

# 令和6年度上期 新潟市景況調査

(令和6年1月～令和6年6月期)

新潟市経済部産業政策・イノベーション推進課

## ＜ 目 次 ＞

I	調査の実施概要	
	1. 調査の目的	2
	2. 調査の項目	2
	3. 調査の設計	2
	4. 集計・分析にあたって	3
	5. 回収結果	3
II	調査結果の概要	
	1. 景況天気図	6
	2. 調査結果の総括	7
	3. 新潟市景況調査結果（BSI）の総括表	7
	4. 業種別 新潟市景況調査結果（BSI）の総括表	8
III	調査結果	
	1. 業況	12
	2. 生産・売上	20
	3. 受注（製造業・建設業のみ）	25
	4. 出荷（製造業のみ）	
	(1) 出荷量	28
	(2) 出荷額	30
	5. 在庫水準	
	(1) 製・商品在庫	33
	(2) 原材料在庫（製造業のみ）	38
	6. 価格	
	(1) 仕入価格	41
	(2) 販売価格	46
	7. 資金繰り	51
	8. 雇用	
	(1) 雇用（正社員，臨時・パート社員等の数）	56
	(2) 所定外労働時間	66
	(3) 1人当たり人件費	71
	9. 設備投資動向	
	(1) 生産設備，営業用設備	76
	(2) 設備投資	84
	10. 経営上の問題	85
	11. 事業所，業界の動向	88
IV	テーマ別調査結果	
	事業継続計画（BCP）策定状況等に関する実態について	94
V	調査票	116

# I 調査の実施概要

### 1. 調査の目的

この調査は、本市内における民営事業所の現状の景気動向を把握し、地域産業の振興施策を検討するうえでの基礎資料を得る目的で実施する。

### 2. 調査の項目

- (1) 事業所の概要
- (2) 事業所の業況
- (3) 生産・売上
- (4) 受注（製造業・建設業のみ）
- (5) 出荷（製造業のみ）
- (6) 在庫水準（原材料在庫は製造業のみ）
- (7) 価格
- (8) 資金繰り
- (9) 雇用
- (10) 設備投資動向
- (11) 経営上の問題
- (12) 事業所・業界の動向
- (13) 事業継続計画（BCP）策定状況等に関する実態について（テーマ別調査）

### 3. 調査の設計

- (1) 調査地域：新潟市全域
- (2) 調査対象：新潟市内の事業所（個人事業主を含む）
- (3) 標本数：2,000事業所
- (4) 抽出方法：総務省「事業所母集団データベース」から業種別・従業者規模別に無作為抽出

[業種別・従業者規模別標本数]

	従業者規模区分			計
	4人以下	5人～19人	20人以上	
	標本数	標本数	標本数	標本数
製造業	111	111	111	333
非製造業	557	555	555	1,667
建設業	111	111	111	333
運輸・通信業	111	111	111	333
卸・小売業	112	111	111	334
飲食・宿泊業	111	111	111	333
サービス業	112	111	111	334
計	668	666	666	2,000

- (5) 調査方法：郵送法（回答方式は、郵送回答又はインターネット回答の選択式）
- (6) 調査期間：令和6年7月2日～7月19日

## 4. 集計・分析にあたって

- (1) 数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入しており、総数と内訳の計は必ずしも一致しない。  
 (2) BSI (Business Survey Index) は、総回答数に対する「良い・増加・過剰・上昇・好転」, 「普通・不変・適正」, 「悪い・減少・不足・低下・悪化」の率(%)を求め、下記計算により算出した。

BSIがマイナスになる場合は「▲」または「-」と表記している。

BSI=「良い・増加・過剰・上昇・好転」割合(%)－「悪い・減少・不足・低下・悪化」割合(%)

## 5. 回収結果

	標本数	有効回収数	従業者規模区分			回収率
			4人以下	5人～19人	20人以上	
総数	2,000	809	259	227	323	40.5%
製造業	333	182	58	55	69	54.7%
非製造業	1,667	627	201	172	254	37.6%
建設業	333	167	45	54	68	50.2%
運輸・通信業	333	108	21	33	54	32.4%
卸・小売業	334	92	29	19	44	27.5%
飲食・宿泊業	333	83	36	25	22	24.9%
サービス業	334	177	70	41	66	53.0%



## Ⅱ 調査結果の概要

注) 文中において、「前期」「今期」「来期」については、特に説明がない限り、以下の時期である。

- 前期 令和5年 7月～令和5年12月期
- 今期 令和6年 1月～令和6年6月期
- 来期 令和6年 7月～令和6年12月期

## 1. 景況天気図

### 【業況判断(全体)】

	R6年1～3月期(実績)	R6年4～6月期(実績)	R6年7～9月期(見込み)	R6年10～12月期(見通し)
全体				
BSI	(▲14.4)	(▲16.6)	(▲20.0)	(▲21.3)

### 【従業者規模別】

	R6年1～3月期(実績)	R6年4～6月期(実績)	R6年7～9月期(見込み)	R6年10～12月期(見通し)
4人以下				
BSI	(▲27.0)	(▲30.2)	(▲32.8)	(▲33.9)
5人～19人				
BSI	(▲4.8)	(▲4.9)	(▲11.9)	(▲15.4)
20人以上				
BSI	(▲11.2)	(▲13.9)	(▲15.5)	(▲15.2)

### 【業種別】

	R6年1～3月期(実績)	R6年4～6月期(実績)	R6年7～9月期(見込み)	R6年10～12月期(見通し)
製造業計				
BSI	(▲18.7)	(▲22.0)	(▲22.5)	(▲29.2)
非製造業計				
BSI	(▲13.2)	(▲15.0)	(▲19.3)	(▲18.9)
建設業				
BSI	(▲8.9)	(▲9.5)	(▲12.0)	(▲13.2)
運輸・通信業				
BSI	(▲21.3)	(▲18.6)	(▲25.0)	(▲21.3)
卸・小売業				
BSI	(▲9.7)	(▲14.1)	(▲15.2)	(▲17.4)
飲食・宿泊業				
BSI	(▲9.6)	(▲21.7)	(▲25.3)	(▲21.7)
サービス業				
BSI	(▲15.8)	(▲15.3)	(▲22.1)	(▲22.6)

### 【凡例】

天気マーク					
BSI水準	(20.1～)	(0.1～20.0)	(▲20.0～0.0)	(▲20.1～▲40.0)	(▲40.1～)
矢印マーク					
BSI前期比	10ポイント以上増加	10ポイント以上減少			

## 2. 調査結果の総括

新潟市内事業所の「業況判断」をみると、令和6年1～3月期は令和5年10～12月期から改善したが、続く令和6年4～6月期は同1～3月期から悪化した。足元の令和6年7～9月期は同4～6月期からさらに悪化する見込みである。先行きの令和6年10～12月期は同7～9月期からわずかに悪化する見通しとなっている。

今期における他の主要項目のBSIをみると、「生産・売上」、「受注」、「出荷量」はいずれも前期から上昇し、「資金繰り」は前期とほぼ同水準で推移した。在庫では「製・商品在庫」は3期連続で過剰超となり、「原材料在庫」は4期連続で過剰超となった。価格では「仕入価格」、「販売価格」ともに上昇した。雇用では「所定外労働時間」は低下したが、「1人当たり人件費」は上昇した。

経営上の問題については、「仕入価格の上昇」の割合が最も高く、以下「労働力不足」、「人件費の増加」、「生産・受注・売上げ不振」と続いている。

業界の動向としては、円安等を背景とした原材料費や光熱費、人件費など様々なコスト上昇を理由とした採算悪化から、一部の業種で業況は依然として厳しいとの声がある一方、コスト上昇分の販売価格への転嫁や新規顧客の開拓による売上増加などから、足元の業況は改善しているとの声が聞かれた。

## 3. 新潟市景況調査結果（BSI）の総括表

1. 業況 P. 12～	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1～3期の業況感を示した業況BSI（「良い」－「悪い」）は▲14.4と、令和5年10～12月期の▲18.2から3.8ポイント改善した。続く令和6年4～6月期は▲16.6と、同1～3月期から2.2ポイント悪化した。</li> <li>足元の令和6年7～9月期は▲20.0となり、同4～6月期からさらに3.4ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲21.3と、同7～9月期から1.3ポイント悪化する見通しとなっている。</li> </ul>
2. 生産・売上 P. 20～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の生産・売上BSI（「増加」－「減少」）は▲3.0と、前期（▲6.1）から3.1ポイント上昇した。来期は▲7.4と、今期から4.4ポイント低下する見込みとなっている。</li> </ul>
3. 受注 （製造業・建設業のみ） P. 25～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の受注BSI（「増加」－「減少」）は▲10.0と、前期（▲16.2）から6.2ポイント上昇した。来期は▲11.4と、今期から1.4ポイント低下する見込みとなっている。</li> </ul>
4. 出荷 （製造業のみ） P. 28～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の出荷量BSI（「増加」－「減少」）は▲7.7と、前期（▲18.8）から11.1ポイント上昇した。来期は▲13.2と、今期から5.5ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の出荷額BSI（「増加」－「減少」）は▲4.4と、前期（▲11.6）から7.2ポイント上昇した。来期は▲9.9と、今期から5.5ポイント低下する見込みとなっている。</li> </ul>
5. 在庫水準 （原材料在庫は製造業のみ） P. 33～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の製・商品在庫BSI（「過剰」－「不足」）は0.4と、前期（1.7）とから1.3ポイント低下したものの、3期連続で過剰超となった。来期は▲0.2と、4期ぶりに不足超に転じる見込みとなっている。</li> <li>今期の原材料在庫BSI（「過剰」－「不足」）は2.2と、前期（3.3）から1.1ポイント低下したものの、4期連続で過剰超となった。来期は0.0と、今期から2.2ポイント低下し、適正水準になる見込みとなっている。</li> </ul>
6. 価格 P. 41～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の仕入価格BSI（「上昇」－「低下」）は61.1と、前期（56.2）から4.9ポイント上昇した。来期は58.4と、今期から2.7ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の販売価格BSI（「上昇」－「低下」）は30.9と、前期（26.7）から4.2ポイント上昇した。来期は27.4と、今期から3.5ポイント低下する見込みとなっている。</li> </ul>
7. 資金繰り P. 51～	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の資金繰りBSI（「好転」－「悪化」）は▲13.3と、前期（▲13.9）からほぼ同水準で推移した。来期は▲14.5と、今期から1.2ポイント低下する見込みとなっている。</li> </ul>

<p>8. 雇用 P. 56～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度の雇用BSI（正社員の数）（「増加」－「減少」）は1.6と、令和5年度（▲4.4）から6.0ポイント上昇し、プラスに転じる見込みとなっている。令和7年度は3.2と、令和6年度からさらに1.6ポイント上昇し、2期連続でプラスを維持する見通しとなっている。</li> <li>令和6年度の臨時・パート社員等の雇用BSI（「増加」－「減少」）は▲1.1と、令和5年度（▲1.0）からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。令和7年度は▲1.3と、令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しとなっている。</li> <li>今期の所定外労働時間BSI（「増加」－「減少」）は▲7.8と、前期（▲5.0）から2.8ポイント低下した。来期は▲6.9と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>今期の1人当たり人件費BSI（「増加」－「減少」）は42.6と、前期（38.0）から4.6ポイント上昇した。来期は41.9と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> </ul>
<p>9. 設備投資動向 P. 76～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今期の生産設備BSI（「過剰」－「不足」）は▲5.5と、前期（▲3.8）から1.7ポイント低下した。来期は▲7.7と、今期からさらに2.2ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の営業用設備BSI（「過剰」－「不足」）は▲4.9と、前期（▲2.7）から2.2ポイント低下した。来期は▲5.4と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>令和6年度における設備投資の実施事業所割合（実績見込み）は24.7%と、令和5年度の実績（24.9%）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。令和7年度（計画）は16.2%と、令和6年度から8.5ポイント低下する見通しとなっている。</li> <li>令和6年度の設備投資の目的（複数回答）としては、「既存機械・設備の入れ替え」が61.7%と最も高く、次いで「生産能力増大の為の機械・設備導入」（21.7%）、「店舗・工場等の新設、増改築」（18.3%）、「省力化・合理化」（17.8%）などとなっている。</li> </ul>
<p>10. 経営上の問題 P. 85～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営上の問題（複数回答）についてみると、全体では「仕入価格の上昇」（58.5%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（43.1%）、「人件費の増加」（39.8%）、「生産・受注・売上げ不振」（28.4%）と続いている。</li> </ul>

<p>4. 業種別 新潟市景況調査結果（BSI）の総括表</p>	
<p>製造業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲18.7と、令和5年10～12月期（▲28.7）から10.0ポイント改善したものの、続く令和6年4～6月期は▲22.0と、同1～3月期から3.3ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲22.5と、同4～6月期からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲29.2と、同7～9月期から6.7ポイント悪化する見通しとなっている。</li> <li>今期の生産・売上BSIは▲6.0と、前期（▲12.7）から6.7ポイント上昇した。来期は▲15.4と、今期から9.4ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の受注BSIは▲13.2と、前期（▲17.7）から4.5ポイント上昇した。来期は▲13.7と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>今期の製・商品在庫BSIは1.6と、前期（6.7）から5.1ポイント低下した。来期は0.5と、今期からさらに1.1ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の仕入価格BSIは65.4と、前期（60.2）から5.2ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは32.4と、前期（31.5）からほぼ同水準で推移した。</li> <li>今期の資金繰りBSIは▲13.8と、前期（▲19.4）から5.6ポイント改善した。来期は▲12.1と、今期からさらに1.7ポイント改善する見込みとなっている。</li> <li>令和6年度における設備投資の実施事業所割合は27.8%と、前年度（31.8%）から4.0ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（70.3%）の割合が最も高く、以下「生産・受注・売上げ不振」（46.2%）、「人件費の増加」（40.7%）と続いている。</li> </ul>

<p>非製造業 計</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲13.2と、令和5年10～12月期（▲15.3）から2.1ポイント改善したものの、続く令和6年4～6月期は▲15.0と、同1～3月期から1.8ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲19.3と、同4～6月期から4.3ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲18.9と、同7～9月期からほぼ同水準で推移する見通しとなっている。</li> <li>今期の生産・売上BSIは▲2.0と、前期（▲4.4）から2.4ポイント上昇した。来期は▲5.1と、今期から3.1ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の仕入価格BSIは59.8と、前期（55.2）から4.6ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは30.5と、前期（25.4）から5.1ポイント上昇した。</li> <li>今期の資金繰りBSIは▲13.3と、前期（▲12.4）からほぼ同水準で推移した。来期は▲15.1と、今期から1.8ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>令和6年度における設備投資の実施事業所割合は23.8%と、前年度（22.8%）からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（55.0%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（44.7%）、「人件費の増加」（39.6%）と続いている。</li> </ul>
<p>建設業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲8.9と、令和5年10～12月期（▲15.9）から7.0ポイント改善し、続く令和6年4～6月期は▲9.5と、同1～3月期からほぼ同水準で推移した。足元の令和6年7～9月期は▲12.0と、同4～6月期から2.5ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲13.2と、同7～9月期からさらに1.2ポイント悪化する見通しとなっている。</li> <li>今期の生産・売上BSIは▲2.4と、前期（▲17.6）から15.2ポイント上昇した。来期は▲3.6と、今期から1.2ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の受注BSIは▲6.5と、前期（▲14.7）から8.2ポイント上昇した。来期は▲9.0と、今期から2.5ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>今期の仕入価格BSIは69.5と、前期（64.1）から5.4ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは26.3と、前期（18.2）から8.1ポイント上昇した。</li> <li>今期の資金繰りBSIは▲14.4と、前期（▲14.1）からほぼ同水準で推移した。来期は▲16.2と、今期から1.8ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>令和6年度における設備投資の実施事業所割合は22.7%と、前年度（24.2%）から1.5ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（65.9%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（59.9%）、「人件費の増加」（41.3%）と続いている。</li> </ul>
<p>運輸・通信業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲21.3と、令和5年10～12月期（▲7.9）から13.4ポイント悪化したものの、続く令和6年4～6月期は▲18.6と、同1～3月期から2.7ポイント改善した。足元の令和6年7～9月期は▲25.0と、同4～6月期から6.4ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲21.3と、同7～9月期から3.7ポイント改善する見通しとなっている。</li> <li>今期の生産・売上BSIは0.0と、前期（7.0）から7.0ポイント低下した。来期は▲1.9と、今期から1.9ポイント低下し、3期ぶりにマイナスに転じる見込みとなっている。</li> <li>今期の仕入価格BSIは50.0と、前期（36.0）から14.0ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは30.5と、前期（21.0）から9.5ポイント上昇した。</li> <li>今期の資金繰りBSIは▲10.2と、前期（▲7.1）から3.1ポイント悪化した。来期は▲12.0と、今期からさらに1.8ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>令和6年度における設備投資の実施事業所割合は23.7%と、前年度（22.8%）からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（42.6%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（41.7%）、「人件費の増加」（38.0%）と続いている。</li> </ul>

非 製 造 業	卸・小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲9.7と、令和5年10～12月期（▲15.9）から6.2ポイント改善したものの、続く令和6年4～6月期は▲14.1と、同1～3月期から4.4ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲15.2と、同4～6月期から1.1ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲17.4と、同7～9月期からさらに2.2ポイント悪化する見通しとなっている。</li> <li>・ 今期の生産・売上BSIは▲5.5と、前期（▲3.5）から2.0ポイント低下した。来期は▲6.5と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>・ 今期の仕入価格BSIは64.2と、前期（57.5）から6.7ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは48.9と、前期（40.8）から8.1ポイント上昇した。</li> <li>・ 今期の資金繰りBSIは▲10.9と、前期（▲13.2）から2.3ポイント改善した。来期は▲13.0と、今期から2.1ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>・ 令和6年度における設備投資の実施事業所割合は25.6%と、前年度（24.4%）から1.2ポイント上昇する見込みとなっている。</li> <li>・ 経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（58.7%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（41.3%）、「人件費の増加」（40.2%）と続いている。</li> </ul>
	飲食・宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲9.6と、令和5年10～12月期（▲18.7）から9.1ポイント改善したものの、続く令和6年4～6月期は▲21.7と、同1～3月期から12.1ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲25.3と、同4～6月期からさらに3.6ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲21.7と、同7～9月期から3.6ポイント改善する見通しとなっている。</li> <li>・ 今期の生産・売上BSIは8.4と、前期（15.4）から7.0ポイント低下した。来期は▲2.4と、今期から10.8ポイント低下し4期ぶりにマイナスに転じる見込みとなっている。</li> <li>・ 今期の仕入価格BSIは80.7と、前期（78.0）から2.7ポイント上昇した。今期の販売価格BSIは42.2と、前期（37.4）から4.8ポイント上昇した。</li> <li>・ 今期の資金繰りBSIは▲25.3と、前期（▲22.0）から3.3ポイント悪化した。来期は▲26.5と、今期からさらに1.2ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>・ 令和6年度における設備投資の実施事業所割合は25.3%と、前年度（17.1%）から8.2ポイント上昇する見込みとなっている。</li> <li>・ 経営上の問題（複数回答）では、「仕入価格の上昇」（81.9%）の割合が特に高く、以下「人件費の増加」（44.6%）、「労働力不足」（30.1%）と続いている。</li> </ul>
	サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲15.8と、令和5年10～12月期（▲17.3）から1.5ポイント改善し、続く令和6年4～6月期は▲15.3と、同1～3月期からほぼ同水準で推移した。足元の令和6年7～9月期は▲22.1と、同4～6月期から6.8ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲22.6と、同7～9月期からほぼ同水準で推移する見通しとなっている。</li> <li>・ 今期の生産・売上BSIは▲6.2と、前期（▲9.5）から3.3ポイント上昇した。来期は▲9.0と、今期から2.8ポイント低下する見込みとなっている。</li> <li>・ 今期の仕入価格BSIは44.7と、前期（45.8）から1.1ポイント低下した。今期の販売価格BSIは19.2と、前期（19.0）からほぼ同水準で推移した。</li> <li>・ 今期の資金繰りBSIは▲9.6と、前期（▲8.9）からほぼ同水準で推移した。来期は▲11.9と、今期から2.3ポイント悪化する見込みとなっている。</li> <li>・ 令和6年度における設備投資の実施事業所割合は23.2%と、前年度（23.3%）からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。</li> <li>・ 経営上の問題（複数回答）では、「労働力不足」（40.7%）の割合が最も高く、以下「仕入価格の上昇」（37.9%）、「人件費の増加」（36.2%）と続いている。</li> </ul>

## Ⅲ 調 査 結 果

# 1. 業況

## ポイント

令和6年1～3期の業況感を示した業況BSI（「良い」－「悪い」）は▲14.4と、令和5年10～12月期の▲18.2から3.8ポイント改善した。続く令和6年4～6月期は▲16.6と、同1～3月期から2.2ポイント悪化した。

足元の令和6年7～9月期は▲20.0となり、同4～6月期からさらに3.4ポイント悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲21.3と、同7～9月期から1.3ポイント悪化する見通しとなっている。

図1-1 業況判断BSI（全体）

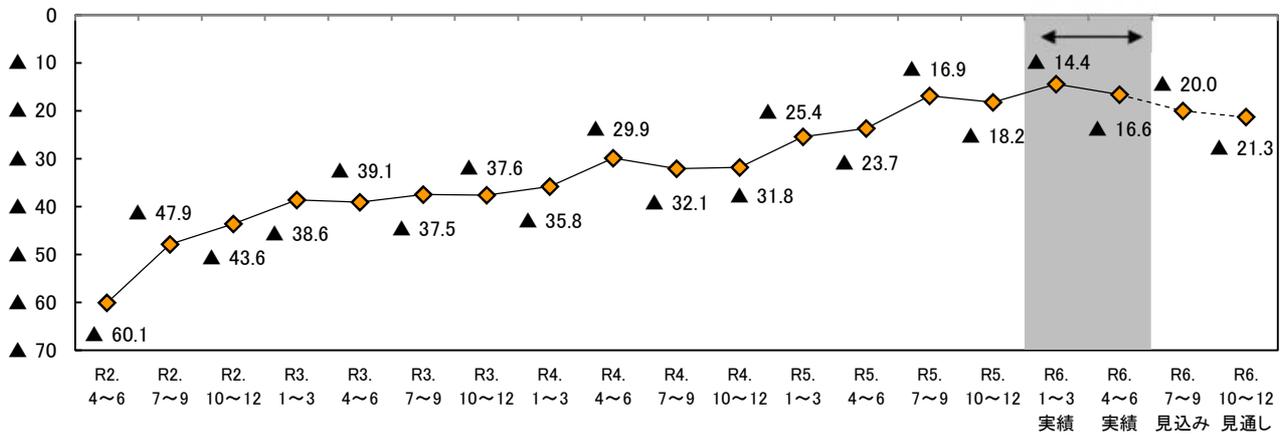
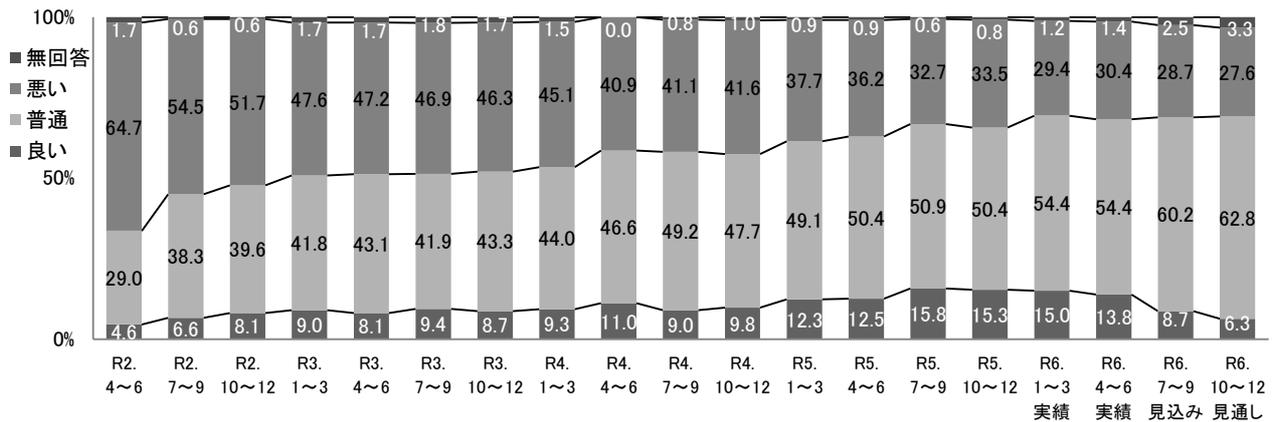


図1-2 業況判断の回答割合



○ 従業者規模別にみると、令和6年1～3月期における業況判断BSIは20人以上の規模では令和5年10～12月期から悪化した。4人以下と5人～19人の規模では改善した。続く令和6年4～6月期は5人～19人の規模ではBSIは同1～3月期からほぼ同水準で推移したが、4人以下と20人以上の規模では悪化した。足元の令和6年7～9月期はすべての規模でBSIは悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は20人以上の規模ではBSIは同7～9月期とほぼ同水準で推移する見通しにあるが、4人以下と5人～19人の規模では悪化する見通しとなっている。（図1-3、表1-1）

○ 業種別にみると、製造業の令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲18.7と、令和5年10～12月期（▲28.7）から10.0ポイント改善したが、続く令和6年4～6月期は▲22.0と、同1～3月期から3.3ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲22.5と、同4～6月期からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲29.2と、同7～9月期から6.7ポイント悪化する見通しとなっている。

非製造業の令和6年1～3月期の業況判断BSIは▲13.2と、令和5年10～12月期（▲15.3）から2.1ポイント改善したが、続く令和6年4～6月期は▲15.0と、同1～3月期から1.8ポイント悪化した。足元の令和6年7～9月期は▲19.3と、同4～6月期から4.3ポイント悪化する見込みとなっている。個別の業種についてみると、すべての業種でBSIは令和6年4～6月期から悪化する見込みとなっている。先行きについてみると、令和6年10～12月期は▲18.9と、同7～9月期からほぼ同水準で推移する見通しとなっている。個別業種についてみると、建設業、卸・小売業のBSIは悪化する見通しにあるが、運輸・通信業、飲食・宿泊業は改善する見込みとなっている。なお、サービス業のBSIは同7～9月期からほぼ同水準で推移する見通しとなっている。（図1-4～図1-9、表1-1）

図1-3 業況判断BSI（従業員規模別）

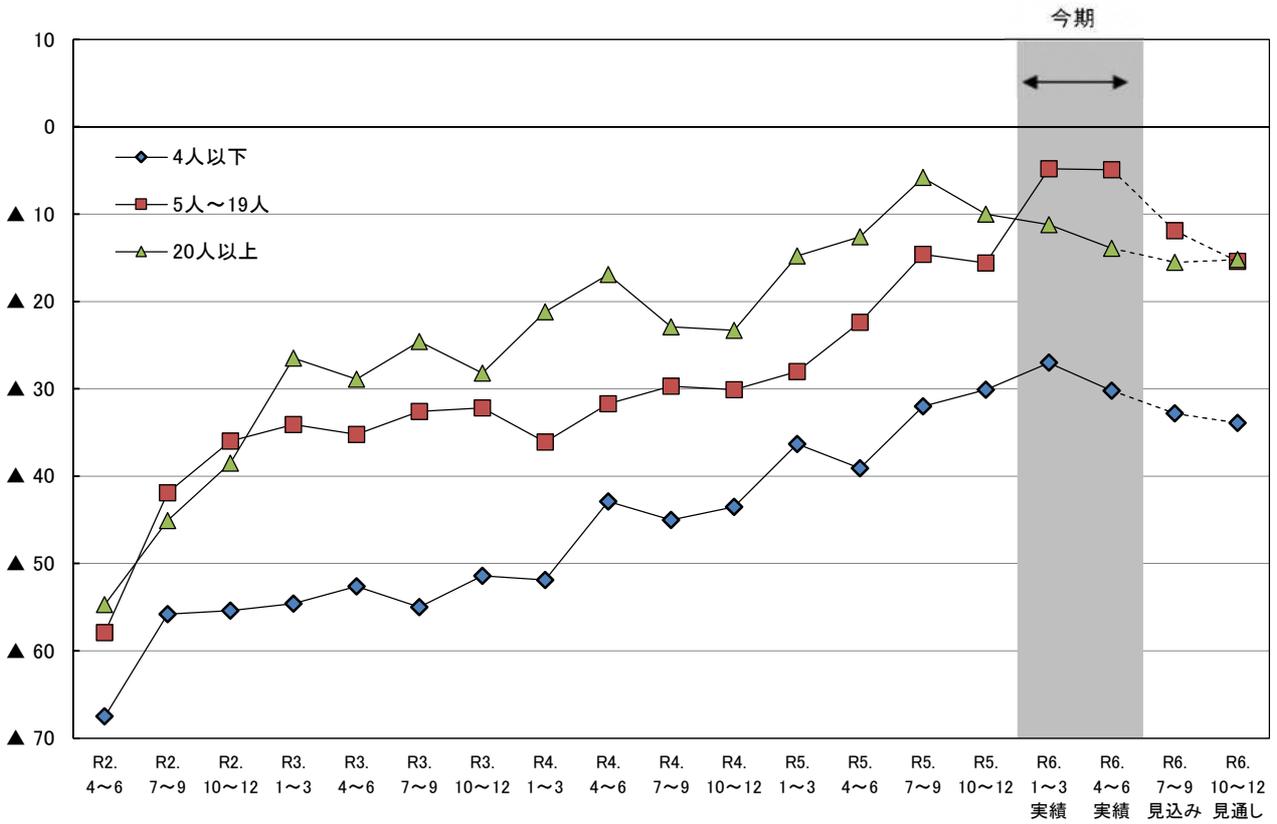
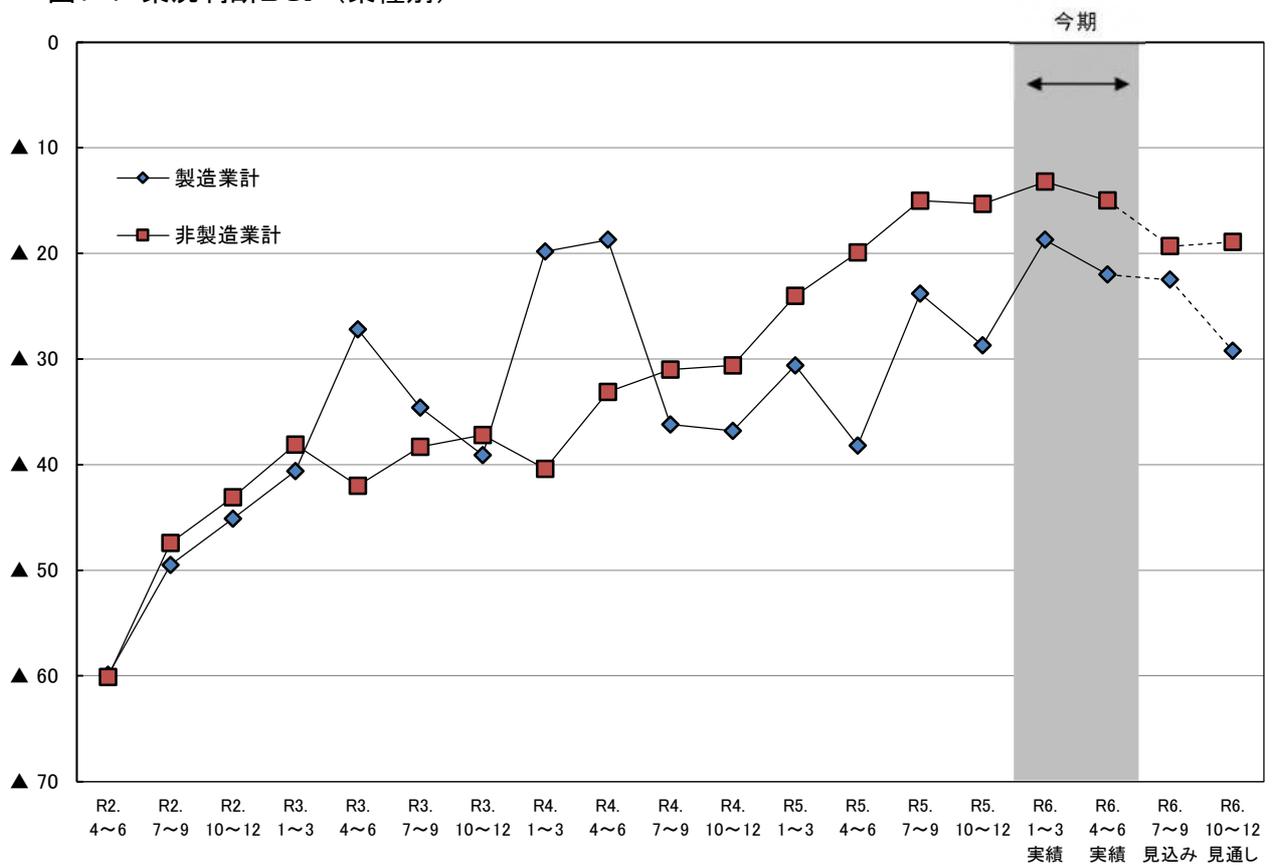


図1-4 業況判断BSI（業種別）



非製造業の業況判断BSI

図1-5 建設業

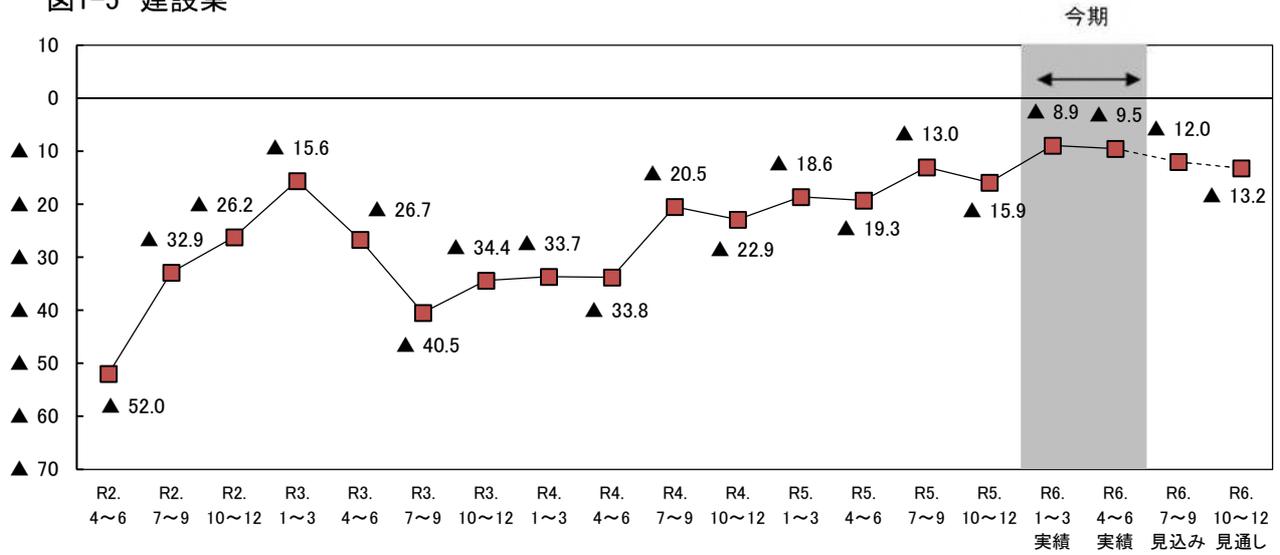


図1-6 運輸・通信業

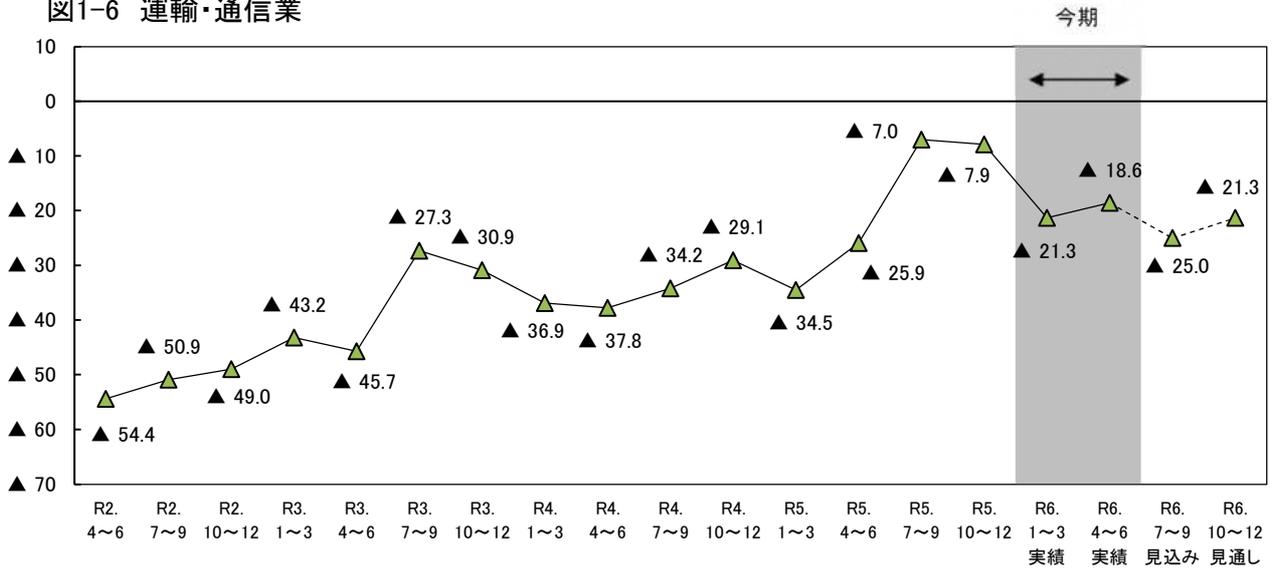


図1-7 卸・小売業

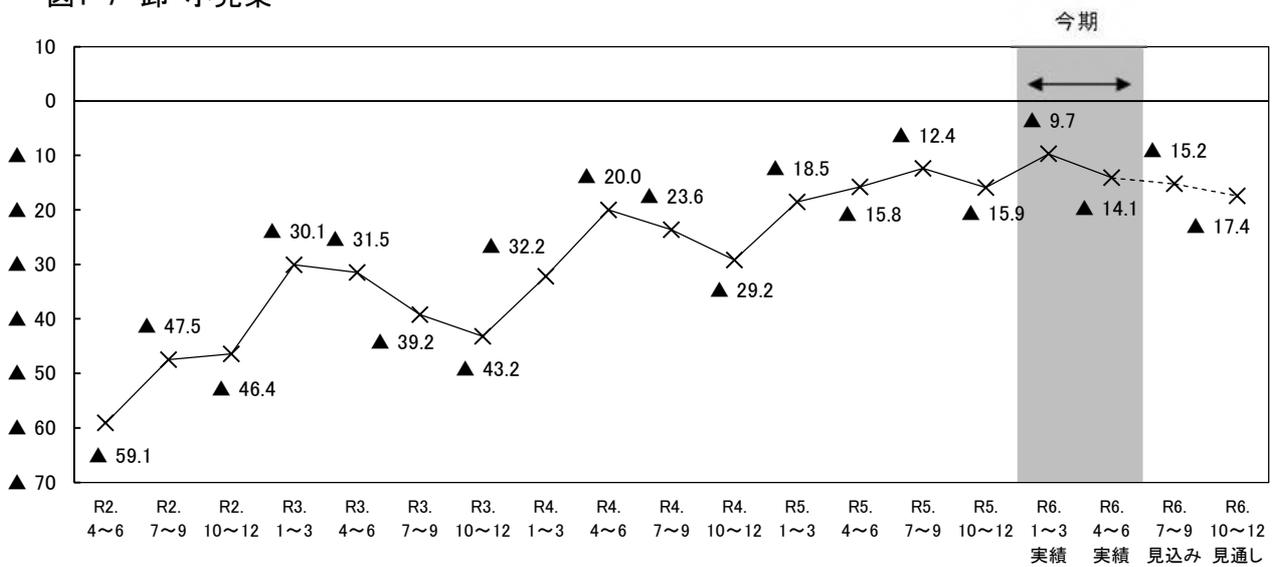


図1-8 飲食・宿泊業

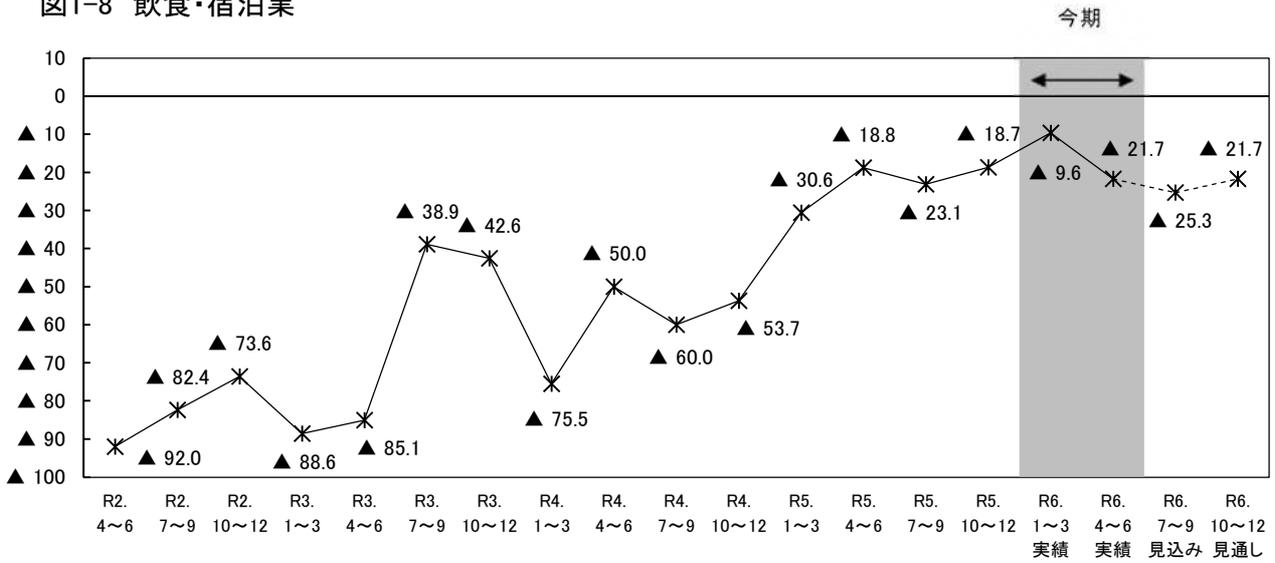


図1-9 サービス業

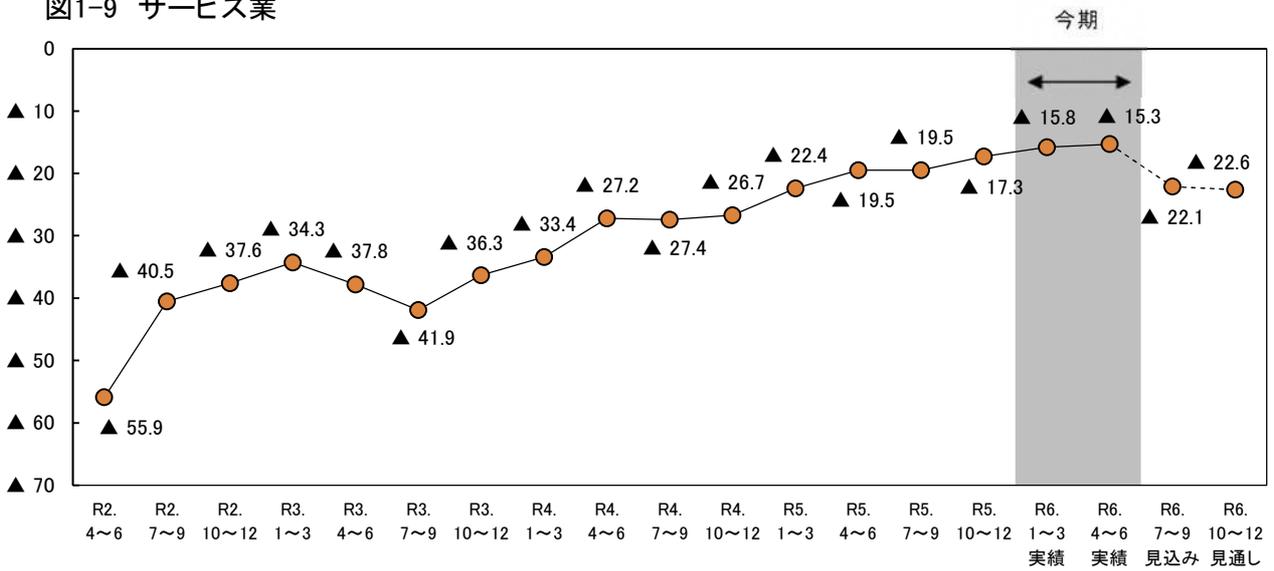


表1-1 業況判断BSIの従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	R2. 4～6	R2. 7～9	R2. 10～12	R3. 1～3	R3. 4～6	R3. 7～9	R3. 10～12	R4. 1～3	R4. 4～6	R4. 7～9	R4. 10～12	R5. 1～3	R5. 4～6	R5. 7～9	R5. 10～12	R6. 1～3 実績	R6. 4～6 実績	R6. 7～9 見込み	R6. 10～12 見通し
全体	▲ 60.1	▲ 47.9	▲ 43.6	▲ 38.6	▲ 39.1	▲ 37.5	▲ 37.6	▲ 35.8	▲ 29.9	▲ 32.1	▲ 31.8	▲ 25.4	▲ 23.7	▲ 16.9	▲ 18.2	▲ 14.4	▲ 16.6	▲ 20.0	▲ 21.3
<b>【従業者規模別】</b>																			
4人以下	▲ 67.5	▲ 55.8	▲ 55.4	▲ 54.6	▲ 52.6	▲ 55.0	▲ 51.4	▲ 51.9	▲ 42.9	▲ 45.0	▲ 43.5	▲ 36.3	▲ 39.1	▲ 32.0	▲ 30.1	▲ 27.0	▲ 30.2	▲ 32.8	▲ 33.9
良い	1.8	5.0	3.2	3.3	4.2	3.8	4.5	3.1	4.5	4.6	5.0	9.3	7.7	10.8	11.2	8.5	6.9	5.8	3.9
普通	26.4	33.1	36.7	35.2	35.7	33.5	36.1	38.8	45.0	44.6	45.0	44.4	44.8	45.4	45.7	53.7	53.7	50.6	51.7
悪い	69.3	60.8	58.6	57.9	56.8	58.8	55.9	55.0	47.4	49.6	48.5	45.6	46.8	42.8	41.3	35.5	37.1	38.6	37.8
無回答	2.5	1.1	1.4	3.6	3.3	3.8	3.5	3.1	0.0	1.2	1.5	0.8	0.8	1.1	1.9	2.3	2.3	5.0	6.6
5人～19人	▲ 57.9	▲ 41.9	▲ 36.0	▲ 34.1	▲ 35.2	▲ 32.6	▲ 32.2	▲ 36.1	▲ 31.7	▲ 29.7	▲ 30.1	▲ 28.0	▲ 22.4	▲ 14.6	▲ 15.6	▲ 4.8	▲ 4.9	▲ 11.9	▲ 15.4
良い	4.3	8.7	12.1	10.6	8.8	9.8	9.0	9.1	9.6	8.2	10.5	12.0	12.0	15.3	15.7	20.3	19.8	11.0	7.9
普通	31.7	40.7	39.8	44.0	46.5	46.9	49.0	45.2	48.7	53.4	48.4	46.8	52.8	54.5	52.6	54.2	55.1	64.8	66.5
悪い	62.2	50.6	48.1	44.7	44.0	42.4	41.2	45.2	41.3	37.9	40.6	40.0	34.4	29.9	31.3	25.1	24.7	22.9	23.3
無回答	1.8	0.0	0.0	0.7	0.7	0.8	0.8	0.4	0.0	0.5	0.5	1.2	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4	1.3	2.2
20人以上	▲ 54.7	▲ 45.1	▲ 38.5	▲ 26.5	▲ 28.9	▲ 24.6	▲ 28.2	▲ 21.2	▲ 16.9	▲ 22.9	▲ 23.3	▲ 14.8	▲ 12.6	▲ 5.8	▲ 10.0	▲ 11.2	▲ 13.9	▲ 15.5	▲ 15.2
良い	7.5	6.5	9.5	13.3	11.4	14.4	12.6	15.0	17.8	13.2	13.2	14.9	16.8	20.6	18.6	16.4	15.2	9.3	7.1
普通	29.4	41.2	42.2	46.4	47.5	46.0	46.0	47.9	46.6	50.0	49.4	54.7	52.8	52.7	52.4	55.1	54.5	64.7	69.0
悪い	62.2	51.6	48.0	39.8	40.3	39.0	40.8	36.2	34.7	36.1	36.5	29.7	29.4	26.4	28.6	27.6	29.1	24.8	22.3
無回答	0.9	0.7	0.3	0.5	0.8	0.6	0.6	0.9	0.0	0.6	1.0	0.6	0.9	0.3	0.3	0.9	1.2	1.2	1.5
<b>【業種別】</b>																			
製造業計	▲ 59.9	▲ 49.5	▲ 45.1	▲ 40.6	▲ 27.2	▲ 34.6	▲ 39.1	▲ 19.8	▲ 18.7	▲ 36.2	▲ 36.8	▲ 30.6	▲ 38.2	▲ 23.8	▲ 28.7	▲ 18.7	▲ 22.0	▲ 22.5	▲ 29.2
良い	5.7	7.6	8.7	10.9	13.9	10.1	9.5	15.6	17.2	10.3	9.0	11.2	11.2	17.1	14.4	17.6	15.9	13.2	7.1
普通	27.3	34.8	37.0	36.6	44.1	43.0	39.7	47.4	45.3	43.2	43.9	45.3	37.6	42.0	42.0	45.1	45.1	48.9	52.7
悪い	65.6	57.1	53.8	51.5	41.1	44.7	48.6	35.4	35.9	46.5	45.8	41.8	49.4	40.9	43.1	36.3	37.9	35.7	36.3
無回答	1.3	0.5	0.5	1.0	1.0	2.2	2.2	1.6	0.0	0.0	1.3	1.8	1.8	0.0	0.6	1.1	1.1	2.2	3.8
非製造業計	▲ 60.1	▲ 47.4	▲ 43.1	▲ 38.1	▲ 42.0	▲ 38.3	▲ 37.2	▲ 40.4	▲ 33.1	▲ 31.0	▲ 30.6	▲ 24.0	▲ 19.9	▲ 15.0	▲ 15.3	▲ 13.2	▲ 15.0	▲ 19.3	▲ 18.9
良い	4.3	6.3	7.9	8.5	6.7	9.2	8.5	7.5	9.2	8.7	9.9	12.6	12.9	15.4	15.6	14.2	13.2	7.3	6.1
普通	29.6	39.3	40.4	43.0	42.8	41.6	44.3	43.1	47.0	50.6	48.6	50.2	53.7	53.4	52.6	57.1	57.1	63.5	65.7
悪い	64.4	53.7	51.0	46.6	48.7	47.5	45.7	47.9	42.3	39.7	40.5	36.6	32.8	30.4	30.9	27.4	28.2	26.6	25.0
無回答	1.8	0.6	0.6	1.8	1.8	1.7	1.6	1.5	0.0	0.9	0.9	0.6	0.6	0.7	0.9	1.3	1.4	2.6	3.2
建設業	▲ 52.0	▲ 32.9	▲ 26.2	▲ 15.6	▲ 26.7	▲ 40.5	▲ 34.4	▲ 33.7	▲ 33.8	▲ 20.5	▲ 22.9	▲ 18.6	▲ 19.3	▲ 13.0	▲ 15.9	▲ 8.9	▲ 9.5	▲ 12.0	▲ 13.2
良い	3.1	5.5	10.4	12.6	6.8	8.7	10.4	7.0	8.1	9.6	10.8	12.7	11.4	13.5	12.9	16.8	16.2	12.0	9.0
普通	39.8	54.9	51.8	57.8	58.3	40.4	43.2	51.7	49.4	59.6	54.8	56.0	57.8	59.4	57.6	57.5	58.1	62.9	67.1
悪い	55.1	38.4	36.6	28.2	33.5	49.2	44.8	40.7	41.9	30.1	33.7	31.3	30.7	26.5	28.8	25.7	25.7	24.0	22.2
無回答	2.0	1.2	1.2	1.5	1.5	1.6	1.6	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	1.2	1.8
運輸・通信業	▲ 54.4	▲ 50.9	▲ 49.0	▲ 43.2	▲ 45.7	▲ 27.3	▲ 30.9	▲ 36.9	▲ 37.8	▲ 34.2	▲ 29.1	▲ 34.5	▲ 25.9	▲ 7.0	▲ 7.9	▲ 21.3	▲ 18.6	▲ 25.0	▲ 21.3
良い	8.0	6.6	8.5	6.5	4.6	12.7	10.9	7.6	7.6	6.0	8.5	8.6	11.2	21.9	21.9	10.2	12.0	2.8	4.6
普通	27.2	35.8	34.0	42.5	44.4	45.5	46.4	45.4	44.5	53.8	53.8	47.4	50.9	49.1	48.2	58.3	56.5	68.5	68.5
悪い	62.4	57.5	57.5	49.7	50.3	40.0	41.8	44.5	45.4	40.2	37.6	43.1	37.1	28.9	29.8	31.5	30.6	27.8	25.9
無回答	2.4	0.0	0.0	1.3	0.7	1.8	0.9	2.5	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9
卸・小売業	▲ 59.1	▲ 47.5	▲ 46.4	▲ 30.1	▲ 31.5	▲ 39.2	▲ 43.2	▲ 32.2	▲ 20.0	▲ 23.6	▲ 29.2	▲ 18.5	▲ 15.8	▲ 12.4	▲ 15.9	▲ 9.7	▲ 14.1	▲ 15.2	▲ 17.4
良い	7.0	14.4	10.3	13.7	13.7	8.0	5.6	13.0	16.5	17.0	14.2	14.8	15.7	19.5	16.8	19.6	16.3	9.8	7.6
普通	26.1	23.7	33.0	41.8	40.4	43.2	44.8	40.9	45.2	40.6	40.6	50.0	50.9	47.8	49.6	50.0	52.2	60.9	63.0
悪い	66.1	61.9	56.7	43.8	45.2	47.2	48.8	45.2	36.5	40.6	43.4	33.3	31.5	31.9	32.7	29.3	30.4	25.0	25.0
無回答	0.9	0.0	0.0	0.7	0.7	1.6	0.8	0.9	0.0	1.9	1.9	1.9	1.9	0.9	0.9	1.1	1.1	4.3	4.3
飲食・宿泊業	▲ 92.0	▲ 82.4	▲ 73.6	▲ 88.6	▲ 85.1	▲ 38.9	▲ 42.6	▲ 75.5	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 53.7	▲ 30.6	▲ 18.8	▲ 23.1	▲ 18.7	▲ 9.6	▲ 21.7	▲ 25.3	▲ 21.7
良い	0.0	2.2	4.4	0.0	0.0	10.2	6.5	3.9	8.8	6.3	11.6	20.0	22.4	19.8	20.9	16.9	10.8	7.2	7.2
普通	6.0	13.2	17.6	7.9	10.5	39.8	42.6	14.7	31.4	25.3	21.1	29.4	36.5	36.3	38.5	53.0	53.0	55.4	57.8
悪い	92.0	84.6	78.0	88.6	85.1	49.1	49.1	79.4	58.8	66.3	65.3	50.6	41.2	42.9	39.6	26.5	32.5	32.5	28.9
無回答	2.0	0.0	0.0	3.5	4.4	0.9	1.9	2.0	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	1.1	1.1	3.6	3.6	4.8	6.0
サービス業	▲ 55.9	▲ 40.5	▲ 37.6	▲ 34.3	▲ 37.8	▲ 41.9	▲ 36.3	▲ 33.4	▲ 27.2	▲ 27.4	▲ 26.7	▲ 22.4	▲ 19.5	▲ 19.5	▲ 17.3	▲ 15.8	▲ 15.3	▲ 22.1	▲ 22.6
良い	3.7	4.6	5.8	7.0	7.0	7.8	8.4	6.1	6.1	5.3	6.0	10.1	8.9	8.4	10.6	10.2	10.7	4.5	2.8
普通	35.1	49.1	49.7	49.3	45.8	40.2	44.7	52.4	58.5	61.3	60.7	56.8	62.1	62.6	59.8	61.6	61.0	66.1	67.8
悪い	59.6	45.1	43.4	41.3	44.8	49.7	44.7	39.5	33.3	32.7	32.7	32.5	28.4	27.9	27.9	26.0	26.0	26.6	25.4
無回答	1.6	1.2	1.2	2.5	2.5	2.2	2.2	2.0	0.0	0.7	0.7	0.6	0.6	1.1	1.7	2.3	2.3	2.8	4.0

○ 令和6年1～3月期（実績）の業況が「良い」と回答した事業所について、「良い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（79.3%）の割合が最も高く、以下「販売価格の動向」（15.7%）、「資金繰り・資金調達の動向」（5.0%）の順となっている。一方、令和6年1～3月期（実績）の業況が「悪い」と回答した事業所について、「悪い」と判断した理由をみると、「国内需要（売上）の動向」（53.8%）の割合が最も高く、以下「仕入れ価格の動向」（42.4%）、「仕入れ以外のコストの動向」（21.8%）の順となっている。（図1-10、表1-2）

○ 令和6年4～6月期（実績）の業況が「良い」と回答した事業所について、「良い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（76.8%）の割合が最も高く、以下「販売価格の動向」（18.8%）、「海外需要（売上）の動向」（7.1%）の順となっている。一方、令和6年4～6月期（実績）の業況が「悪い」と回答した事業所について、「悪い」と判断した理由をみると、「国内需要（売上）の動向」（57.7%）の割合が最も高く、以下「仕入れ価格の動向」（43.9%）、「仕入れ以外のコストの動向」（22.4%）の順となっている。（図1-11、表1-2）

図1-10 業況判断理由(令和6年1～3月期実績):複数回答

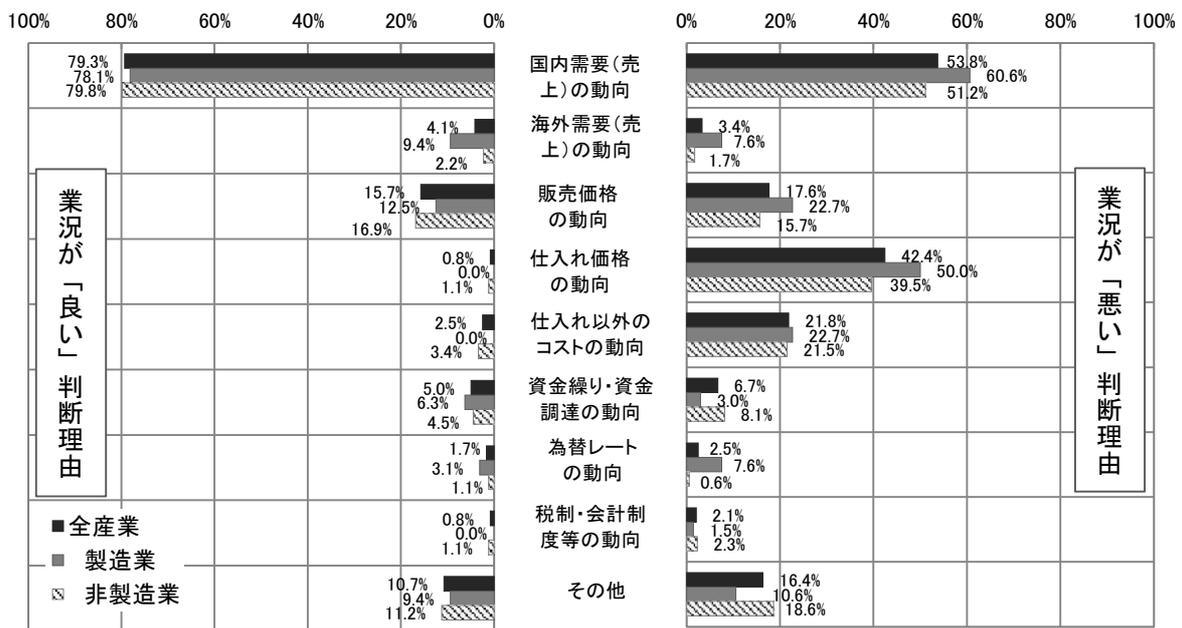
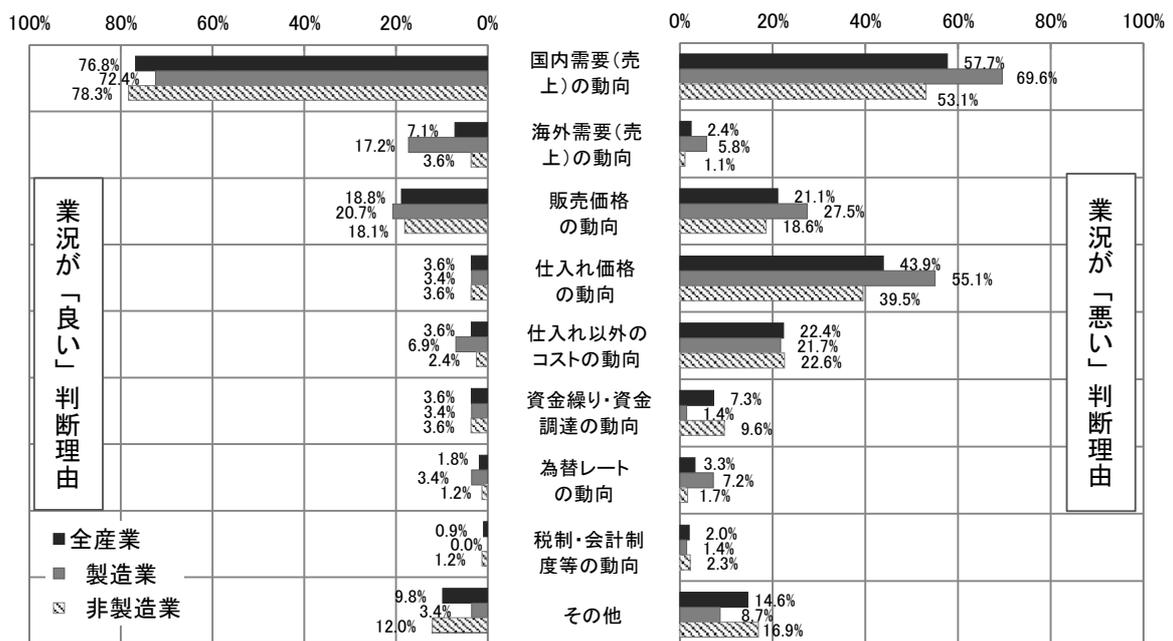


図1-11 業況判断理由(令和6年4～6月期実績):複数回答



○ 令和6年7～9月期（見込み）の業況が「良い」と回答した事業所について、「良い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（75.7%）の割合が最も高く、以下「海外需要（売上）の動向」と「販売価格の動向」（ともに14.3%）、「資金繰り・資金調達の動向」（5.7%）となっている。一方、令和6年7～9月期（見込み）が「悪い」と回答した事業所について、「悪い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（58.2%）の割合が最も高く、以下「仕入れ価格の動向」（41.8%）、「仕入れ以外のコストの動向」（25.9%）の順となっている。（図1-12、表1-2）

○ 令和6年10～12月期（見通し）の業況が「良い」と回答した事業所について、「良い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（80.4%）の割合が最も高く、以下「海外需要（売上）の動向」（15.7%）、「販売価格の動向」（13.7%）の順となっている。一方、令和6年10～12月期（見通し）が「悪い」と回答した事業所について、「悪い」と判断した理由をみると「国内需要（売上）の動向」（54.7%）の割合が最も高く、以下「仕入れ価格の動向」（42.2%）、「仕入れ以外のコストの動向」（26.0%）の順となっている。（図1-13、表1-2）

図1-12 業況判断理由(令和6年7～9月期見込み):複数回答

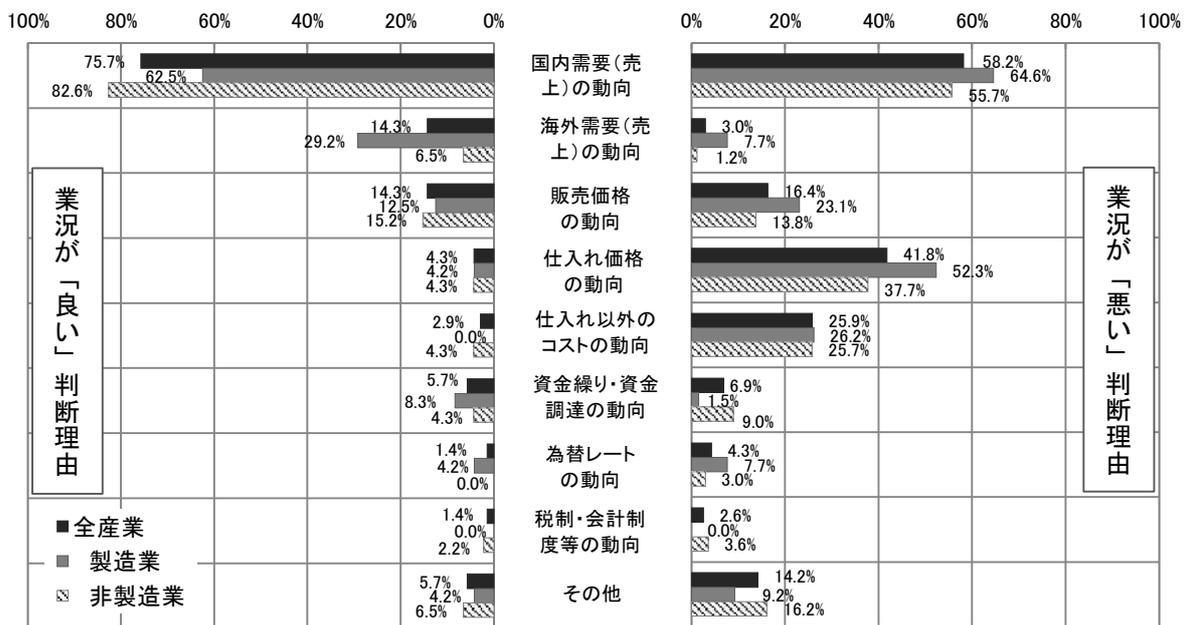


図1-13 業況判断理由(令和6年10～12月期見通し):複数回答

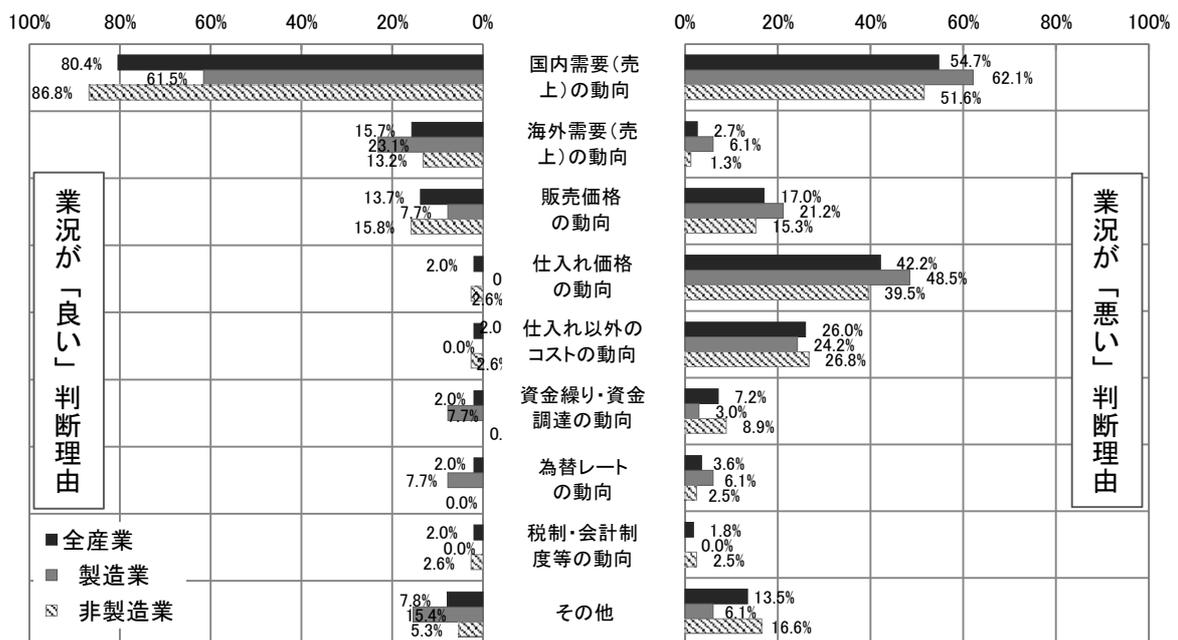


表1-2 業況判断理由の業種別構成比

○業況が【良い】判断理由

	業況が「良い」と判断した理由(令和6年1~3月実績)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	121	79.3%	4.1%	15.7%	0.8%	2.5%	5.0%	1.7%	0.8%	10.7%
製造業	32	78.1%	9.4%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	3.1%	0.0%	9.4%
非製造業	89	79.8%	2.2%	16.9%	1.1%	3.4%	4.5%	1.1%	1.1%	11.2%
建設業	28	75.0%	0.0%	3.6%	0.0%	7.1%	10.7%	0.0%	0.0%	10.7%
運輸・通信業	11	81.8%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
卸・小売業	18	77.8%	11.1%	44.4%	5.6%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%
飲食・宿泊業	14	85.7%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%
サービス業	18	83.3%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	22.2%

	業況が「良い」と判断した理由(令和6年4~6月実績)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	112	76.8%	7.1%	18.8%	3.6%	3.6%	3.6%	1.8%	0.9%	9.8%
製造業	29	72.4%	17.2%	20.7%	3.4%	6.9%	3.4%	3.4%	0.0%	3.4%
非製造業	83	78.3%	3.6%	18.1%	3.6%	2.4%	3.6%	1.2%	1.2%	12.0%
建設業	27	81.5%	0.0%	7.4%	0.0%	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%
運輸・通信業	13	69.2%	7.7%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
卸・小売業	15	86.7%	13.3%	33.3%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%
飲食・宿泊業	9	144.4%	22.2%	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%
サービス業	19	73.7%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	26.3%

	業況が「良い」と判断した理由(令和6年7~9月見込み)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	70	75.7%	14.3%	14.3%	4.3%	2.9%	5.7%	1.4%	1.4%	5.7%
製造業	24	62.5%	29.2%	12.5%	4.2%	0.0%	8.3%	4.2%	0.0%	4.2%
非製造業	46	82.6%	6.5%	15.2%	4.3%	4.3%	4.3%	2.2%	2.2%	6.5%
建設業	20	85.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%
運輸・通信業	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
卸・小売業	9	100.0%	11.1%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
飲食・宿泊業	6	83.3%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%
サービス業	8	62.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	業況が「良い」と判断した理由(令和6年10~12月見通し)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	51	80.4%	15.7%	13.7%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	7.8%
製造業	13	61.5%	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	15.4%
非製造業	38	86.8%	13.2%	15.8%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	5.3%
建設業	15	80.0%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%
運輸・通信業	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卸・小売業	7	100.0%	14.3%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
飲食・宿泊業	6	100.0%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
サービス業	5	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○業況が【悪い】判断理由

	業況が「悪い」と判断した理由(令和6年1~3月実績)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	238	53.8%	3.4%	17.6%	42.4%	21.8%	6.7%	2.5%	2.1%	16.4%
製造業	66	60.6%	7.6%	22.7%	50.0%	22.7%	3.0%	7.6%	1.5%	10.6%
非製造業	172	51.2%	1.7%	15.7%	39.5%	21.5%	8.1%	0.6%	2.3%	18.6%
建設業	43	60.5%	0.0%	7.0%	30.2%	16.3%	9.3%	0.0%	0.0%	14.0%
運輸・通信業	34	61.8%	2.9%	11.8%	29.4%	23.5%	8.8%	2.9%	5.9%	11.8%
卸・小売業	27	48.1%	7.4%	29.6%	48.1%	18.5%	3.7%	0.0%	0.0%	14.8%
飲食・宿泊業	22	36.4%	0.0%	22.7%	77.3%	22.7%	9.1%	0.0%	4.5%	22.7%
サービス業	46	43.5%	0.0%	15.2%	32.6%	26.1%	8.7%	0.0%	2.2%	28.3%

	業況が「悪い」と判断した理由(令和6年4~6月実績)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	246	57.7%	2.4%	21.1%	43.9%	22.4%	7.3%	3.3%	2.0%	14.6%
製造業	69	69.6%	5.8%	27.5%	55.1%	21.7%	1.4%	7.2%	1.4%	8.7%
非製造業	177	53.1%	1.1%	18.6%	39.5%	22.6%	9.6%	1.7%	2.3%	16.9%
建設業	43	58.1%	0.0%	11.6%	34.9%	18.6%	16.3%	0.0%	0.0%	14.0%
運輸・通信業	33	60.6%	3.0%	12.1%	21.2%	27.3%	12.1%	6.1%	6.1%	15.2%
卸・小売業	28	53.6%	3.6%	42.9%	57.1%	21.4%	3.6%	0.0%	0.0%	10.7%
飲食・宿泊業	27	51.9%	0.0%	22.2%	70.4%	22.2%	7.4%	0.0%	3.7%	11.1%
サービス業	46	43.5%	0.0%	13.0%	28.3%	23.9%	6.5%	2.2%	2.2%	28.3%

	業況が「悪い」と判断した理由(令和6年7~9月見込み)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	232	58.2%	3.0%	16.4%	41.8%	25.9%	6.9%	4.3%	2.6%	14.2%
製造業	65	64.6%	7.7%	23.1%	52.3%	26.2%	1.5%	7.7%	0.0%	9.2%
非製造業	167	55.7%	1.2%	13.8%	37.7%	25.7%	9.0%	3.0%	3.6%	16.2%
建設業	40	67.5%	0.0%	12.5%	37.5%	20.0%	17.5%	2.5%	2.5%	12.5%
運輸・通信業	30	70.0%	3.3%	6.7%	16.7%	23.3%	13.3%	3.3%	3.3%	20.0%
卸・小売業	23	60.9%	4.3%	21.7%	34.8%	34.8%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
飲食・宿泊業	27	40.7%	0.0%	18.5%	85.2%	29.6%	7.4%	0.0%	7.4%	11.1%
サービス業	47	42.6%	0.0%	12.8%	25.5%	25.5%	4.3%	4.3%	4.3%	27.7%

	業況が「悪い」と判断した理由(令和6年10~12月見通し)									
	回答者数	国内需要(売上)の動向	海外需要(売上)の動向	販売価格の動向	仕入れ価格の動向	仕入れ以外のコストの動向	資金繰り・資金調達の動向	為替レートの動向	税制・会計制度等の動向	その他
全産業	223	54.7%	2.7%	17.0%	42.2%	26.0%	7.2%	3.6%	1.8%	13.5%
製造業	66	62.1%	6.1%	21.2%	48.5%	24.2%	3.0%	6.1%	0.0%	6.1%
非製造業	157	51.6%	1.3%	15.3%	39.5%	26.8%	8.9%	2.5%	2.5%	16.6%
建設業	37	62.2%	0.0%	13.5%	37.8%	18.9%	21.6%	2.7%	2.7%	13.5%
運輸・通信業	28	71.4%	3.6%	7.1%	17.9%	21.4%	10.7%	3.6%	3.6%	14.3%
卸・小売業	23	65.2%	4.3%	30.4%	39.1%	30.4%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
飲食・宿泊業	24	33.3%	0.0%	25.0%	83.3%	33.3%	4.2%	0.0%	4.2%	16.7%
サービス業	45	33.3%	0.0%	8.9%	31.1%	31.1%	4.4%	2.2%	2.2%	28.9%

## 2. 生産・売上

### ポイント

今期の生産・売上BSI（「増加」－「減少」）は▲3.0と、前期（▲6.1）から3.1ポイント上昇した。来期は▲7.4と、今期から4.4ポイント低下する見込みとなっている。

図2-1 生産・売上BSI（全体）

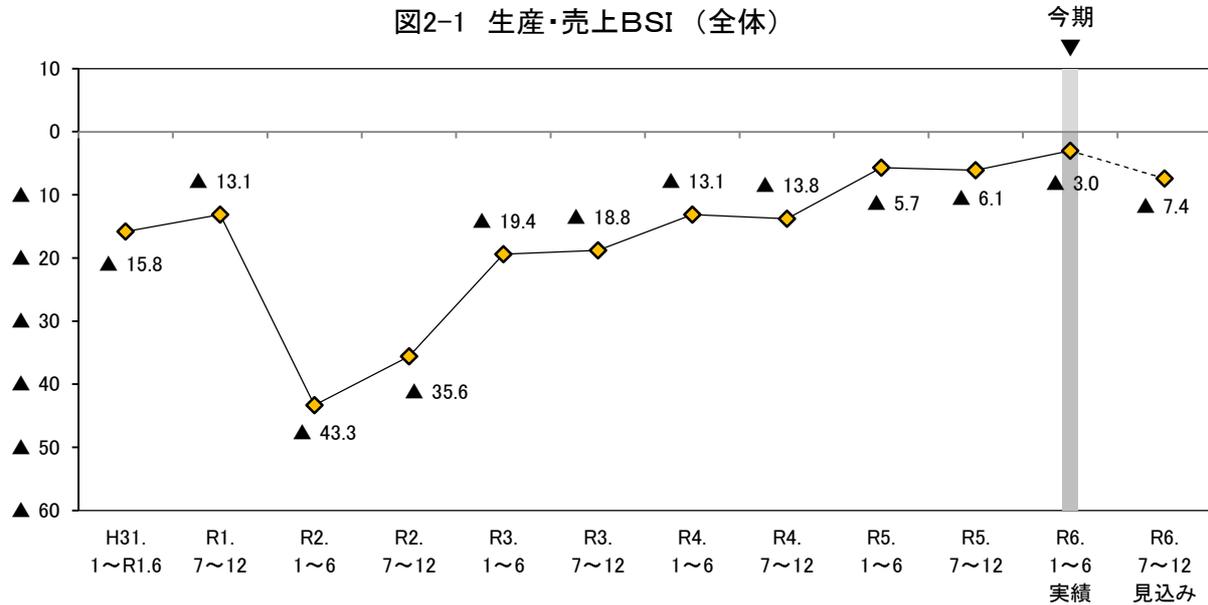
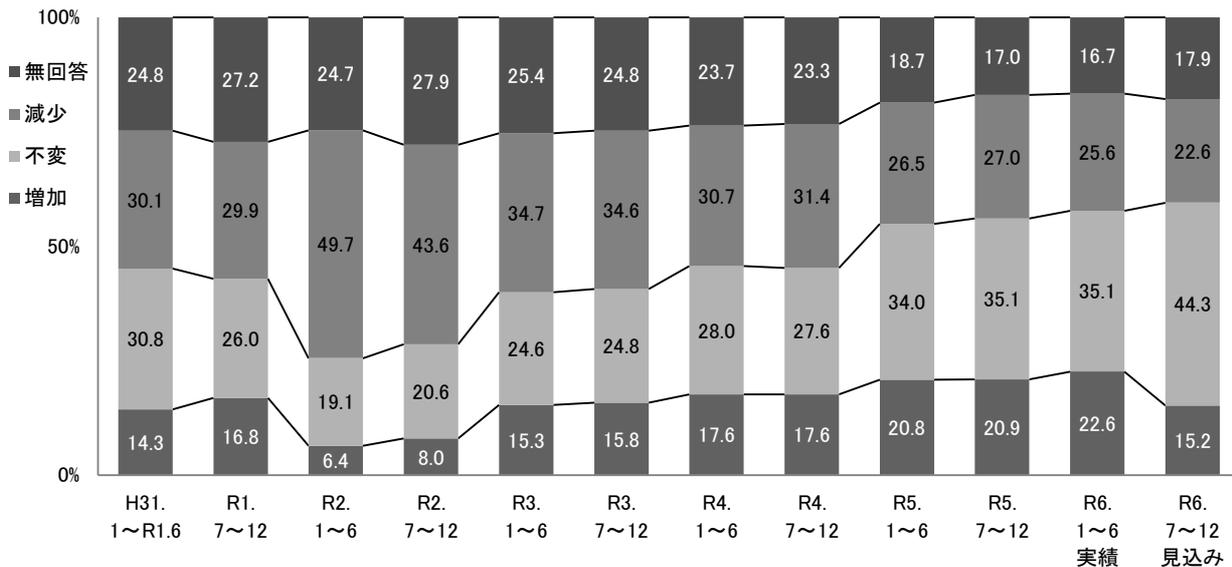


図2-2 生産・売上の回答割合



○ 従業者規模別にみると、今期は4人以下の規模ではBSIは前期からほぼ同水準で推移したが、5人～19人ではBSIは上昇し、20人以上では低下するなど、規模により異なって推移した。特に5人～19人の規模では前期から12.9ポイント上昇しプラスに転じた。来期は4人以下と5人～19人の規模ではBSIは低下する見込みであり、20人以上の規模では上昇する見込みとなっている。（図2-3、表2-1）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは▲6.0と、前期（▲12.7）から6.7ポイント上昇した。来期は▲15.4と、今期から9.4ポイント低下する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは▲2.0と、前期（▲4.4）から2.4ポイント上昇した。個別業種についてみると、運輸・通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業ではBSIは低下し、建設業、サービス業ではBSIは上昇した。来期の非製造業のBSIは▲5.1と、今期から3.1ポイント低下する見込みとなっている。個別業種についてみると、卸・小売業ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みであるが、建設業、運輸・通信業、飲食・宿泊業、サービス業ではBSIはいずれも低下する見込みとなっている。（図2-4～図2-9、表2-1）

図2-3 生産・売上BSI（従業者規模別）

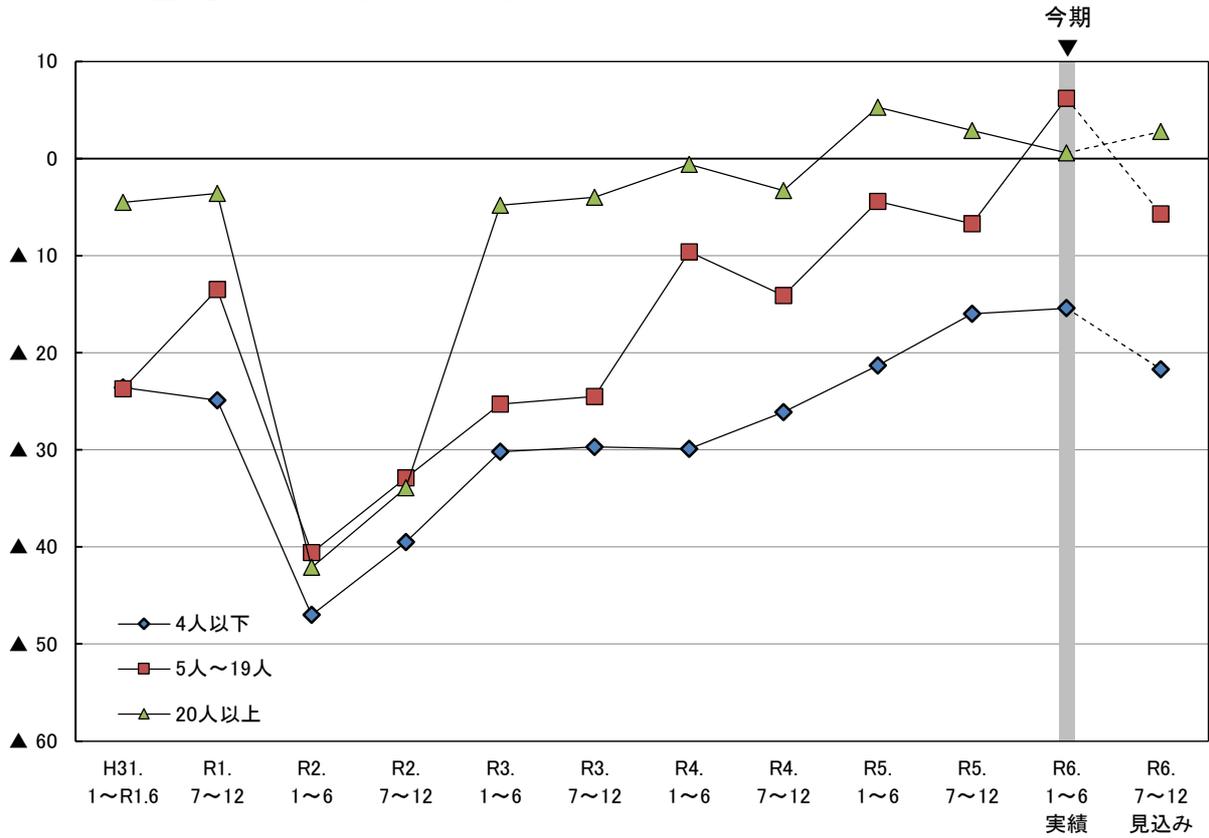
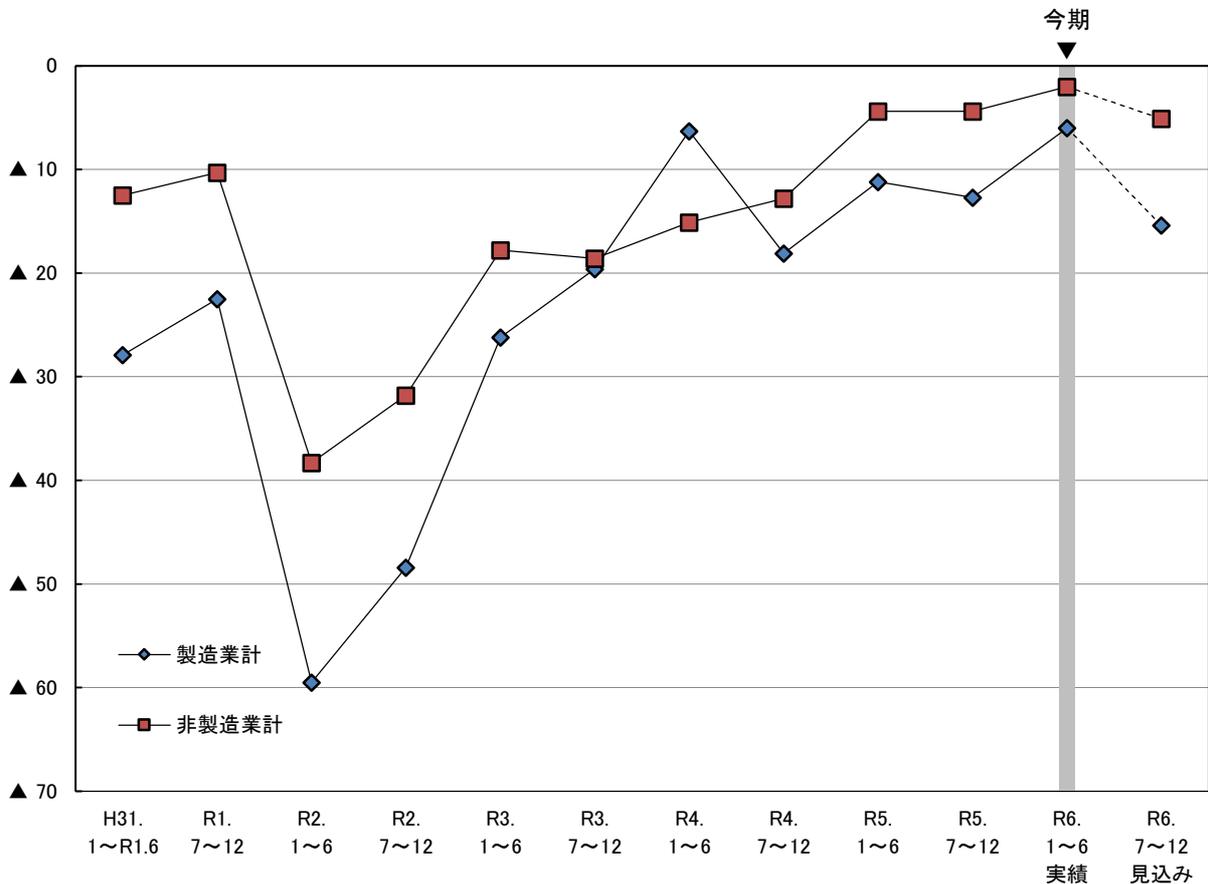


図2-4 生産・売上BSI（業種別）



非製造業の生産・売上BSI

図2-5 建設業

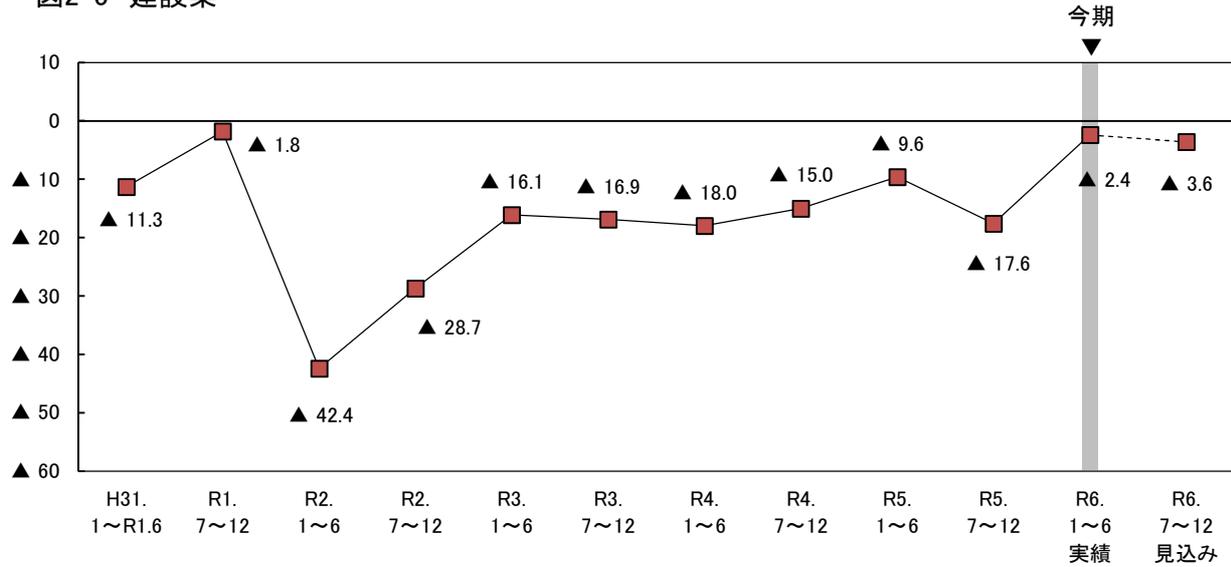


図2-6 運輸・通信業

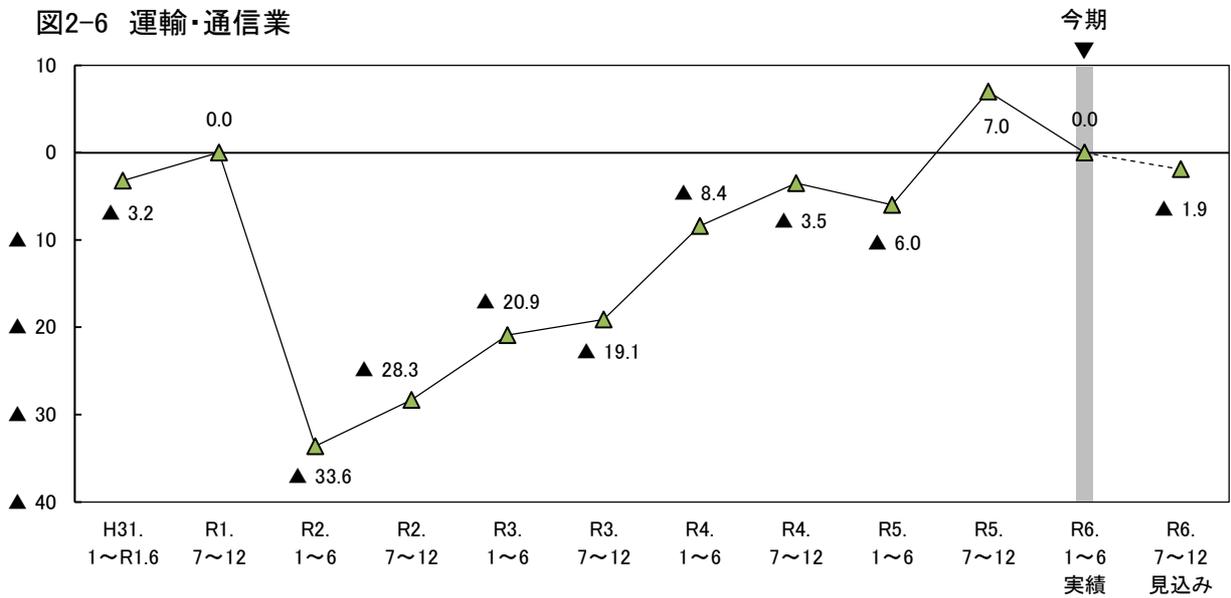


図2-7 卸・小売業

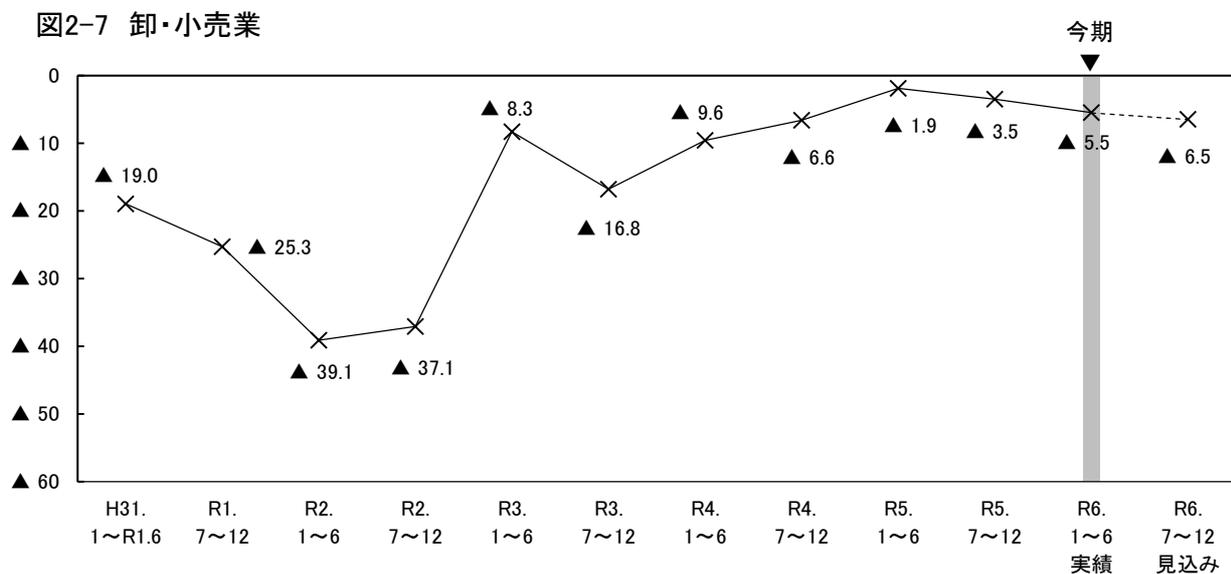


図2-8 飲食・宿泊業

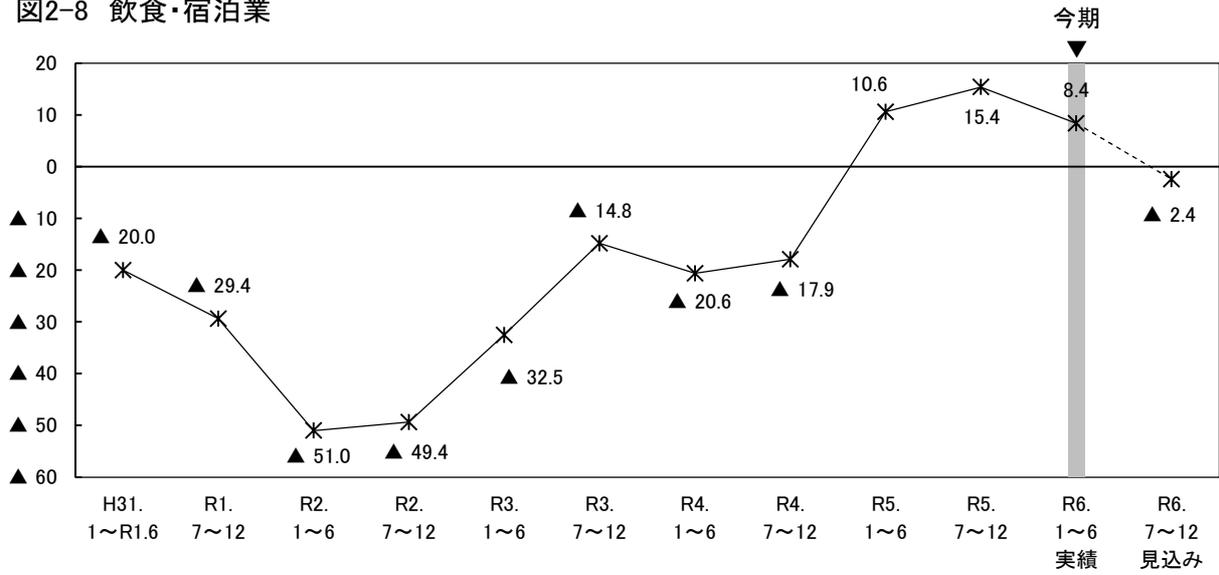


図2-9 サービス業

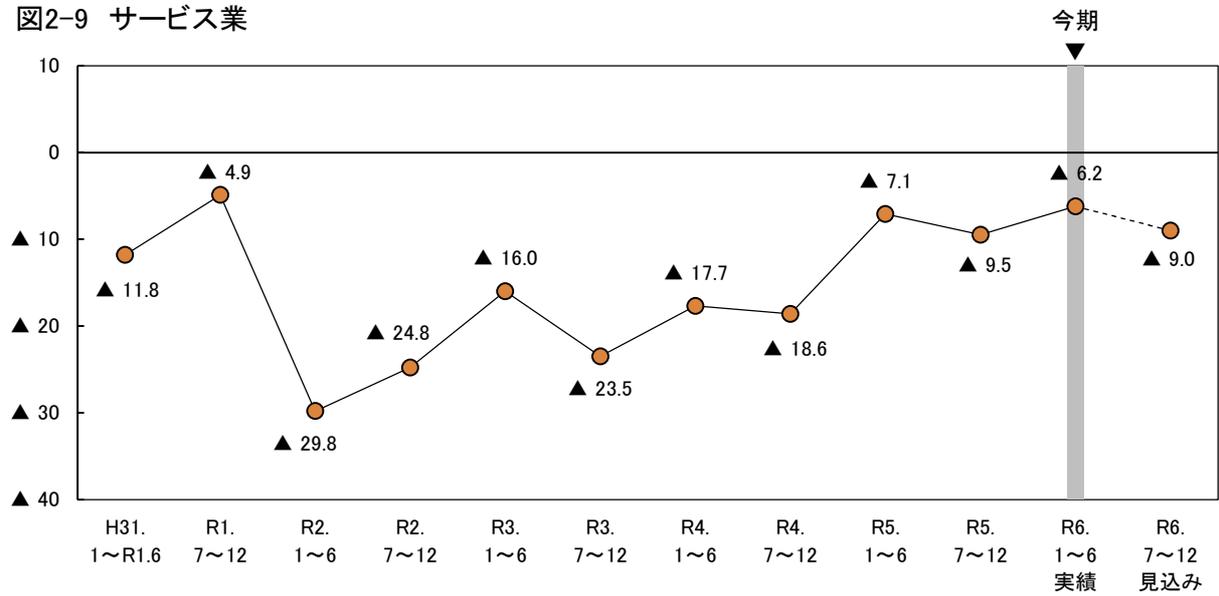


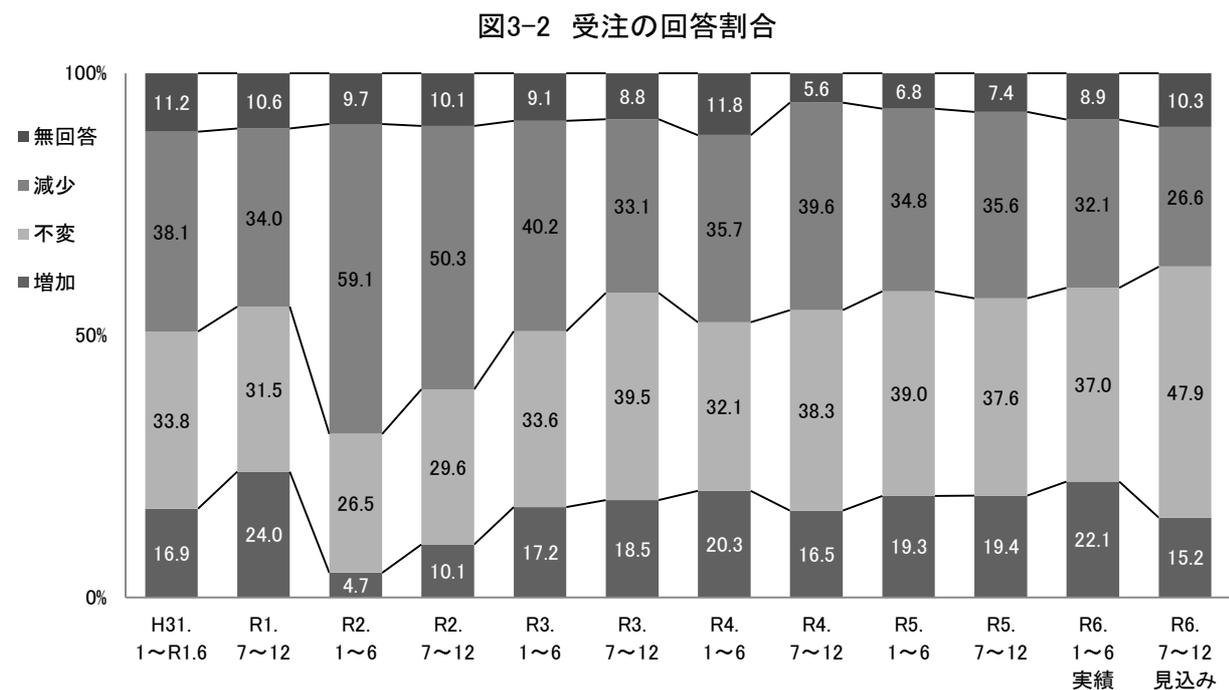
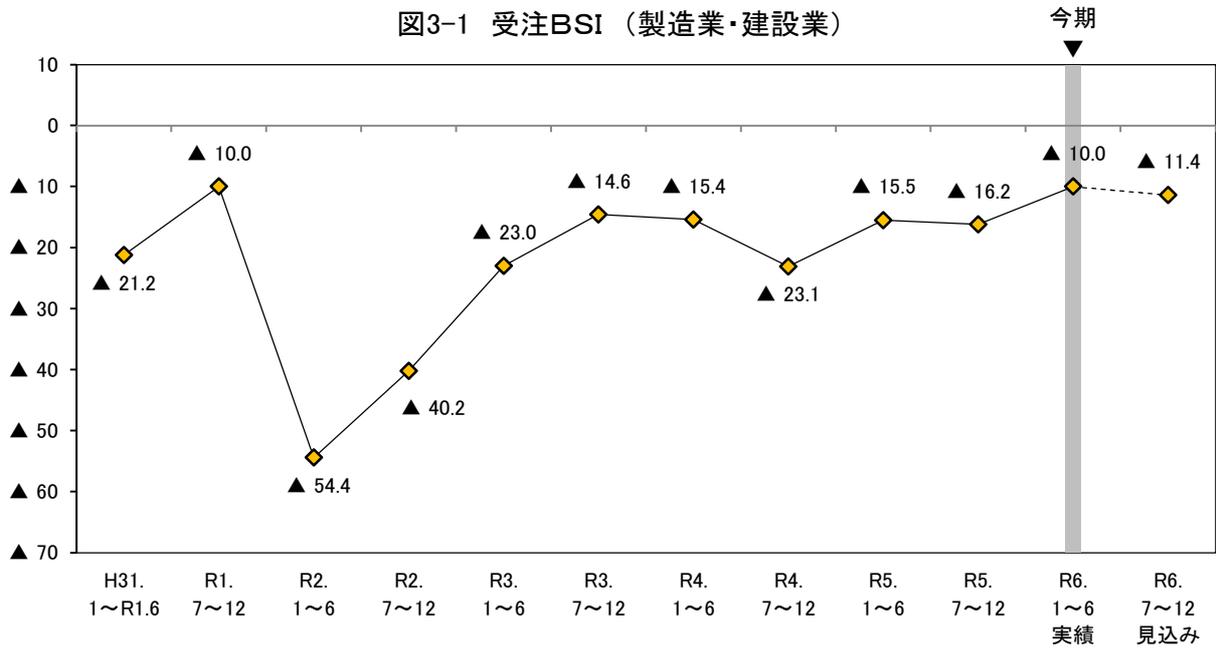
表2-1 生産・売上BSIの従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 15.8	▲ 13.1	▲ 43.3	▲ 35.6	▲ 19.4	▲ 18.8	▲ 13.1	▲ 13.8	▲ 5.7	▲ 6.1	▲ 3.0	▲ 7.4
【従業者規模別】												
4人以下	▲ 23.6	▲ 24.9	▲ 47.0	▲ 39.5	▲ 30.2	▲ 29.7	▲ 29.9	▲ 26.1	▲ 21.3	▲ 16.0	▲ 15.4	▲ 21.7
増 加	8.5	8.6	1.8	4.0	8.6	9.6	4.1	7.7	8.9	13.0	15.1	7.3
不 変	25.5	21.8	16.3	17.6	22.4	23.3	26.5	27.3	32.3	32.3	30.1	36.3
減 少	32.1	33.5	48.8	43.5	38.8	39.3	34.0	33.8	30.2	29.0	30.5	29.0
無回答	33.9	36.2	33.1	34.9	30.2	27.8	35.4	31.2	28.6	25.7	24.3	27.4
5人～19人	▲ 23.7	▲ 13.5	▲ 40.6	▲ 32.9	▲ 25.3	▲ 24.5	▲ 9.6	▲ 14.1	▲ 4.4	▲ 6.7	6.2	▲ 5.7
増 加	9.2	16.5	7.6	9.5	13.4	13.5	20.4	17.4	21.2	20.5	26.9	15.4
不 変	36.1	24.8	23.0	18.2	22.9	24.1	29.1	30.6	35.6	37.3	33.9	44.1
減 少	32.9	30.0	48.2	42.4	38.7	38.0	30.0	31.5	25.6	27.2	20.7	21.1
無回答	21.7	28.7	21.2	29.9	25.0	24.5	20.4	20.5	17.6	14.9	18.5	19.4
20人以上	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 42.1	▲ 33.9	▲ 4.8	▲ 4.0	▲ 0.6	▲ 3.3	5.3	2.9	0.6	2.8
増 加	22.2	23.5	9.8	10.5	23.1	23.6	27.6	26.1	29.7	28.0	25.7	21.4
不 変	31.2	30.1	18.7	25.2	27.9	26.7	28.5	25.8	34.2	35.7	39.9	50.8
減 少	26.7	27.1	51.9	44.4	27.9	27.6	28.2	29.4	24.4	25.1	25.1	18.6
無回答	19.9	19.3	19.6	19.9	21.2	22.1	15.6	18.7	11.7	11.3	9.3	9.3
【業種別】												
製造業計	▲ 27.9	▲ 22.5	▲ 59.5	▲ 48.4	▲ 26.2	▲ 19.6	▲ 6.3	▲ 18.1	▲ 11.2	▲ 12.7	▲ 6.0	▲ 15.4
増 加	16.3	21.0	4.8	10.3	20.3	15.6	27.6	21.3	25.9	23.2	29.7	17.6
不 変	31.6	29.6	25.6	21.7	28.2	22.9	29.2	33.5	32.4	34.8	28.6	42.9
減 少	44.2	43.5	64.3	58.7	46.5	35.2	33.9	39.4	37.1	35.9	35.7	33.0
無回答	7.9	5.9	5.3	9.2	5.0	26.3	9.4	5.8	4.7	6.1	6.0	6.6
非製造業計	▲ 12.5	▲ 10.3	▲ 38.3	▲ 31.8	▲ 17.8	▲ 18.6	▲ 15.1	▲ 12.8	▲ 4.4	▲ 4.4	▲ 2.0	▲ 5.1
増 加	13.7	15.6	6.9	7.3	14.0	15.9	14.7	16.7	19.4	20.2	20.6	14.5
不 変	30.6	25.0	17.1	20.3	23.7	25.2	27.6	26.2	34.5	35.2	37.0	44.7
減 少	26.2	25.9	45.2	39.1	31.8	34.5	29.8	29.5	23.8	24.6	22.6	19.6
無回答	29.4	33.5	30.8	33.3	30.5	24.4	27.9	27.6	22.4	19.9	19.8	21.2
建設業	▲ 11.3	▲ 1.8	▲ 42.4	▲ 28.7	▲ 16.1	▲ 16.9	▲ 18.0	▲ 15.0	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 2.4	▲ 3.6
増 加	15.3	22.5	7.1	7.3	15.5	16.4	15.1	16.3	18.1	16.5	21.6	15.0
不 変	35.0	31.2	23.5	32.3	30.6	29.0	31.4	34.9	38.6	36.5	42.5	53.3
減 少	26.6	24.3	49.5	36.0	31.6	33.3	33.1	31.3	27.7	34.1	24.0	18.6
無回答	23.2	22.0	19.9	24.4	22.3	21.3	20.3	17.5	15.7	12.9	12.0	13.2
運輸・通信業	▲ 3.2	0.0	▲ 33.6	▲ 28.3	▲ 20.9	▲ 19.1	▲ 8.4	▲ 3.5	▲ 6.0	7.0	0.0	▲ 1.9
増 加	15.1	15.8	8.0	7.5	11.1	17.3	15.1	16.2	19.0	26.3	25.0	19.4
不 変	29.4	27.2	16.0	15.1	22.2	25.5	27.7	28.2	35.3	38.6	34.3	41.7
減 少	18.3	15.8	41.6	35.8	32.0	36.4	23.5	19.7	25.0	19.3	25.0	21.3
無回答	37.3	41.2	34.4	41.5	34.6	20.9	33.6	35.9	20.7	15.8	15.7	17.6
卸・小売業	▲ 19.0	▲ 25.3	▲ 39.1	▲ 37.1	▲ 8.3	▲ 16.8	▲ 9.6	▲ 6.6	▲ 1.9	▲ 3.5	▲ 5.5	▲ 6.5
増 加	15.9	14.0	11.3	14.4	20.5	15.2	20.0	26.4	22.2	23.9	22.8	15.2
不 変	24.6	21.5	11.3	13.4	21.2	24.0	25.2	17.9	32.4	31.9	27.2	38.0
減 少	34.9	39.3	50.4	51.5	28.8	32.0	29.6	33.0	24.1	27.4	28.3	21.7
無回答	24.6	25.2	27.0	20.6	29.5	28.8	25.2	22.6	21.3	16.8	21.7	25.0
飲食・宿泊業	▲ 20.0	▲ 29.4	▲ 51.0	▲ 49.4	▲ 32.5	▲ 14.8	▲ 20.6	▲ 17.9	10.6	15.4	8.4	▲ 2.4
増 加	9.5	7.4	0.0	2.2	7.9	16.7	15.7	16.8	31.8	30.8	24.1	16.9
不 変	24.2	12.6	4.0	7.7	7.9	19.4	13.7	10.5	15.3	22.0	32.5	36.1
減 少	29.5	36.8	51.0	51.6	40.4	31.5	36.3	34.7	21.2	15.4	15.7	19.3
無回答	36.8	43.2	45.0	38.5	43.9	32.4	34.3	37.9	31.8	31.9	27.7	27.7
サービス業	▲ 11.8	▲ 4.9	▲ 29.8	▲ 24.8	▲ 16.0	▲ 23.5	▲ 17.7	▲ 18.6	▲ 7.1	▲ 9.5	▲ 6.2	▲ 9.0
増 加	11.7	13.9	6.9	5.8	13.4	14.5	8.8	10.7	13.0	12.3	14.1	9.6
不 変	35.2	26.4	21.8	22.5	28.4	25.7	34.7	30.7	40.8	40.8	40.7	45.8
減 少	23.5	18.8	36.7	30.6	29.4	38.0	26.5	29.3	20.1	21.8	20.3	18.6
無回答	29.6	41.0	34.6	41.0	28.9	21.8	29.9	29.3	26.0	25.1	24.9	26.0

### 3. 受注（製造業・建設業のみ）

**ポイント**  
 今期の受注BSI（「増加」－「減少」）は▲10.0と、前期（▲16.2）から6.2ポイント上昇した。来期は▲11.4と、今期から1.4ポイント低下する見込みとなっている。



○ 従業者規模別にみると、今期は20人以上の規模ではBSIは前期からほぼ同水準で推移したが、4人以下と5人～19人の規模ではBSIは前期から上昇した。来期は20人以上の規模ではBSIは上昇する見込みであるが、4人以下と5人～19人の規模では低下する見込みとなっている。（図3-3、表3-1）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは▲13.2と、前期（▲17.7）から4.5ポイント上昇した。来期は▲13.7と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。建設業の今期のBSIは▲6.5と、前期（▲14.7）から8.2ポイント上昇した。来期は▲9.0と、今期から2.5ポイント低下する見込みとなっている。（図3-4、表3-1）

図3-3 受注BSI（従業員規模別）

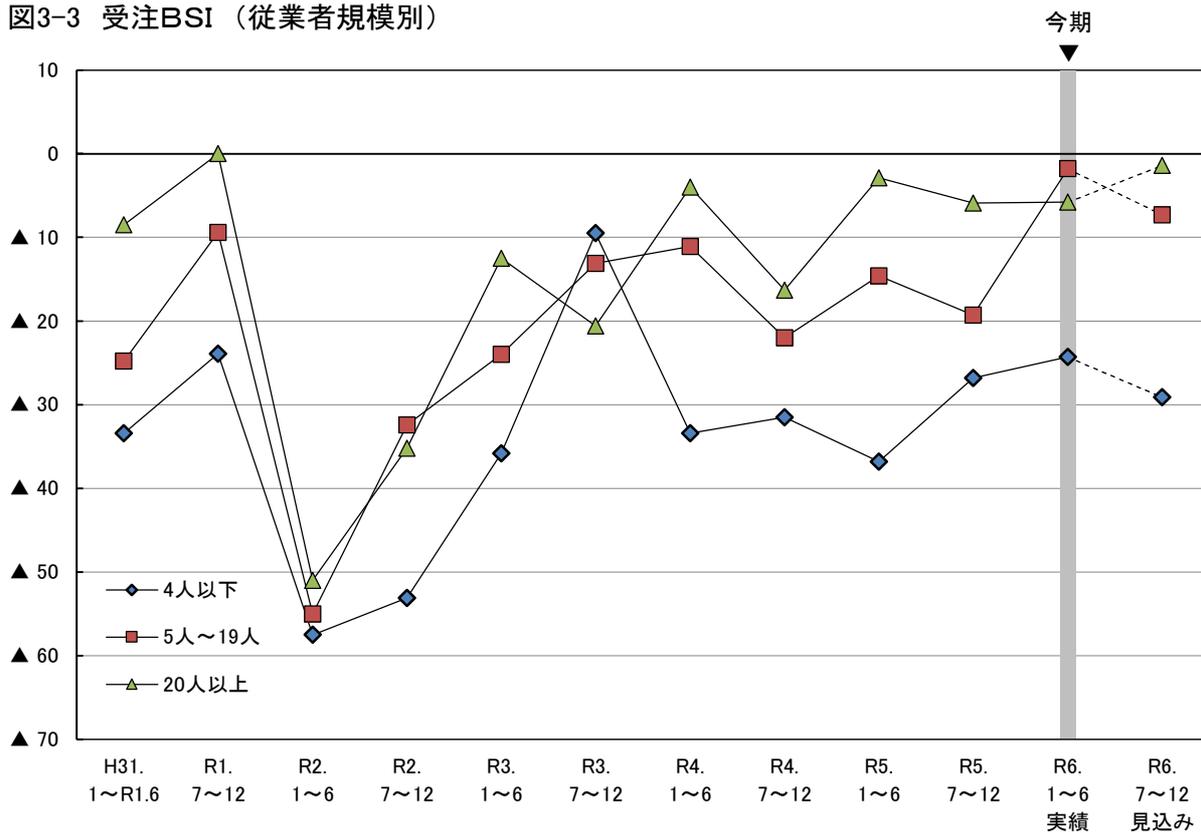


図3-4 受注BSI（業種別）

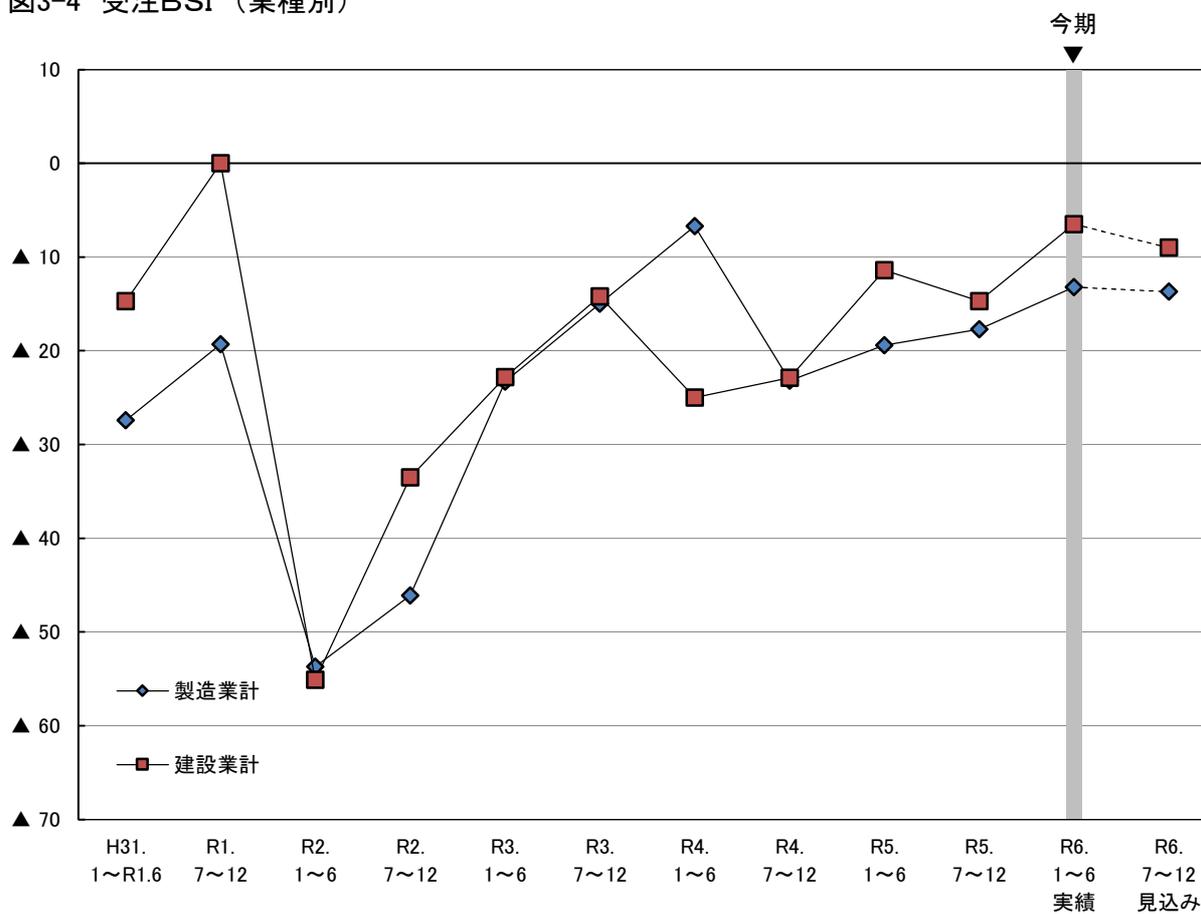


表3-1 受注BSIの従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 21.2	▲ 10.0	▲ 54.4	▲ 40.2	▲ 23.0	▲ 14.6	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 15.5	▲ 16.2	▲ 10.0	▲ 11.4
【従業者規模別】												
4人以下	▲ 33.4	▲ 23.9	▲ 57.5	▲ 53.1	▲ 35.8	▲ 9.5	▲ 33.4	▲ 31.5	▲ 36.8	▲ 26.8	▲ 24.3	▲ 29.1
増 加	10.5	16.5	0.8	5.2	12.2	22.0	6.8	11.4	10.3	12.4	15.5	6.8
不 変	28.9	27.5	24.2	24.3	26.8	36.2	31.6	37.1	33.3	40.2	27.2	35.0
減 少	43.9	40.4	58.3	58.3	48.0	31.5	40.2	42.9	47.1	39.2	39.8	35.9
無回答	16.7	15.6	16.7	12.2	13.0	10.2	21.4	8.6	9.2	8.2	17.5	22.3
5人～19人	▲ 24.8	▲ 9.4	▲ 55.0	▲ 32.4	▲ 24.0	▲ 13.1	▲ 11.1	▲ 22.0	▲ 14.6	▲ 19.3	▲ 1.8	▲ 7.3
増 加	15.0	22.4	7.0	10.2	17.6	19.2	19.2	19.0	20.9	16.8	26.6	15.6
不 変	36.3	31.8	24.6	32.4	34.4	39.4	41.4	35.0	38.2	37.0	36.7	52.3
減 少	39.8	31.8	62.0	42.6	41.6	32.3	30.3	41.0	35.5	36.1	28.4	22.9
無回答	8.8	14.0	6.3	14.8	6.4	9.1	9.1	5.0	5.5	10.1	8.3	9.2
20人以上	▲ 8.5	0.0	▲ 51.0	▲ 35.2	▲ 12.5	▲ 20.6	▲ 4.0	▲ 16.3	▲ 2.9	▲ 5.9	▲ 5.8	▲ 1.4
増 加	23.6	30.8	6.0	14.4	20.6	14.7	31.8	19.0	23.7	26.7	23.4	21.2
不 変	35.7	34.3	30.2	32.0	38.1	42.6	26.4	42.2	43.2	36.3	44.5	54.0
減 少	32.1	30.8	57.0	49.6	33.1	35.3	35.8	35.3	26.6	32.6	29.2	22.6
無回答	8.6	4.2	6.7	4.0	8.1	7.4	6.1	3.4	6.5	4.4	2.9	2.2
【業種別】												
製造業計	▲ 27.4	▲ 19.3	▲ 53.7	▲ 46.1	▲ 23.3	▲ 15.0	▲ 6.7	▲ 23.2	▲ 19.4	▲ 17.7	▲ 13.2	▲ 13.7
増 加	13.7	19.4	4.0	8.2	18.3	16.8	21.9	16.8	19.4	17.7	23.1	16.5
不 変	28.9	26.9	23.8	22.3	27.2	35.2	31.3	35.5	30.6	35.9	28.0	39.6
減 少	41.1	38.7	57.7	54.3	41.6	31.8	28.6	40.0	38.8	35.4	36.3	30.2
無回答	16.3	15.1	14.5	15.2	12.9	16.2	18.2	7.7	11.2	11.0	12.6	13.7
建設業計	▲ 14.7	0.0	▲ 55.1	▲ 33.5	▲ 22.8	▲ 14.2	▲ 25.0	▲ 22.9	▲ 11.4	▲ 14.7	▲ 6.5	▲ 9.0
増 加	20.3	28.9	5.6	12.2	16.0	20.2	18.6	16.3	19.3	21.2	21.0	13.8
不 変	39.0	36.4	29.6	37.8	39.8	43.7	33.1	41.0	47.6	39.4	46.7	56.9
減 少	35.0	28.9	60.7	45.7	38.8	34.4	43.6	39.2	30.7	35.9	27.5	22.8
無回答	5.6	5.8	4.1	4.3	5.3	1.6	4.7	3.6	2.4	3.5	4.8	6.6

## 4. 出荷（製造業のみ）

### (1) 出荷量

#### ポイント

今期の出荷量BSI（「増加」－「減少」）は▲7.7と、前期（▲18.8）から11.1ポイント上昇した。来期は▲13.2と、今期から5.5ポイント低下する見込みとなっている。

図4-1 出荷量BSI（製造業）

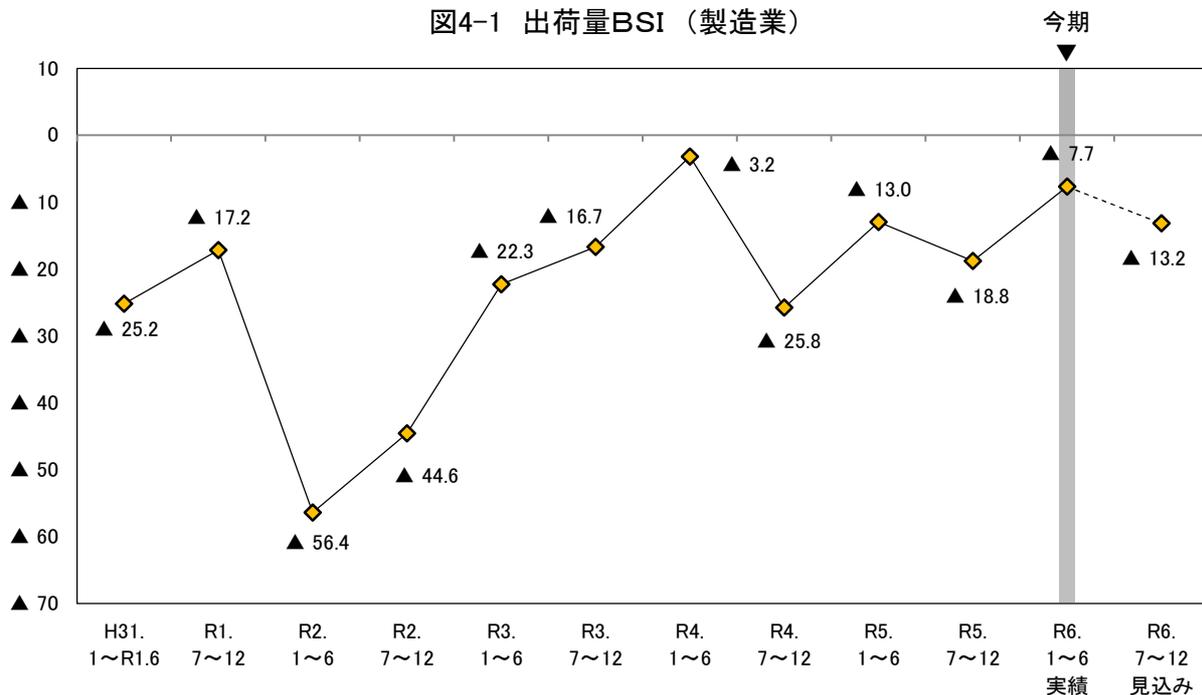
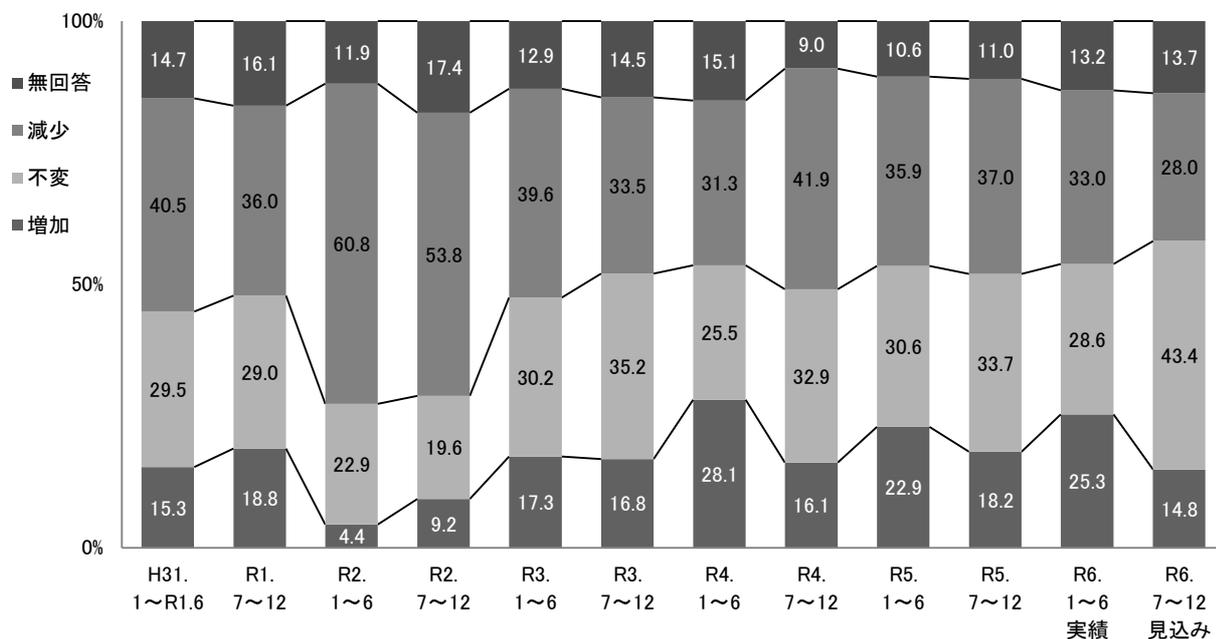
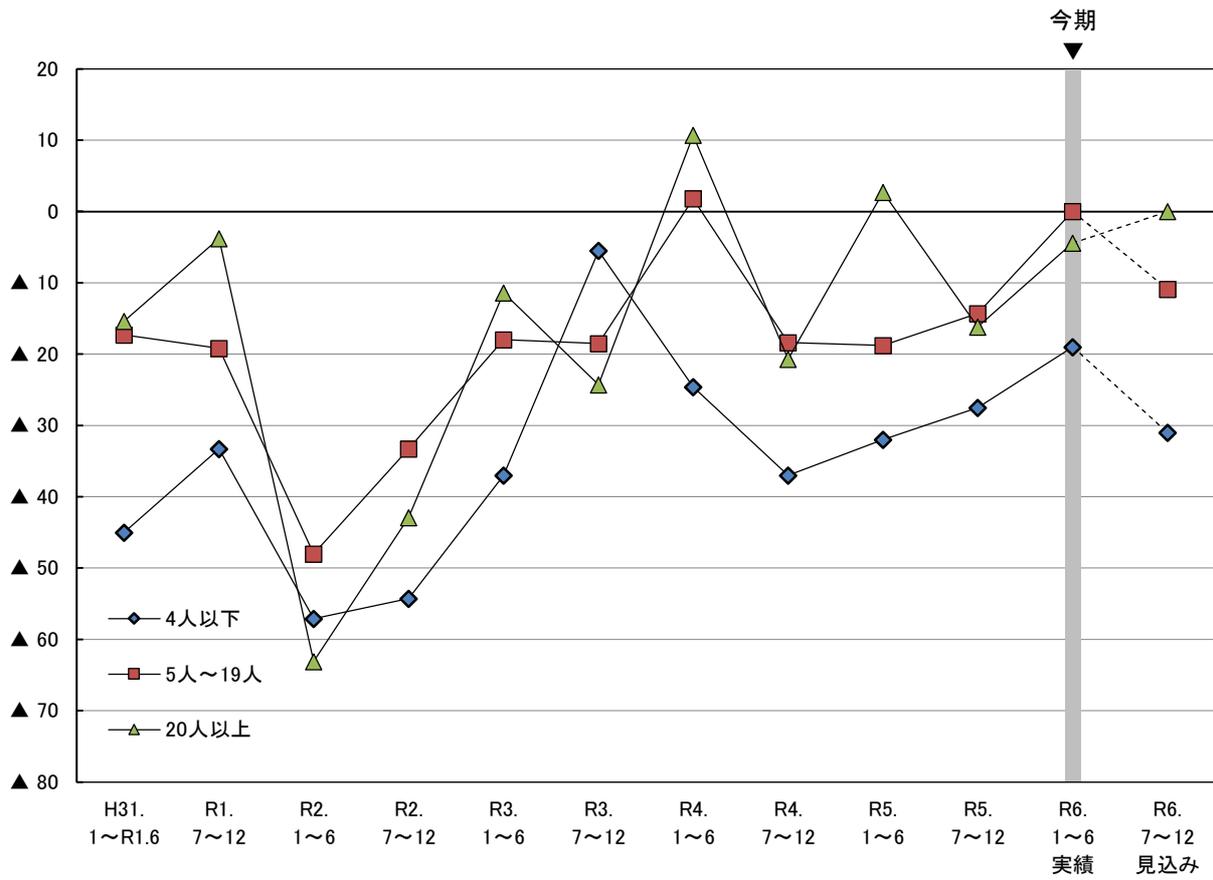


図4-2 出荷量の回答割合（製造業）



○ 製造業の今期の出荷量BSIを従業者規模別にみると、すべての規模で前期から上昇した。このうち5人～19人の規模ではBSIが4期ぶりにマイナスから脱した。来期は20人以上の規模ではBSIは今期から上昇し、3期ぶりにマイナスから脱する見込みであるが、4人以下と5人～19人の規模ではBSIは低下する見込みとなっている。（図4-3、表4-1）

図4-3 出荷量BSI（従業者規模別）



(2) 出荷額

ポイント

今期の出荷額BSI（「増加」－「減少」）は▲4.4と、前期（▲11.6）から7.2ポイント上昇した。来期は▲9.9と、今期から5.5ポイント低下する見込みとなっている。

図4-4 出荷額BSI（製造業）

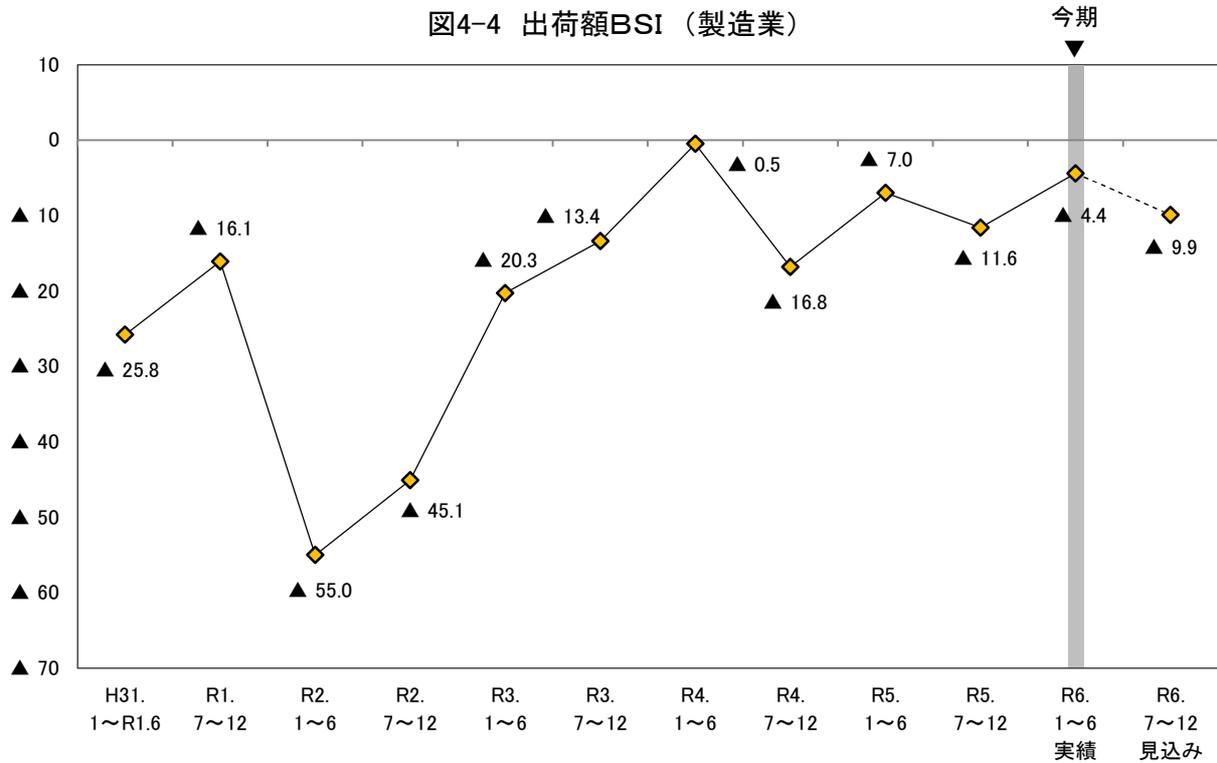
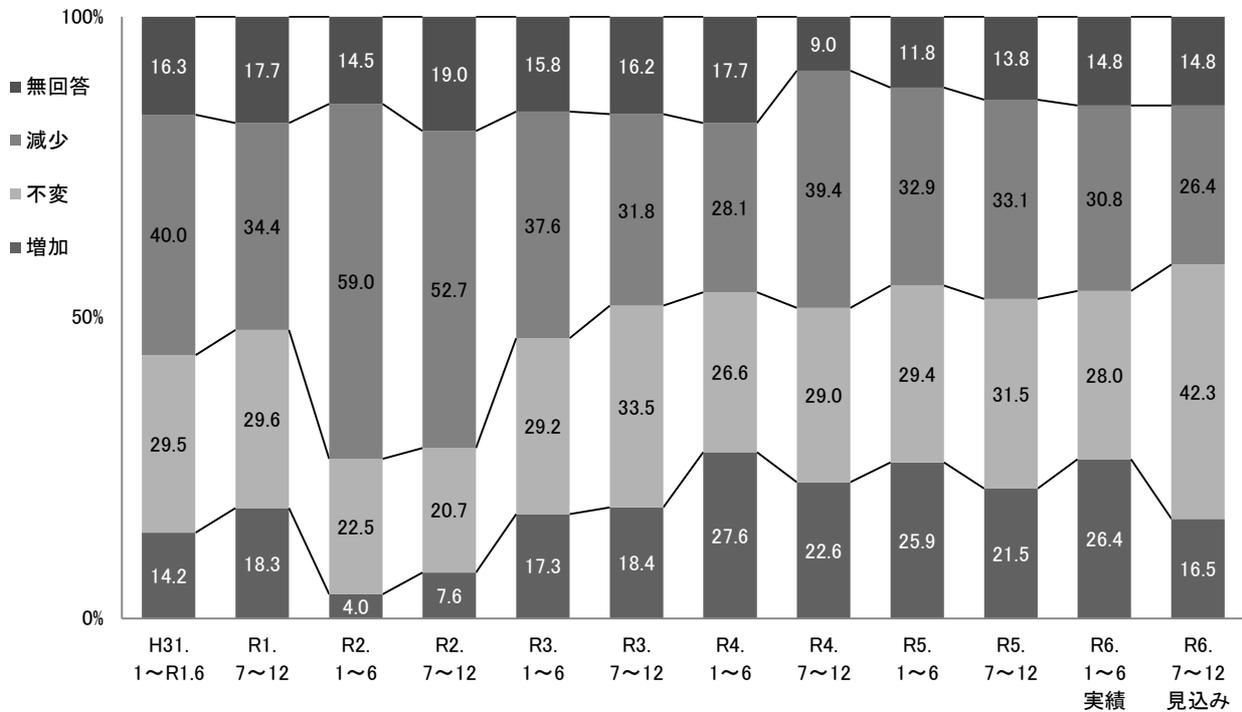


図4-5 出荷額の回答割合（製造業）



○ 製造業の今期の出荷額BSIを従業者規模別にみると、すべての規模で前期から上昇した。このうち5人～19人の規模ではBSIは4期ぶりにプラスに転じ、20人以上の規模ではマイナスから脱した。来期はすべての規模でBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図4-6、表4-2）

図4-6 出荷額BSI（従業者規模別）

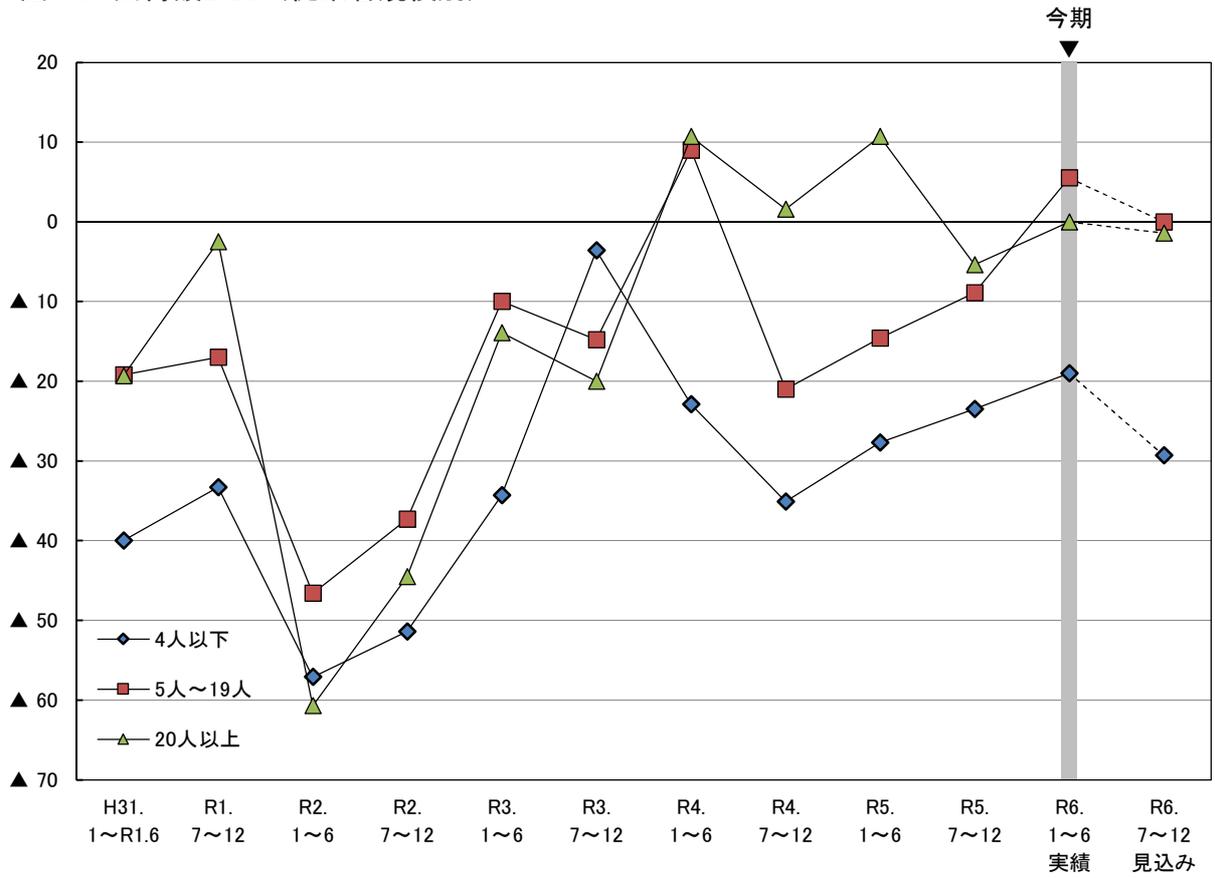


表4-1 出荷量BSIの従業者規模別構成比

(構成比の単位：%)

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 25.2	▲ 17.2	▲ 56.4	▲ 44.6	▲ 22.3	▲ 16.7	▲ 3.2	▲ 25.8	▲ 13.0	▲ 18.8	▲ 7.7	▲ 13.2
【従業者規模別】												
4人以下	▲ 45.0	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 54.3	▲ 37.0	▲ 5.5	▲ 24.6	▲ 37.0	▲ 32.0	▲ 27.5	▲ 19.0	▲ 31.0
増加	6.7	5.0	0.0	5.7	8.2	20.0	13.1	5.6	10.6	9.8	13.8	5.2
不変	20.0	28.3	22.9	8.6	27.4	32.7	19.7	33.3	29.8	37.3	27.6	31.0
減少	51.7	38.3	57.1	60.0	45.2	25.5	37.7	42.6	42.6	37.3	32.8	36.2
無回答	21.7	28.3	20.0	25.7	19.2	21.8	29.5	18.5	17.0	15.7	25.9	27.6
5人～19人	▲ 17.3	▲ 19.2	▲ 48.0	▲ 33.3	▲ 18.0	▲ 18.5	1.8	▲ 18.4	▲ 18.8	▲ 14.3	0.0	▲ 10.9
増加	13.5	17.0	8.2	9.8	24.0	20.4	28.6	23.7	22.9	19.6	27.3	12.7
不変	38.5	31.9	27.4	25.5	28.0	27.8	33.9	28.9	25.0	33.9	34.5	52.7
減少	30.8	36.2	56.2	43.1	42.0	38.9	26.8	42.1	41.7	33.9	27.3	23.6
無回答	17.3	14.9	8.2	21.6	6.0	13.0	10.7	5.3	10.4	12.5	10.9	10.9
20人以上	▲ 15.4	▲ 3.8	▲ 63.1	▲ 42.9	▲ 11.4	▲ 24.3	10.7	▲ 20.7	2.7	▲ 16.2	▲ 4.4	0.0
増加	23.1	30.4	4.8	12.7	21.5	11.4	40.0	20.6	30.7	23.0	33.3	24.6
不変	30.8	27.8	19.0	27.0	34.2	42.9	24.0	34.9	34.7	31.1	24.6	46.4
減少	38.5	34.2	67.9	55.6	32.9	35.7	29.3	41.3	28.0	39.2	37.7	24.6
無回答	7.7	7.6	8.3	4.8	11.4	10.0	6.7	3.2	6.7	6.8	4.3	4.3

表4-2 出荷額BSIの従業者規模別構成比

(構成比の単位：%)

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 25.8	▲ 16.1	▲ 55.0	▲ 45.1	▲ 20.3	▲ 13.4	▲ 0.5	▲ 16.8	▲ 7.0	▲ 11.6	▲ 4.4	▲ 9.9
【従業者規模別】												
4人以下	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 51.4	▲ 34.3	▲ 3.6	▲ 22.9	▲ 35.1	▲ 27.7	▲ 23.5	▲ 19.0	▲ 29.3
増加	6.7	5.0	0.0	5.7	8.2	20.0	11.5	9.3	14.9	11.8	13.8	5.2
不変	21.7	25.0	17.1	8.6	24.7	34.5	19.7	29.6	25.5	31.4	27.6	32.8
減少	46.7	38.3	57.1	57.1	42.5	23.6	34.4	44.4	42.6	35.3	32.8	34.5
無回答	25.0	31.7	25.7	28.6	24.7	21.8	34.4	16.7	17.0	21.6	25.9	27.6
5人～19人	▲ 19.2	▲ 17.0	▲ 46.6	▲ 37.3	▲ 10.0	▲ 14.8	9.0	▲ 21.0	▲ 14.6	▲ 8.9	5.5	0.0
増加	15.4	17.0	6.8	7.8	30.0	22.2	30.4	23.7	20.8	23.2	29.1	20.0
不変	36.5	31.9	30.1	25.5	24.0	25.9	35.7	23.7	31.3	30.4	30.9	45.5
減少	34.6	34.0	53.4	45.1	40.0	37.0	21.4	44.7	35.4	32.1	23.6	20.0
無回答	13.5	17.0	9.6	21.6	6.0	14.8	12.5	7.9	12.5	14.3	16.4	14.5
20人以上	▲ 19.3	▲ 2.5	▲ 60.7	▲ 44.5	▲ 13.9	▲ 20.0	10.7	1.6	10.7	▲ 5.4	0.0	▲ 1.4
増加	19.2	29.1	4.8	9.5	17.7	14.3	38.7	33.3	36.0	27.0	34.8	23.2
不変	30.8	31.6	20.2	30.2	36.7	38.6	25.3	31.7	30.7	32.4	26.1	47.8
減少	38.5	31.6	65.5	54.0	31.6	34.3	28.0	31.7	25.3	32.4	34.8	24.6
無回答	11.5	7.6	9.5	6.3	13.9	12.9	8.0	3.2	8.0	8.1	4.3	4.3

## 5. 在庫水準

### (1) 製・商品在庫

#### ポイント

今期の製・商品在庫BSI（「過剰」－「不足」）は0.4と、前期（1.7）とから1.3ポイント低下したものの、3期連続で過剰超となった。来期は▲0.2と、4期ぶりに不足超に転じる見込みとなっている。

なお、製・商品在庫を「適正」とする事業所の割合は今期が60.0%、来期が60.3となっている。

図5-1 製・商品在庫BSI（全体）

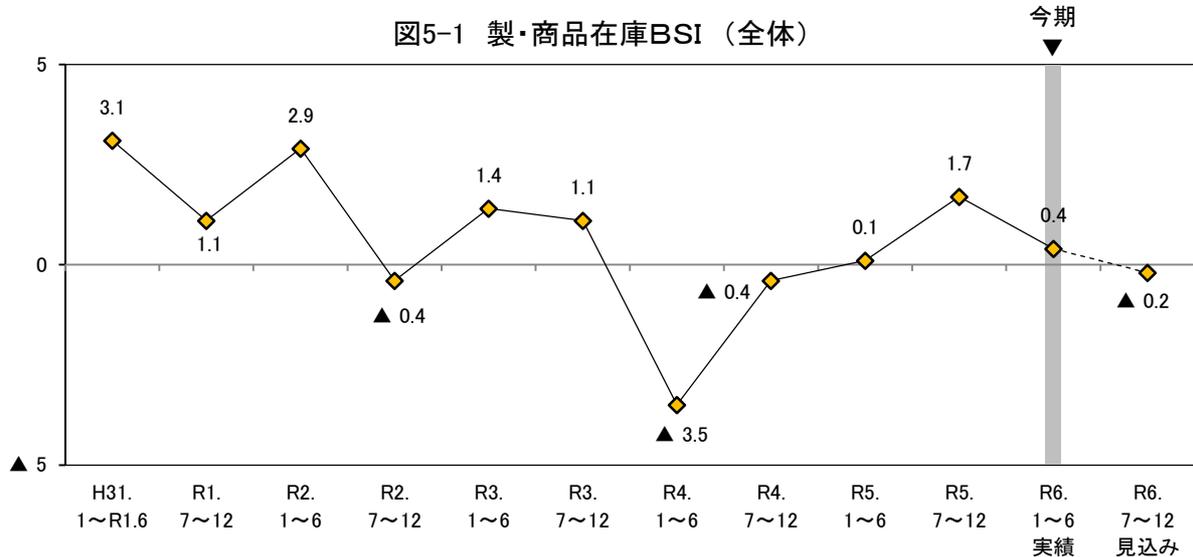
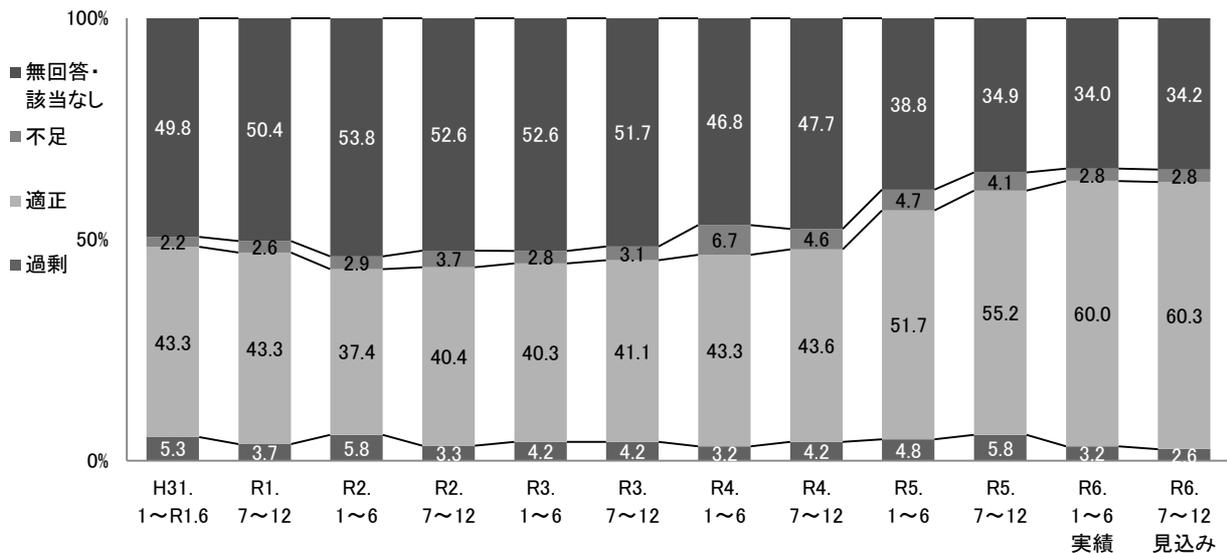


図5-2 製・商品在庫の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期は20人以上の規模ではBSIは前期からほぼ同水準で推移したが、4人以下と5人～19人の規模ではBSIは低下した。来期は4人以下の規模では今期から横ばいで推移し、20人以上の規模では今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。また、5人～19人の規模ではBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図5-3、表5-1）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは1.6と、前期（6.7）から5.1ポイント低下した。来期は0.5と、今期からさらに1.1ポイント低下する見込みとなっている。なお「適正」と回答した事業所の割合は、今期が73.6%、来期は74.2%となっている。

非製造業の今期のBSIは0.0と、前期（0.3）からほぼ同水準で推移した。個別業種についてみると、建設業ではBSIは上昇したが、卸・小売業、飲食・宿泊業ではBSIは低下した。また、運輸・通信業、サービス業ではBSIは前期とほぼ同水準で推移した。来期の非製造業のBSIは▲0.5と、今期（0.0）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。個別業種についてみると、卸・小売業ではBSIは今期から横ばいで推移し、建設業、運輸・通信業ではほぼ同水準で推移する見込みである。飲食・宿泊業、サービス業ではBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図5-4～図5-9、表5-1）

図5-3 製・商品在庫BSI（従業者規模別）

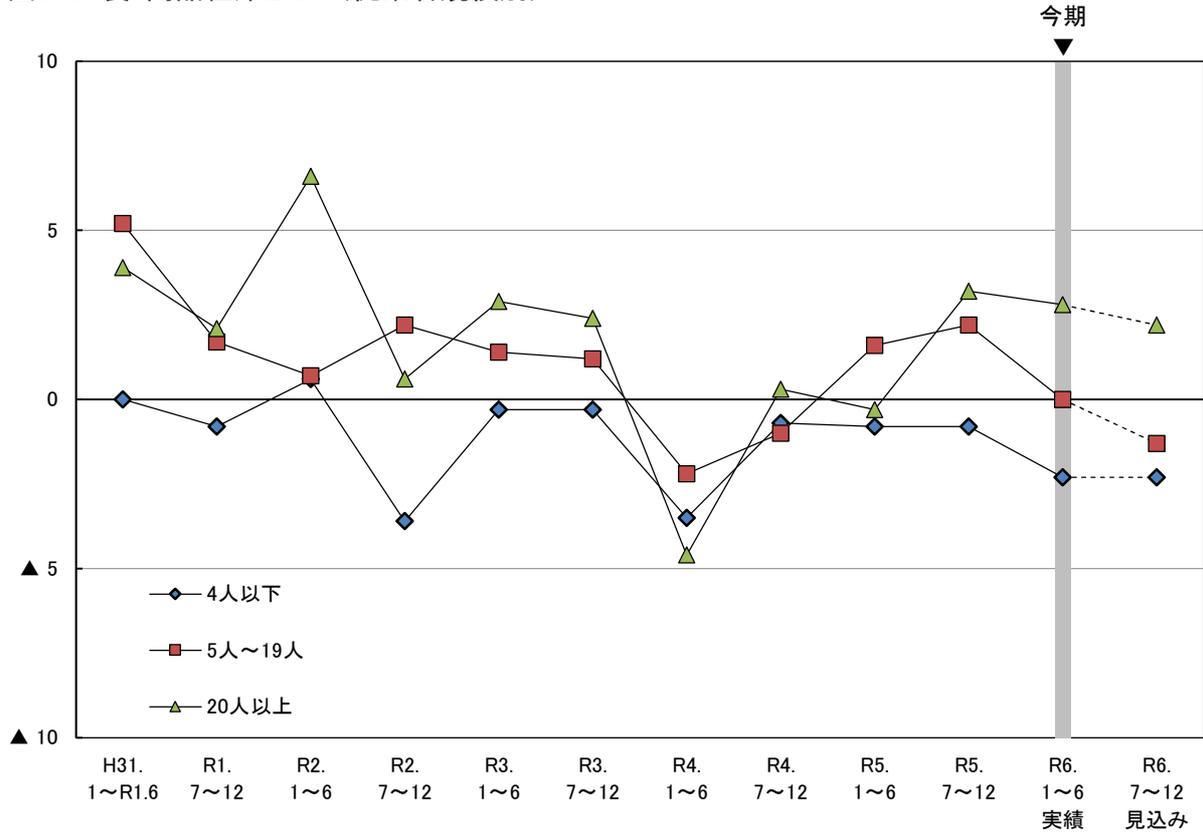
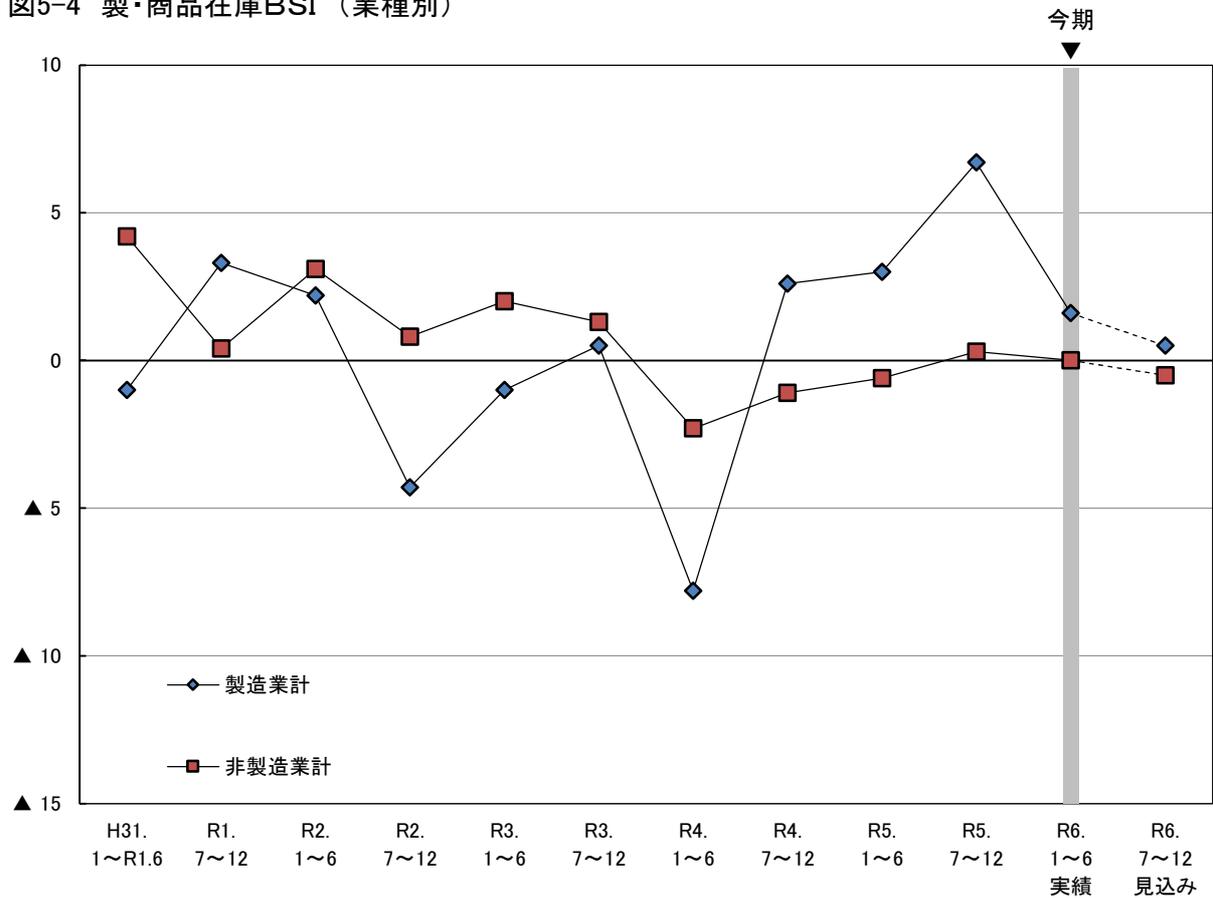


図5-4 製・商品在庫BSI（業種別）



非製造業の製・商品在庫BSI

図5-5 建設業

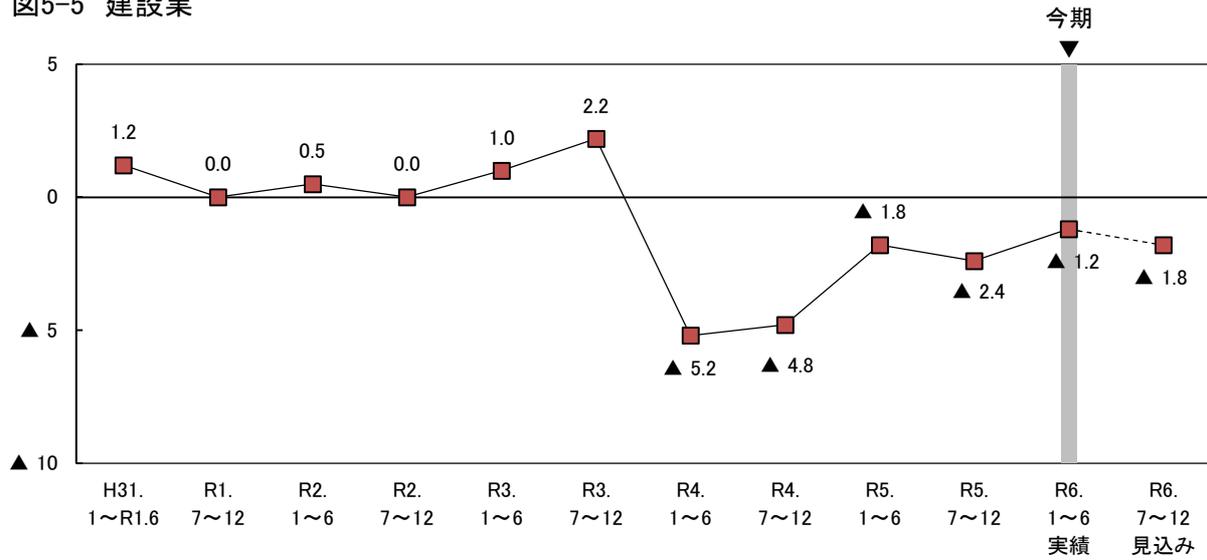


図5-6 運輸・通信業

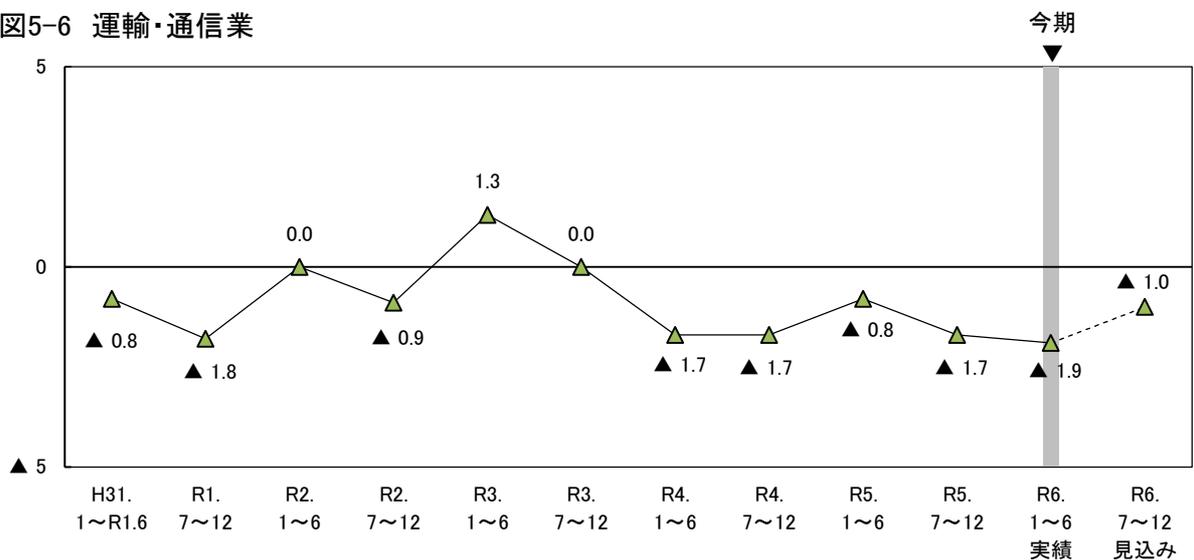


図5-7 卸・小売業

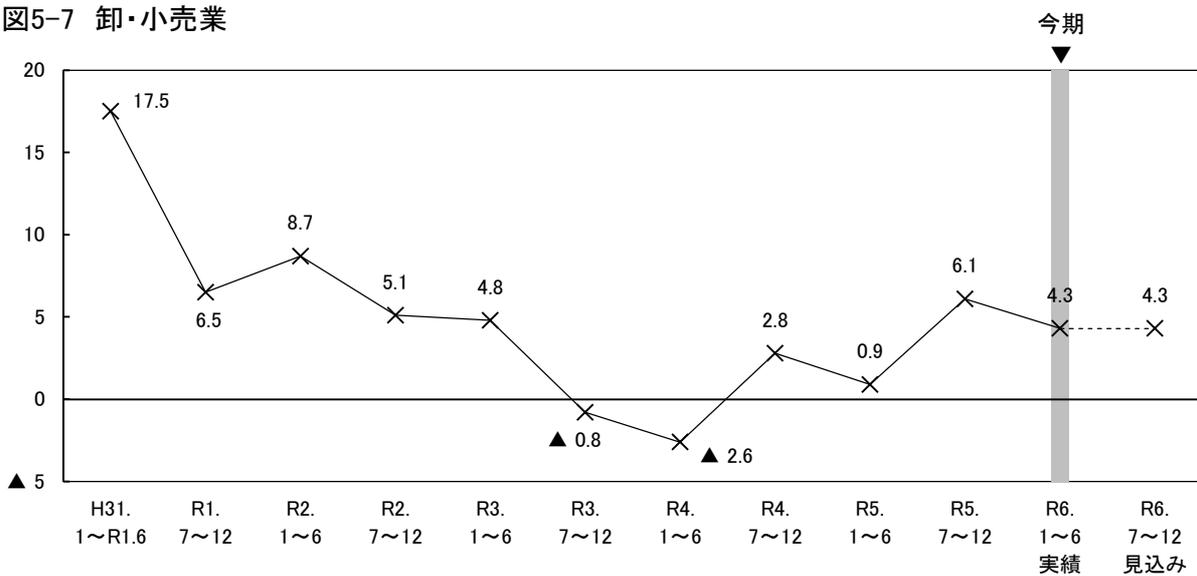


図5-8 飲食・宿泊業

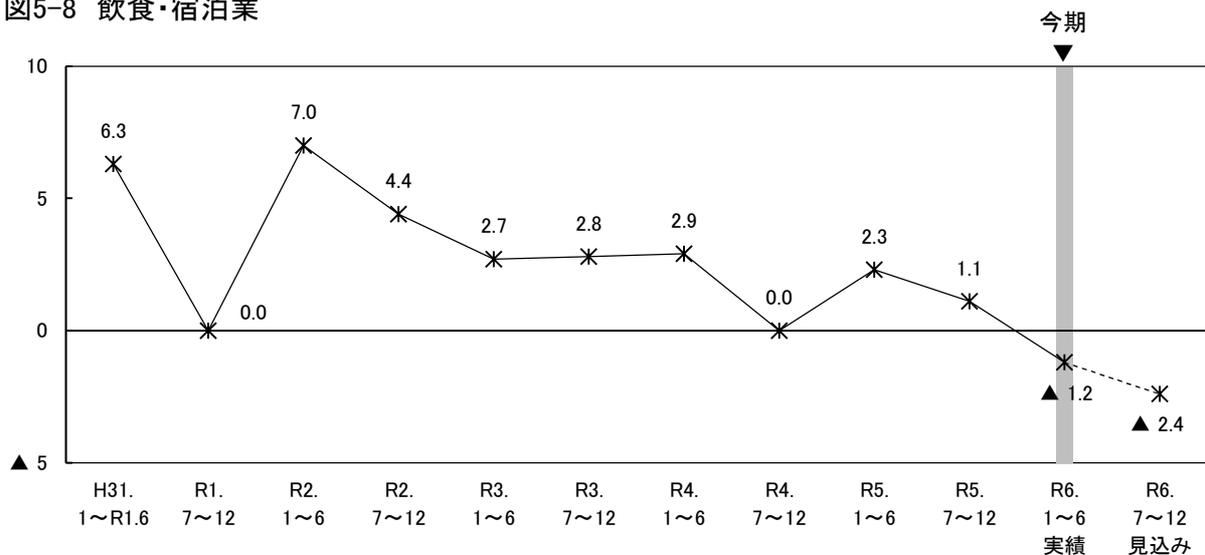


図5-9 サービス業

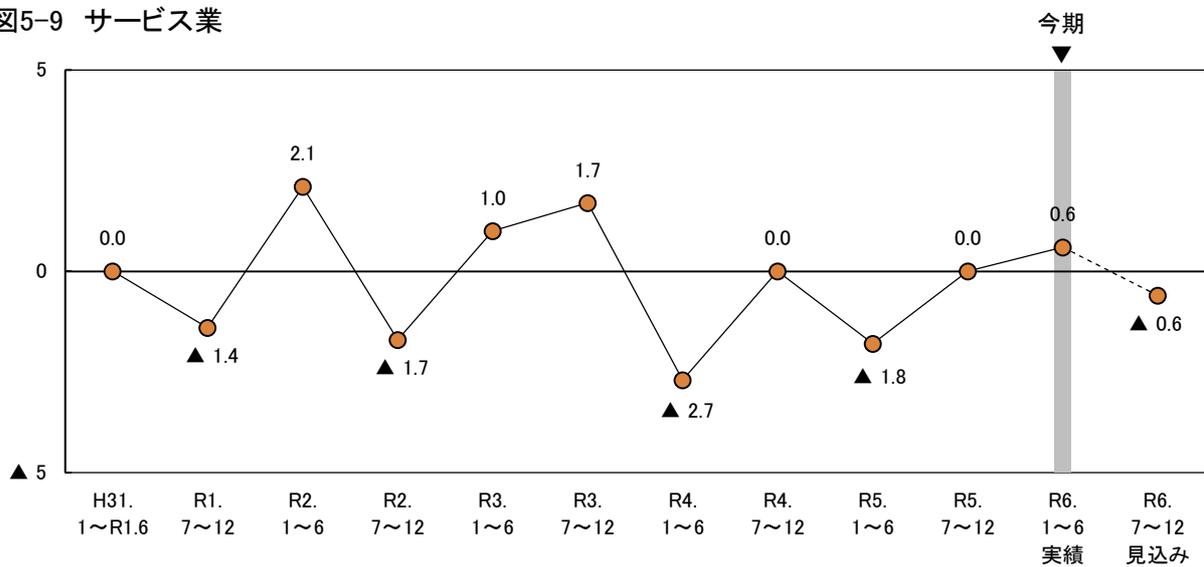


表5-1 製・商品在庫BSIの従業者規模別・業種別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	3.1	1.1	2.9	▲ 0.4	1.4	1.1	▲ 3.5	▲ 0.4	0.1	1.7	0.4	▲ 0.2
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	0.0	▲ 0.8	0.6	▲ 3.6	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 3.5	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.8	▲ 2.3	▲ 2.3
過 剰	2.2	1.9	4.0	2.2	3.0	3.2	1.7	3.5	4.0	3.7	2.7	2.7
適 正	31.0	30.0	25.8	28.1	30.2	31.3	33.0	31.5	41.5	40.9	45.9	45.6
不 足	2.2	2.7	3.4	5.8	3.3	3.5	5.2	4.2	4.8	4.5	5.0	5.0
無回答	64.6	65.4	66.9	64.0	63.4	62.0	60.1	60.8	49.6	50.9	46.3	46.7
5人～19人	5.2	1.7	0.7	2.2	1.4	1.2	▲ 2.2	▲ 1.0	1.6	2.2	0.0	▲ 1.3
過 剰	7.6	4.3	5.4	3.5	4.6	4.5	3.9	2.7	5.2	6.3	2.6	1.3
適 正	43.4	43.5	37.4	43.7	43.7	45.3	49.6	47.9	52.0	59.0	60.8	61.7
不 足	2.4	2.6	4.7	1.3	3.2	3.3	6.1	3.7	3.6	4.1	2.6	2.6
無回答	46.6	49.6	52.5	51.5	48.6	46.9	40.4	45.7	39.2	30.6	33.9	34.4
20人以上	3.9	2.1	6.6	0.6	2.9	2.4	▲ 4.6	0.3	▲ 0.3	3.2	2.8	2.2
過 剰	5.9	4.5	7.8	4.2	5.0	4.9	4.0	5.8	5.1	7.1	4.0	3.4
適 正	51.4	53.6	48.4	49.0	47.5	47.2	48.2	50.6	59.5	64.3	70.6	71.2
不 足	2.0	2.4	1.2	3.6	2.1	2.5	8.6	5.5	5.4	3.9	1.2	1.2
無回答	40.7	39.5	42.7	43.1	45.4	45.4	39.3	38.1	30.1	24.8	24.1	24.1
<b>【業種別】</b>												
製造業計	▲ 1.0	3.3	2.2	▲ 4.3	▲ 1.0	0.5	▲ 7.8	2.6	3.0	6.7	1.6	0.5
過 剰	5.8	6.5	9.7	4.9	5.9	3.9	5.2	9.7	10.6	14.4	7.1	6.0
適 正	65.8	70.4	63.0	61.4	68.3	41.3	62.0	69.0	72.4	61.9	73.6	74.2
不 足	6.8	3.2	7.5	9.2	6.9	3.4	13.0	7.1	7.6	7.7	5.5	5.5
無回答	21.6	19.9	19.8	24.5	18.8	51.4	19.8	14.2	9.4	16.0	13.7	14.3
非製造業計	4.2	0.4	3.1	0.8	2.0	1.3	▲ 2.3	▲ 1.1	▲ 0.6	0.3	0.0	▲ 0.5
過 剰	5.1	2.8	4.6	2.9	3.8	4.3	2.6	2.8	3.3	3.4	2.1	1.6
適 正	36.4	35.4	29.4	34.2	33.4	41.0	37.9	37.4	46.3	53.4	56.0	56.3
不 足	0.9	2.4	1.5	2.1	1.8	3.0	4.9	3.9	3.9	3.1	2.1	2.1
無回答	57.6	59.4	64.5	60.9	61.0	51.8	54.7	55.8	46.6	40.0	39.9	40.0
建設業	1.2	0.0	0.5	0.0	1.0	2.2	▲ 5.2	▲ 4.8	▲ 1.8	▲ 2.4	▲ 1.2	▲ 1.8
過 剰	2.3	2.3	1.5	1.2	1.0	4.4	1.2	0.6	3.0	2.9	0.6	0.0
適 正	28.8	35.3	23.5	39.6	33.5	38.8	34.3	35.5	44.6	51.8	56.9	57.5
不 足	1.1	2.3	1.0	1.2	0.0	2.2	6.4	5.4	4.8	5.3	1.8	1.8
無回答	67.8	60.1	74.0	57.9	65.5	54.6	58.1	58.4	47.6	40.0	40.7	40.7
運輸・通信業	▲ 0.8	▲ 1.8	0.0	▲ 0.9	1.3	0.0	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 0.8	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 1.0
過 剰	0.0	0.0	0.8	0.0	1.3	3.6	0.0	0.9	2.6	1.8	0.0	0.9
適 正	23.0	21.1	25.6	21.7	23.5	46.4	26.9	22.2	41.4	52.6	56.5	55.6
不 足	0.8	1.8	0.8	0.9	0.0	3.6	1.7	2.6	3.4	3.5	1.9	1.9
無回答	76.2	77.2	72.8	77.4	75.2	46.4	71.4	74.4	52.6	42.1	41.7	41.7
卸・小売業	17.5	6.5	8.7	5.1	4.8	▲ 0.8	▲ 2.6	2.8	0.9	6.1	4.3	4.3
過 剰	18.3	11.2	12.2	8.2	9.6	4.0	7.8	9.4	6.5	8.8	6.5	5.4
適 正	52.4	52.3	48.7	55.7	52.7	42.4	48.7	54.7	55.6	66.4	62.0	64.1
不 足	0.8	4.7	3.5	3.1	4.8	4.8	10.4	6.6	5.6	2.7	2.2	1.1
無回答	28.6	31.8	35.7	33.0	32.9	48.8	33.0	29.2	32.4	22.1	29.3	29.3
飲食・宿泊業	6.3	0.0	7.0	4.4	2.7	2.8	2.9	0.0	2.3	1.1	▲ 1.2	▲ 2.4
過 剰	6.3	1.1	9.0	6.6	5.3	2.8	4.9	2.1	4.7	3.3	2.4	1.2
適 正	41.1	32.6	26.0	33.0	23.7	37.0	41.2	37.9	48.2	47.3	55.4	56.6
不 足	0.0	1.1	2.0	2.2	2.6	0.0	2.0	2.1	2.4	2.2	3.6	3.6
無回答	52.6	65.3	63.0	58.2	68.4	60.2	52.0	57.9	44.7	47.3	38.6	38.6
サービス業	0.0	▲ 1.4	2.1	▲ 1.7	1.0	1.7	▲ 2.7	0.0	▲ 1.8	0.0	0.6	▲ 0.6
過 剰	1.2	0.7	3.2	1.2	3.5	5.6	0.7	2.7	1.2	1.7	2.3	1.7
適 正	40.1	36.1	28.2	25.4	32.3	41.3	40.1	38.7	44.4	50.3	52.0	51.4
不 足	1.2	2.1	1.1	2.9	2.5	3.9	3.4	2.7	3.0	1.7	1.7	2.3
無回答	57.4	61.1	67.6	70.5	61.7	49.2	55.8	56.0	51.5	46.4	44.1	44.6

(2)原材料在庫(製造業のみ)

ポイント

今期の原材料在庫BSI（「過剰」－「不足」）は2.2と、前期（3.3）から1.1ポイント低下したものの、4期連続で過剰超となった。来期は0.0と、今期から2.2ポイント低下し、適正水準になる見込みとなっている。

図5-10 原材料在庫BSI（製造業）

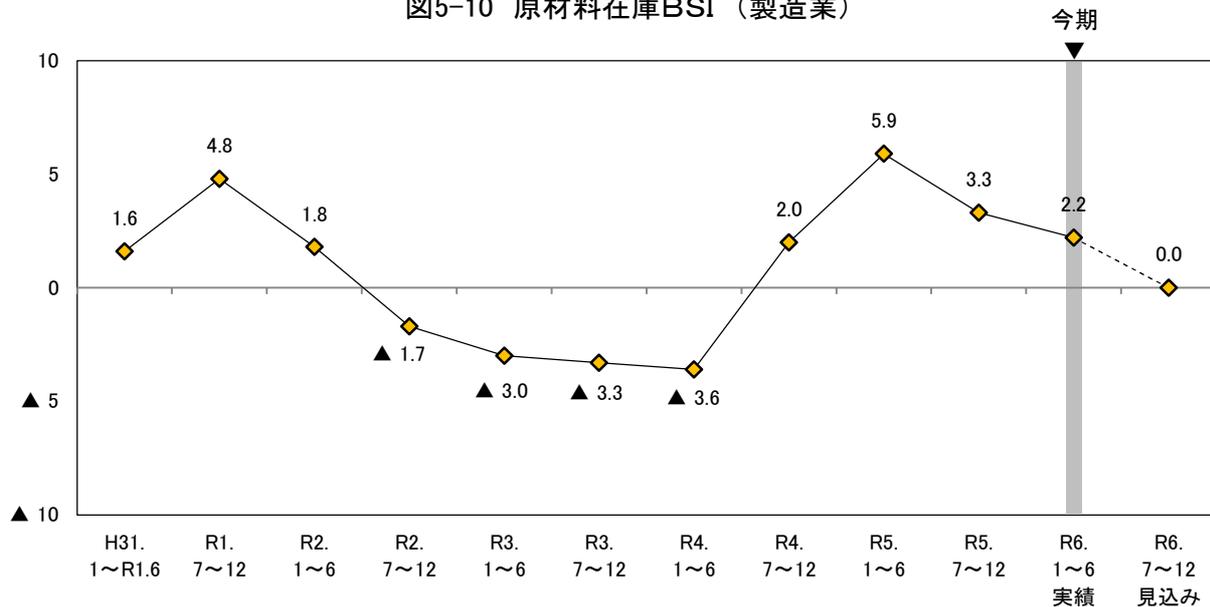
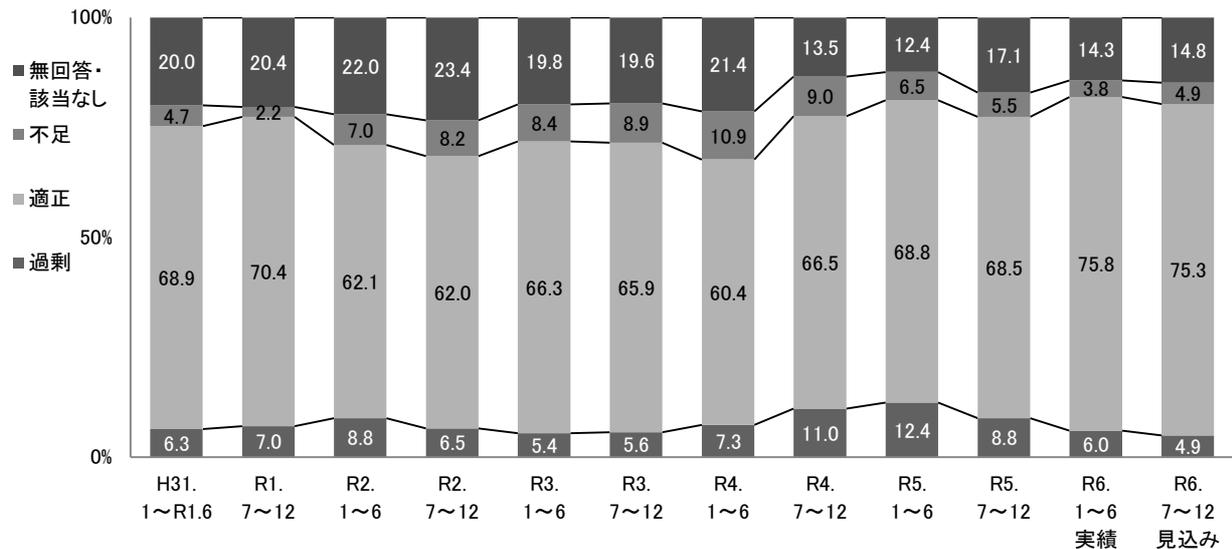


図5-11 原材料在庫の回答割合（製造業）



○ 今期の原材料在庫BSI（製造業のみ）の内訳をみると、「適正」の割合は75.8%と、前期（68.5%）から7.3ポイント上昇した。「過剰」の割合は6.0%と、前期（8.8%）から2.8ポイント低下した。また「不足」の割合は3.8%と、前期（5.5%）から1.7ポイント低下した。来期の「適正」の割合は75.3%と、今期（75.8%）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。「過剰」の割合は4.9%と、今期（6.0%）から1.1ポイント低下する見込みとなっている。また「不足」の割合は4.9%と、今期（3.8%）から1.1ポイント上昇する見込みとなっている。（図5-11）

○ 従業者規模別にみると、今期は20人以上の規模でBSIは上昇したが、4人以下と5人～19人の規模では低下した。来期は4人以下と20人以上の規模ではBSIは今期から低下する見込みとなっているが、5人～19人の規模では今期から横ばいで推移する見込みとなっている。（図5-12、表5-2）

図5-12 原材料在庫BSI（従業者規模別）

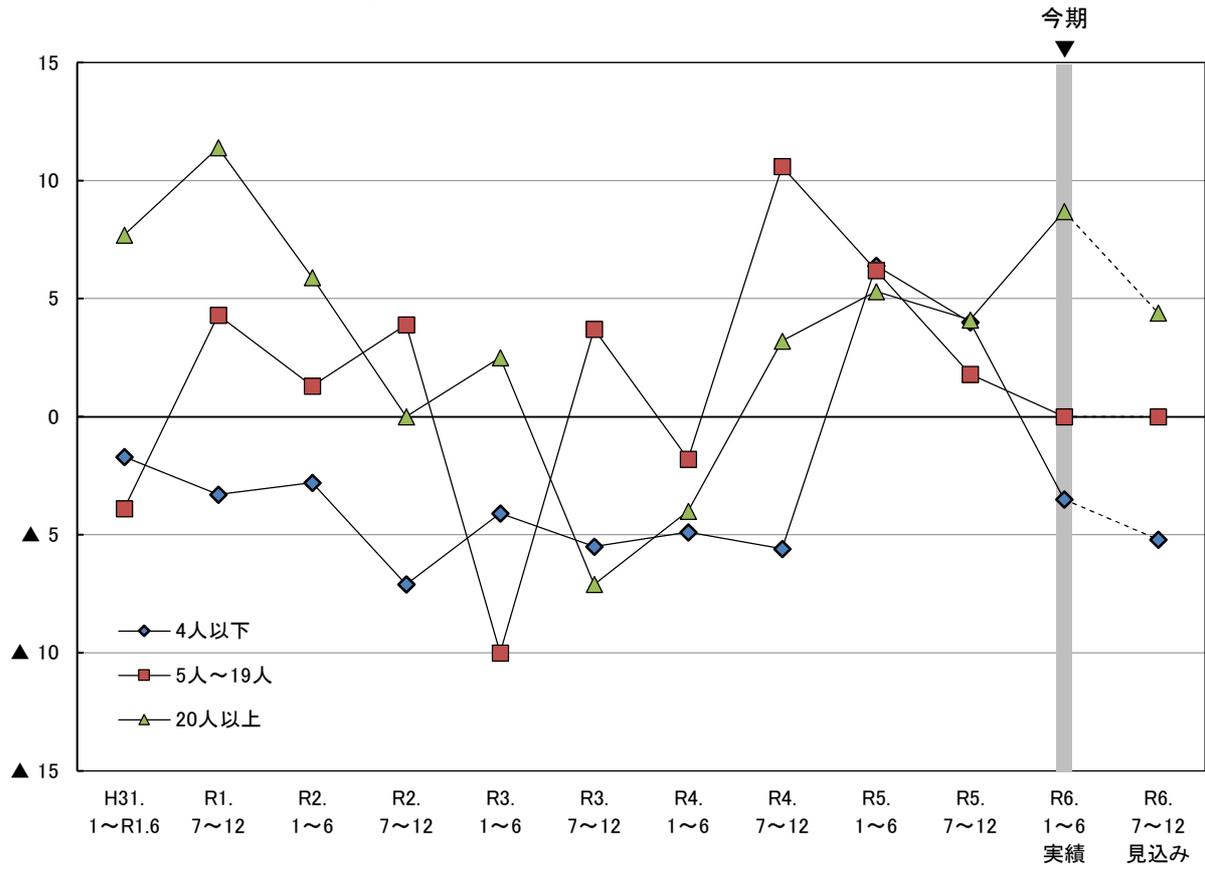


表5-2 原材料在庫BSIの従業者規模別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	1.6	4.8	1.8	▲ 1.7	▲ 3.0	▲ 3.3	▲ 3.6	2.0	5.9	3.3	2.2	0.0
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 1.7	▲ 3.3	▲ 2.8	▲ 7.1	▲ 4.1	▲ 5.5	▲ 4.9	▲ 5.6	6.4	4.0	▲ 3.5	▲ 5.2
過 剰	3.3	0.0	4.3	4.3	4.1	1.8	3.3	3.7	14.9	11.8	3.4	3.4
適 正	56.7	61.7	48.6	52.9	58.9	67.3	45.9	63.0	55.3	47.1	60.3	56.9
不 足	5.0	3.3	7.1	11.4	8.2	7.3	8.2	9.3	8.5	7.8	6.9	8.6
無回答	35.0	35.0	40.0	31.4	28.8	23.6	42.6	24.1	21.3	33.3	29.3	31.0
5人～19人	▲ 3.9	4.3	1.3	3.9	▲ 10.0	3.7	▲ 1.8	10.6	6.2	1.8	0.0	0.0
過 剰	3.8	6.4	12.3	7.8	6.0	11.1	7.1	13.2	10.4	8.9	3.6	1.8
適 正	71.2	72.3	60.3	60.8	68.0	68.5	66.1	71.1	75.0	69.6	80.0	83.6
不 足	7.7	2.1	11.0	3.9	16.0	7.4	8.9	2.6	4.2	7.1	3.6	1.8
無回答	17.3	19.1	16.4	27.5	10.0	13.0	17.9	13.2	10.4	14.3	12.7	12.7
20人以上	7.7	11.4	5.9	0.0	2.5	▲ 7.1	▲ 4.0	3.2	5.3	4.1	8.7	4.4
過 剰	10.3	12.7	9.5	7.9	6.3	4.3	10.7	15.9	12.0	6.8	10.1	8.7
適 正	76.9	75.9	75.0	73.0	72.2	62.9	68.0	66.7	73.3	82.4	85.5	84.1
不 足	2.6	1.3	3.6	7.9	3.8	11.4	14.7	12.7	6.7	2.7	1.4	4.3
無回答	10.3	10.1	11.9	11.1	17.7	21.4	6.7	4.8	8.0	8.1	2.9	2.9

## 6. 価格

### (1) 仕入価格

#### ポイント

今期の仕入価格BSI（「上昇」－「低下」）は61.1と、前期（56.2）から4.9ポイント上昇した。来期は58.4と、今期から2.7ポイント低下する見込みとなっている。

図6-1 仕入価格BSI（全体）

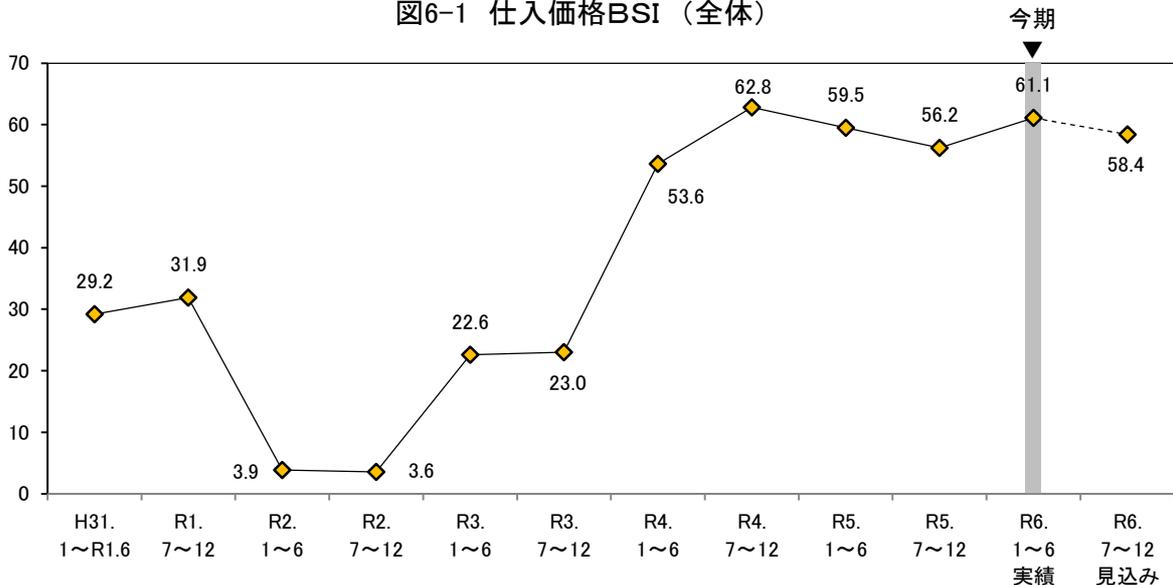
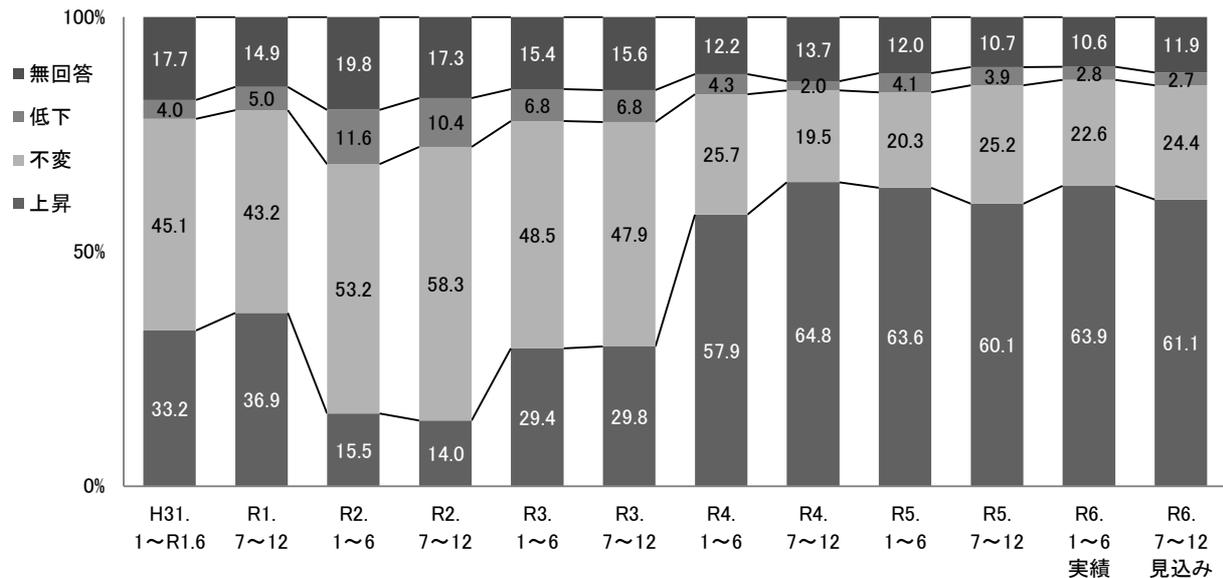


図6-2 仕入価格の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期はすべての規模でBSIは前期から上昇した。来期は20人以上の規模ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みであるが、4人以下と5人～19人の規模では今期から低下する見込みとなっている。（図6-3、表6-1）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは65.4と、前期（60.2）から5.2ポイント上昇した。来期は59.9と、今期から5.5ポイント低下する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは59.8と、前期（55.2）から4.6ポイント上昇した。個別業種についてみると、サービス業ではBSIは前期から低下したが、建設業、運輸・通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業では前期から上昇した。来期の非製造業のBSIは57.9と、今期（59.8）から1.9ポイント低下する見込みとなっている。個別業種についてみると、建設業とサービス業ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みであるが、運輸・通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業ではBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図6-4～図6-9、表6-1）

図6-3 仕入価格BSI（従業員規模別）

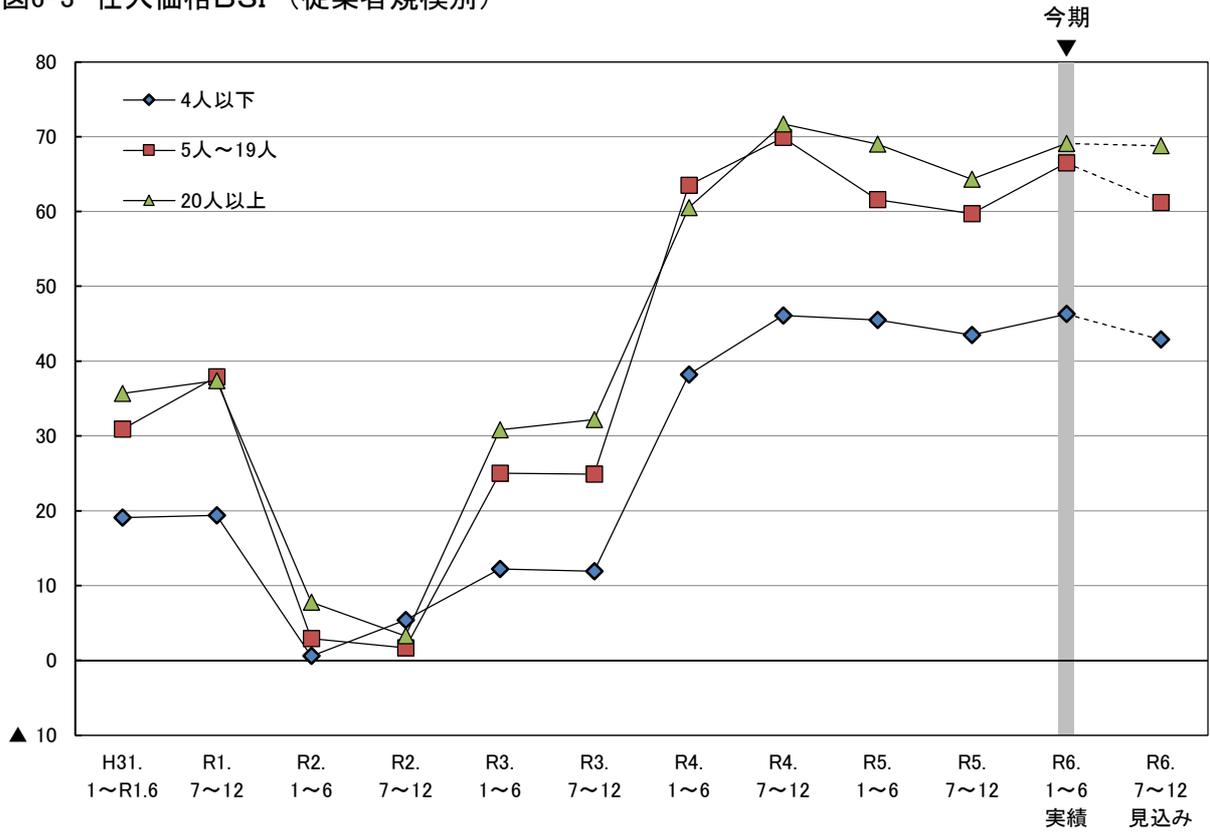
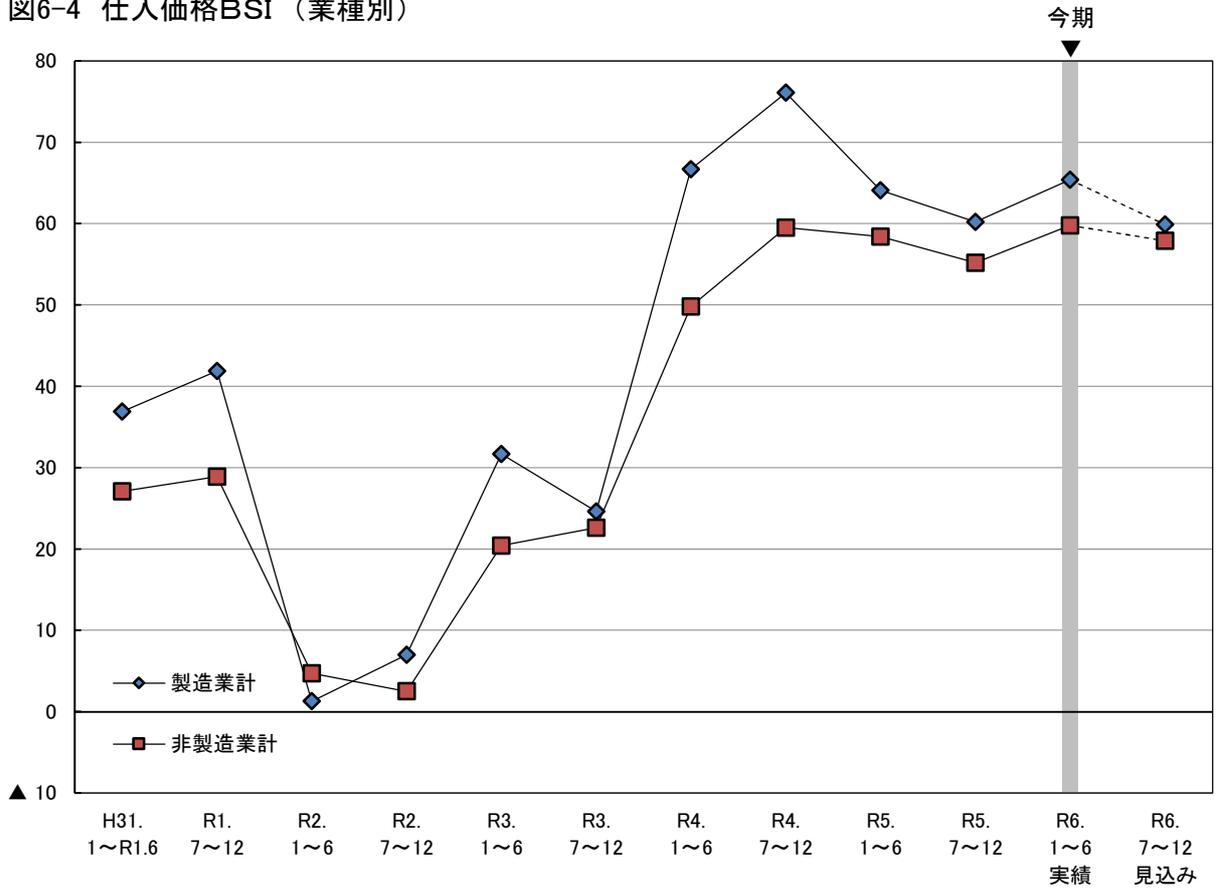


図6-4 仕入価格BSI（業種別）



非製造業の仕入価格BSI

図6-5 建設業

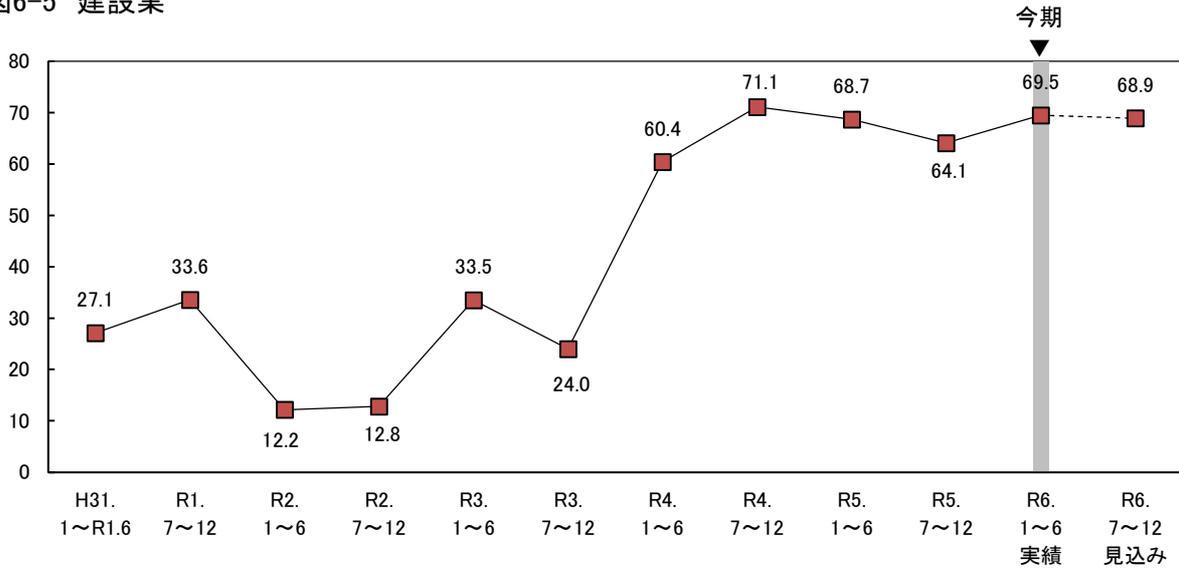


図6-6 運輸・通信業

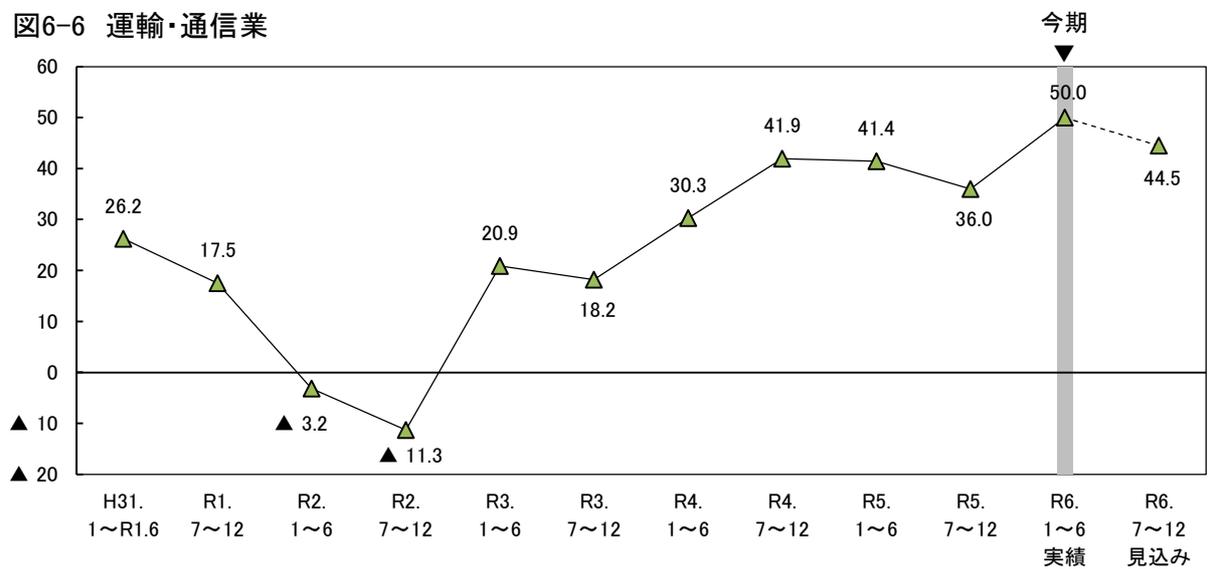


図6-7 卸・小売業

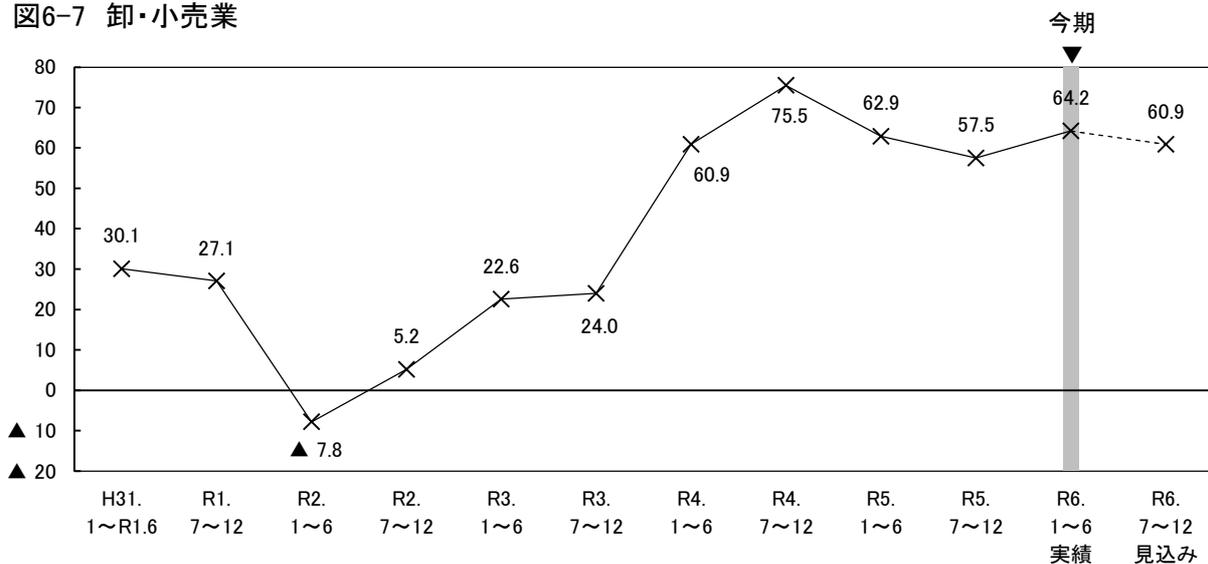


図6-8 飲食・宿泊業

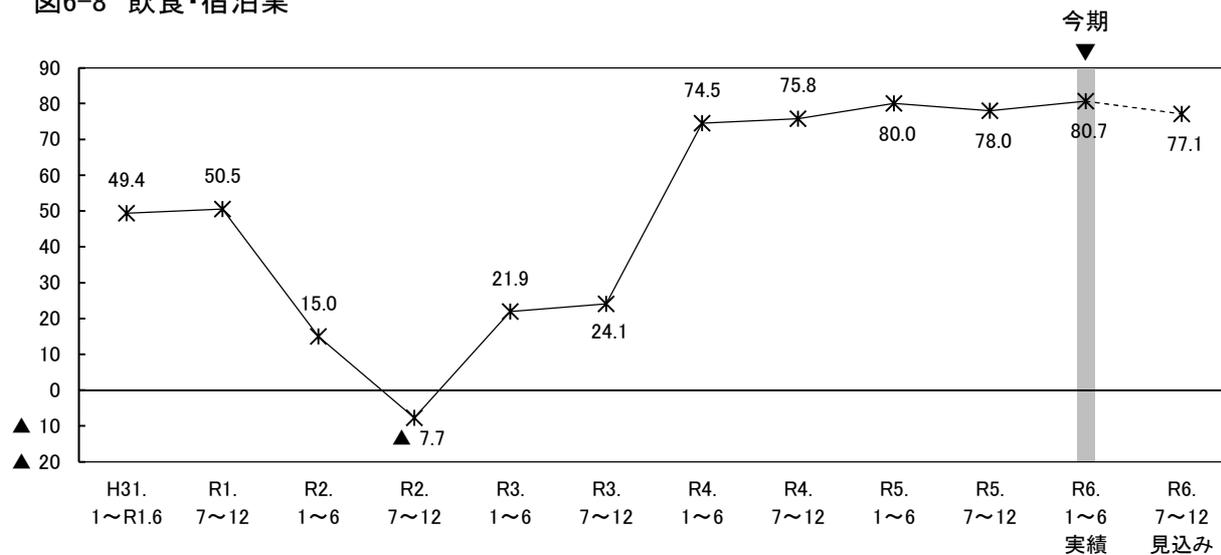


図6-9 サービス業

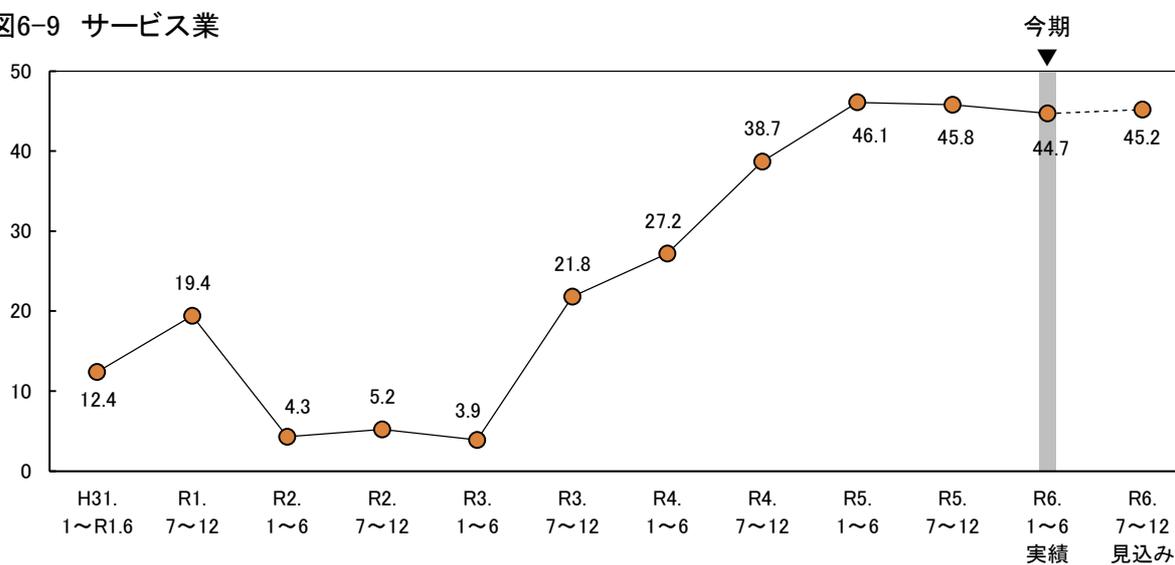


表6-1 仕入価格BSIの従業者規模別・業種別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	29.2	31.9	3.9	3.6	22.6	23.0	53.6	62.8	59.5	56.2	61.1	58.4
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	19.1	19.4	0.6	5.4	12.2	11.9	38.2	46.1	45.5	43.5	46.3	42.9
上 昇	23.2	27.2	14.1	13.7	22.4	22.4	45.4	49.2	52.8	49.4	52.5	48.3
不 変	44.6	36.2	38.0	45.7	41.3	39.9	25.1	21.2	18.5	23.4	21.2	24.3
低 下	4.1	7.8	13.5	8.3	10.2	10.5	7.2	3.1	7.3	5.9	6.2	5.4
無回答	28.0	28.8	34.4	32.4	26.0	27.2	22.3	26.5	21.4	21.2	20.1	22.0
5人～19人	30.9	37.9	2.9	1.7	25.0	24.9	63.5	69.9	61.6	59.7	66.5	61.2
上 昇	36.1	40.9	15.1	13.4	31.7	31.4	67.0	72.6	66.0	63.1	68.3	63.4
不 変	44.2	45.2	59.0	62.8	49.6	50.6	22.2	16.9	20.8	27.2	22.5	25.6
低 下	5.2	3.0	12.2	11.7	6.7	6.5	3.5	2.7	4.4	3.4	1.8	2.2
無回答	14.5	10.9	13.7	12.1	12.0	11.4	7.4	7.8	8.8	6.3	7.5	8.8
20人以上	35.7	37.4	7.8	3.3	30.8	32.2	60.5	71.7	69.0	64.3	69.1	68.8
上 昇	38.8	41.6	17.0	14.7	34.2	35.6	62.6	72.3	70.3	66.9	70.0	69.7
不 変	46.1	47.3	62.8	66.3	54.6	53.4	28.8	20.0	21.2	25.1	23.8	23.5
低 下	3.1	4.2	9.2	11.4	3.4	3.4	2.1	0.6	1.3	2.6	0.9	0.9
無回答	12.1	6.9	11.0	7.5	7.7	7.7	6.4	7.1	7.3	5.5	5.3	5.9
<b>【業種別】</b>												
製造業計	36.9	41.9	1.3	7.0	31.7	24.6	66.7	76.1	64.1	60.2	65.4	59.9
上 昇	41.1	48.9	14.5	17.9	38.1	29.6	71.4	78.7	68.2	65.2	69.2	63.7
不 変	41.1	39.8	63.4	59.8	49.0	51.4	16.1	10.3	19.4	23.2	20.9	24.7
低 下	4.2	7.0	13.2	10.9	6.4	5.0	4.7	2.6	4.1	5.0	3.8	3.8
無回答	13.7	4.3	8.8	11.4	6.4	14.0	7.8	8.4	8.2	6.6	6.0	7.7
非製造業計	27.1	28.9	4.7	2.5	20.4	22.6	49.8	59.5	58.4	55.2	59.8	57.9
上 昇	31.0	33.3	15.7	12.8	27.2	29.8	53.9	61.4	62.4	58.8	62.4	60.3
不 変	46.2	44.2	50.0	57.8	48.4	47.0	28.5	21.8	20.5	25.8	23.1	24.2
低 下	3.9	4.4	11.0	10.3	6.8	7.2	4.1	1.9	4.0	3.6	2.6	2.4
無回答	18.8	18.0	23.2	19.0	17.6	16.0	13.4	15.0	13.0	11.8	12.0	13.1
建設業	27.1	33.6	12.2	12.8	33.5	24.0	60.4	71.1	68.7	64.1	69.5	68.9
上 昇	31.6	38.2	20.4	18.3	37.4	31.1	64.5	73.5	73.5	70.6	70.7	70.7
不 変	51.4	46.2	55.6	62.8	46.6	44.8	22.7	13.9	15.1	15.9	21.0	19.8
低 下	4.5	4.6	8.2	5.5	3.9	7.1	4.1	2.4	4.8	6.5	1.2	1.8
無回答	12.4	11.0	15.8	13.4	12.1	16.9	8.7	10.2	6.6	7.1	7.2	7.8
運輸・通信業	26.2	17.5	▲ 3.2	▲ 11.3	20.9	18.2	30.3	41.9	41.4	36.0	50.0	44.5
上 昇	27.0	19.3	7.2	4.7	24.8	26.4	34.5	41.9	43.1	38.6	50.9	45.4
不 変	40.5	38.6	41.6	55.7	42.5	50.0	37.8	32.5	36.2	45.6	34.3	37.0
低 下	0.8	1.8	10.4	16.0	3.9	8.2	4.2	0.0	1.7	2.6	0.9	0.9
無回答	31.7	40.4	40.8	23.6	28.8	15.5	23.5	25.6	19.0	13.2	13.9	16.7
卸・小売業	30.1	27.1	▲ 7.8	5.2	22.6	24.0	60.9	75.5	62.9	57.5	64.2	60.9
上 昇	34.9	36.4	16.5	15.5	32.2	33.6	62.6	78.3	69.4	63.7	69.6	65.2
不 変	54.0	47.7	54.8	67.0	54.1	41.6	31.3	14.2	16.7	26.5	16.3	19.6
低 下	4.8	9.3	24.3	10.3	9.6	9.6	1.7	2.8	6.5	6.2	5.4	4.3
無回答	6.3	6.5	4.3	7.2	4.1	15.2	4.3	4.7	7.4	3.5	8.7	10.9
飲食・宿泊業	49.4	50.5	15.0	▲ 7.7	21.9	24.1	74.5	75.8	80.0	78.0	80.7	77.1
上 昇	54.7	55.8	24.0	13.2	35.1	30.6	78.4	77.9	84.7	80.2	84.3	81.9
不 変	24.2	21.1	41.0	44.0	37.7	49.1	6.9	8.4	2.4	7.7	6.0	7.2
低 下	5.3	5.3	9.0	20.9	13.2	6.5	3.9	2.1	4.7	2.2	3.6	4.8
無回答	15.8	17.9	26.0	22.0	14.0	13.9	10.8	11.6	8.2	9.9	6.0	6.0
サービス業	12.4	19.4	4.3	5.2	3.9	21.8	27.2	38.7	46.1	45.8	44.7	45.2
上 昇	16.7	21.5	11.7	11.0	10.4	27.4	33.3	40.7	49.1	46.4	47.5	46.9
不 変	51.9	59.0	51.6	56.6	56.7	49.7	40.8	36.0	26.6	31.3	29.9	31.1
低 下	4.3	2.1	7.4	5.8	6.5	5.6	6.1	2.0	3.0	0.6	2.8	1.7
無回答	27.2	17.4	29.3	26.6	26.4	17.3	19.7	21.3	21.3	21.8	19.8	20.3

(2) 販売価格

ポイント

今期の販売価格BSI（「上昇」－「低下」）は30.9と、前期（26.7）から4.2ポイント上昇した。来期は27.4と、今期から3.5ポイント低下する見込みとなっている。

図6-10 販売価格BSI（全体）

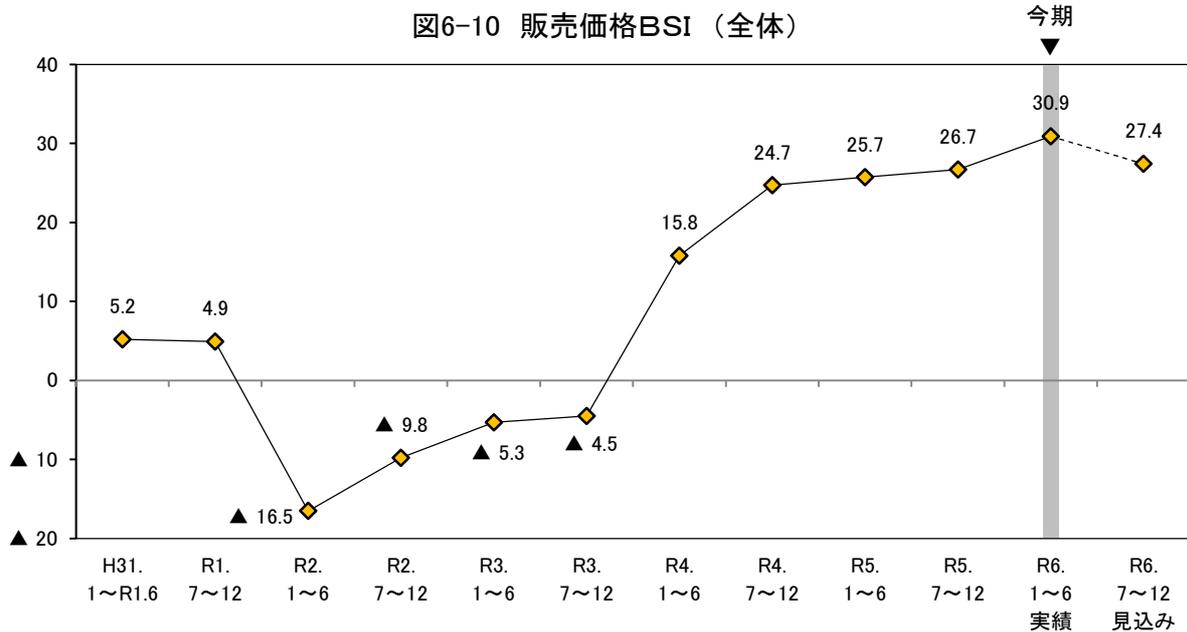
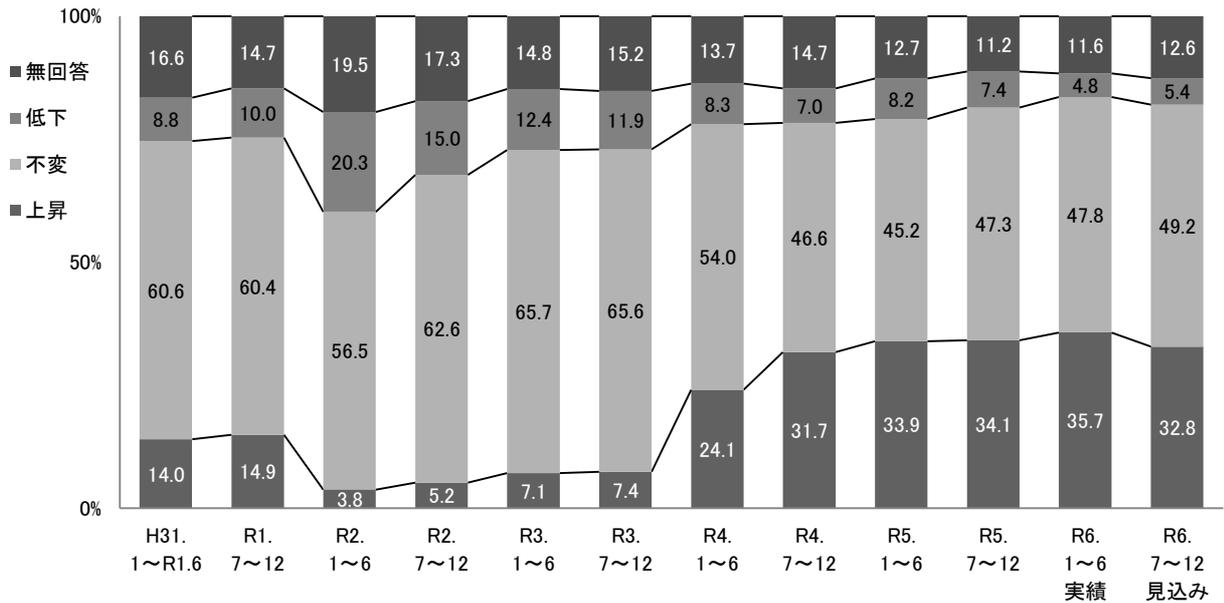


図6-11 販売価格の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期はすべての規模でBSIは前期から上昇した。来期はすべての規模でBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図6-12, 表6-2）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは32.4と、前期（31.5）からほぼ同水準で推移した。来期は27.0と、今期から5.4ポイント低下する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは30.5と、前期（25.4）から5.1ポイント上昇した。個別業種についてみると、サービス業ではBSIは前期からほぼ同水準で推移したが、建設業、運輸・通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業ではBSIは前期から上昇した。来期の非製造業のBSIは27.4と、今期から3.1ポイント低下する見込みとなっている。個別業種についてみると、すべての業種でBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図6-13～図6-18, 表6-2）

図6-12 販売価格BSI（従業者規模別）

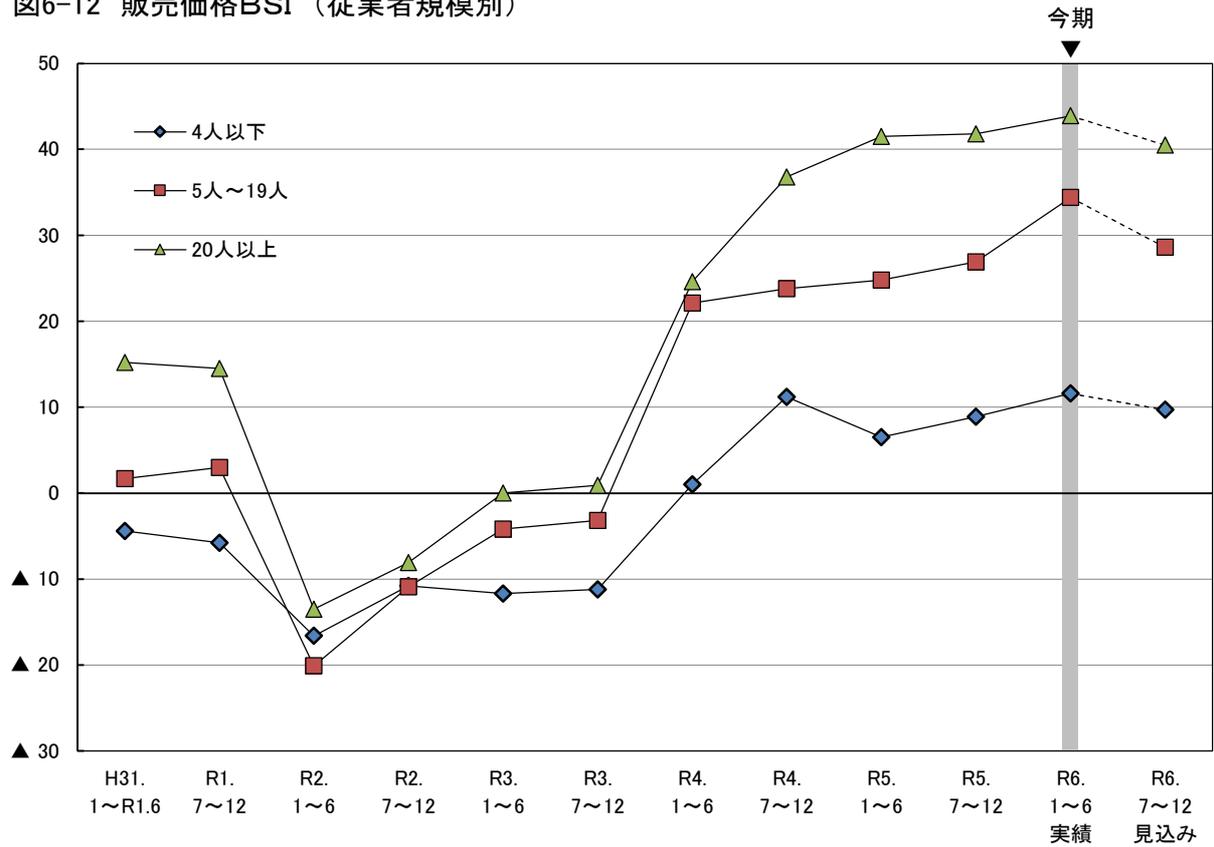
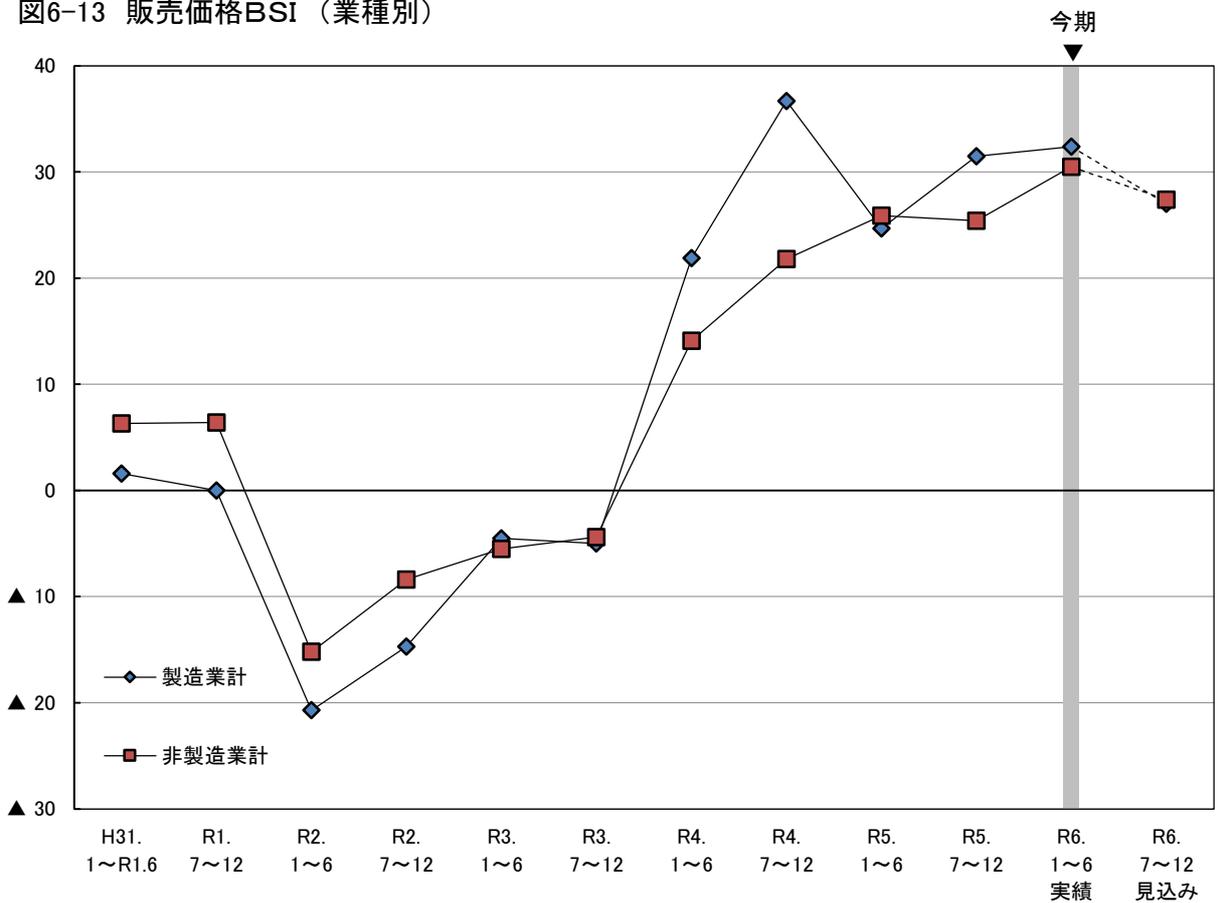


図6-13 販売価格BSI（業種別）



非製造業の销售价格BSI

図6-14 建設業

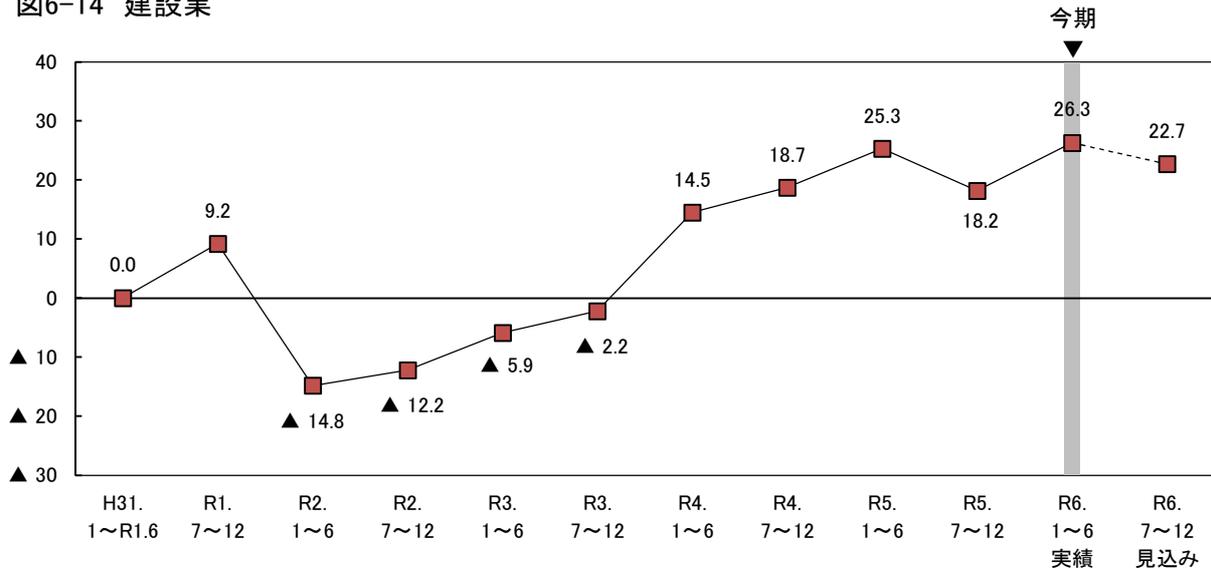


図6-15 運輸・通信業

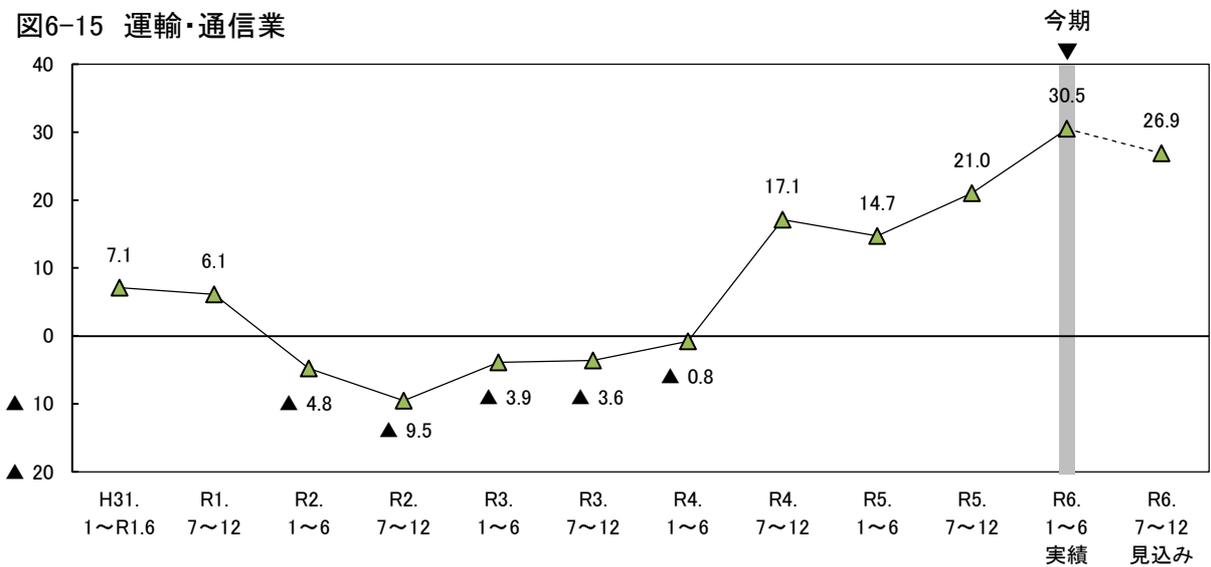


図6-16 卸・小売業

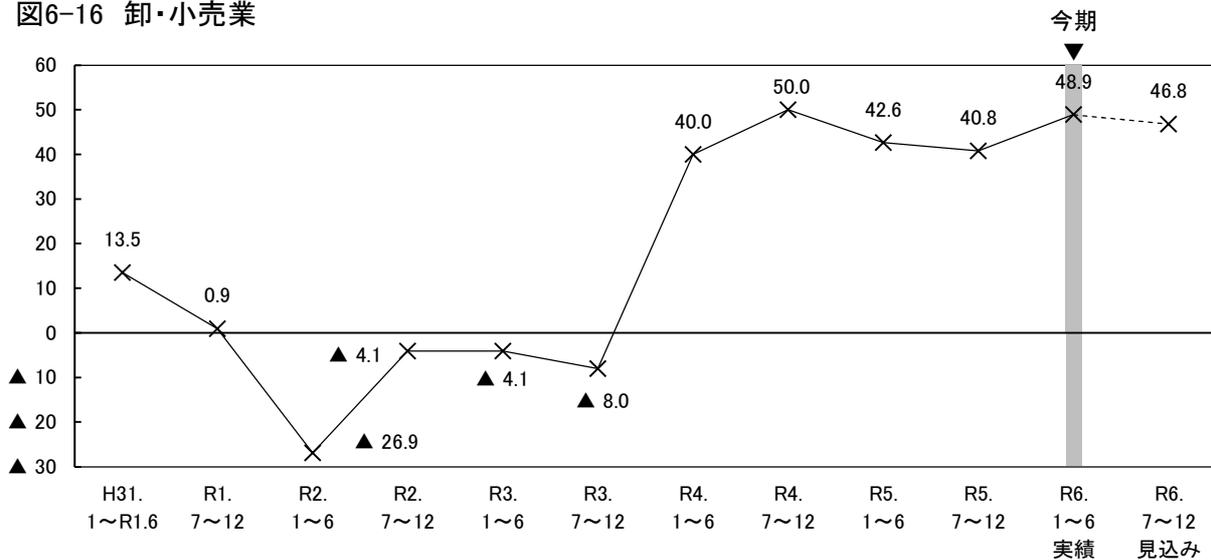


図6-17 飲食・宿泊業

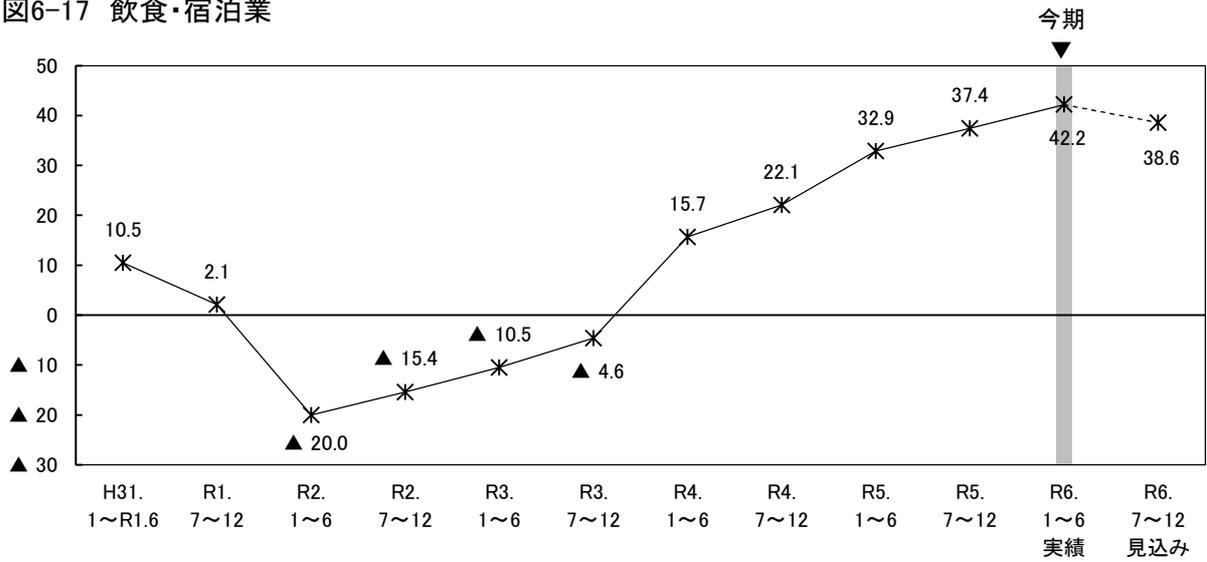


図6-18 サービス業

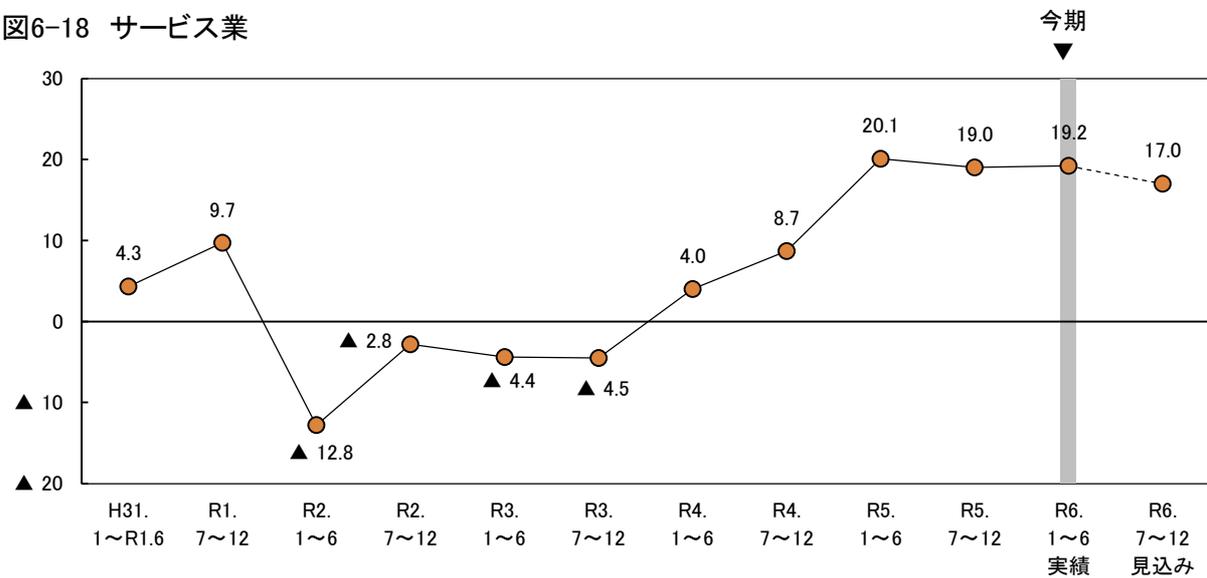


表6-2 販売価格BSIの従業者規模別・業種別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全体	5.2	4.9	▲ 16.5	▲ 9.8	▲ 5.3	▲ 4.5	15.8	24.7	25.7	26.7	30.9	27.4
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 4.4	▲ 5.8	▲ 16.6	▲ 10.8	▲ 11.7	▲ 11.2	1.0	11.2	6.5	8.9	11.6	9.7
上昇	6.3	7.0	2.1	2.5	4.4	4.5	13.4	20.4	19.8	21.2	20.5	19.7
不変	55.7	50.2	43.9	52.9	53.7	53.4	48.5	43.5	43.5	45.4	49.8	48.3
低下	10.7	12.8	18.7	13.3	16.1	15.7	12.4	9.2	13.3	12.3	8.9	10.0
無回答	27.3	30.0	35.3	31.3	25.8	26.5	25.8	26.9	23.4	21.2	20.8	22.0
5人～19人	1.7	3.0	▲ 20.1	▲ 10.9	▲ 4.2	▲ 3.2	22.1	23.8	24.8	26.9	34.4	28.6
上昇	12.9	14.3	3.6	4.3	7.4	8.2	29.1	32.9	33.2	34.7	38.8	33.0
不変	62.2	65.7	60.4	68.4	70.4	70.2	55.7	49.3	48.8	49.3	47.6	52.0
低下	11.2	11.3	23.7	15.2	11.6	11.4	7.0	9.1	8.4	7.8	4.4	4.4
無回答	13.7	8.7	12.2	12.1	10.6	10.2	8.3	8.7	9.6	8.2	9.3	10.6
20人以上	15.2	14.5	▲ 13.5	▲ 8.1	0.0	0.9	24.6	36.8	41.5	41.8	43.9	40.5
上昇	20.8	21.4	5.5	8.2	9.5	9.5	30.1	40.3	45.6	44.7	45.8	43.0
不変	63.2	64.8	65.1	67.0	73.5	73.9	57.7	47.4	43.7	47.3	46.4	48.0
低下	5.6	6.9	19.0	16.3	9.5	8.6	5.5	3.5	4.1	2.9	1.9	2.5
無回答	10.4	6.9	10.4	8.5	7.4	8.0	6.7	8.7	6.6	5.1	5.9	6.5
<b>【業種別】</b>												
製造業計	1.6	0.0	▲ 20.7	▲ 14.7	▲ 4.5	▲ 5.0	21.9	36.7	24.7	31.5	32.4	27.0
上昇	13.2	14.0	2.6	1.6	6.9	8.4	30.2	43.2	35.3	41.4	37.9	33.0
不変	65.3	65.6	65.6	70.1	77.2	65.4	51.6	40.6	46.5	42.0	50.5	54.4
低下	11.6	14.0	23.3	16.3	11.4	13.4	8.3	6.5	10.6	9.9	5.5	6.0
無回答	10.0	6.5	8.4	12.0	4.5	12.8	9.9	9.7	7.6	6.6	6.0	6.6
非製造業計	6.3	6.4	▲ 15.2	▲ 8.4	▲ 5.5	▲ 4.4	14.1	21.8	25.9	25.4	30.5	27.4
上昇	14.3	15.2	4.1	6.2	7.2	7.1	22.3	28.9	33.5	32.1	35.1	32.7
不変	59.3	58.9	53.6	60.4	62.8	65.7	54.7	48.1	44.9	48.7	47.0	47.7
低下	8.0	8.8	19.3	14.6	12.7	11.5	8.2	7.1	7.6	6.7	4.6	5.3
無回答	18.4	17.1	22.9	18.9	17.3	15.7	14.8	15.9	14.0	12.4	13.2	14.4
建設業	0.0	9.2	▲ 14.8	▲ 12.2	▲ 5.9	▲ 2.2	14.5	18.7	25.3	18.2	26.3	22.7
上昇	10.2	17.9	3.1	4.3	5.8	7.1	24.4	27.1	34.3	30.0	32.3	31.1
不変	65.0	63.6	63.8	63.4	69.9	63.9	53.5	52.4	47.0	48.8	53.3	51.5
低下	10.2	8.7	17.9	16.5	11.7	9.3	9.9	8.4	9.0	11.8	6.0	8.4
無回答	14.7	9.8	15.3	15.9	12.6	19.7	12.2	12.0	9.6	9.4	8.4	9.0
運輸・通信業	7.1	6.1	▲ 4.8	▲ 9.5	▲ 3.9	▲ 3.6	▲ 0.8	17.1	14.7	21.0	30.5	26.9
上昇	11.1	9.6	6.4	4.7	3.9	7.3	5.9	19.7	20.7	25.4	32.4	27.8
不変	57.1	53.5	43.2	56.6	60.1	69.1	64.7	53.0	56.0	57.0	49.1	51.9
低下	4.0	3.5	11.2	14.2	7.8	10.9	6.7	2.6	6.0	4.4	1.9	0.9
無回答	27.8	33.3	39.2	24.5	28.1	12.7	22.7	24.8	17.2	13.2	16.7	19.4
卸・小売業	13.5	0.9	▲ 26.9	▲ 4.1	▲ 4.1	▲ 8.0	40.0	50.0	42.6	40.8	48.9	46.8
上昇	23.8	18.7	6.1	13.4	13.0	7.2	46.1	55.7	53.7	49.6	54.3	52.2
不変	59.5	55.1	56.5	60.8	65.8	65.6	42.6	32.1	25.9	38.1	31.5	31.5
低下	10.3	17.8	33.0	17.5	17.1	15.2	6.1	5.7	11.1	8.8	5.4	5.4
無回答	6.3	8.4	4.3	8.2	4.1	12.0	5.2	6.6	9.3	3.5	8.7	10.9
飲食・宿泊業	10.5	2.1	▲ 20.0	▲ 15.4	▲ 10.5	▲ 4.6	15.7	22.1	32.9	37.4	42.2	38.6
上昇	20.0	13.7	2.0	3.3	7.0	9.3	25.5	33.7	40.0	42.9	48.2	44.6
不変	55.8	56.8	49.0	53.8	59.6	63.0	52.0	40.0	42.4	42.9	34.9	38.6
低下	9.5	11.6	22.0	18.7	17.5	13.9	9.8	11.6	7.1	5.5	6.0	6.0
無回答	14.7	17.9	27.0	24.2	15.8	13.9	12.7	14.7	10.6	8.8	10.8	10.8
サービス業	4.3	9.7	▲ 12.8	▲ 2.8	▲ 4.4	▲ 4.5	4.0	8.7	20.1	19.0	19.2	17.0
上昇	10.5	14.6	3.7	6.4	7.0	5.6	12.2	16.0	25.4	21.8	23.2	21.5
不変	56.8	61.8	50.5	63.0	57.2	67.0	59.2	56.0	48.5	53.1	53.7	54.2
低下	6.2	4.9	16.5	9.2	11.4	10.1	8.2	7.3	5.3	2.8	4.0	4.5
無回答	26.5	18.8	29.3	21.4	24.4	17.3	20.4	20.7	20.7	22.3	19.2	19.8

## 7. 資金繰り

### ポイント

今期の資金繰りBSI（「好転」－「悪化」）は▲13.3と、前期（▲13.9）からほぼ同水準で推移した。来期は▲14.5と、今期から1.2ポイント低下する見込みとなっている。

図7-1 資金繰りBSI（全体）

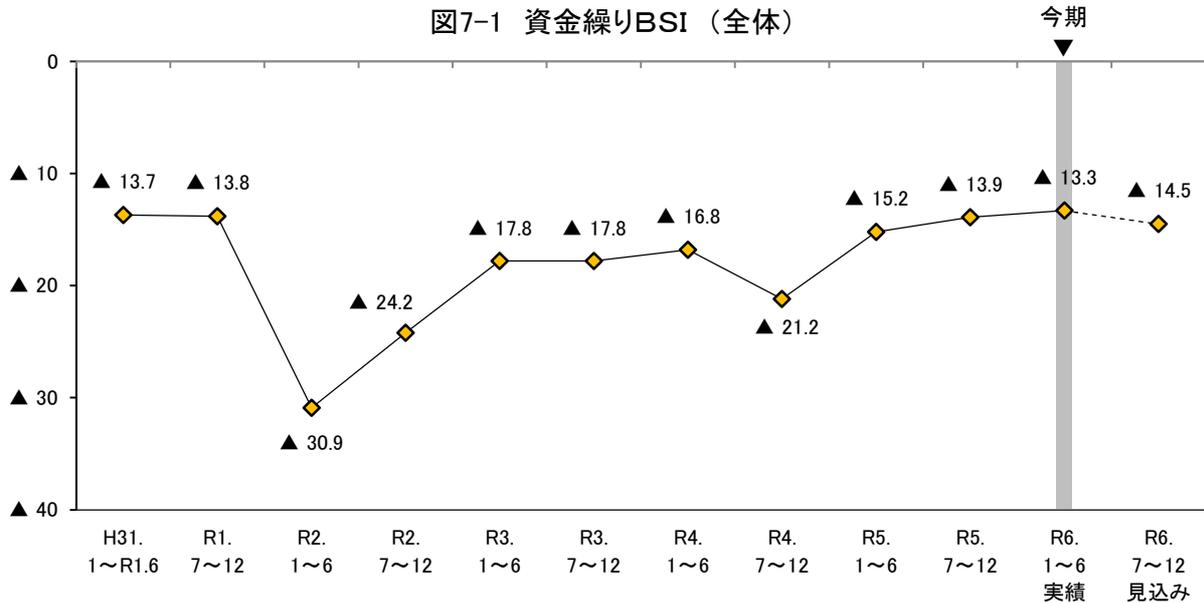
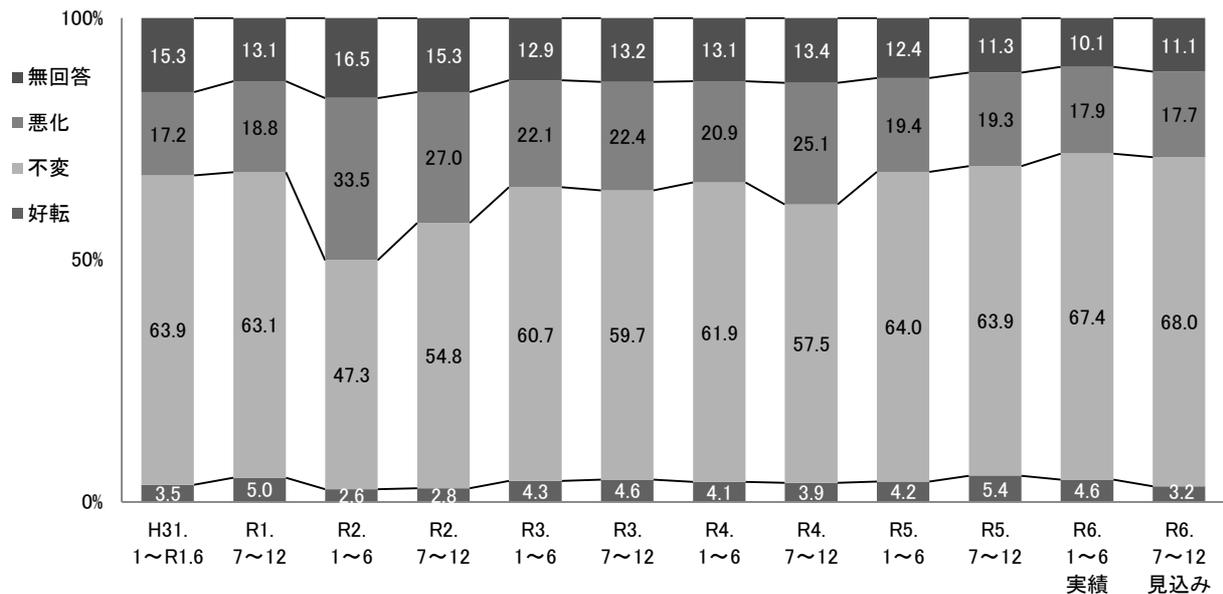


図7-2 資金繰りの回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期は20人以上の規模ではBSIは前期から悪化した。4人以下と5人～19人の規模ではBSIは改善した。来期は20人以上の規模ではBSIは今期からさらに悪化する見込みであるが、4人以下と5人～19人の規模ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。（図7-3、表7-1）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは▲13.8と、前期（▲19.4）から5.6ポイント改善した。来期は▲12.1と、今期からさらに1.7ポイント改善する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは▲13.3と、前期（▲12.4）と前期からほぼ同水準で推移した。個別業種についてみると、運輸・通信業、飲食・宿泊業ではBSIは前期から悪化した。卸・小売業ではBSIは前期から改善した。また建設業、サービス業は前期からほぼ同水準で推移した。来期の非製造業のBSIは▲15.1と、今期から1.8ポイント悪化する見込みとなっている。個別業種についてみると、すべての業種でBSIは今期から悪化する見込みとなっている。（図7-4～図7-9、表7-1）

図7-3 資金繰りBSI（従業員規模別）

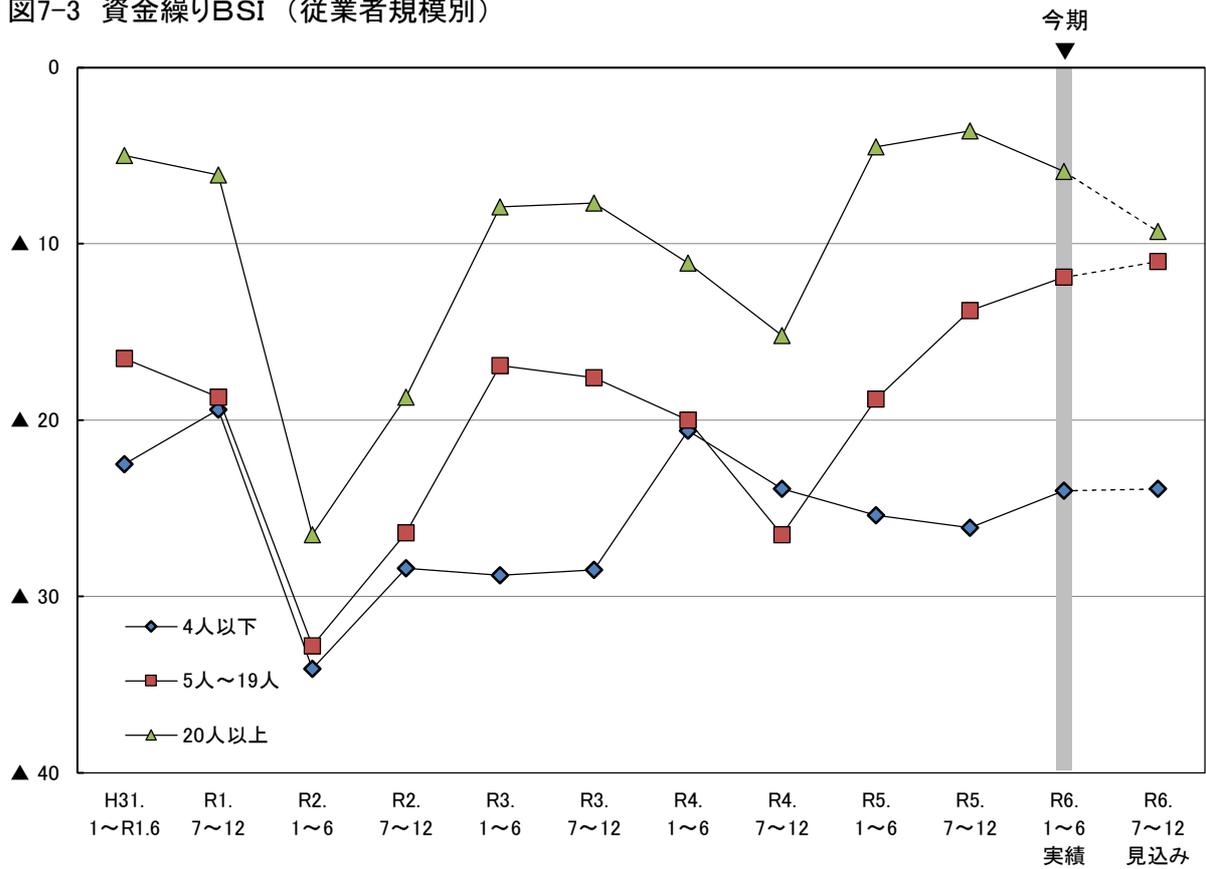
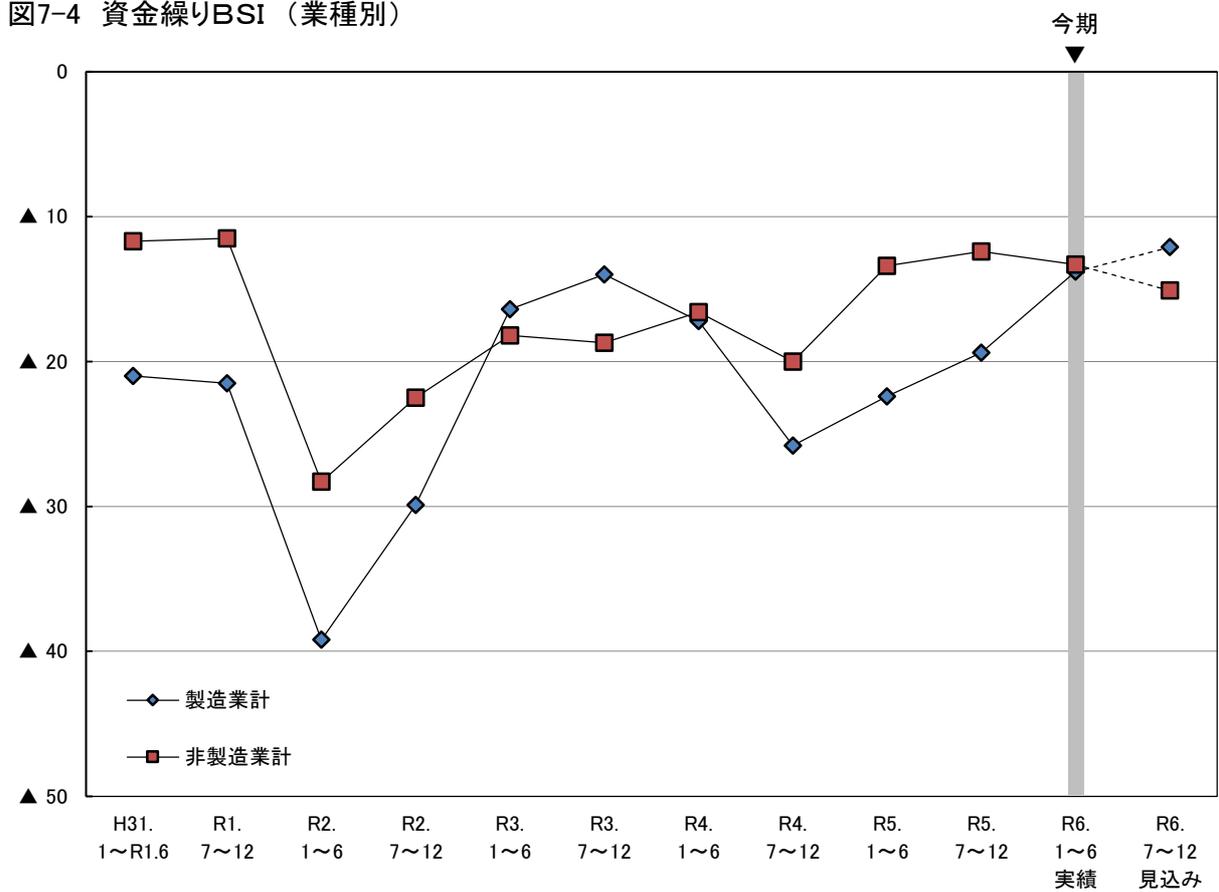


図7-4 資金繰りBSI（業種別）



非製造業の資金繰りBSI

図7-5 建設業

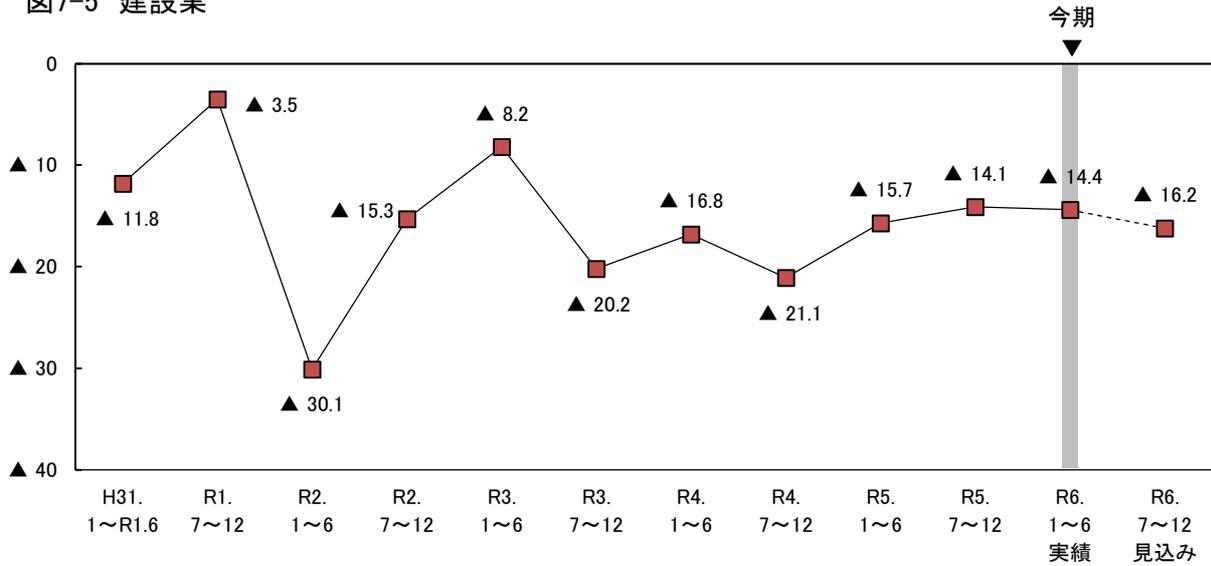


図7-6 運輸・通信業

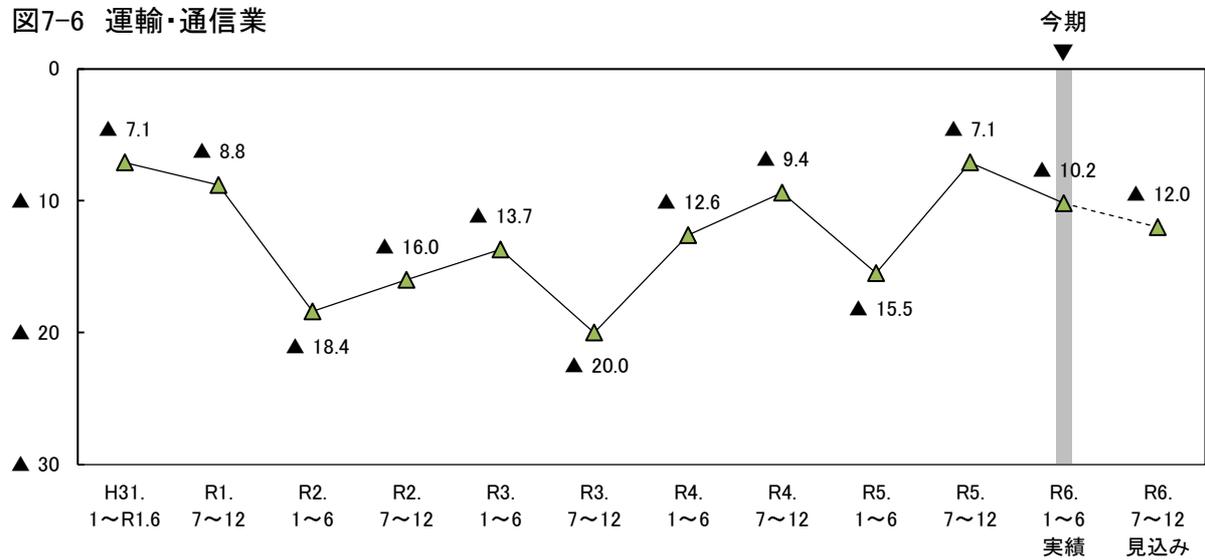


図7-7 卸・小売業

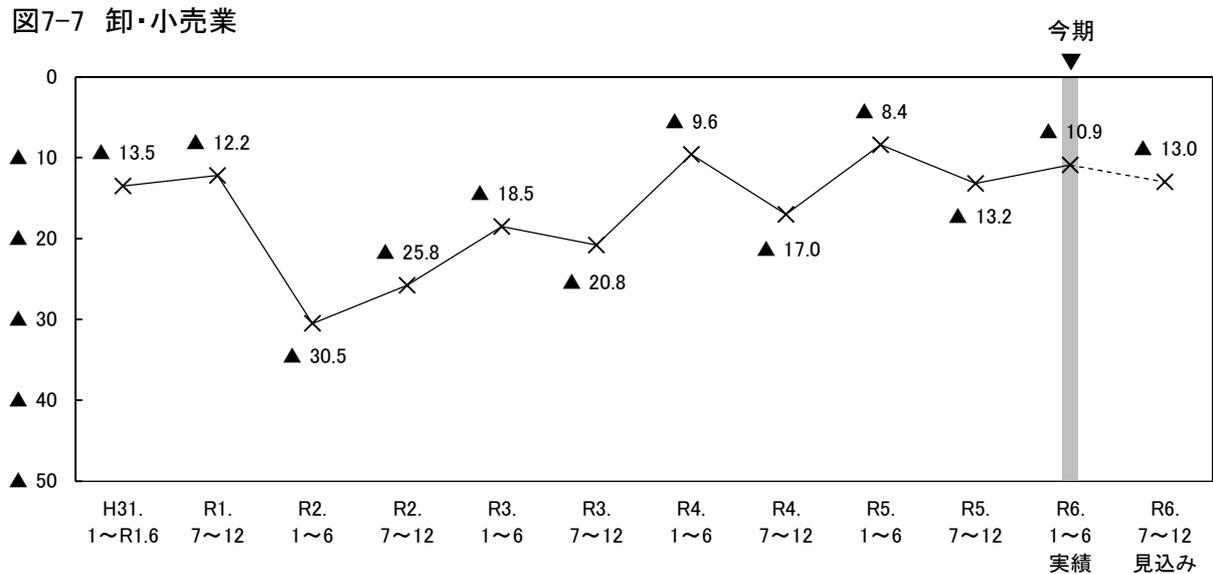


図7-8 飲食・宿泊業

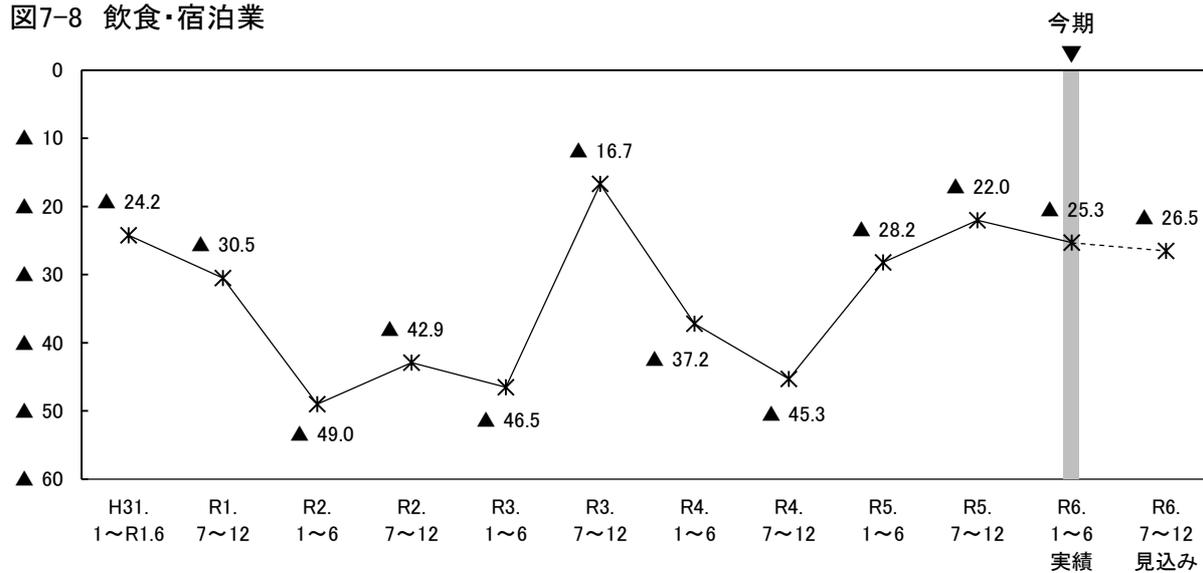


図7-9 サービス業

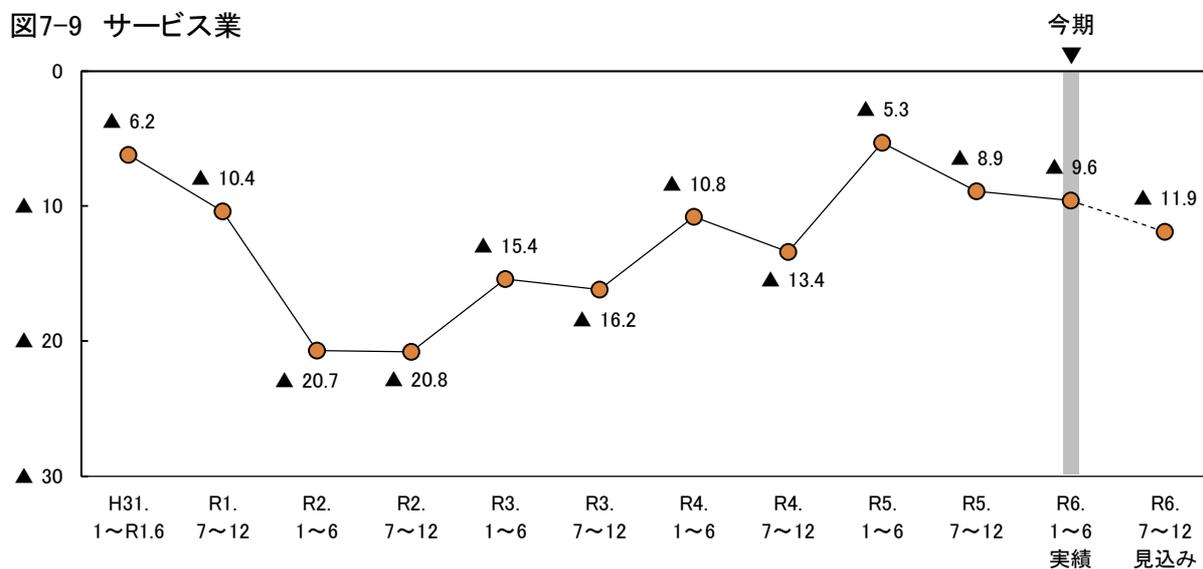


表7-1 資金繰りBSIの従業者規模別・業種別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全体	▲ 13.7	▲ 13.8	▲ 30.9	▲ 24.2	▲ 17.8	▲ 17.8	▲ 16.8	▲ 21.2	▲ 15.2	▲ 13.9	▲ 13.3	▲ 14.5
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 22.5	▲ 19.4	▲ 34.1	▲ 28.4	▲ 28.8	▲ 28.5	▲ 20.6	▲ 23.9	▲ 25.4	▲ 26.1	▲ 24.0	▲ 23.9
好転	0.4	1.2	0.9	2.2	1.7	1.9	2.1	1.5	1.6	2.2	2.3	1.2
不変	50.6	50.6	32.8	37.4	43.5	42.5	49.1	47.7	48.0	48.3	52.5	53.3
悪化	22.9	20.6	35.0	30.6	30.5	30.4	22.7	25.4	27.0	28.3	26.3	25.1
無回答	26.2	27.6	31.3	29.9	24.4	25.2	26.1	25.4	23.4	21.2	18.9	20.5
5人～19人	▲ 16.5	▲ 18.7	▲ 32.8	▲ 26.4	▲ 16.9	▲ 17.6	▲ 20.0	▲ 26.5	▲ 18.8	▲ 13.8	▲ 11.9	▲ 11.0
好転	4.8	5.2	2.5	3.5	6.0	5.7	4.8	4.1	4.0	6.0	4.4	4.4
不変	63.5	63.5	52.9	56.3	63.0	62.9	64.3	57.1	65.2	66.8	72.2	72.2
悪化	21.3	23.9	35.3	29.9	22.9	23.3	24.8	30.6	22.8	19.8	16.3	15.4
無回答	10.4	7.4	9.4	10.4	8.1	8.2	6.1	8.2	8.0	7.5	7.0	7.9
20人以上	▲ 5.0	▲ 6.1	▲ 26.5	▲ 18.7	▲ 7.9	▲ 7.7	▲ 11.1	▲ 15.2	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 5.9	▲ 9.3
好転	5.1	7.8	4.3	2.9	5.6	6.4	5.5	5.8	6.3	7.7	6.5	4.0
不変	74.4	72.6	56.5	69.6	75.3	73.9	71.5	66.1	75.6	74.9	75.9	76.8
悪化	10.1	13.9	30.8	21.6	13.5	14.1	16.6	21.0	10.8	11.3	12.4	13.3
無回答	10.4	5.7	8.4	5.9	5.6	5.5	6.4	7.1	7.3	6.1	5.3	5.9
<b>【業種別】</b>												
製造業計	▲ 21.0	▲ 21.5	▲ 39.2	▲ 29.9	▲ 16.4	▲ 14.0	▲ 17.2	▲ 25.8	▲ 22.4	▲ 19.4	▲ 13.8	▲ 12.1
好転	3.2	8.1	2.2	2.7	5.9	6.7	3.6	2.6	3.5	6.6	6.0	5.5
不変	61.1	56.5	48.9	53.8	66.8	62.0	64.1	59.4	62.4	60.2	68.1	70.3
悪化	24.2	29.6	41.4	32.6	22.3	20.7	20.8	28.4	25.9	26.0	19.8	17.6
無回答	11.6	5.9	7.5	10.9	5.0	10.6	11.5	9.7	8.2	7.2	6.0	6.6
非製造業計	▲ 11.7	▲ 11.5	▲ 28.3	▲ 22.5	▲ 18.2	▲ 18.7	▲ 16.6	▲ 20.0	▲ 13.4	▲ 12.4	▲ 13.3	▲ 15.1
好転	3.6	4.1	2.8	2.9	3.9	4.1	4.3	4.3	4.3	5.1	4.1	2.6
不変	64.7	65.1	46.8	55.2	59.1	59.1	61.2	57.1	64.4	64.9	67.1	67.3
悪化	15.3	15.6	31.1	25.4	22.1	22.8	20.9	24.3	17.7	17.5	17.4	17.7
無回答	16.3	15.2	19.3	16.6	14.9	13.9	13.6	14.4	13.5	12.4	11.3	12.4
建設業	▲ 11.8	▲ 3.5	▲ 30.1	▲ 15.3	▲ 8.2	▲ 20.2	▲ 16.8	▲ 21.1	▲ 15.7	▲ 14.1	▲ 14.4	▲ 16.2
好転	4.0	8.1	2.6	3.0	4.9	4.4	3.5	3.0	3.6	6.5	6.0	4.2
不変	70.1	71.7	56.6	67.1	74.3	53.0	64.5	65.1	71.1	64.7	66.5	67.7
悪化	15.8	11.6	32.7	18.3	13.1	24.6	20.3	24.1	19.3	20.6	20.4	20.4
無回答	10.2	8.7	8.2	11.6	7.8	18.0	11.6	7.8	6.0	8.2	7.2	7.8
運輸・通信業	▲ 7.1	▲ 8.8	▲ 18.4	▲ 16.0	▲ 13.7	▲ 20.0	▲ 12.6	▲ 9.4	▲ 15.5	▲ 7.1	▲ 10.2	▲ 12.0
好転	3.2	3.5	2.4	3.8	3.9	5.5	2.5	2.6	2.6	6.1	3.7	2.8
不変	61.9	61.4	44.0	54.7	54.9	60.0	62.2	62.4	61.2	67.5	69.4	66.7
悪化	10.3	12.3	20.8	19.8	17.6	25.5	15.1	12.0	18.1	13.2	13.9	14.8
無回答	24.6	22.8	32.8	21.7	23.5	9.1	20.2	23.1	18.1	13.2	13.0	15.7
卸・小売業	▲ 13.5	▲ 12.2	▲ 30.5	▲ 25.8	▲ 18.5	▲ 20.8	▲ 9.6	▲ 17.0	▲ 8.4	▲ 13.2	▲ 10.9	▲ 13.0
好転	4.0	3.7	4.3	1.0	3.4	4.0	8.7	8.5	4.6	1.8	6.5	3.3
不変	68.3	69.2	55.7	60.8	69.2	58.4	65.2	55.7	70.4	77.9	67.4	69.6
悪化	17.5	15.9	34.8	26.8	21.9	24.8	18.3	25.5	13.0	15.0	17.4	16.3
無回答	10.3	11.2	5.2	11.3	5.5	12.8	7.8	10.4	12.0	5.3	8.7	10.9
飲食・宿泊業	▲ 24.2	▲ 30.5	▲ 49.0	▲ 42.9	▲ 46.5	▲ 16.7	▲ 37.2	▲ 45.3	▲ 28.2	▲ 22.0	▲ 25.3	▲ 26.5
好転	2.1	1.1	2.0	4.4	3.5	3.7	2.0	2.1	10.6	7.7	2.4	1.2
不変	54.7	46.3	21.0	28.6	28.9	64.8	46.1	35.8	38.8	51.6	60.2	61.4
悪化	26.3	31.6	51.0	47.3	50.0	20.4	39.2	47.4	38.8	29.7	27.7	27.7
無回答	16.8	21.1	26.0	19.8	17.5	11.1	12.7	14.7	11.8	11.0	9.6	9.6
サービス業	▲ 6.2	▲ 10.4	▲ 20.7	▲ 20.8	▲ 15.4	▲ 16.2	▲ 10.8	▲ 13.4	▲ 5.3	▲ 8.9	▲ 9.6	▲ 11.9
好転	4.3	2.1	2.7	2.3	3.5	3.4	4.8	5.3	3.0	3.9	2.3	1.1
不変	64.2	69.4	46.8	54.9	56.7	62.0	63.9	58.7	69.2	62.0	69.5	68.9
悪化	10.5	12.5	23.4	23.1	18.9	19.6	15.6	18.7	8.3	12.8	11.9	13.0
無回答	21.0	16.0	27.1	19.7	20.9	15.1	15.6	17.3	19.5	21.2	16.4	16.9

## 8. 雇用

### (1) 雇用（正社員・臨時・パート社員等の数）

#### ① 正社員

##### ポイント

令和6年度の雇用BSI（正社員の数）（「増加」－「減少」）は1.6と、令和5年度（▲4.4）から6.0ポイント上昇し、プラスに転じる見込みとなっている。令和7年度は3.2と、令和6年度からさらに1.6ポイント上昇し、2期連続でプラスを維持する見通しとなっている。

図8-1-1 正社員の雇用BSI（全体）

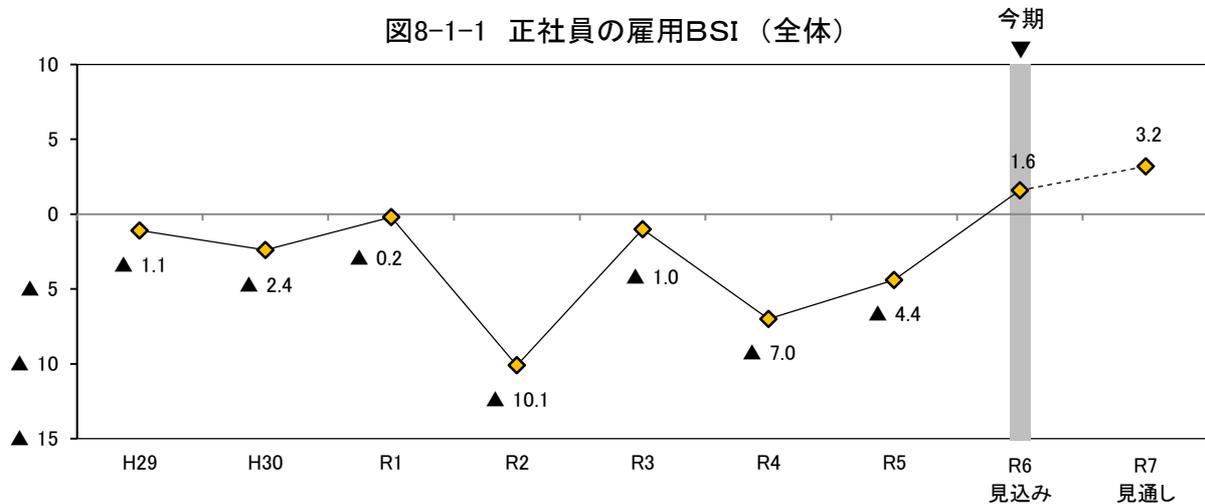
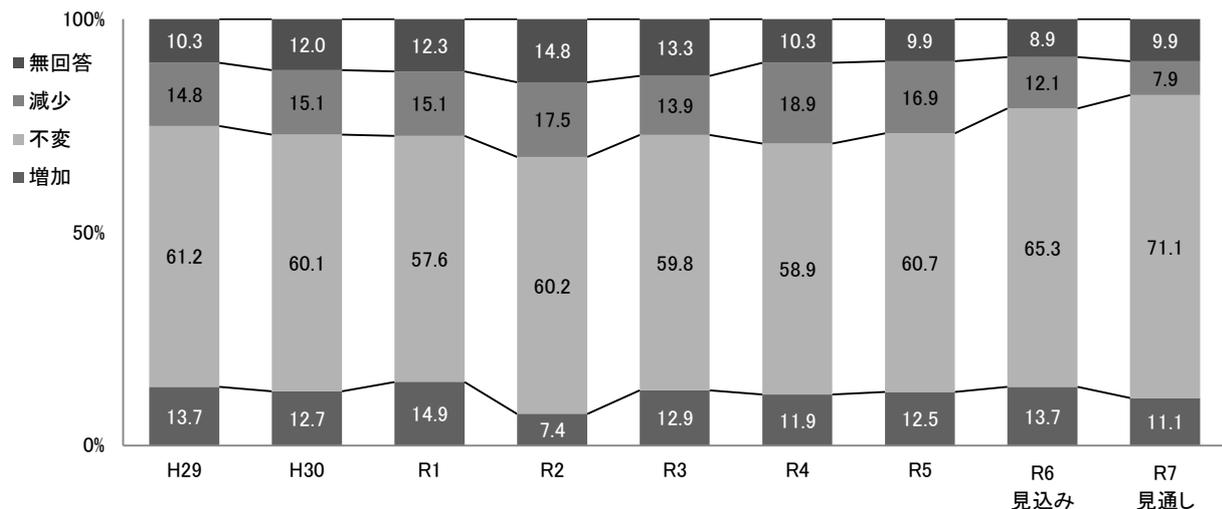


図8-1-2 正社員の雇用の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、令和6年度は4人以下の規模ではBSIは▲3.1と、令和5年度（▲3.7）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。5人～19人の規模ではBSIは0.5と令和5年度（▲6.3）から6.8ポイント上昇し、プラスに転じる見込みとなっている。また、20人以上の規模でも6.2と、令和5年度（▲3.2）から9.4ポイント上昇し、プラスに転じる見込みとなっている。令和7年度は4人以下の規模ではBSIは令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しである。一方、5人～19人と20人以上の規模ではBSIは上昇する見通しとなっている。（図8-1-3、表8-1-1）

○ 業種別にみると、製造業の令和6年度のBSIは▲1.1と、令和5年度（▲2.7）から1.6ポイント上昇する見込みとなっている。令和7年度のBSIは3.9と、令和6年度からさらに5.0ポイント上昇し、プラスに転じる見通しとなっている。

非製造業の令和6年度のBSIは2.4と、令和5年度（▲4.8）から7.2ポイント上昇し、プラスに転じる見込みとなっている。個別業種についてみると、運輸・通信業ではBSIは令和5年度とほぼ同水準で推移する見込みであるが、建設業、卸・小売業、飲食・宿泊業、サービス業ではBSIは上昇する見込みとなっている。令和7年度の非製造業のBSIは3.1と、令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しとなっている。個別業種についてみると、サービス業ではBSIは低下する見通しであるが、卸・小売業、飲食・宿泊業では上昇する見通しとなっている。また運輸・通信業では令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しとなっている。（図8-1-4～図8-1-9、表8-1-1）

図8-1-3 正社員の雇用BSI（従業者規模別）

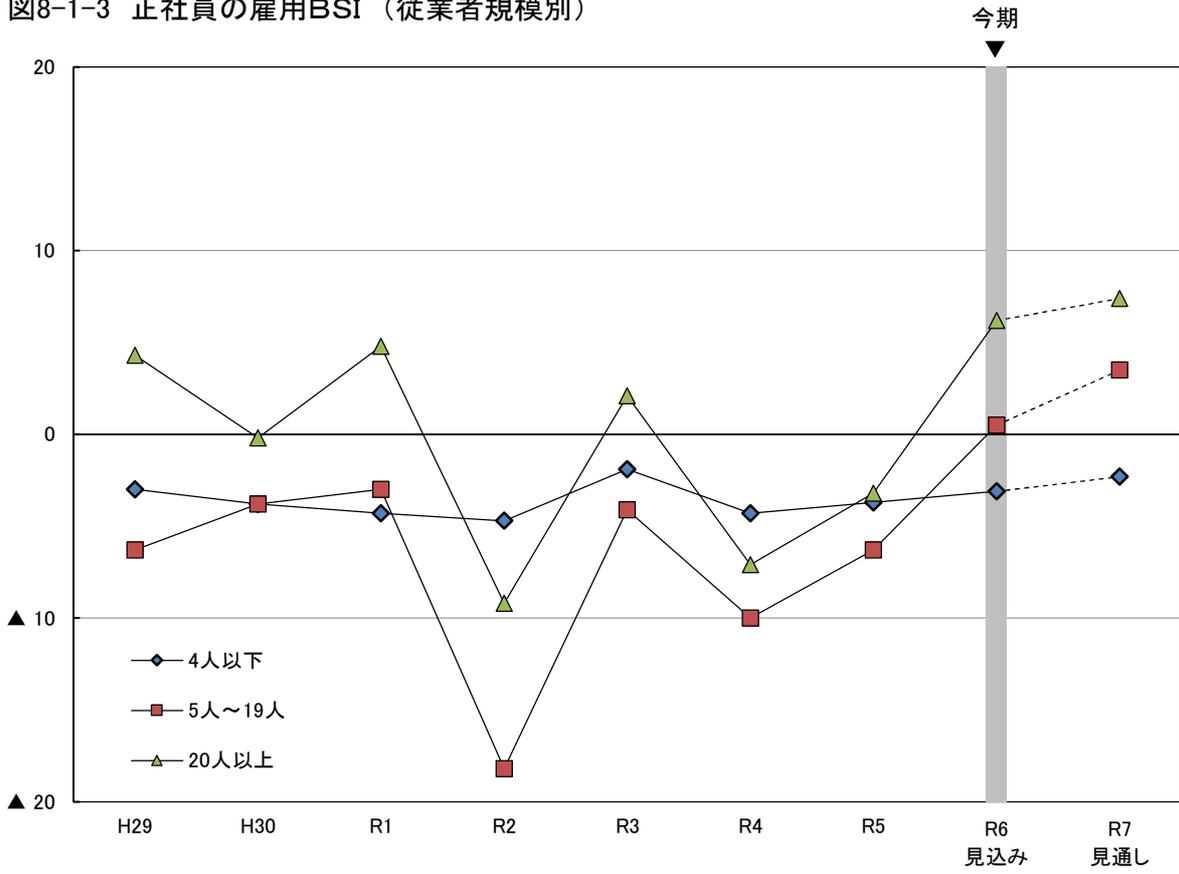
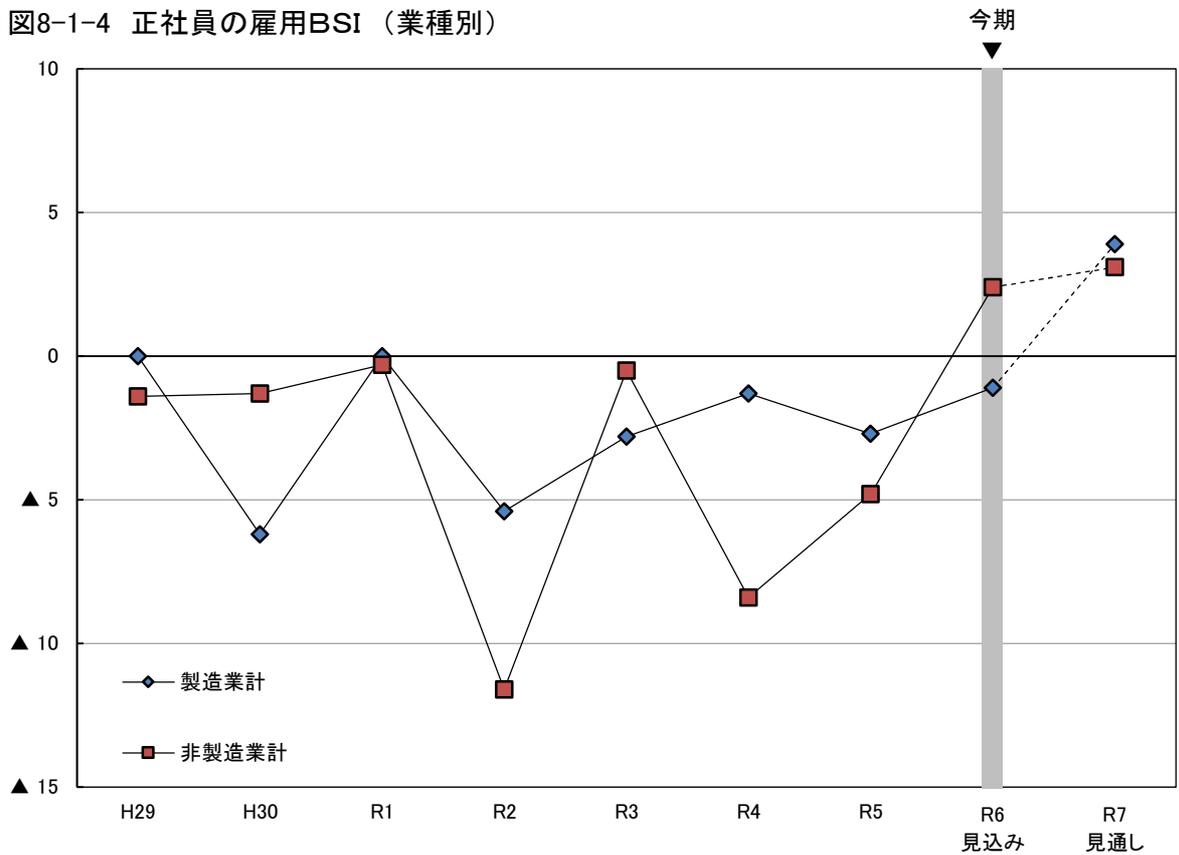


図8-1-4 正社員の雇用BSI（業種別）



非製造業 正社員の雇用BSI

図8-1-5 建設業

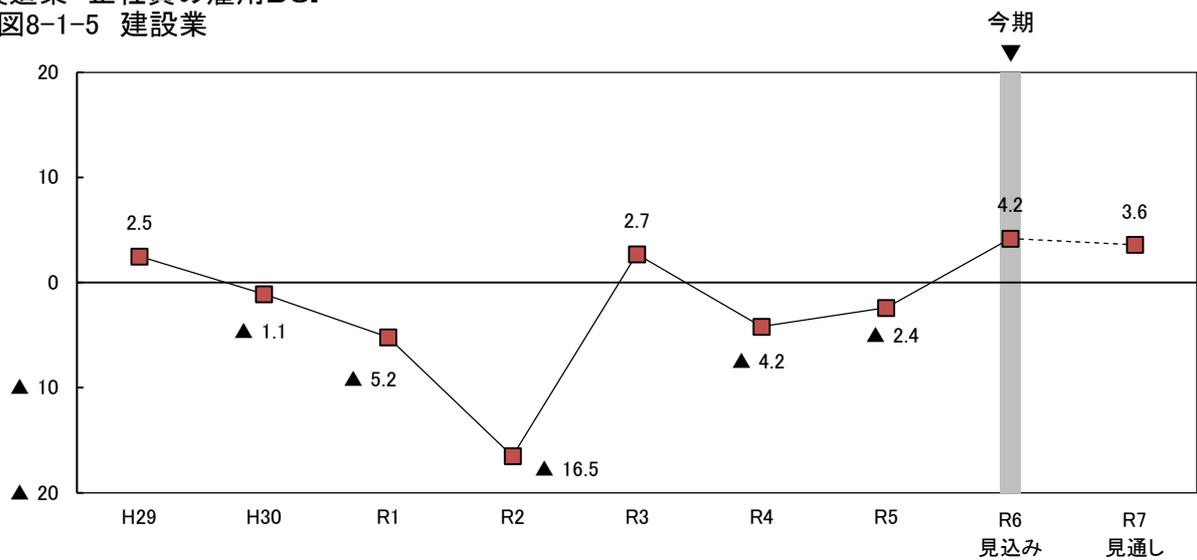


図8-1-6 運輸・通信業

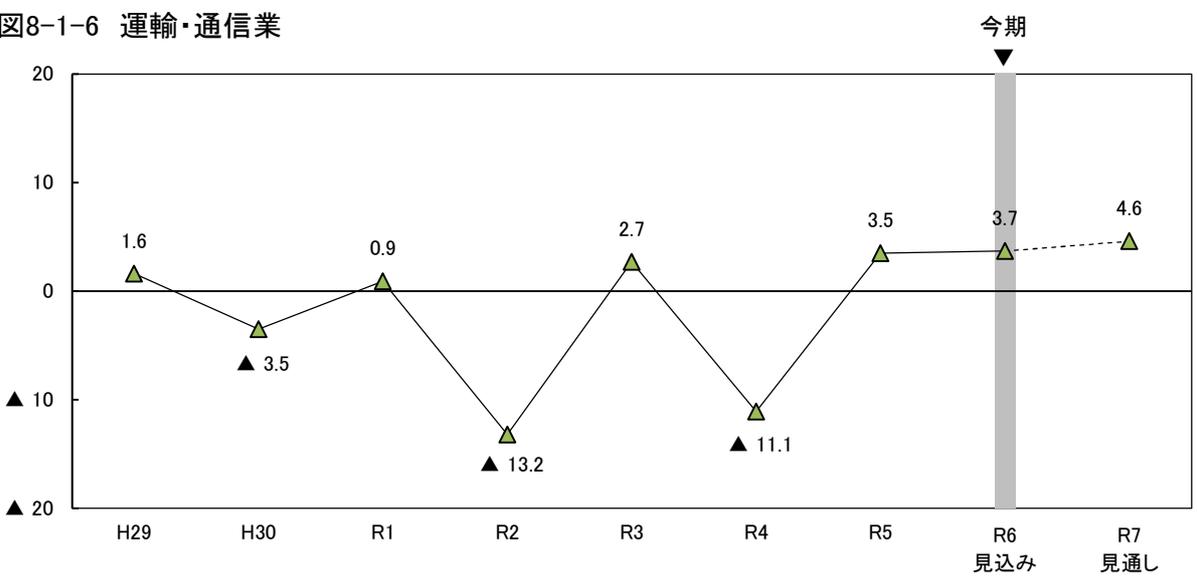


図8-1-7 卸・小売業

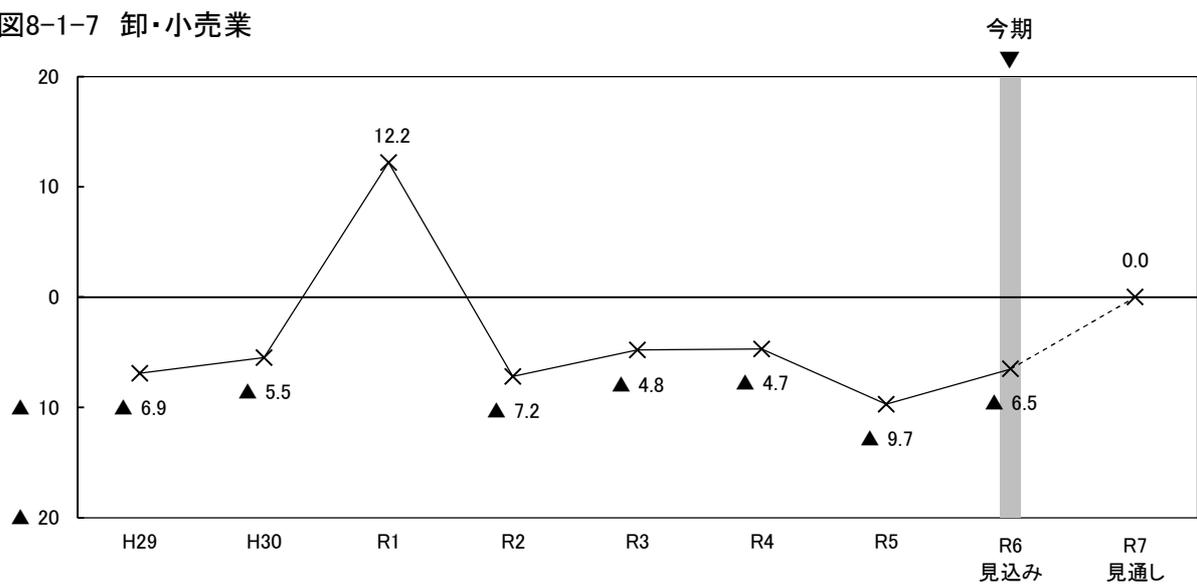


図8-1-8 飲食・宿泊業

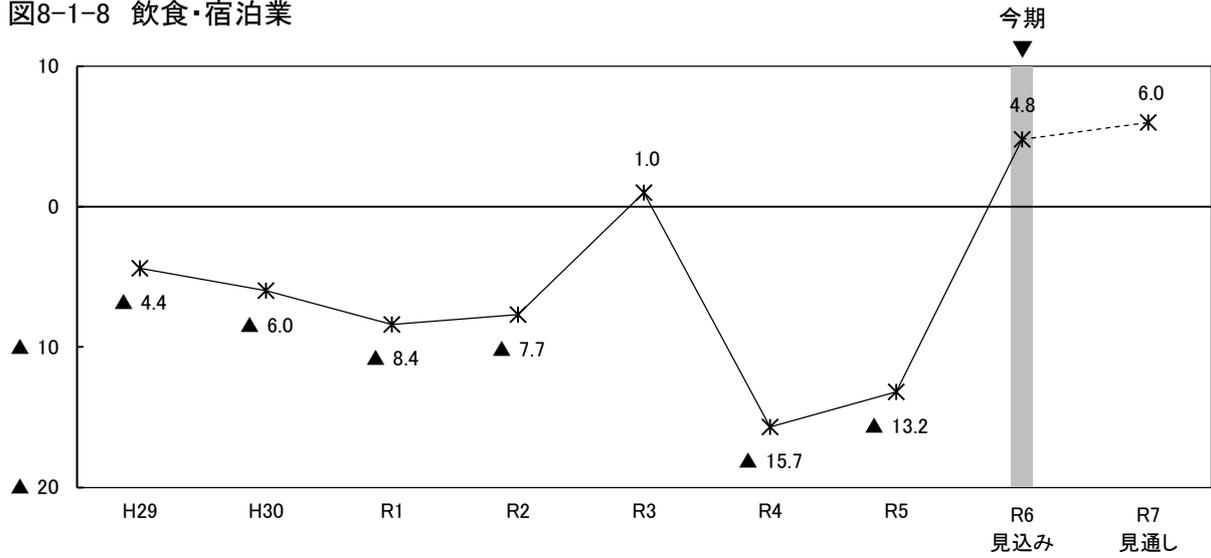


図8-1-9 サービス業

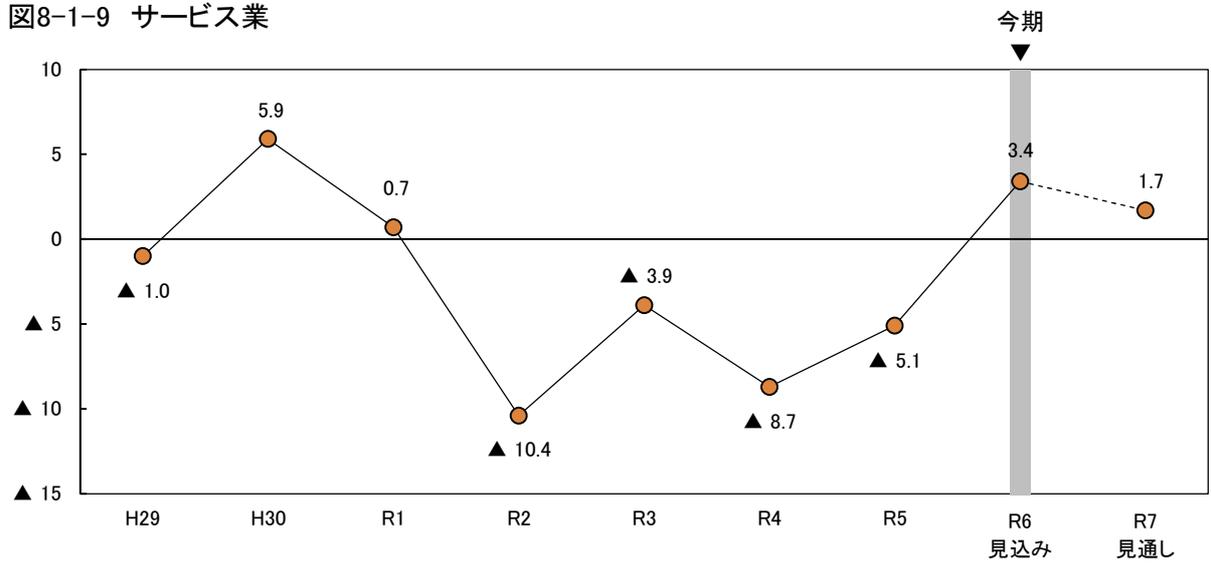


表8-1-1 雇用BSI(正社員)の従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6 見込み	R7 見通し
全 体	▲ 1.1	▲ 2.4	▲ 0.2	▲ 10.1	▲ 1.0	▲ 7.0	▲ 4.4	1.6	3.2
<b>【従業者規模別】</b>									
4人以下	▲ 3.0	▲ 3.8	▲ 4.3	▲ 4.7	▲ 1.9	▲ 4.3	▲ 3.7	▲ 3.1	▲ 2.3
増加	1.3	1.2	1.9	1.1	1.9	1.5	3.0	2.3	1.2
不変	66.2	66.5	59.5	57.2	61.3	64.6	64.7	71.8	73.4
減少	4.3	5.0	6.2	5.8	3.8	5.8	6.7	5.4	3.5
無回答	28.1	27.3	32.3	36.0	32.9	28.1	25.7	20.5	22.0
5人～19人	▲ 6.3	▲ 3.8	▲ 3.0	▲ 18.2	▲ 4.1	▲ 10.0	▲ 6.3	0.5	3.5
増加	9.9	13.2	12.2	5.2	11.0	14.2	10.1	11.5	10.1
不変	69.6	63.1	67.4	64.9	70.6	59.4	69.4	72.2	77.1
減少	16.2	17.0	15.2	23.4	15.1	24.2	16.4	11.0	6.6
無回答	4.3	6.6	5.2	6.5	3.3	2.3	4.1	5.3	6.2
20人以上	4.3	▲ 0.2	4.8	▲ 9.2	2.1	▲ 7.1	▲ 3.2	6.2	7.4
増加	25.9	21.6	26.8	14.7	24.8	19.0	22.8	24.5	19.8
不変	51.0	52.6	49.4	59.5	50.3	53.9	49.8	55.1	65.0
減少	21.6	21.8	22.0	23.9	22.7	26.1	26.0	18.3	12.4
無回答	1.5	4.0	1.8	2.0	2.1	1.0	1.3	2.2	2.8
<b>【業種別】</b>									
製造業計	0.0	▲ 6.2	0.0	▲ 5.4	▲ 2.8	▲ 1.3	▲ 2.7	▲ 1.1	3.9
増加	13.8	10.8	14.5	8.2	13.4	13.5	14.4	11.0	11.0
不変	64.0	62.2	61.3	63.6	60.9	62.6	60.8	70.3	74.2
減少	13.8	17.0	14.5	13.6	16.2	14.8	17.1	12.1	7.1
無回答	8.4	10.0	9.7	14.7	9.5	9.0	7.7	6.6	7.7
非製造業計	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 0.3	▲ 11.6	▲ 0.5	▲ 8.4	▲ 4.8	2.4	3.1
増加	13.7	13.3	15.0	7.1	12.8	11.5	12.0	14.5	11.2
不変	60.4	59.5	56.6	59.3	59.6	58.0	60.7	63.8	70.2
減少	15.1	14.6	15.3	18.7	13.3	19.9	16.8	12.1	8.1
無回答	10.7	12.7	13.1	14.9	14.3	10.6	10.5	9.6	10.5
建設業	2.5	▲ 1.1	▲ 5.2	▲ 16.5	2.7	▲ 4.2	▲ 2.4	4.2	3.6
増加	15.8	15.7	15.0	7.9	12.0	18.1	14.7	15.6	10.8
不変	65.0	58.4	59.5	60.4	62.3	54.2	61.8	67.1	75.4
減少	13.3	16.8	20.2	24.4	9.3	22.3	17.1	11.4	7.2
無回答	5.9	9.2	5.2	7.3	16.4	5.4	6.5	6.0	6.6
運輸・通信業	1.6	▲ 3.5	0.9	▲ 13.2	2.7	▲ 11.1	3.5	3.7	4.6
増加	21.6	17.9	16.7	8.5	19.1	10.3	19.3	21.3	17.6
不変	46.4	51.0	50.0	54.7	52.7	52.1	57.9	55.6	61.1
減少	20.0	21.4	15.8	21.7	16.4	21.4	15.8	17.6	13.0
無回答	12.0	9.7	17.5	15.1	11.8	16.2	7.0	5.6	8.3
卸・小売業	▲ 6.9	▲ 5.5	12.2	▲ 7.2	▲ 4.8	▲ 4.7	▲ 9.7	▲ 6.5	0.0
増加	10.8	9.6	23.4	9.3	9.6	12.3	5.3	9.8	7.6
不変	64.6	66.4	58.9	62.9	60.8	66.0	67.3	60.9	71.7
減少	17.7	15.1	11.2	16.5	14.4	17.0	15.0	16.3	7.6
無回答	7.0	8.9	6.5	11.3	15.2	4.7	12.4	13.0	13.0
飲食・宿泊業	▲ 4.4	▲ 6.0	▲ 8.4	▲ 7.7	1.0	▲ 15.7	▲ 13.2	4.8	6.0
増加	6.1	6.0	4.2	4.4	16.7	3.2	6.6	10.8	9.6
不変	61.4	54.7	53.7	50.5	51.9	55.8	56.0	68.7	72.3
減少	10.5	12.0	12.6	12.1	15.7	18.9	19.8	6.0	3.6
無回答	21.9	27.4	29.5	33.0	15.7	22.1	17.6	14.5	14.5
サービス業	▲ 1.0	5.9	0.7	▲ 10.4	▲ 3.9	▲ 8.7	▲ 5.1	3.4	1.7
増加	13.4	14.7	14.6	5.8	9.5	10.0	11.7	13.6	10.2
不変	60.7	64.2	58.3	63.6	64.8	62.7	59.8	65.0	68.9
減少	14.4	8.8	13.9	16.2	13.4	18.7	16.8	10.2	8.5
無回答	11.4	12.3	13.2	14.5	12.3	8.7	11.7	11.3	12.4

②臨時・パート社員等

ポイント

令和6年度の臨時・パート社員等の雇用BSI（「増加」－「減少」）は▲1.1と、令和5年度（▲1.0）からほぼ同水準で推移する見込みとなっている。令和7年度は▲1.3と、令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しとなっている。

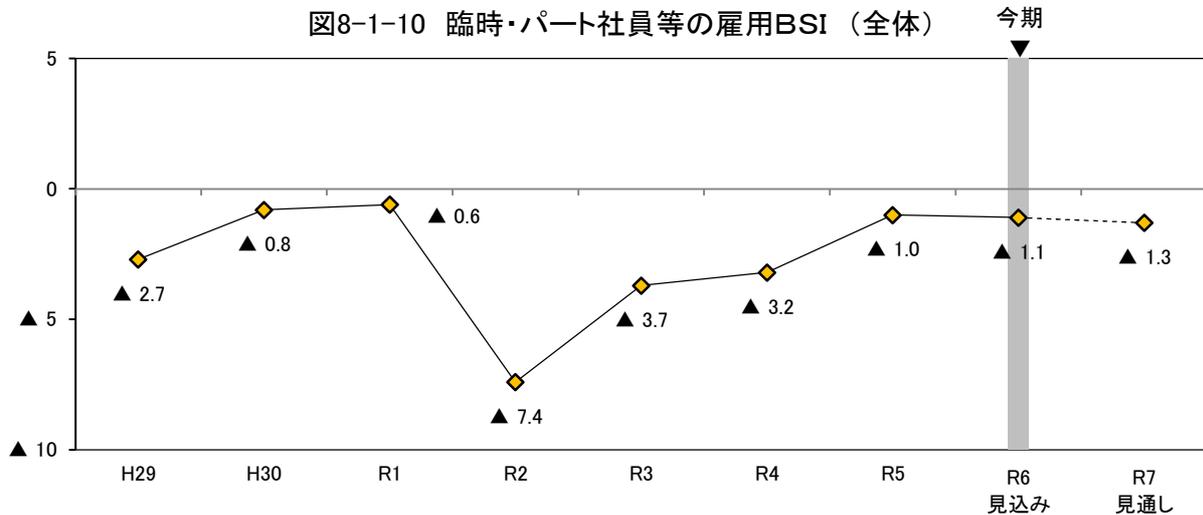
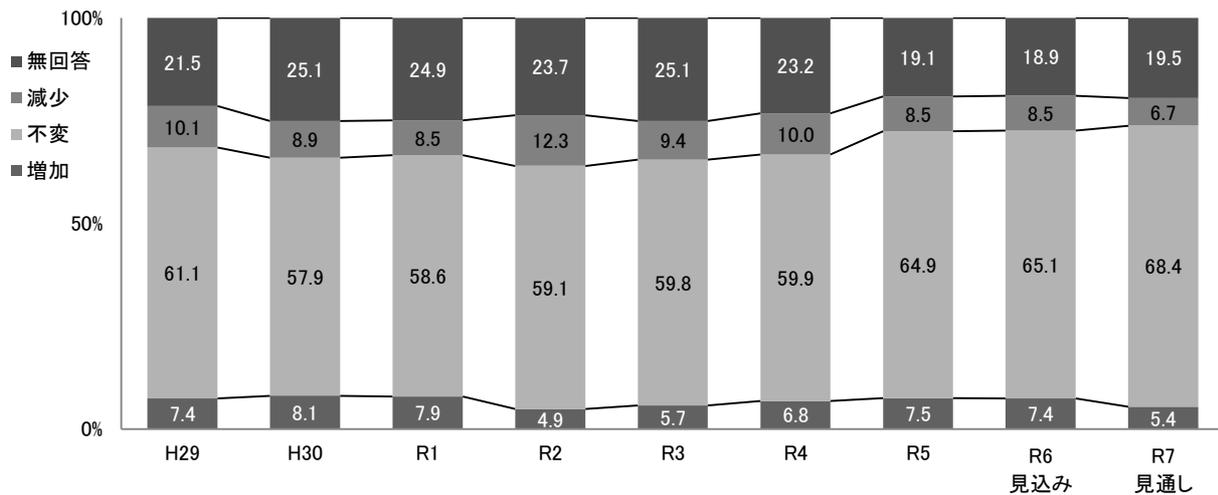


図8-1-11 臨時・パート社員等の雇用の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、令和6年度は4人以下の規模ではBSIは▲3.5と、令和5年度（▲4.8）から1.3ポイント上昇する見込みとなっている。また5人～19人の規模ではBSIは1.8と令和5年度（▲1.1）から2.9ポイント上昇する見込みとなっている。一方、20人以上の規模では▲1.3と、令和5年度（2.6）から3.9ポイント低下し、マイナスに転じる見込みとなっている。令和7年度は4人以下の規模ではBSIは▲2.0と、令和6年度から1.5ポイント上昇する見込みとなっている。5人～19人規模ではBSIは令和6年度とほぼ同水準で推移し、20人以上の規模ではBSIは▲2.5と、令和6年度から1.2ポイント低下するなど、規模により異なる推移となる見通しである。（図8-1-12、表8-1-2）

○ 業種別にみると、製造業の令和6年度のBSIは▲3.3と、令和5年度（▲5.0）から1.7ポイント上昇する見込みである。令和7年度は▲0.5と、令和6年度からさらに2.8ポイント上昇する見通しとなっている。

非製造業の令和6年度のBSIは▲0.4と、令和5年度（0.1）からほぼ同水準で推移する見込みである。個別業種についてみると、建設業、飲食・宿泊業でBSIは令和5年度から上昇する見込みであるが、運輸・通信業、卸・小売業、サービス業ではBSIは低下する見込みとなっている。令和7年度の非製造業のBSIは▲1.5と、令和6年度から1.1ポイント低下する見通しとなっている。個別業種についてみると、飲食・宿泊業ではBSIは上昇する見通しにあるが、卸・小売業、サービス業ではBSIは低下する見通しとなっている。なお建設業、運輸・通信業ではBSIは令和6年度とほぼ同水準で推移する見通しとなっている。（図8-1-13～図8-1-18、表8-1-2）

図8-1-12 臨時・パート社員等の雇用BSI（従業者規模別）

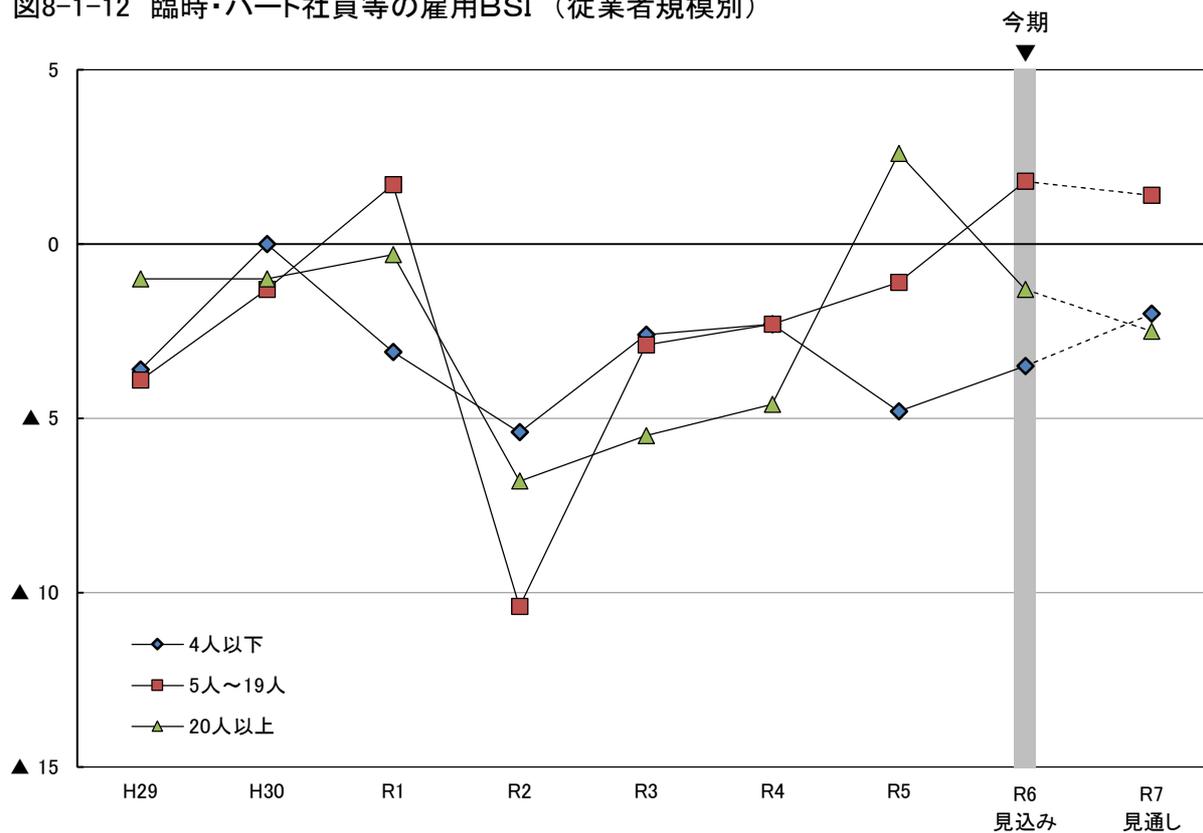
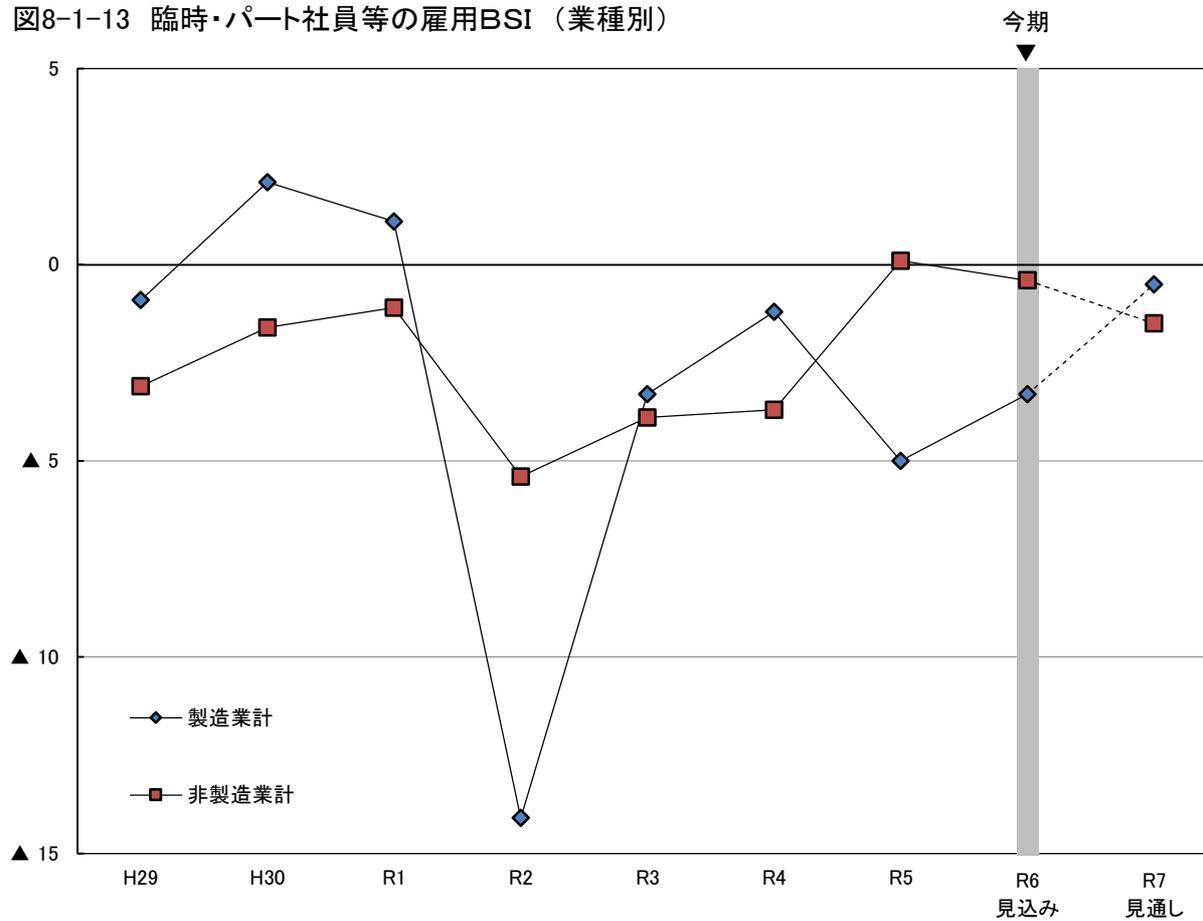


図8-1-13 臨時・パート社員等の雇用BSI（業種別）



非製造業 臨時・パート社員等の雇用BSI

図8-1-14 建設業

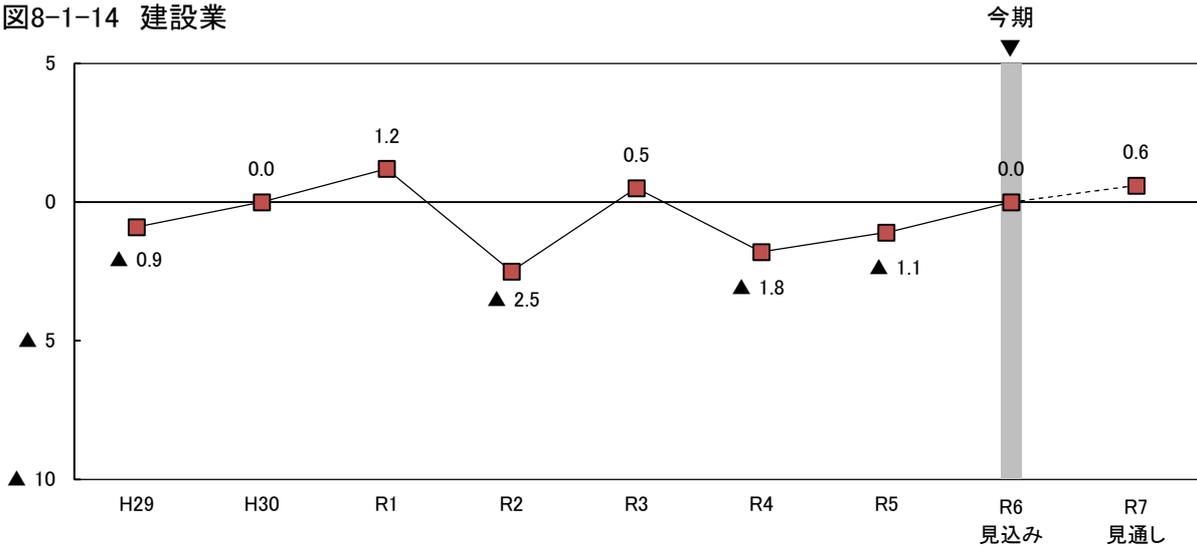


図8-1-15 運輸・通信業

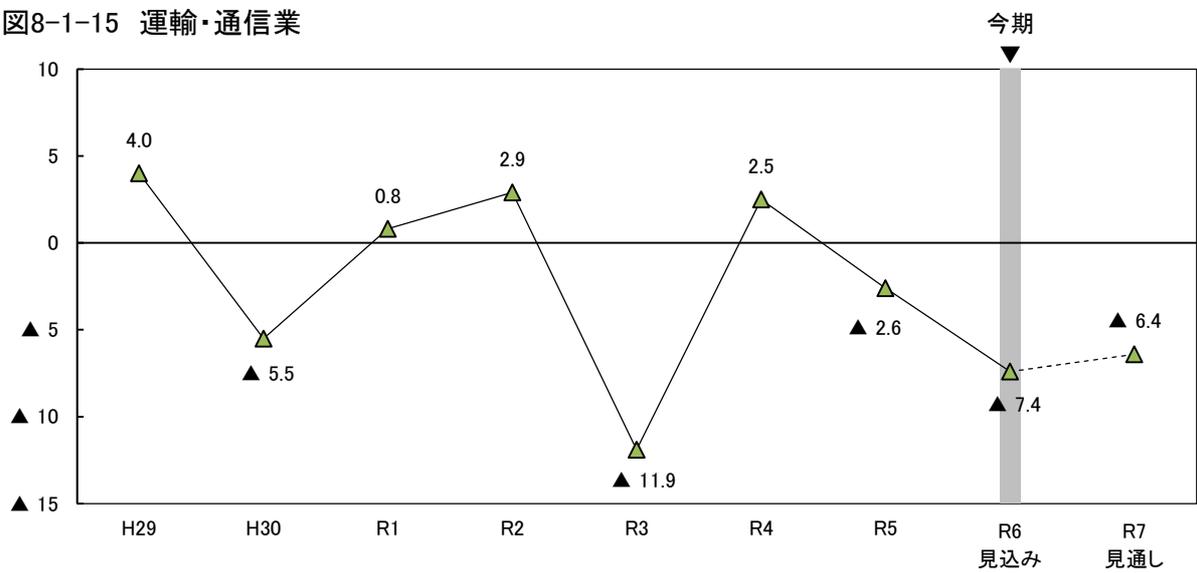


図8-1-16 卸・小売業

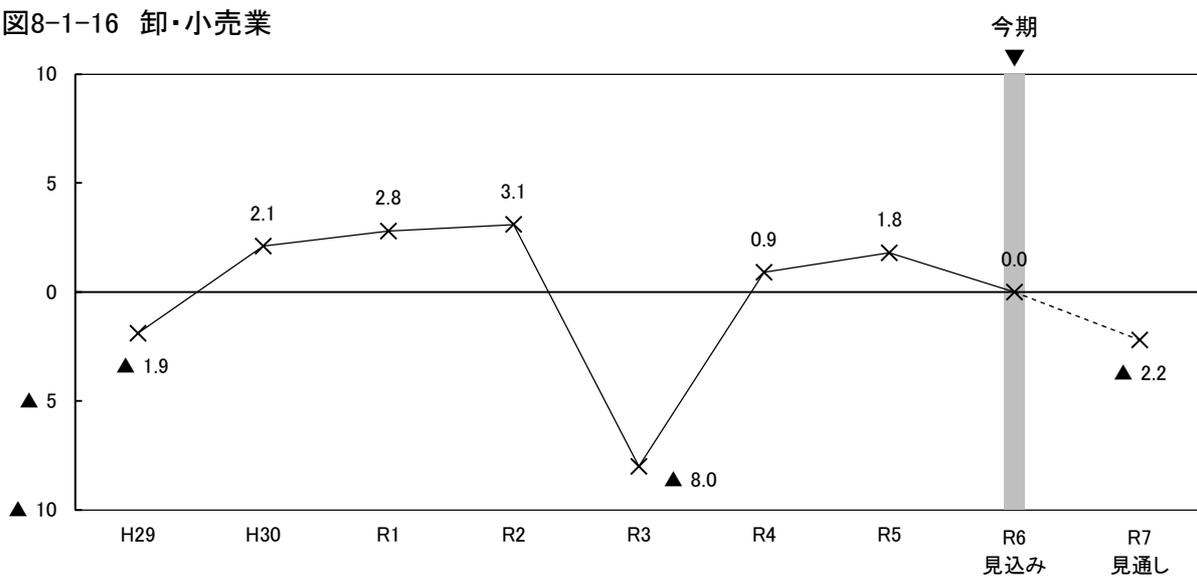


図8-1-17 飲食・宿泊業

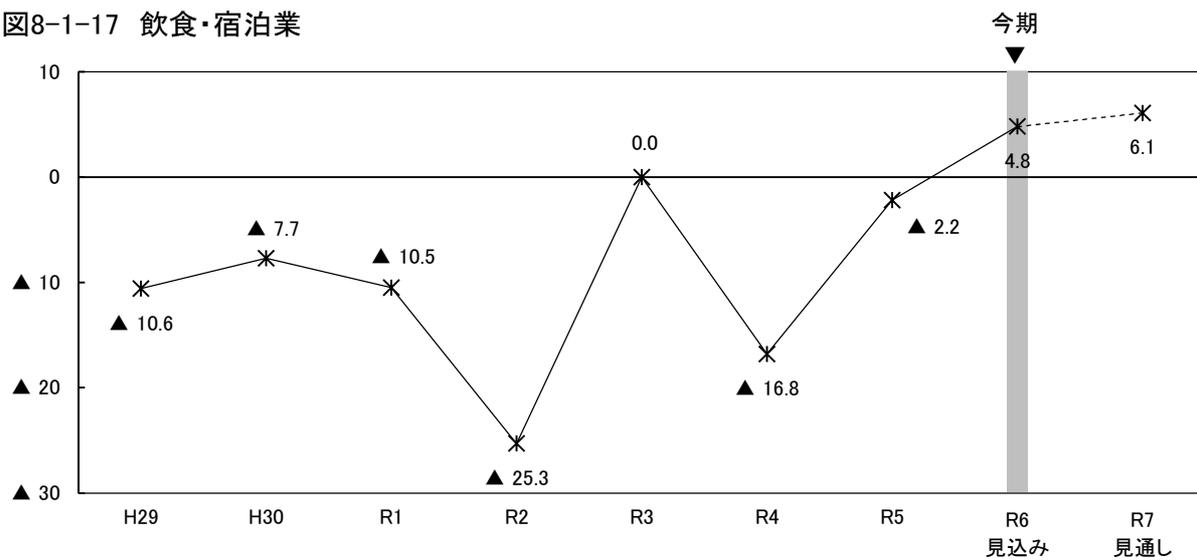


図8-1-18 サービス業

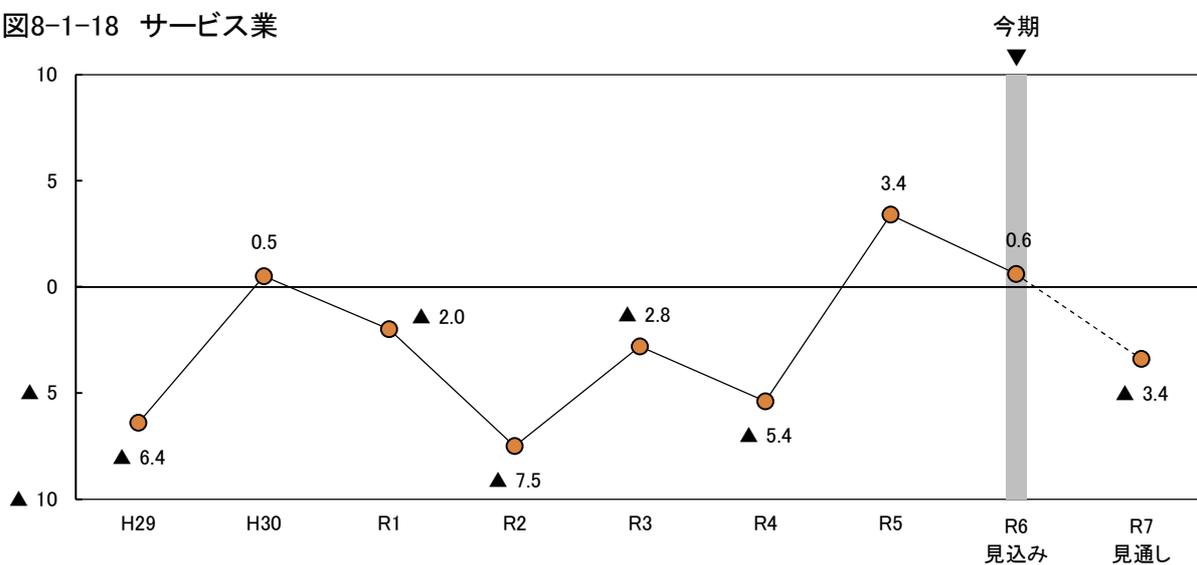


表8-1-2 雇用BSI(臨時・パート社員等)の従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6 見込み	R7 見通し
全 体	▲ 2.7	▲ 0.8	▲ 0.6	▲ 7.4	▲ 3.7	▲ 3.2	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 1.3
<b>【従業者規模別】</b>									
4人以下	▲ 3.6	0.0	▲ 3.1	▲ 5.4	▲ 2.6	▲ 2.3	▲ 4.8	▲ 3.5	▲ 2.0
増加	0.7	2.2	1.2	1.4	1.9	1.9	1.9	1.5	1.5
不変	53.5	50.0	48.2	46.8	46.6	51.2	53.5	58.7	58.7
減少	4.3	2.2	4.3	6.8	4.5	4.2	6.7	5.0	3.5
無回答	41.5	45.7	46.3	45.0	47.0	42.7	37.9	34.7	36.3
5人～19人	▲ 3.9	▲ 1.3	1.7	▲ 10.4	▲ 2.9	▲ 2.3	▲ 1.1	1.8	1.4
増加	6.3	6.6	7.4	4.8	6.1	7.3	6.7	8.8	6.2
不変	64.4	63.1	66.5	62.3	67.3	60.7	70.5	68.3	73.1
減少	10.2	7.9	5.7	15.2	9.0	9.6	7.8	7.0	4.8
無回答	19.1	22.4	20.4	17.7	17.6	22.4	14.9	15.9	15.9
20人以上	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.3	▲ 6.8	▲ 5.5	▲ 4.6	2.6	▲ 1.3	▲ 2.5
増加	13.2	14.0	13.6	8.2	8.9	10.6	13.2	11.1	8.0
不変	64.2	60.2	61.1	68.0	66.9	66.8	69.8	68.1	72.8
減少	14.2	15.0	13.9	15.0	14.4	15.2	10.6	12.4	10.5
無回答	8.5	10.8	11.4	8.8	9.8	7.4	6.4	8.4	8.7
<b>【業種別】</b>									
製造業計	▲ 0.9	2.1	1.1	▲ 14.1	▲ 3.3	▲ 1.2	▲ 5.0	▲ 3.3	▲ 0.5
増加	9.4	10.8	11.3	3.3	7.3	6.5	7.2	3.8	4.4
不変	62.1	61.8	65.1	57.1	61.5	66.5	60.8	71.4	72.0
減少	10.3	8.7	10.2	17.4	10.6	7.7	12.2	7.1	4.9
無回答	18.2	18.7	13.4	22.3	20.7	19.4	19.9	17.6	18.7
非製造業計	▲ 3.1	▲ 1.6	▲ 1.1	▲ 5.4	▲ 3.9	▲ 3.7	0.1	▲ 0.4	▲ 1.5
増加	6.9	7.3	7.0	5.4	5.2	6.9	7.6	8.5	5.7
不変	60.8	56.7	56.7	59.7	59.4	58.4	66.0	63.3	67.3
減少	10.0	8.9	8.1	10.8	9.1	10.6	7.5	8.9	7.2
無回答	22.3	27.1	28.3	24.1	26.2	24.1	18.9	19.3	19.8
建設業	▲ 0.9	0.0	1.2	▲ 2.5	0.5	▲ 1.8	▲ 1.1	0.0	0.6
増加	3.0	3.8	5.2	3.0	6.0	4.2	2.4	4.8	2.4
不変	70.0	56.8	57.2	66.5	58.5	61.4	70.6	67.1	71.9
減少	3.9	3.8	4.0	5.5	5.5	6.0	3.5	4.8	1.8
無回答	23.2	35.7	33.5	25.0	30.1	28.3	23.5	23.4	24.0
運輸・通信業	4.0	▲ 5.5	0.8	2.9	▲ 11.9	2.5	▲ 2.6	▲ 7.4	▲ 6.4
増加	7.2	2.8	6.1	5.7	3.6	8.5	7.0	5.6	1.9
不変	64.0	62.8	51.8	60.4	59.1	53.8	64.9	70.4	77.8
減少	3.2	8.3	5.3	2.8	15.5	6.0	9.6	13.0	8.3
無回答	25.6	26.2	36.8	31.1	21.8	31.6	18.4	11.1	12.0
卸・小売業	▲ 1.9	2.1	2.8	3.1	▲ 8.0	0.9	1.8	0.0	▲ 2.2
増加	8.2	9.6	12.1	11.3	4.0	11.3	10.6	7.6	5.4
不変	60.8	58.9	53.3	66.0	59.2	67.0	63.7	67.4	70.7
減少	10.1	7.5	9.3	8.2	12.0	10.4	8.8	7.6	7.6
無回答	20.9	24.0	25.2	14.4	24.8	11.3	16.8	17.4	16.3
飲食・宿泊業	▲ 10.6	▲ 7.7	▲ 10.5	▲ 25.3	0.0	▲ 16.8	▲ 2.2	4.8	6.1
増加	10.5	11.1	6.3	4.4	7.4	7.4	13.2	18.1	18.1
不変	49.1	47.9	56.8	45.1	58.3	48.4	56.0	53.0	54.2
減少	21.1	18.8	16.8	29.7	7.4	24.2	15.4	13.3	12.0
無回答	19.3	22.2	20.0	20.9	26.9	20.0	15.4	15.7	15.7
サービス業	▲ 6.4	0.5	▲ 2.0	▲ 7.5	▲ 2.8	▲ 5.4	3.4	0.6	▲ 3.4
増加	7.5	9.8	6.3	4.6	5.0	5.3	8.4	9.6	5.6
不変	56.2	55.9	62.5	57.2	61.5	58.7	68.7	58.2	61.0
減少	13.9	9.3	8.3	12.1	7.8	10.7	5.0	9.0	9.0
無回答	22.4	25.0	22.9	26.0	25.7	25.3	17.9	23.2	24.3

(2) 所定外労働時間

ポイント

今期の所定外労働時間BSI（「増加」－「減少」）は▲7.8と、前期（▲5.0）から2.8ポイント低下した。来期は▲6.9と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。

図8-2-1 所定外労働時間BSI（全体）

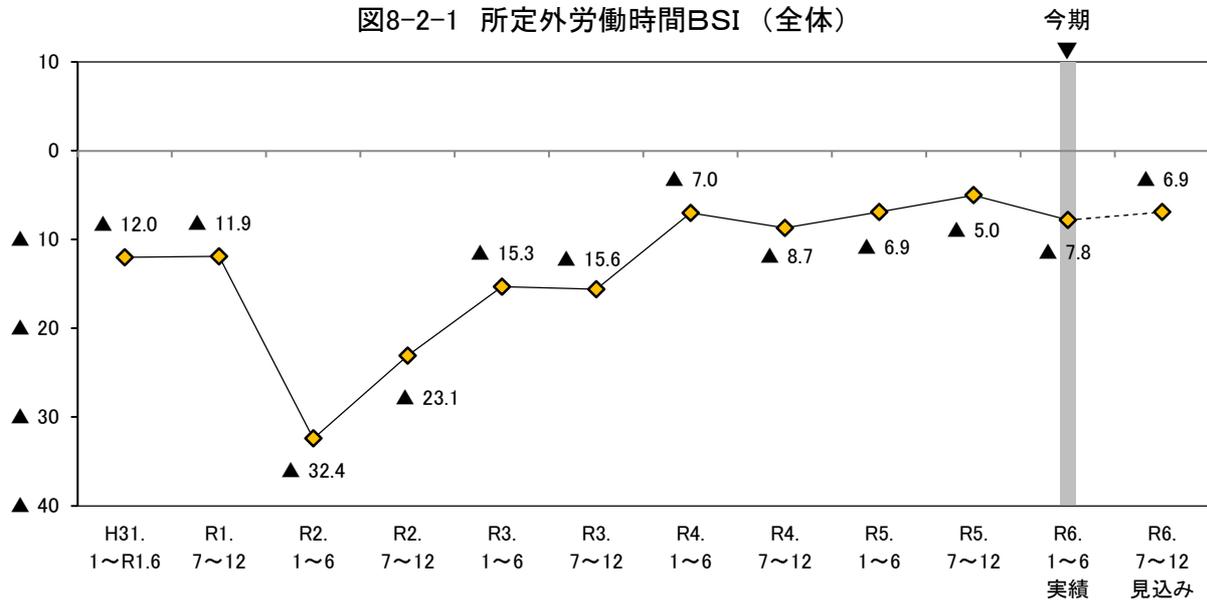
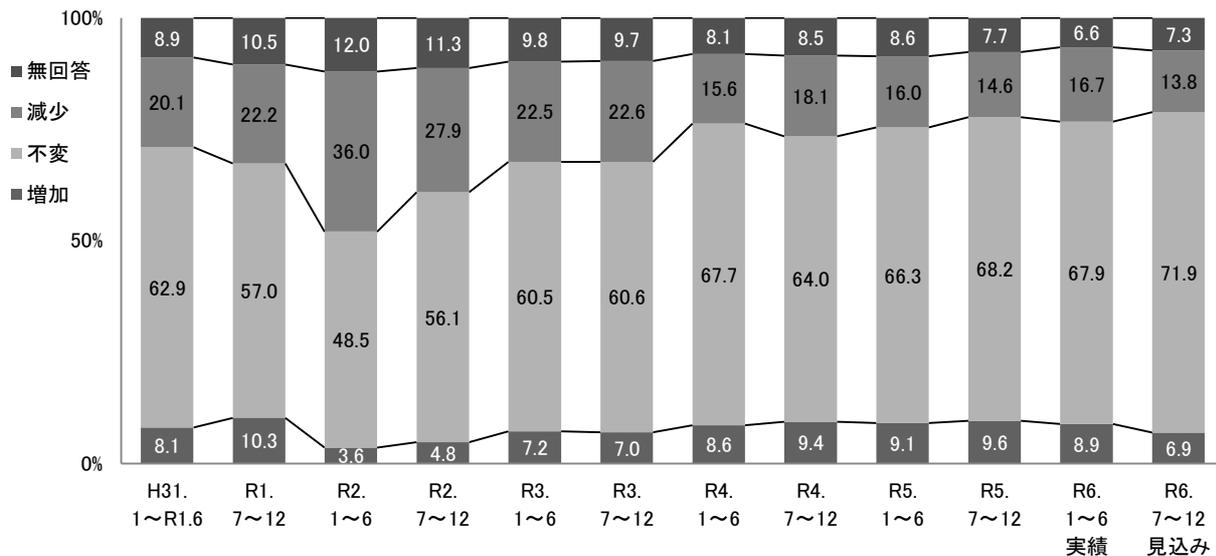


図8-2-2 所定外労働時間の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期は4人以下の規模ではBSIは前期とほぼ同水準で推移したが、5人～19人と20人以上の規模ではBSIは低下した。来期は4人以下と20人以上の規模ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みであるが、5人～19人の規模ではBSIは上昇する見込みとなっている。（図8-2-3、表8-2）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは▲12.7と、前期（▲10.5）から2.2ポイント低下した。来期は▲9.4と、今期から3.3ポイント上昇する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは▲6.4と、前期（▲3.6）から2.8ポイント低下した。個別業種についてみると、建設業ではBSIは前期から上昇したが、卸・小売業、飲食・宿泊業、サービス業ではBSIは低下した。なお運輸・通信業は前期とほぼ同水準で推移した。来期の非製造業のBSIは▲6.2と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。個別業種についてみると、卸・小売業ではBSIは前期から上昇する見込みであるが、建設業、飲食・宿泊業ではBSIは低下する見込みである。なお運輸・通信業、サービス業ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。（図8-2-4～図8-2-9、表8-2）

図8-2-3 所定外労働時間BSI（従業者規模別）

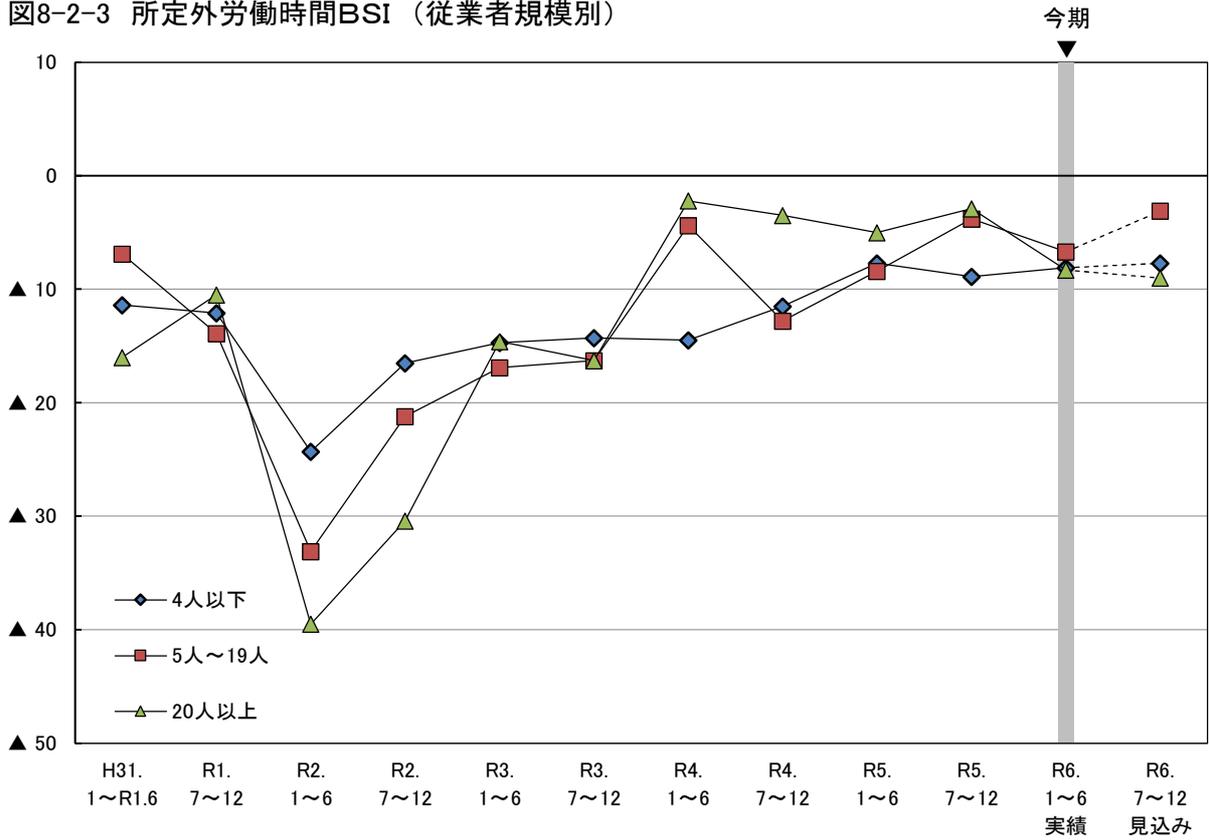
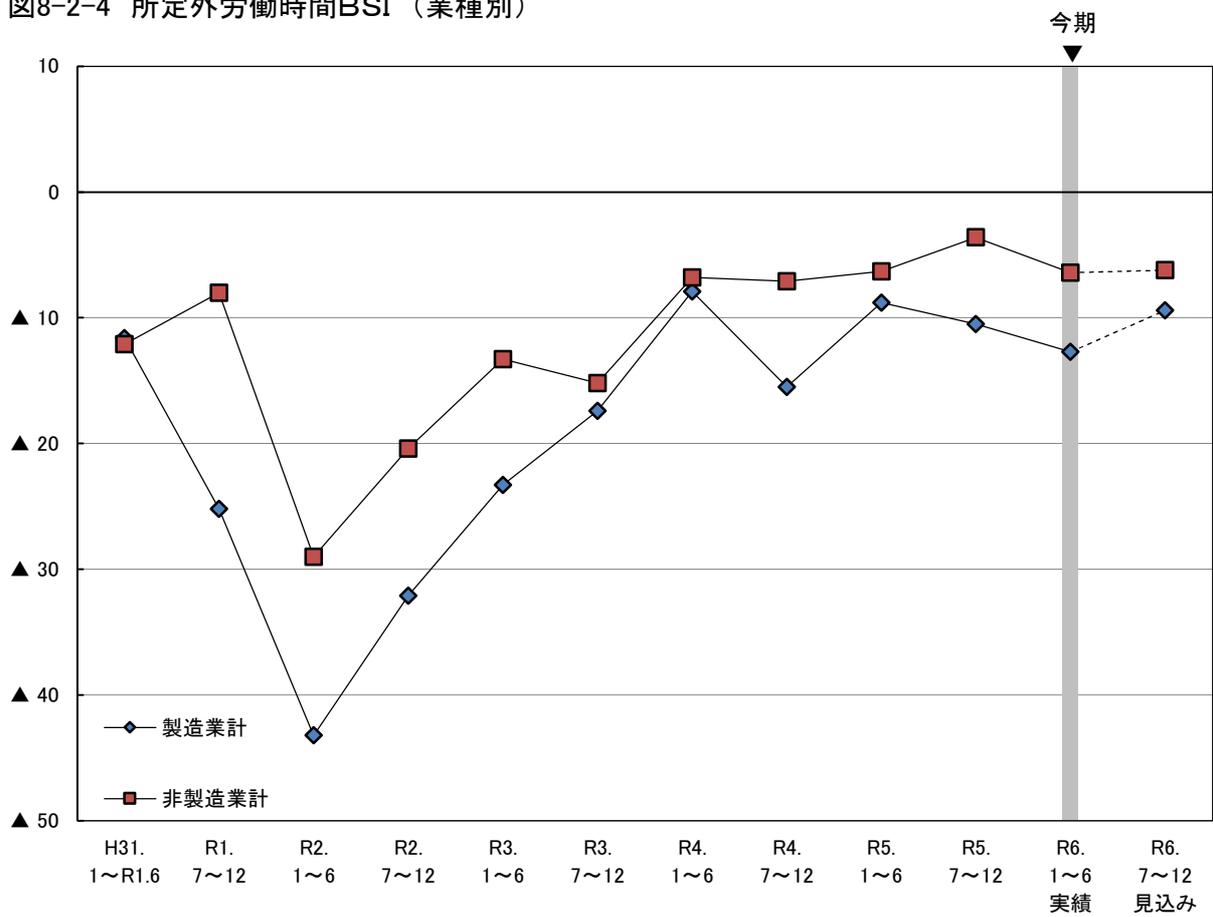


図8-2-4 所定外労働時間BSI（業種別）



非製造業 所定外労働時間BSI

図8-2-5 建設業

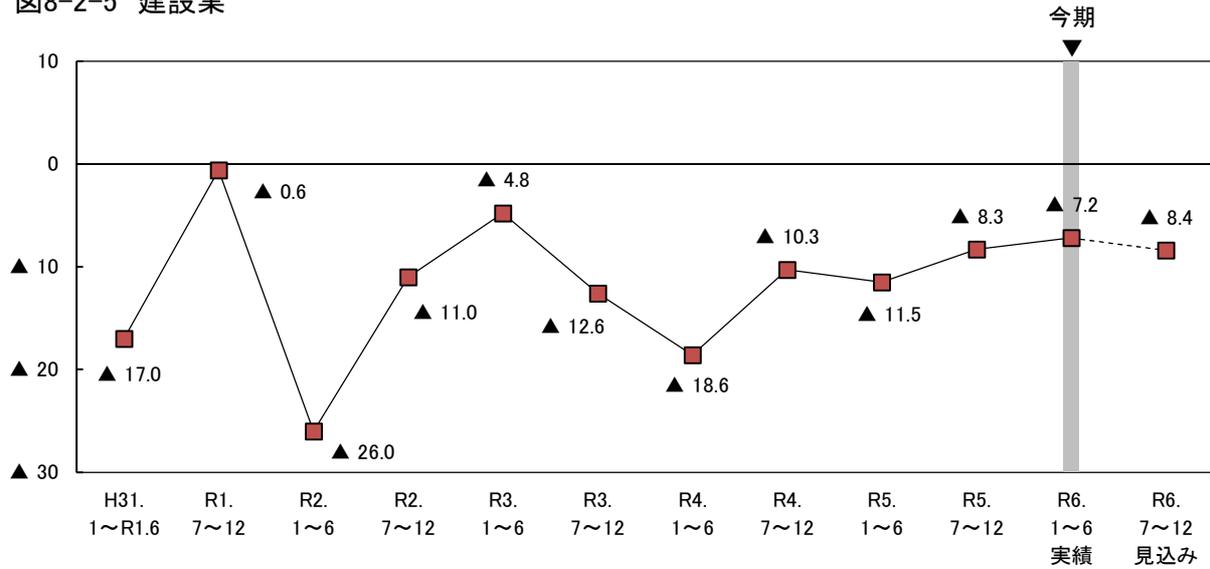


図8-2-6 運輸・通信業

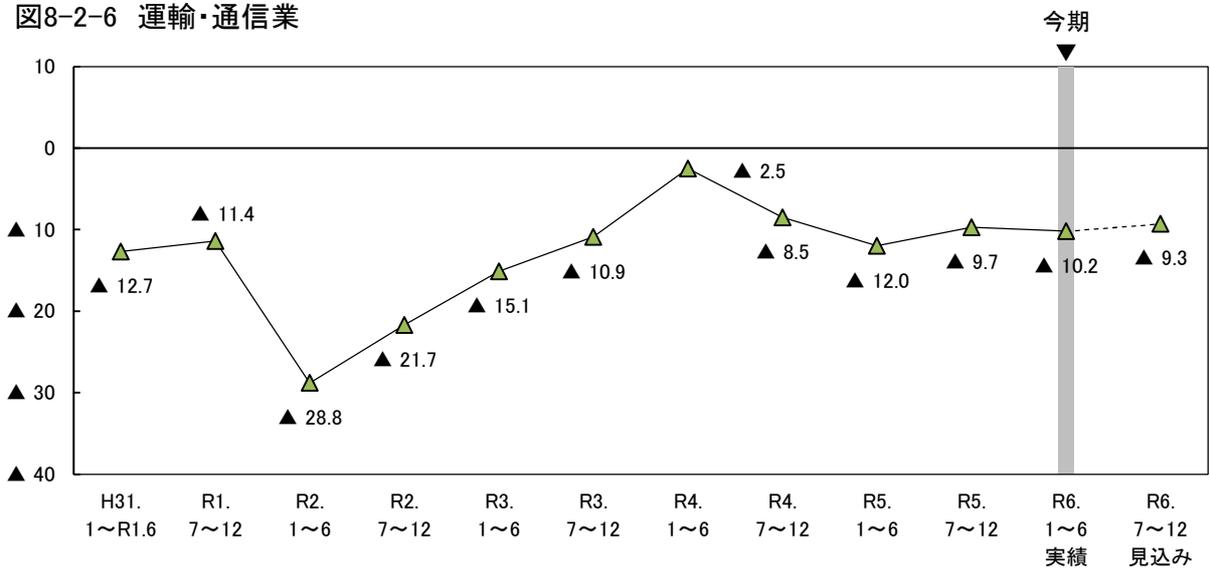


図8-2-7 卸・小売業

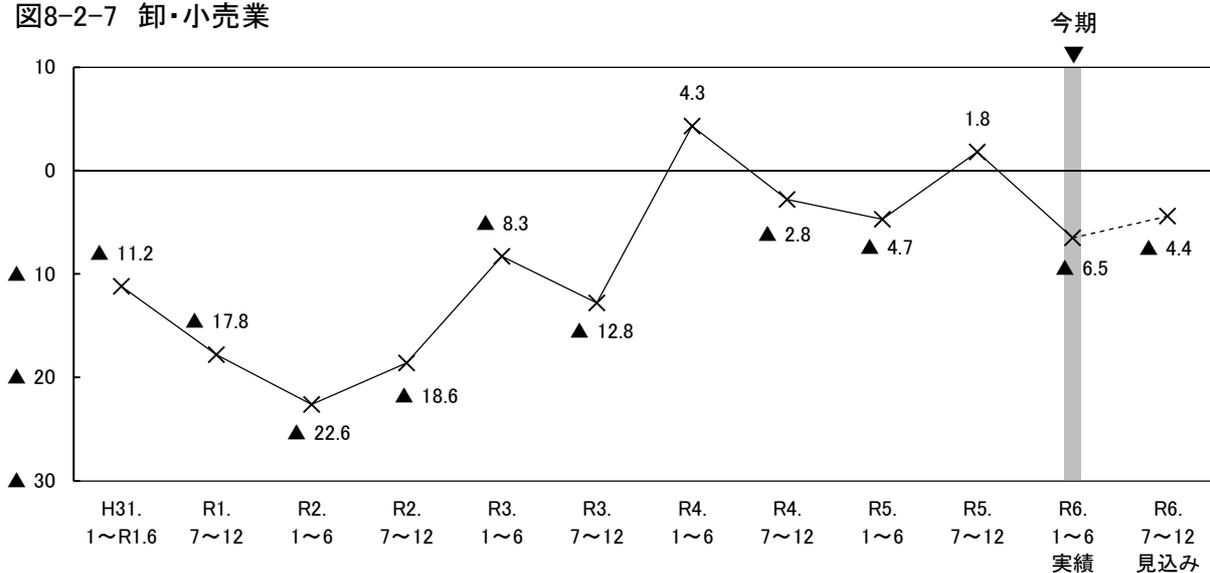


図8-2-8 飲食・宿泊業

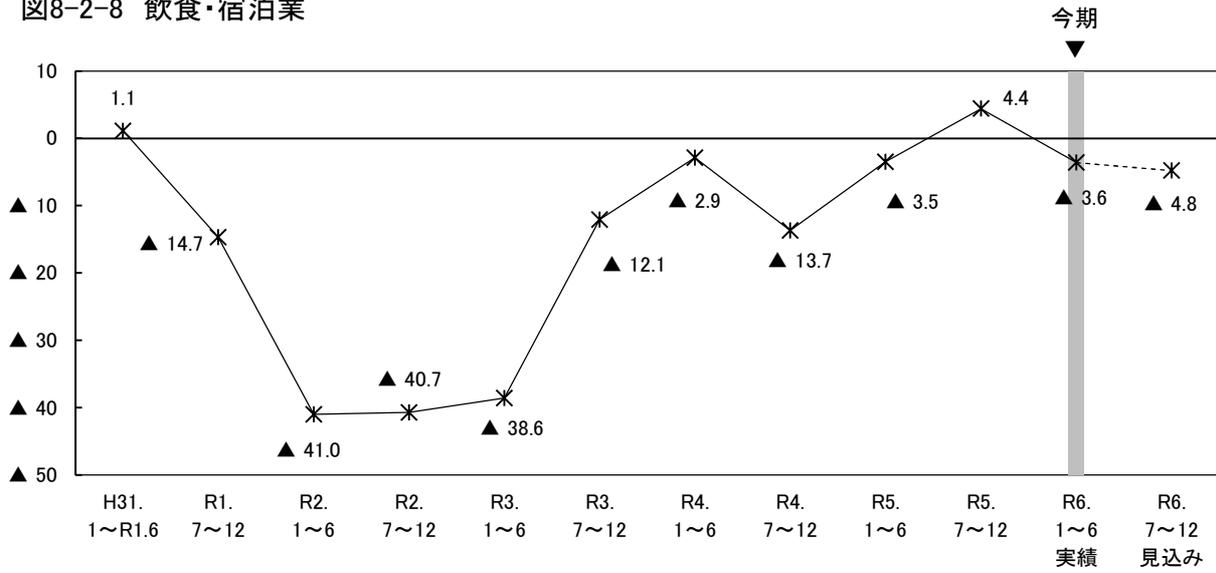


図8-2-9 サービス業

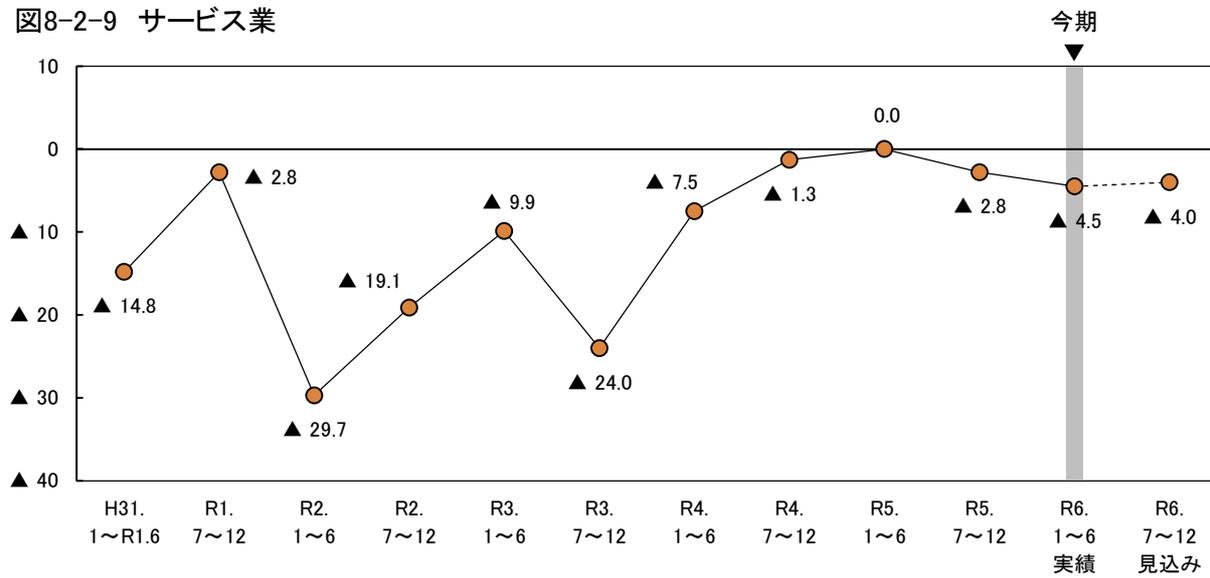


表8-2 所定外労働時間BSIの従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全体	▲ 12.0	▲ 11.9	▲ 32.4	▲ 23.1	▲ 15.3	▲ 15.6	▲ 7.0	▲ 8.7	▲ 6.9	▲ 5.0	▲ 7.8	▲ 6.9
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 11.4	▲ 12.1	▲ 24.3	▲ 16.5	▲ 14.7	▲ 14.3	▲ 14.5	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 8.9	▲ 8.1	▲ 7.7
増加	3.7	3.9	1.5	4.0	3.6	4.2	2.7	2.7	4.0	4.5	3.5	2.7
不変	58.7	54.5	44.8	48.2	55.4	55.0	59.5	60.4	61.7	61.7	70.3	71.0
減少	15.1	16.0	25.8	20.5	18.3	18.5	17.2	14.2	11.7	13.4	11.6	10.4
無回答	22.5	25.7	27.9	27.3	22.7	22.4	20.6	22.7	22.6	20.4	14.7	15.8
5人～19人	▲ 6.9	▲ 13.9	▲ 33.1	▲ 21.2	▲ 16.9	▲ 16.3	▲ 4.4	▲ 12.8	▲ 8.4	▲ 3.8	▲ 6.7	▲ 3.1
増加	7.2	7.8	2.5	4.3	6.3	6.1	7.8	6.8	6.8	10.8	7.0	6.6
不変	75.1	65.2	56.8	64.9	66.9	67.8	78.7	71.7	76.0	72.8	75.3	79.3
減少	14.1	21.7	35.6	25.5	23.2	22.4	12.2	19.6	15.2	14.6	13.7	9.7
無回答	3.6	5.2	5.0	5.2	3.5	3.7	1.3	1.8	2.0	1.9	4.0	4.4
20人以上	▲ 16.0	▲ 10.5	▲ 39.5	▲ 30.4	▲ 14.6	▲ 16.3	▲ 2.2	▲ 3.5	▲ 5.0	▲ 2.9	▲ 8.3	▲ 9.0
増加	12.1	16.9	6.3	5.9	11.4	10.4	14.4	16.8	14.9	12.9	14.6	10.5
不変	57.6	53.3	45.2	56.5	60.5	60.7	67.2	61.6	62.3	69.8	60.7	67.5
減少	28.1	27.4	45.8	36.3	26.0	26.7	16.6	20.3	19.9	15.8	22.9	19.5
無回答	2.2	2.4	2.6	1.3	2.1	2.1	1.8	1.3	2.8	1.6	1.9	2.5
<b>【業種別】</b>												
製造業計	▲ 11.6	▲ 25.2	▲ 43.2	▲ 32.1	▲ 23.3	▲ 17.4	▲ 7.9	▲ 15.5	▲ 8.8	▲ 10.5	▲ 12.7	▲ 9.4
増加	12.1	5.4	3.1	6.5	6.9	6.1	10.9	7.7	10.0	11.0	8.2	7.1
不変	55.3	57.0	44.9	45.1	55.9	62.6	63.5	61.3	64.1	61.9	65.4	69.8
減少	23.7	30.6	46.3	38.6	30.2	23.5	18.8	23.2	18.8	21.5	20.9	16.5
無回答	8.9	7.0	5.7	9.8	6.9	7.8	6.8	7.7	7.1	5.5	5.5	6.6
非製造業計	▲ 12.1	▲ 8.0	▲ 29.0	▲ 20.4	▲ 13.3	▲ 15.2	▲ 6.8	▲ 7.1	▲ 6.3	▲ 3.6	▲ 6.4	▲ 6.2
増加	7.0	11.7	3.7	4.3	7.3	7.2	7.9	9.8	8.9	9.1	9.1	6.9
不変	65.0	57.0	49.6	59.3	61.6	60.1	68.9	64.7	66.9	69.9	68.6	72.6
減少	19.1	19.7	32.7	24.7	20.6	22.4	14.7	16.9	15.2	12.7	15.5	13.1
無回答	8.9	11.5	14.0	11.7	10.5	10.2	8.5	8.7	9.0	8.2	6.9	7.5
建設業	▲ 17.0	▲ 0.6	▲ 26.0	▲ 11.0	▲ 4.8	▲ 12.6	▲ 18.6	▲ 10.3	▲ 11.5	▲ 8.3	▲ 7.2	▲ 8.4
増加	6.2	17.3	5.1	6.1	11.2	7.1	5.2	10.2	7.2	8.8	12.6	10.2
不変	65.0	58.4	60.2	70.1	66.5	60.1	62.2	64.5	69.3	69.4	63.5	67.1
減少	23.2	17.9	31.1	17.1	16.0	19.7	23.8	20.5	18.7	17.1	19.8	18.6
無回答	5.6	6.4	3.6	6.7	6.3	13.1	8.7	4.8	4.8	4.7	4.2	4.2
運輸・通信業	▲ 12.7	▲ 11.4	▲ 28.8	▲ 21.7	▲ 15.1	▲ 10.9	▲ 2.5	▲ 8.5	▲ 12.0	▲ 9.7	▲ 10.2	▲ 9.3
増加	8.7	8.8	4.8	3.8	6.5	8.2	8.4	7.7	12.1	10.5	7.4	4.6
不変	57.9	52.6	38.4	54.7	54.9	64.5	71.4	62.4	55.2	62.3	71.3	76.9
減少	21.4	20.2	33.6	25.5	21.6	19.1	10.9	16.2	24.1	20.2	17.6	13.9
無回答	11.9	18.4	23.2	16.0	17.0	8.2	9.2	13.7	8.6	7.0	3.7	4.6
卸・小売業	▲ 11.2	▲ 17.8	▲ 22.6	▲ 18.6	▲ 8.3	▲ 12.8	4.3	▲ 2.8	▲ 4.7	1.8	▲ 6.5	▲ 4.4
増加	6.3	9.3	2.6	4.1	6.8	8.0	11.3	12.3	4.6	8.0	7.6	6.5
不変	71.4	57.9	64.3	68.0	70.5	60.8	77.4	68.9	78.7	78.8	69.6	72.8
減少	17.5	27.1	25.2	22.7	15.1	20.8	7.0	15.1	9.3	6.2	14.1	10.9
無回答	4.8	5.6	7.8	5.2	7.5	10.4	4.3	3.8	7.4	7.1	8.7	9.8
飲食・宿泊業	1.1	▲ 14.7	▲ 41.0	▲ 40.7	▲ 38.6	▲ 12.1	▲ 2.9	▲ 13.7	▲ 3.5	4.4	▲ 3.6	▲ 4.8
増加	11.6	7.4	3.0	1.1	2.6	8.3	9.8	7.4	15.3	15.4	7.2	6.0
不変	63.2	50.5	25.0	36.3	43.9	62.0	63.7	56.8	52.9	61.5	74.7	75.9
減少	10.5	22.1	44.0	41.8	41.2	20.4	12.7	21.1	18.8	11.0	10.8	10.8
無回答	14.7	20.0	28.0	20.9	12.3	9.3	13.7	14.7	12.9	12.1	7.2	7.2
サービス業	▲ 14.8	▲ 2.8	▲ 29.7	▲ 19.1	▲ 9.9	▲ 24.0	▲ 7.5	▲ 1.3	0.0	▲ 2.8	▲ 4.5	▲ 4.0
増加	4.3	11.8	2.7	4.6	7.0	5.6	6.8	10.7	7.7	6.1	8.5	5.6
不変	66.7	62.5	50.0	59.0	65.2	55.9	71.4	68.7	72.2	73.7	68.4	73.4
減少	19.1	14.6	32.4	23.7	16.9	29.6	14.3	12.0	7.7	8.9	13.0	9.6
無回答	9.9	11.1	14.9	12.7	10.9	8.9	7.5	8.7	12.4	11.2	10.2	11.3

(3) 1人当たり人件費

ポイント

今期の1人当たり人件費BSI（「増加」－「減少」）は42.6と、前期（38.0）から4.6ポイント上昇した。来期は41.9と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。

図8-3-1 1人当たり人件費BSI（全体）

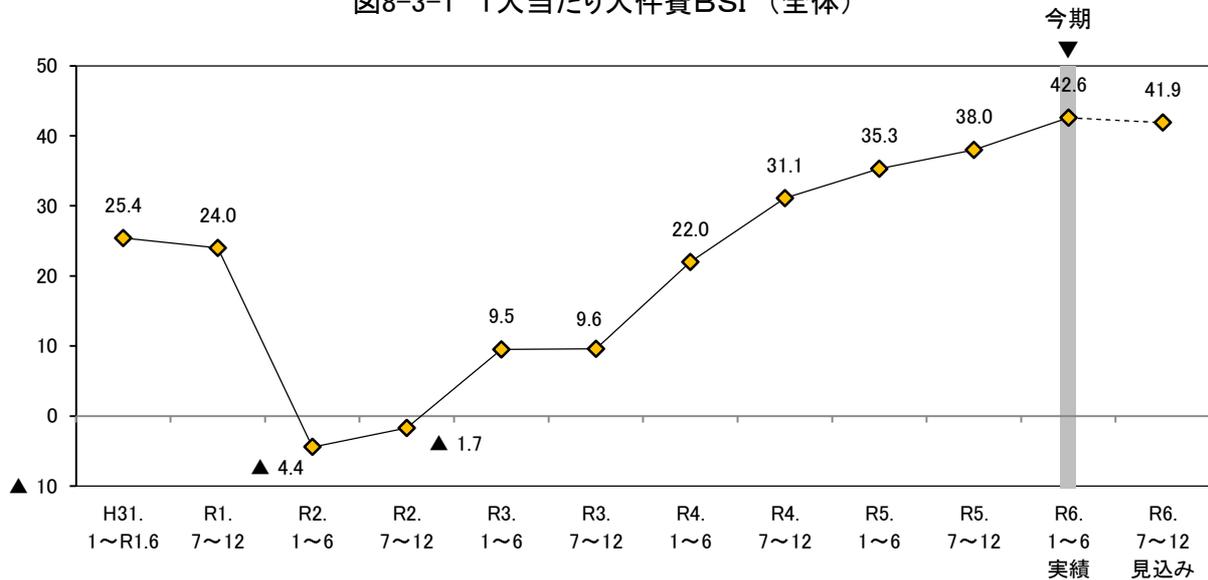
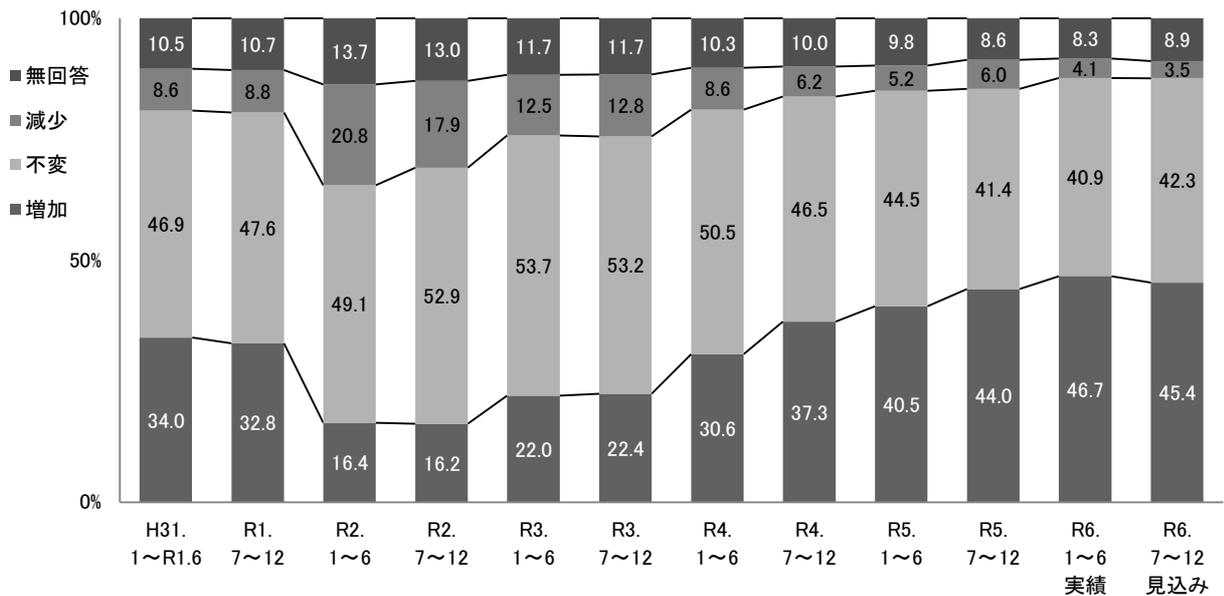


図8-3-2 1人当たり人件費の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期は4人以下と5人～19人の規模ではBSIは前期から上昇したが、20人以上の規模ではBSIは前期とほぼ同水準で推移した。来期は4人以下の規模ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。5人～19人の規模ではBSIは今期から上昇し、20人以上の規模では今期から低下するなど、規模により異なる推移となる見込みである。（図8-3-3、表8-3）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは41.3と、前期（42.5）から1.2ポイント低下した。来期は39.1と、今期からさらに2.2ポイント低下する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは43.1と、前期（36.7）から6.4ポイント上昇した。個別業種についてみると、すべての業種でBSIは前期から上昇した。来期の非製造業のBSIは42.8と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。個別業種についてみると、運輸・通信業、卸・小売業ではBSIは今期から上昇する見込みであるが、建設業、飲食・宿泊業、サービス業ではBSIは低下する見込みとなっている。（図8-3-4～図8-3-9、表8-3）

図8-3-3 1人当たり人件費BSI（従業者規模別）

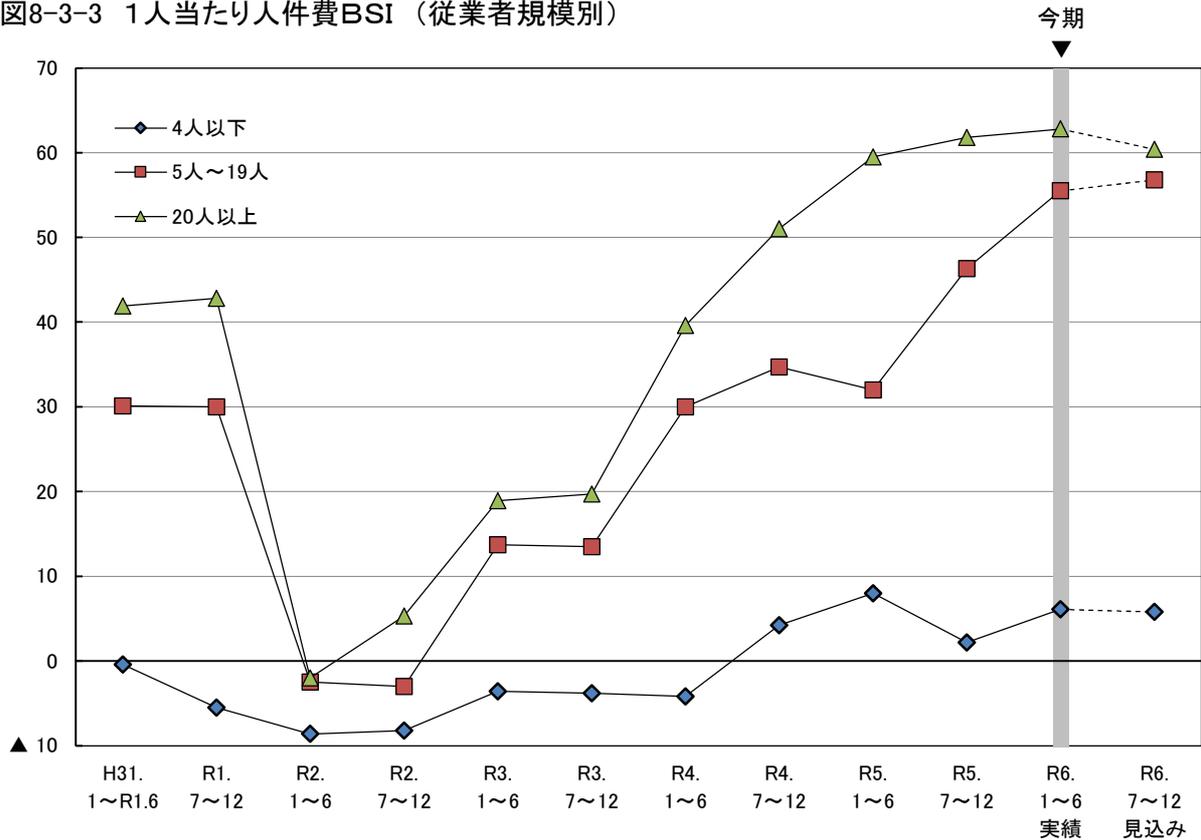
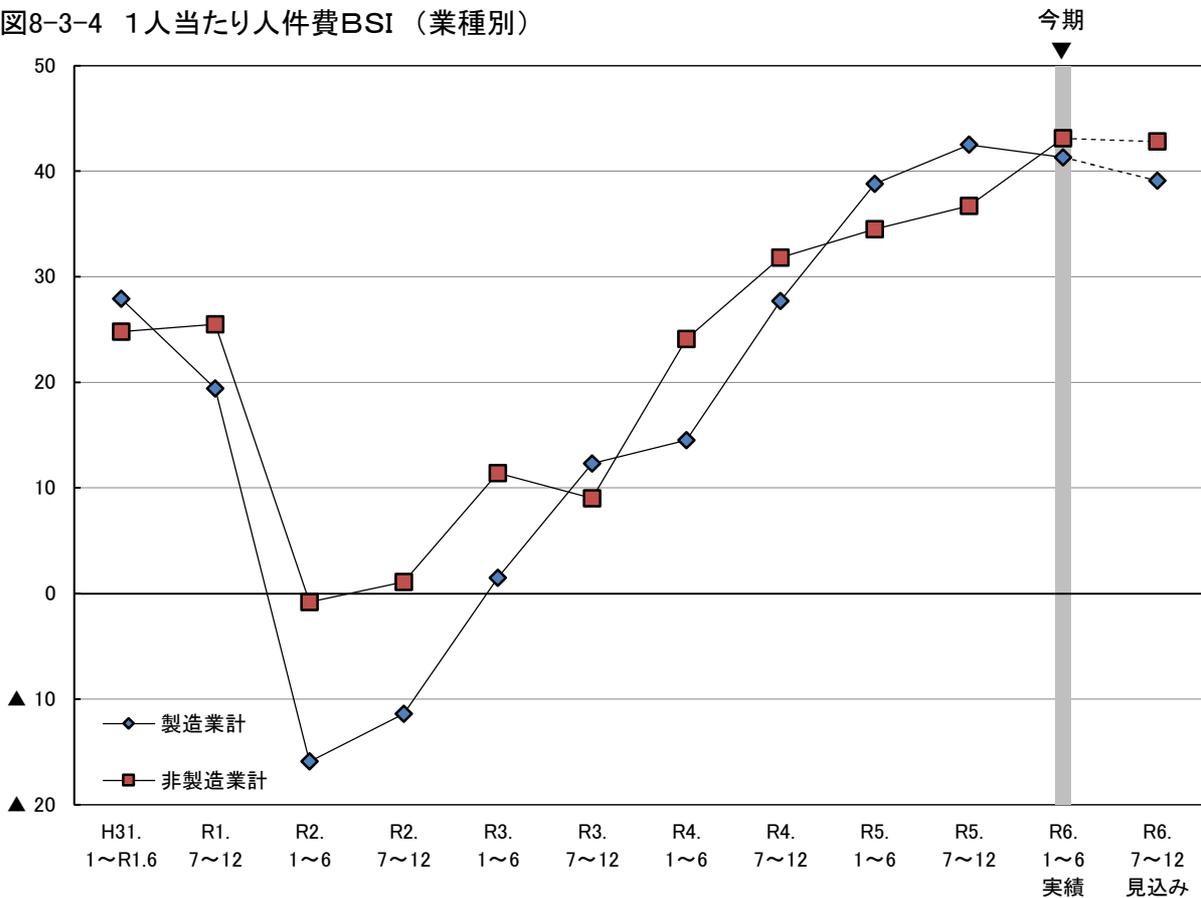


図8-3-4 1人当たり人件費BSI（業種別）



非製造業 1人当たり人件費BSI

図8-3-5 建設業

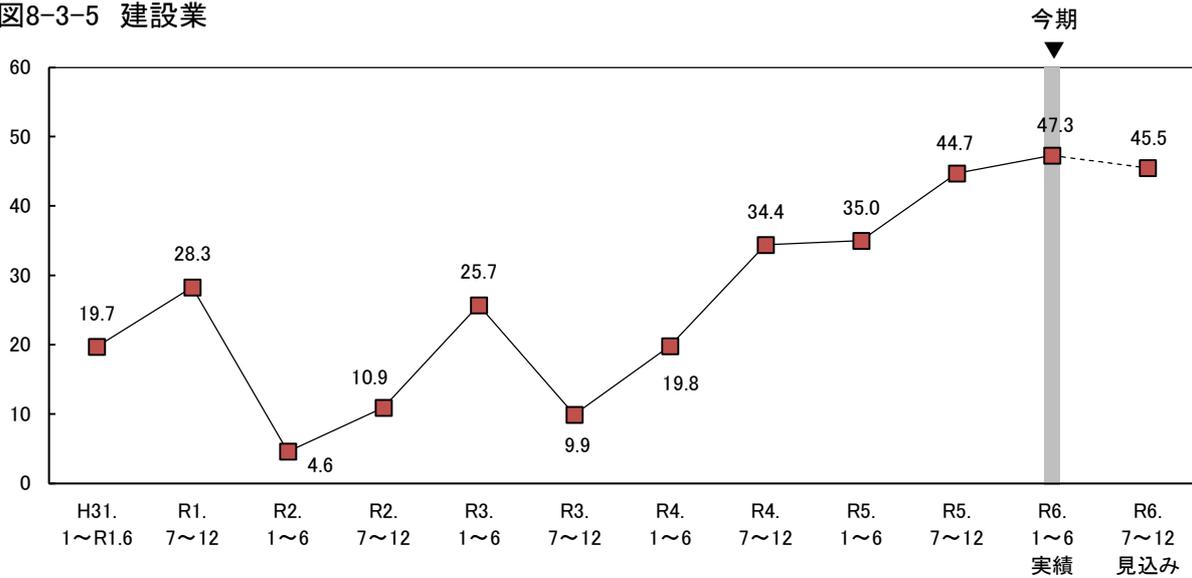


図8-3-6 運輸・通信業

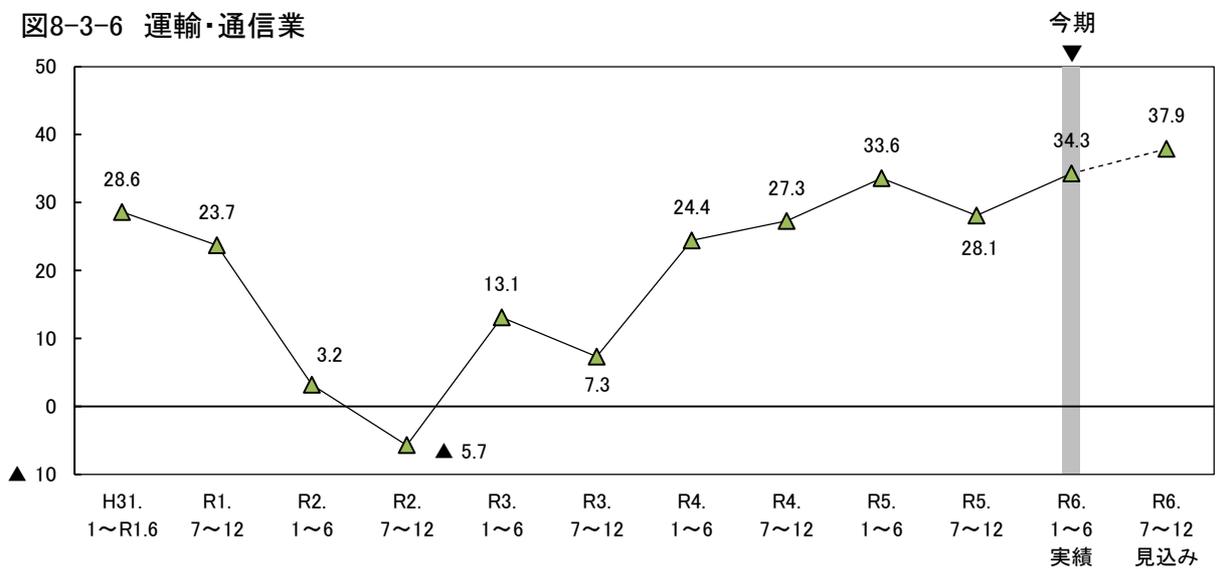


図8-3-7 卸・小売業

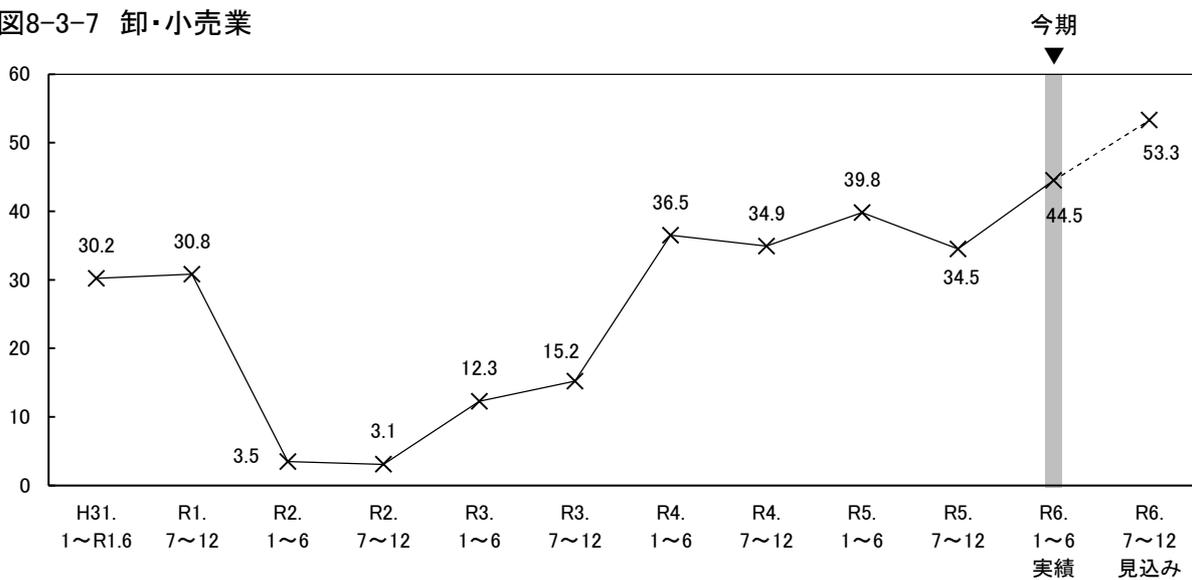


図8-3-8 飲食・宿泊業

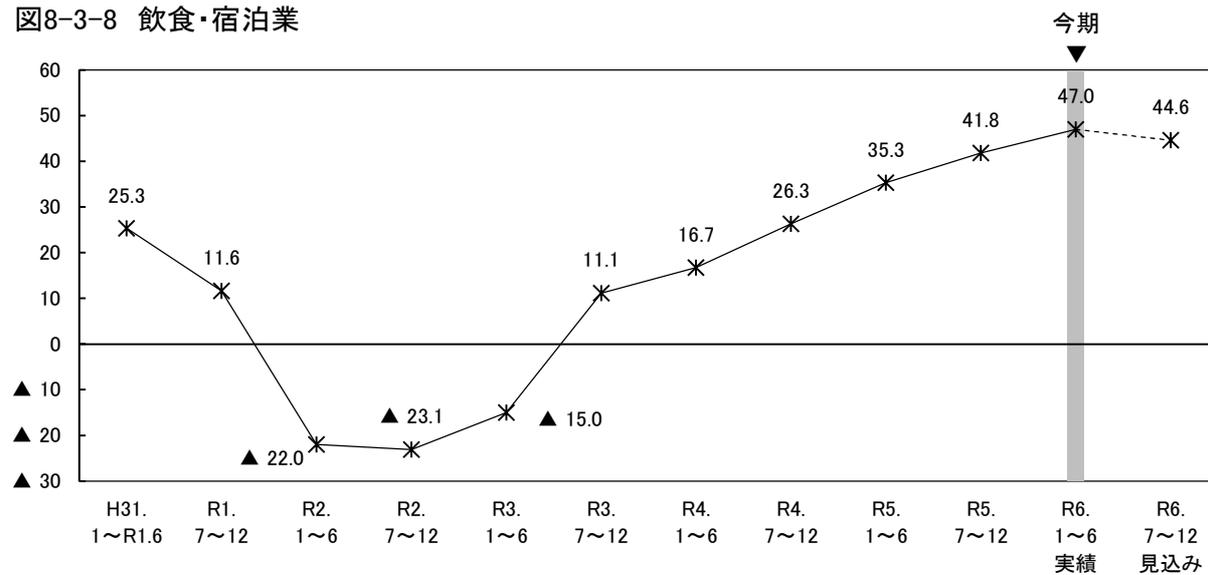


図8-3-9 サービス業

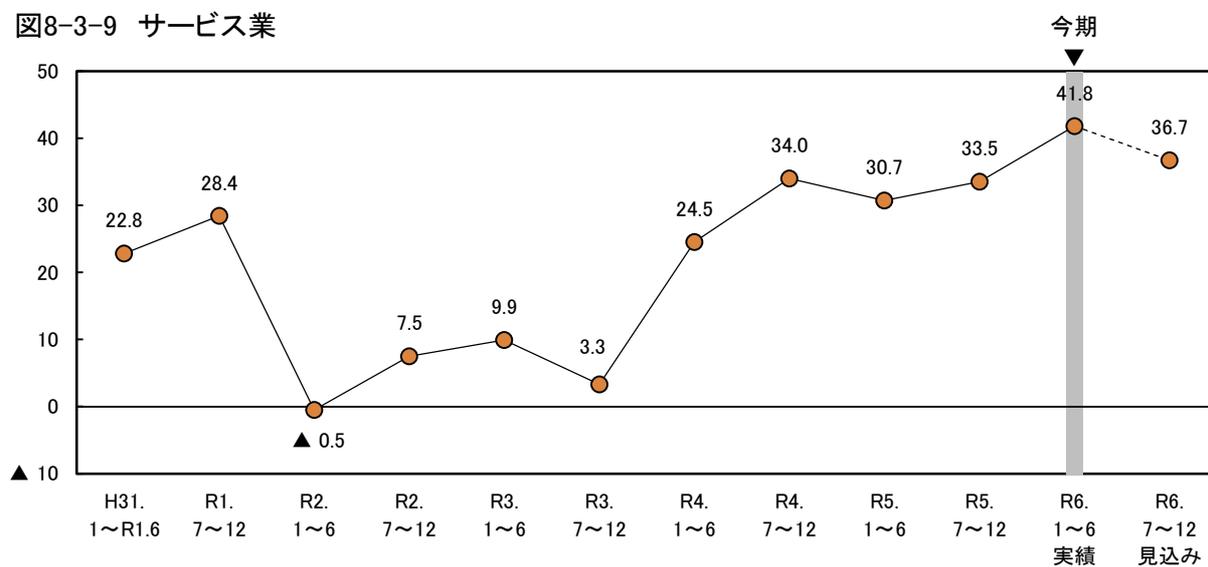


表8-3 1人当たり人件費の従業者規模別・業種別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全体	25.4	24.0	▲ 4.4	▲ 1.7	9.5	9.6	22.0	31.1	35.3	38.0	42.6	41.9
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 0.4	▲ 5.5	▲ 8.6	▲ 8.2	▲ 3.6	▲ 3.8	▲ 4.2	4.2	8.0	2.2	6.1	5.8
増加	9.2	5.4	6.7	4.7	7.5	8.0	8.9	11.5	14.5	13.4	12.7	11.6
不変	56.5	57.6	46.6	51.8	54.8	53.7	52.6	56.2	54.8	53.5	62.2	63.3
減少	9.6	10.9	15.3	12.9	11.1	11.8	13.1	7.3	6.5	11.2	6.6	5.8
無回答	24.7	26.1	31.3	30.6	26.6	26.5	25.4	25.0	24.2	21.9	18.5	19.3
5人～19人	30.1	30.0	▲ 2.5	▲ 3.0	13.7	13.5	30.0	34.7	32.0	46.3	55.5	56.8
増加	37.3	37.0	18.0	15.2	24.6	24.5	35.7	39.7	39.2	50.4	59.0	58.1
不変	50.6	50.4	56.5	61.5	60.2	60.0	56.5	52.5	50.4	42.9	33.0	35.7
減少	7.2	7.0	20.5	18.2	10.9	11.0	5.7	5.0	7.2	4.1	3.5	1.3
無回答	4.8	5.7	5.0	5.2	4.2	4.5	2.2	2.7	3.2	2.6	4.4	4.8
20人以上	41.9	42.8	▲ 2.0	5.3	18.9	19.7	39.6	51.0	59.5	61.8	62.8	60.4
増加	50.6	51.2	24.2	27.5	34.0	34.7	46.3	57.1	62.0	65.0	65.3	63.5
不変	37.1	38.0	45.5	47.4	47.7	47.5	44.5	34.2	31.6	29.6	29.4	30.0
減少	8.7	8.4	26.2	22.2	15.1	15.0	6.7	6.1	2.5	3.2	2.5	3.1
無回答	3.7	2.4	4.0	2.9	3.2	2.8	2.5	2.6	3.8	2.3	2.8	3.4
<b>【業種別】</b>												
製造業計	27.9	19.4	▲ 15.9	▲ 11.4	1.5	12.3	14.5	27.7	38.8	42.5	41.3	39.1
増加	35.3	32.8	12.3	14.1	20.3	22.9	26.0	34.2	45.3	51.9	47.3	45.1
不変	46.8	47.8	52.9	49.5	51.0	56.4	52.1	49.0	41.8	32.0	40.7	42.3
減少	7.4	13.4	28.2	25.5	18.8	10.6	11.5	6.5	6.5	9.4	6.0	6.0
無回答	10.5	5.9	6.6	10.9	9.9	10.1	10.4	10.3	6.5	6.6	6.0	6.6
非製造業計	24.8	25.5	▲ 0.8	1.1	11.4	9.0	24.1	31.8	34.5	36.7	43.1	42.8
増加	33.7	32.9	17.7	16.8	22.4	22.3	31.9	38.0	39.3	41.8	46.6	45.5
不変	46.9	47.6	47.9	53.9	54.4	52.3	50.1	45.9	45.2	43.9	41.0	42.3
減少	8.9	7.4	18.5	15.7	11.0	13.3	7.8	6.2	4.8	5.1	3.5	2.7
無回答	10.5	12.2	15.9	13.6	12.2	12.1	10.2	9.9	10.7	9.1	8.9	9.6
建設業	19.7	28.3	4.6	10.9	25.7	9.9	19.8	34.4	35.0	44.7	47.3	45.5
増加	31.6	36.4	19.9	20.7	30.1	21.9	31.4	41.0	39.8	49.4	50.3	47.9
不変	47.5	50.3	59.2	62.2	57.3	49.7	48.3	47.6	48.2	40.6	39.5	42.5
減少	11.9	8.1	15.3	9.8	4.4	12.0	11.6	6.6	4.8	4.7	3.0	2.4
無回答	9.0	5.2	5.6	7.3	8.3	16.4	8.7	4.8	7.2	5.3	7.2	7.2
運輸・通信業	28.6	23.7	3.2	▲ 5.7	13.1	7.3	24.4	27.3	33.6	28.1	34.3	37.9
増加	37.3	30.7	21.6	11.3	25.5	18.2	29.4	33.3	40.5	34.2	38.0	40.7
不変	39.7	41.2	34.4	51.9	43.1	62.7	52.1	45.3	43.1	50.9	50.9	48.1
減少	8.7	7.0	18.4	17.0	12.4	10.9	5.0	6.0	6.9	6.1	3.7	2.8
無回答	14.3	21.1	25.6	19.8	19.0	8.2	13.4	15.4	9.5	8.8	7.4	8.3
卸・小売業	30.2	30.8	3.5	3.1	12.3	15.2	36.5	34.9	39.8	34.5	44.5	53.3
増加	39.7	38.3	16.5	20.6	22.6	25.6	40.0	40.6	43.5	39.8	46.7	53.3
不変	45.2	45.8	61.7	55.7	59.6	52.8	50.4	49.1	41.7	47.8	41.3	35.9
減少	9.5	7.5	13.0	17.5	10.3	10.4	3.5	5.7	3.7	5.3	2.2	0.0
無回答	5.6	8.4	8.7	6.2	7.5	11.2	6.1	4.7	11.1	7.1	9.8	10.9
飲食・宿泊業	25.3	11.6	▲ 22.0	▲ 23.1	▲ 15.0	11.1	16.7	26.3	35.3	41.8	47.0	44.6
増加	31.6	20.0	10.0	7.7	9.6	22.2	26.5	35.8	43.5	48.4	53.0	50.6
不変	45.3	53.7	30.0	38.5	50.0	55.6	52.9	38.9	36.5	31.9	31.3	33.7
減少	6.3	8.4	32.0	30.8	24.6	11.1	9.8	9.5	8.2	6.6	6.0	6.0
無回答	16.8	17.9	28.0	23.1	15.8	11.1	10.8	15.8	11.8	13.2	9.6	9.6
サービス業	22.8	28.4	▲ 0.5	7.5	9.9	3.3	24.5	34.0	30.7	33.5	41.8	36.7
増加	29.6	34.7	17.6	19.1	19.4	22.9	32.0	38.0	33.1	37.4	45.2	39.5
不変	54.3	46.5	46.3	54.3	58.7	46.4	48.3	46.7	50.3	46.4	40.7	45.8
減少	6.8	6.3	18.1	11.6	9.5	19.6	7.5	4.0	2.4	3.9	3.4	2.8
無回答	9.3	12.5	18.1	15.0	12.4	11.2	12.2	11.3	14.2	12.3	10.7	11.9

## 9. 設備投資動向

### (1) 生産設備, 営業用設備 ① 生産設備(製造業のみ)

#### ポイント

今期の生産設備BSI（「過剰」－「不足」）は▲5.5と、前期（▲3.8）から1.7ポイント低下した。来期は▲7.7と、今期からさらに2.2ポイント低下する見込みとなっている。なお、「適正」の割合は今期, 来期ともに72.5%となっている。

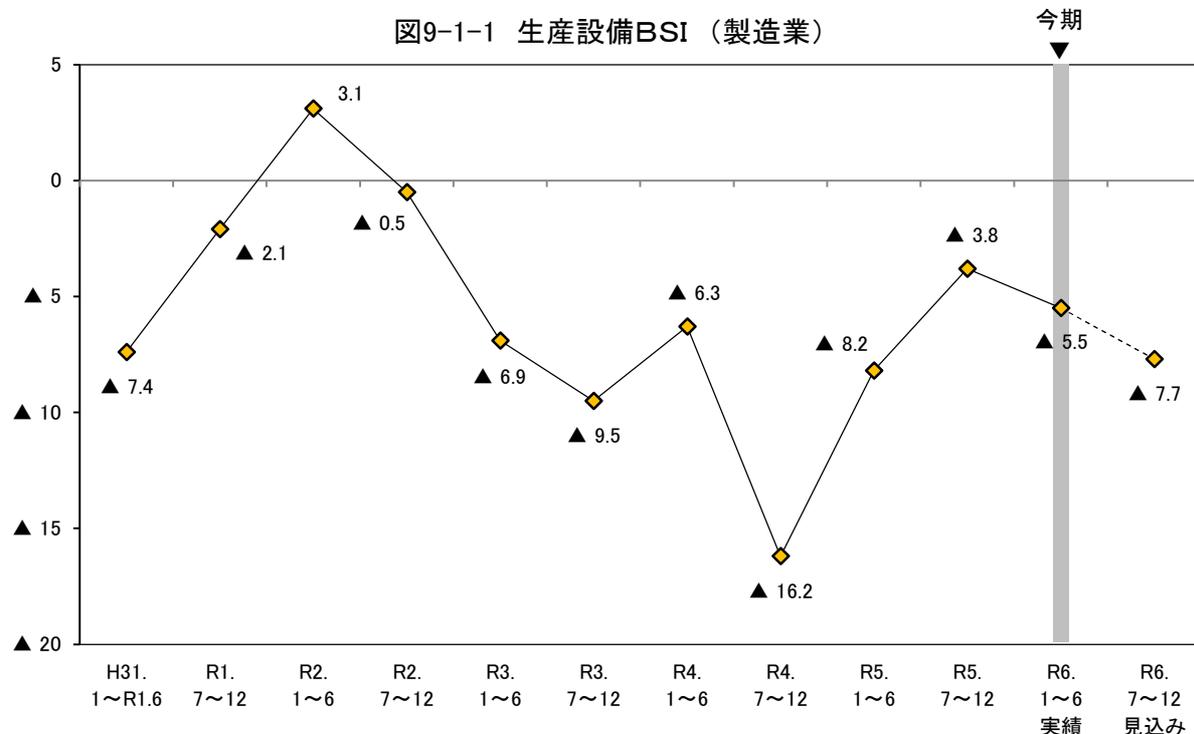
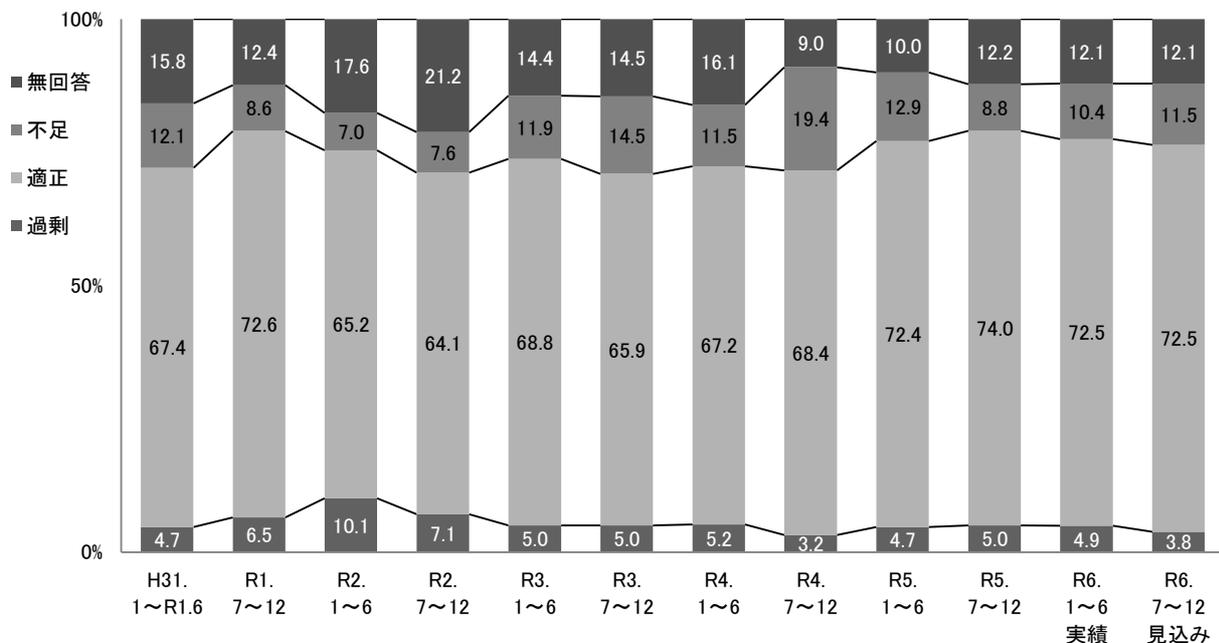


図9-1-2 生産設備の回答割合（製造業）



○ 従業者規模別にみると、今期は4人以下と5人～19人の規模でBSIは低下したが、20人以上の規模ではBSIは前期とほぼ同水準で推移した。来期は4人以下と20人以上の規模ではBSIは今期から低下する見込みであるが、5人～19人の規模ではBSIは今期から横ばいで推移する見込みとなっている。（図9-1-3, 表9-1-1）

図9-1-3 生産設備BSI（従業者規模別）

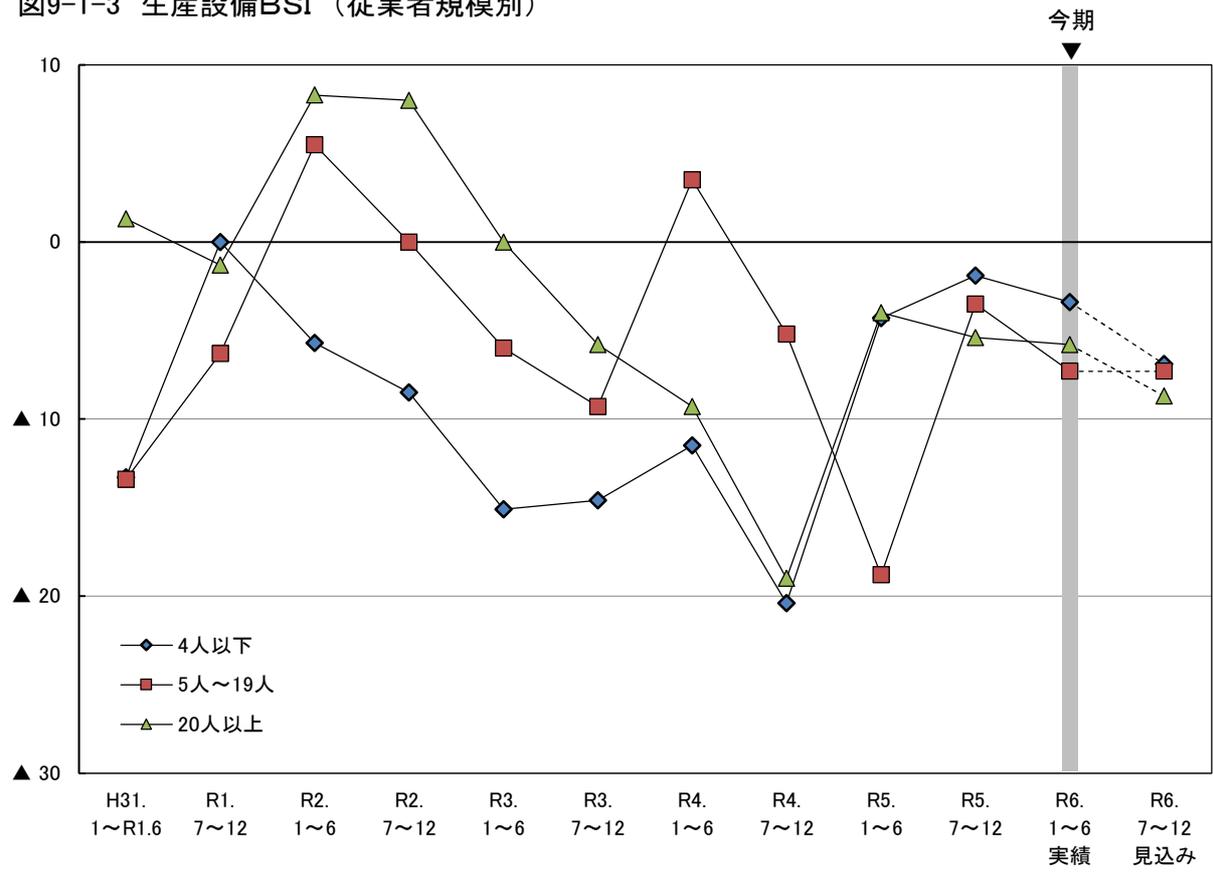


表9-1-1 生産設備BSIの従業者規模別構成比

（構成比の単位：％）

	H31. 1～R1.6	R1. 7～12	R2. 1～6	R2. 7～12	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 7.4	▲ 2.1	3.1	▲ 0.5	▲ 6.9	▲ 9.5	▲ 6.3	▲ 16.2	▲ 8.2	▲ 3.8	▲ 5.5	▲ 7.7
<b>【従業者規模別】</b>												
4人以下	▲ 13.3	0.0	▲ 5.7	▲ 8.5	▲ 15.1	▲ 14.6	▲ 11.5	▲ 20.4	▲ 4.3	▲ 1.9	▲ 3.4	▲ 6.9
過 剰	0.0	3.3	5.7	2.9	0.0	3.6	0.0	0.0	8.5	5.9	5.2	3.4
適 正	58.3	68.3	51.4	54.3	64.4	58.2	57.4	63.0	61.7	64.7	60.3	60.3
不 足	13.3	3.3	11.4	11.4	15.1	18.2	11.5	20.4	12.8	7.8	8.6	10.3
無回答	28.3	25.0	31.4	31.4	20.5	20.0	31.1	16.7	17.0	21.6	25.9	25.9
5人～19人	▲ 13.4	▲ 6.3	5.5	0.0	▲ 6.0	▲ 9.3	3.5	▲ 5.2	▲ 18.8	▲ 3.5	▲ 7.3	▲ 7.3
過 剰	5.8	4.3	12.3	3.9	4.0	3.7	8.9	5.3	0.0	5.4	1.8	1.8
適 正	63.5	74.5	67.1	66.7	80.0	72.2	75.0	78.9	77.1	73.2	80.0	80.0
不 足	19.2	10.6	6.8	3.9	10.0	13.0	5.4	10.5	18.8	8.9	9.1	9.1
無回答	11.5	10.6	13.7	25.5	6.0	11.1	10.7	5.3	4.2	12.5	9.1	9.1
20人以上	1.3	▲ 1.3	8.3	8.0	0.0	▲ 5.8	▲ 9.3	▲ 19.0	▲ 4.0	▲ 5.4	▲ 5.8	▲ 8.7
過 剰	7.7	10.1	11.9	14.3	10.1	7.1	6.7	4.8	5.3	4.1	7.2	5.8
適 正	76.9	74.7	75.0	73.0	65.8	67.1	69.3	66.7	76.0	81.1	76.8	76.8
不 足	6.4	11.4	3.6	6.3	10.1	12.9	16.0	23.8	9.3	9.5	13.0	14.5
無回答	9.0	3.8	9.5	6.3	13.9	12.9	8.0	4.8	9.3	5.4	2.9	2.9

②営業用設備

ポイント

今期の営業用設備BSI（「過剰」－「不足」）は▲4.9と、前期（▲2.7）から2.2ポイント低下した。来期は▲5.4と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。

図9-1-4 営業用設備BSI（全体）

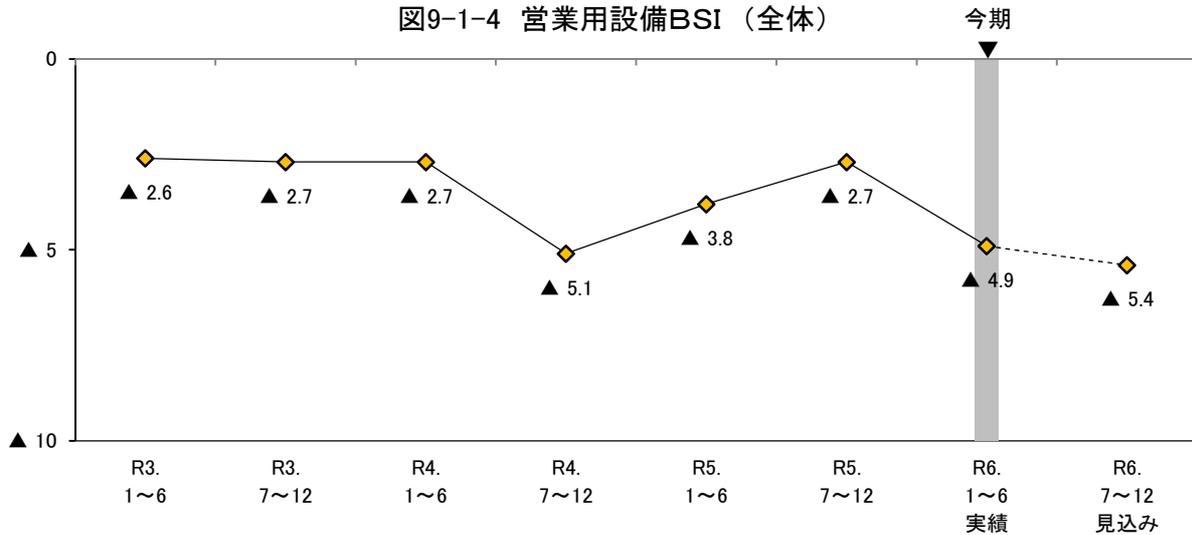
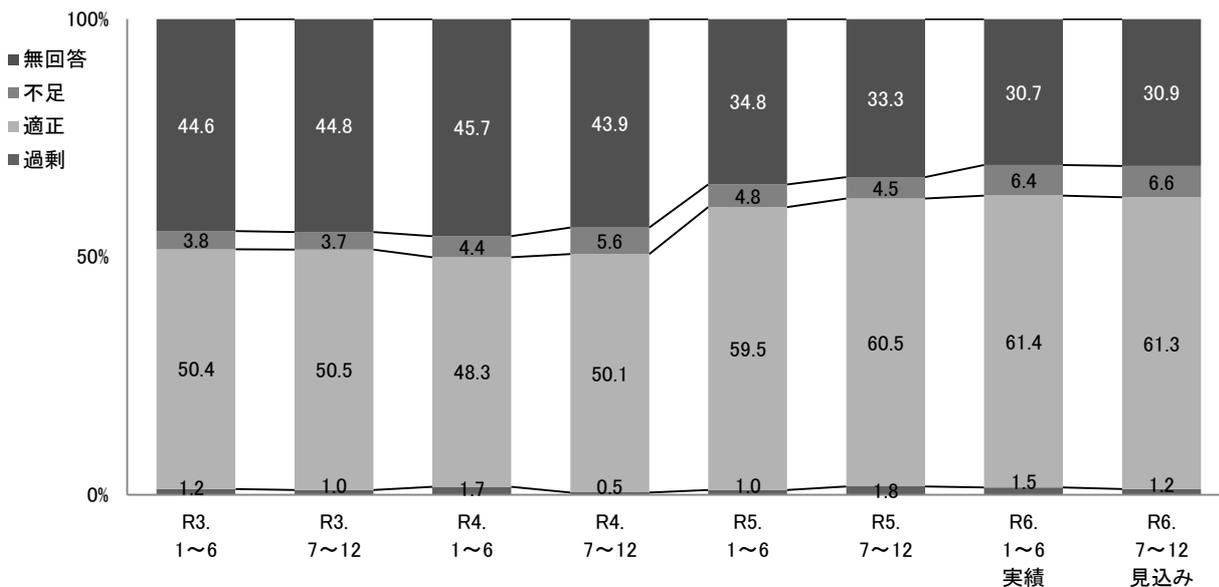


図9-1-5 営業用設備の回答割合（全体）



○ 従業者規模別にみると、今期は4人以下と5人～19人の規模ではBSIは前期から低下したが、20人以上の規模ではBSIは前期とほぼ同水準で推移した。来期は4人以下ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。また5人～19人の規模ではBSIは今期から上昇し、20人以上の規模では低下するなど、規模により異なる推移となる見込みである。（図9-1-6, 表9-1-2）

○ 業種別にみると、製造業の今期のBSIは▲4.4と、前期（▲3.3）から1.1ポイント低下した。来期は▲5.0と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。

非製造業の今期のBSIは▲5.1と、前期（▲2.5）から2.6ポイント低下した。個別業種についてみると、建設業、運輸・通信業、卸・小売業、飲食・宿泊業でBSIは前期から低下した。なおサービス業ではBSIは前期とほぼ同水準で推移した。来期の非製造業のBSIは▲5.5と、今期とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。個別業種についてみると、建設業ではBSIは今期とほぼ同水準で推移する見込みである。卸・小売業ではBSIは今期から上昇する見込みであるが、運輸・通信業、飲食・宿泊業、サービス業ではBSIは今期から低下する見込みとなっている。（図9-1-7～図9-1-12, 表9-1-2）

図9-1-6 営業用設備BSI（従業者規模別）

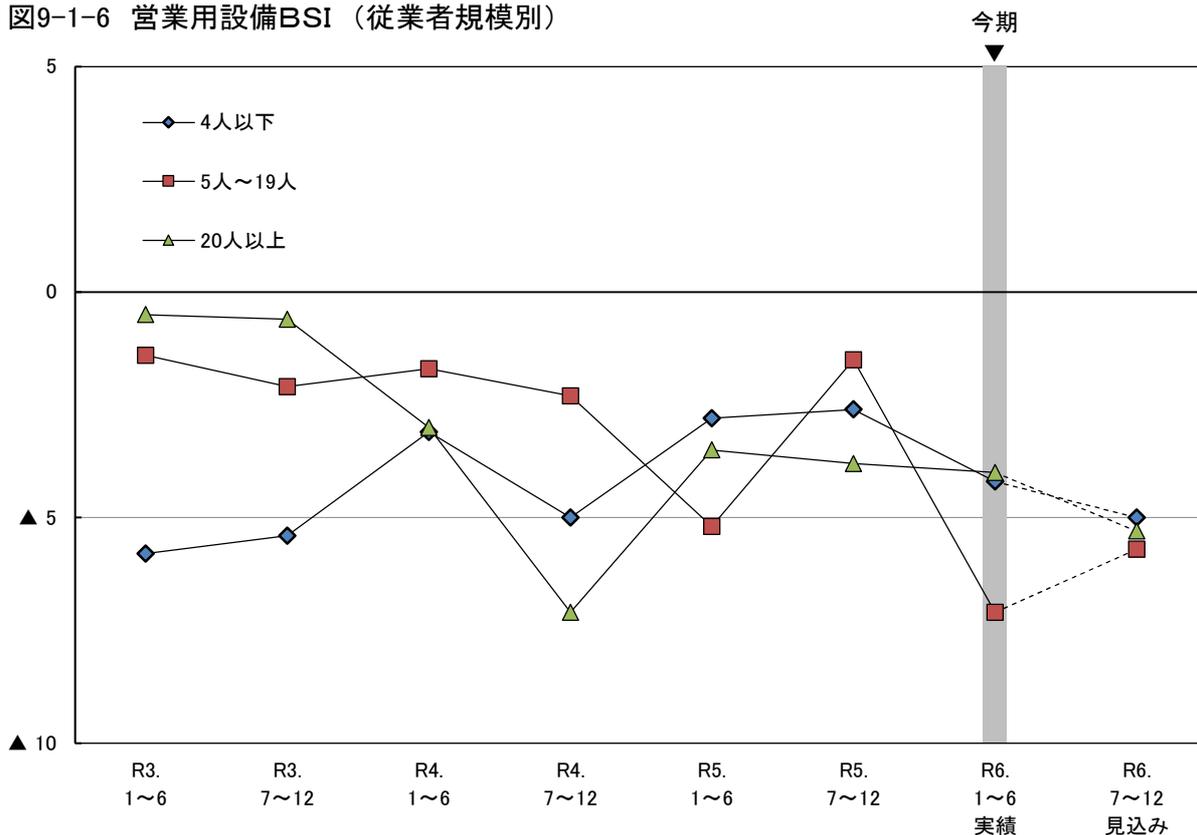
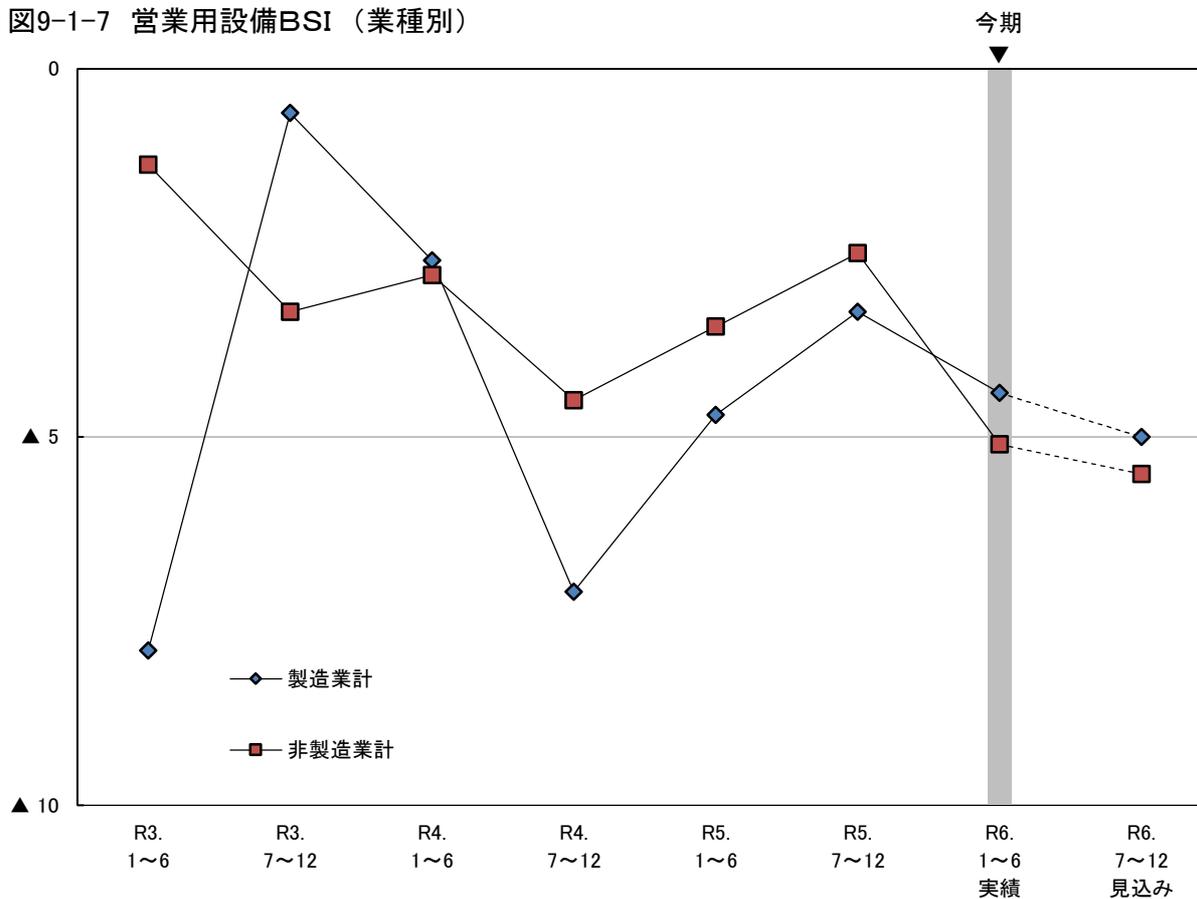


図9-1-7 営業用設備BSI（業種別）



非製造業の営業用設備BSI

図9-1-8 建設業

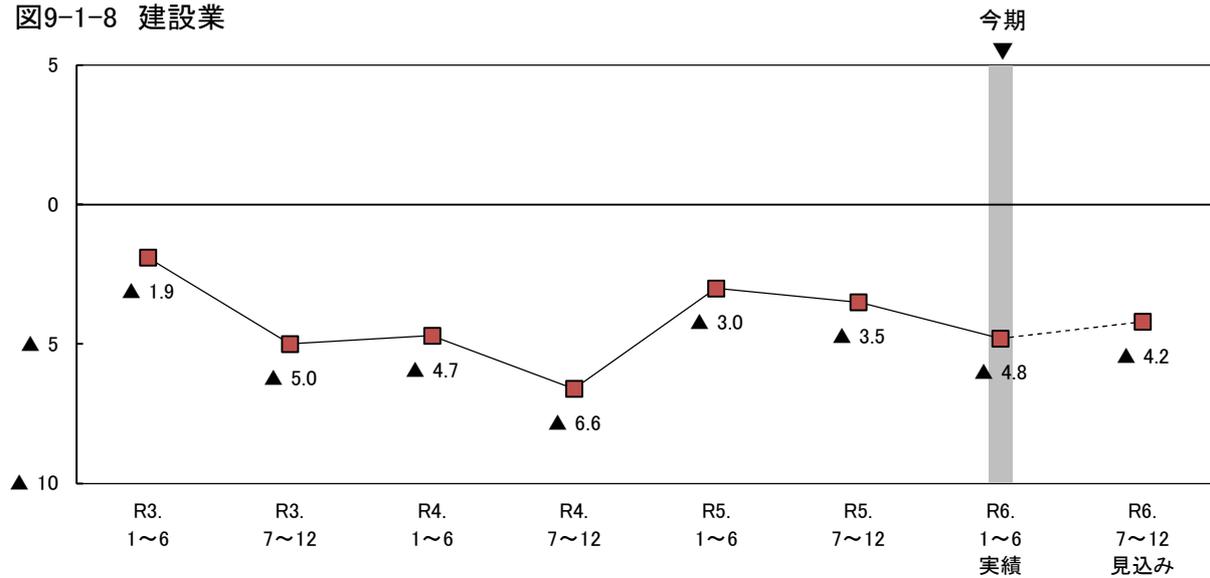


図9-1-9 運輸・通信業

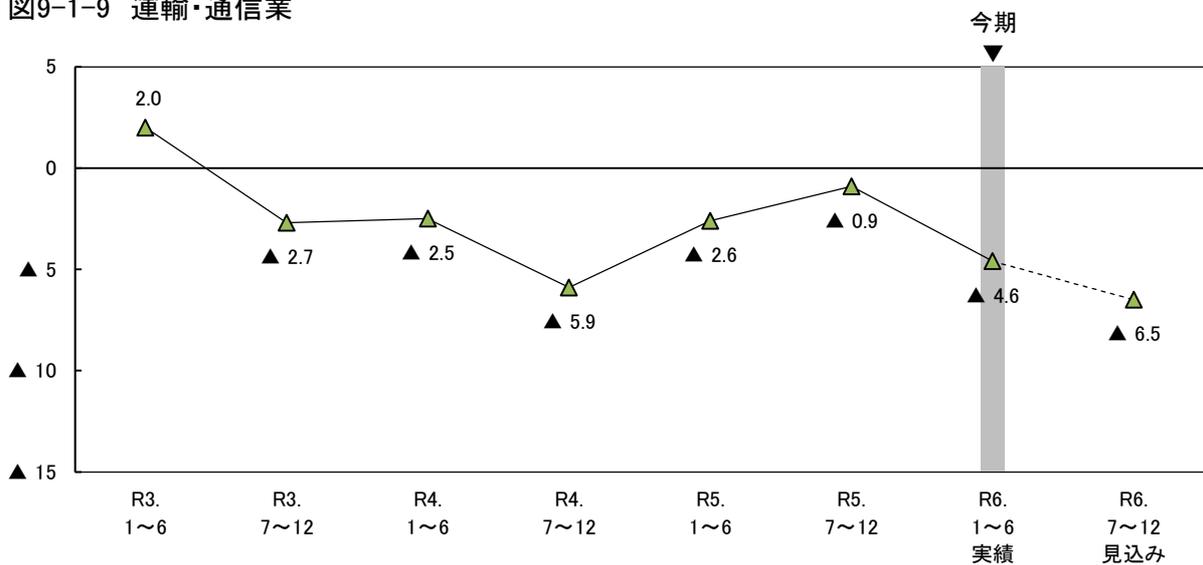


図9-1-10 卸・小売業

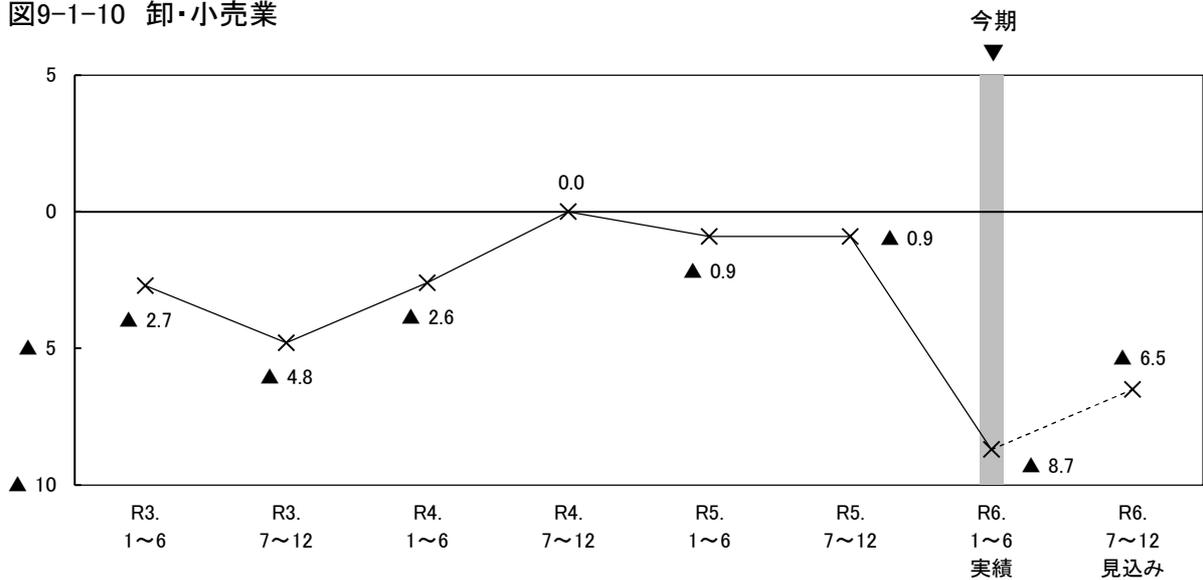


図9-1-11 飲食・宿泊業

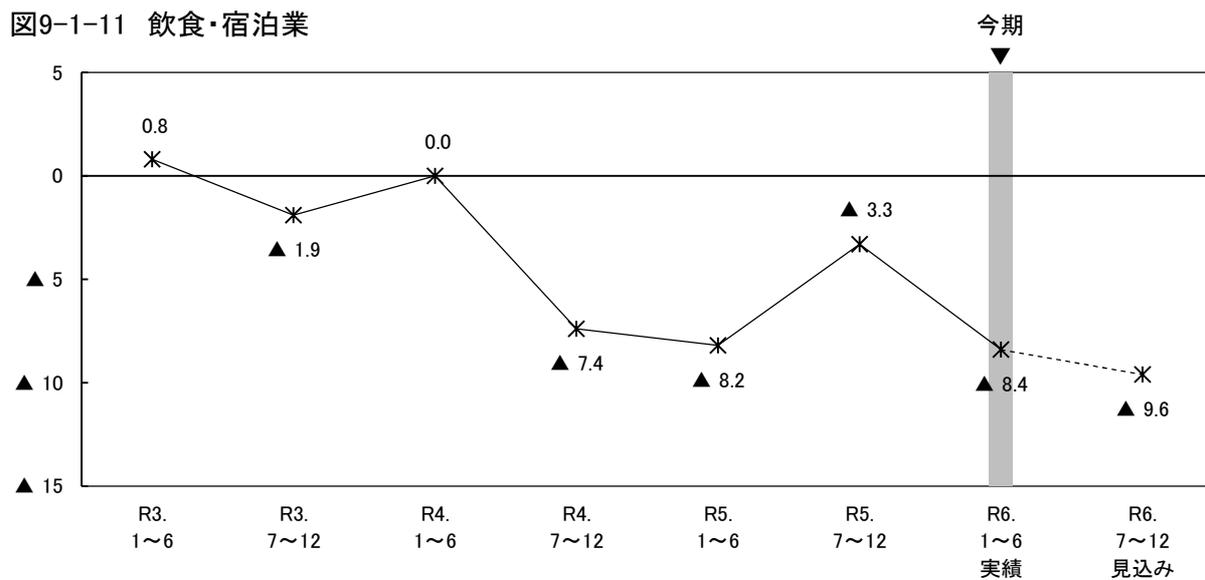


図9-1-12 サービス業

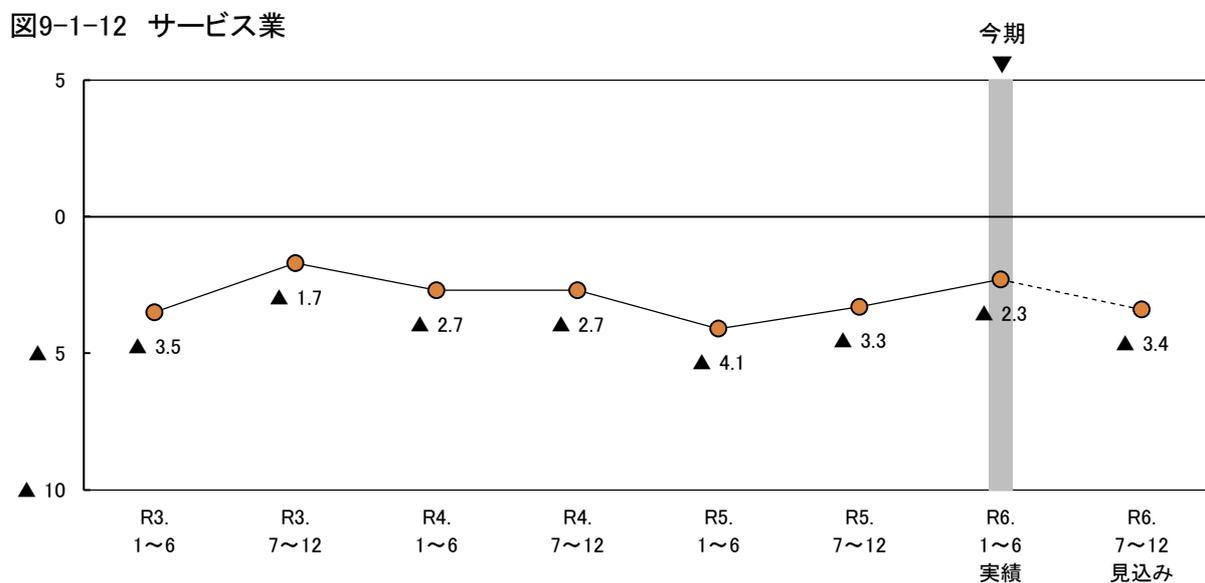


表9-1-2 営業用設備BSIの従業者規模別・業種別構成比

(構成比の単位：%)

	R3. 1～6	R3. 7～12	R4. 1～6	R4. 7～12	R5. 1～6	R5. 7～12	R6. 1～6 実績	R6. 7～12 見込み
全 体	▲ 2.6	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 5.1	▲ 3.8	▲ 2.7	▲ 4.9	▲ 5.4
<b>【従業者規模別】</b>								
4人以下	▲ 5.8	▲ 5.4	▲ 3.1	▲ 5.0	▲ 2.8	▲ 2.6	▲ 4.2	▲ 5.0
過 剩	0.0	0.0	0.3	0.0	1.2	2.2	0.8	0.4
適 正	35.7	36.1	34.4	39.2	46.0	45.0	47.1	46.3
不 足	5.8	5.4	3.4	5.0	4.0	4.8	5.0	5.4
無回答	58.4	58.5	61.9	55.8	48.8	48.0	47.1	47.9
5人～19人	▲ 1.4	▲ 2.1	▲ 1.7	▲ 2.3	▲ 5.2	▲ 1.5	▲ 7.1	▲ 5.7
過 剩	2.1	2.0	1.3	1.8	0.8	1.9	1.3	1.8
適 正	51.4	52.7	51.7	52.1	58.8	63.8	63.9	64.3
不 足	3.5	4.1	3.0	4.1	6.0	3.4	8.4	7.5
無回答	43.0	41.2	43.9	42.0	34.4	31.0	26.4	26.4
20人以上	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 3.0	▲ 7.1	▲ 3.5	▲ 3.8	▲ 4.0	▲ 5.3
過 剩	1.6	1.2	3.1	0.0	0.9	1.3	2.2	1.5
適 正	63.7	62.6	58.3	57.7	70.6	71.1	71.2	71.2
不 足	2.1	1.8	6.1	7.1	4.4	5.1	6.2	6.8
無回答	32.6	34.4	32.5	35.2	24.1	22.5	20.4	20.4
<b>【業種別】</b>								
製造業計	▲ 7.9	▲ 0.6	▲ 2.6	▲ 7.1	▲ 4.7	▲ 3.3	▲ 4.4	▲ 5.0
過 剩	0.0	1.1	2.1	0.6	1.8	2.8	1.1	0.5
適 正	63.9	49.2	64.1	68.4	70.0	69.1	76.4	76.4
不 足	7.9	1.7	4.7	7.7	6.5	6.1	5.5	5.5
無回答	28.2	48.0	29.2	23.2	21.8	22.1	17.0	17.6
非製造業計	▲ 1.3	▲ 3.3	▲ 2.8	▲ 4.5	▲ 3.5	▲ 2.5	▲ 5.1	▲ 5.5
過 剩	1.5	1.0	1.5	0.5	0.8	1.5	1.6	1.4
適 正	47.1	50.8	43.7	45.6	56.7	58.2	57.1	56.9
不 足	2.8	4.3	4.3	5.0	4.3	4.0	6.7	6.9
無回答	48.7	44.0	50.5	48.9	38.2	36.3	34.6	34.8
建設業	▲ 1.9	▲ 5.0	▲ 4.7	▲ 6.6	▲ 3.0	▲ 3.5	▲ 4.8	▲ 4.2
過 剩	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	1.2	1.2
適 正	50.0	46.4	42.4	44.6	54.2	57.6	53.9	54.5
不 足	1.9	5.5	4.7	6.6	3.6	3.5	6.0	5.4
無回答	48.1	47.5	52.9	48.8	41.6	38.8	38.9	38.9
運輸・通信業	2.0	▲ 2.7	▲ 2.5	▲ 5.9	▲ 2.6	▲ 0.9	▲ 4.6	▲ 6.5
過 剩	3.3	0.9	2.5	0.9	1.7	3.5	3.7	3.7
適 正	42.5	56.4	42.0	40.2	58.6	61.4	63.0	61.1
不 足	1.3	3.6	5.0	6.8	4.3	4.4	8.3	10.2
無回答	52.9	39.1	50.4	52.1	35.3	30.7	25.0	25.0
卸・小売業	▲ 2.7	▲ 4.8	▲ 2.6	0.0	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 8.7	▲ 6.5
過 剩	1.4	0.8	1.7	1.9	0.0	1.8	1.1	1.1
適 正	51.4	49.6	53.9	57.5	63.0	65.5	64.1	65.2
不 足	4.1	5.6	4.3	1.9	0.9	2.7	9.8	7.6
無回答	43.2	44.0	40.0	38.7	36.1	30.1	25.0	26.1
飲食・宿泊業	0.8	▲ 1.9	0.0	▲ 7.4	▲ 8.2	▲ 3.3	▲ 8.4	▲ 9.6
過 剩	2.6	0.9	2.9	0.0	2.4	3.3	1.2	1.2
適 正	36.0	45.4	24.5	31.6	42.4	48.4	51.8	50.6
不 足	1.8	2.8	2.9	7.4	10.6	6.6	9.6	10.8
無回答	59.6	50.9	69.6	61.1	44.7	41.8	37.3	37.3
サービス業	▲ 3.5	▲ 1.7	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 4.1	▲ 3.3	▲ 2.3	▲ 3.4
過 剩	1.0	1.7	1.4	0.0	0.0	0.6	1.1	0.6
適 正	50.7	55.9	51.7	51.3	60.9	57.0	55.4	55.4
不 足	4.5	3.4	4.1	2.7	4.1	3.9	3.4	4.0
無回答	43.8	39.1	42.9	46.0	34.9	38.5	40.1	40.1

(2)設備投資

ポイント

令和6年度における設備投資の実施事業所割合（実績見込み）は24.7%と、令和5年度の実績（24.9%）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。令和7年度（計画）は16.2%と、令和6年度から8.5ポイント低下する見通しとなっている。

令和6年度の設備投資の目的（複数回答）としては、「既存機械・設備の入れ替え」が61.7%と最も高く、次いで「生産能力増大の為の機械・設備導入」（21.7%）, 「店舗・工場等の新設, 増改築」（18.3%）, 「省力化・合理化」（17.8%）などとなっている。

表9-2-1 設備投資の実施事業割合と設備投資額の前年度比増減率

	設備投資の実施事業所割合(%)			設備投資額の前年度比増減(%)	
	令和5年度 実績	令和6年度 実績見込み	令和7年度 計画	令和6年度/令和5年度	令和7年度/令和6年度
全体	24.9%	24.7%	16.2%	▲ 78.6%	▲ 33.2%
【従業者規模別】					
4人以下	7.9%	7.5%	3.9%	5.8%	▲ 85.4%
5人～19人	25.4%	25.0%	14.3%	▲ 25.5%	231.1%
20人以上	36.2%	36.3%	26.3%	▲ 79.2%	▲ 43.9%
【業種別】					
製造業計	31.8%	27.8%	16.9%	▲ 41.2%	▲ 36.8%
非製造業計	22.8%	23.8%	16.0%	▲ 87.6%	▲ 29.0%
建設業	24.2%	22.7%	13.1%	▲ 22.9%	▲ 68.1%
運輸・通信業	22.8%	23.7%	19.1%	▲ 98.5%	▲ 9.1%
卸・小売業	24.4%	25.6%	13.2%	75.7%	51.0%
飲食・宿泊業	17.1%	25.3%	15.5%	968.1%	▲ 86.5%
サービス業	23.3%	23.2%	18.6%	▲ 15.4%	▲ 44.6%

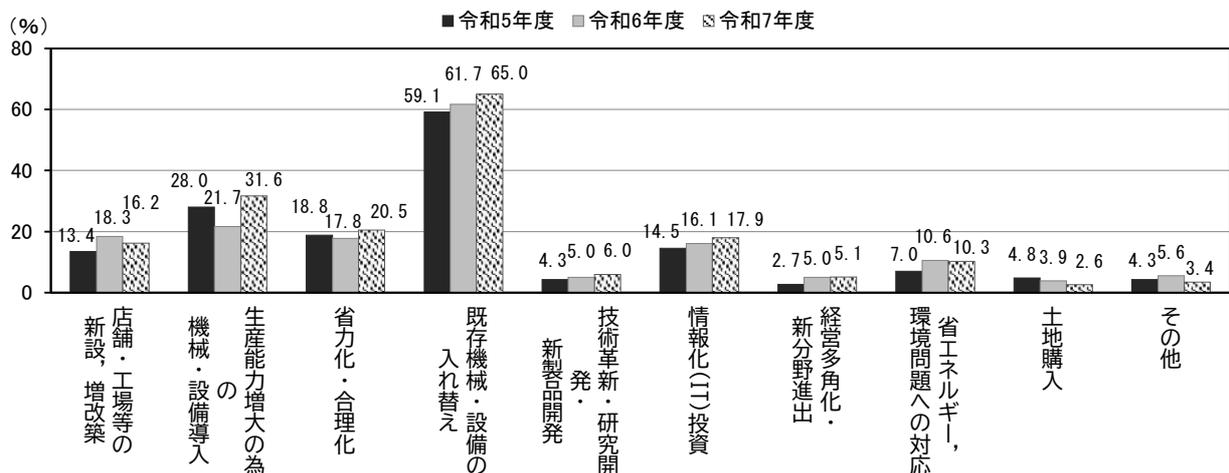
○ 従業者規模別にみると、令和6年度における設備投資の実施事業所割合（実績見込み）は、4人以下の規模で7.5%、5人～19人の規模で25.0%、20人以上の規模で36.3と、いずれも令和5年度実績とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。（表9-2-1）

○ 業種別にみると、製造業の令和6年度の実施事業所割合（実績見込み）は27.8%と、令和5年度実績（31.8%）から4.0ポイント低下する見込みである。令和7年度（計画）は16.9%と、令和6年度からさらに10.9ポイント低下する見通しとなっている。

非製造業の令和6年度の実施事業所割合（実績見込み）は23.8%と、令和5年度実績（22.8%）とほぼ同水準で推移する見込みとなっている。令和7年度（計画）は16.0%と、令和6年度から7.8ポイント低下する見通しとなっている。（表9-2-1）

○ 令和6年度の設備投資の目的（複数回答）をみると、「既存機械・設備の入れ替え」の割合が61.7%と最も高く、以下「生産能力増大の為の機械・設備導入」（21.7%）, 「店舗・工場等の新設, 増改築」（18.3%）, 「省力化・合理化」（17.8%）と続いている。（図9-2-1）

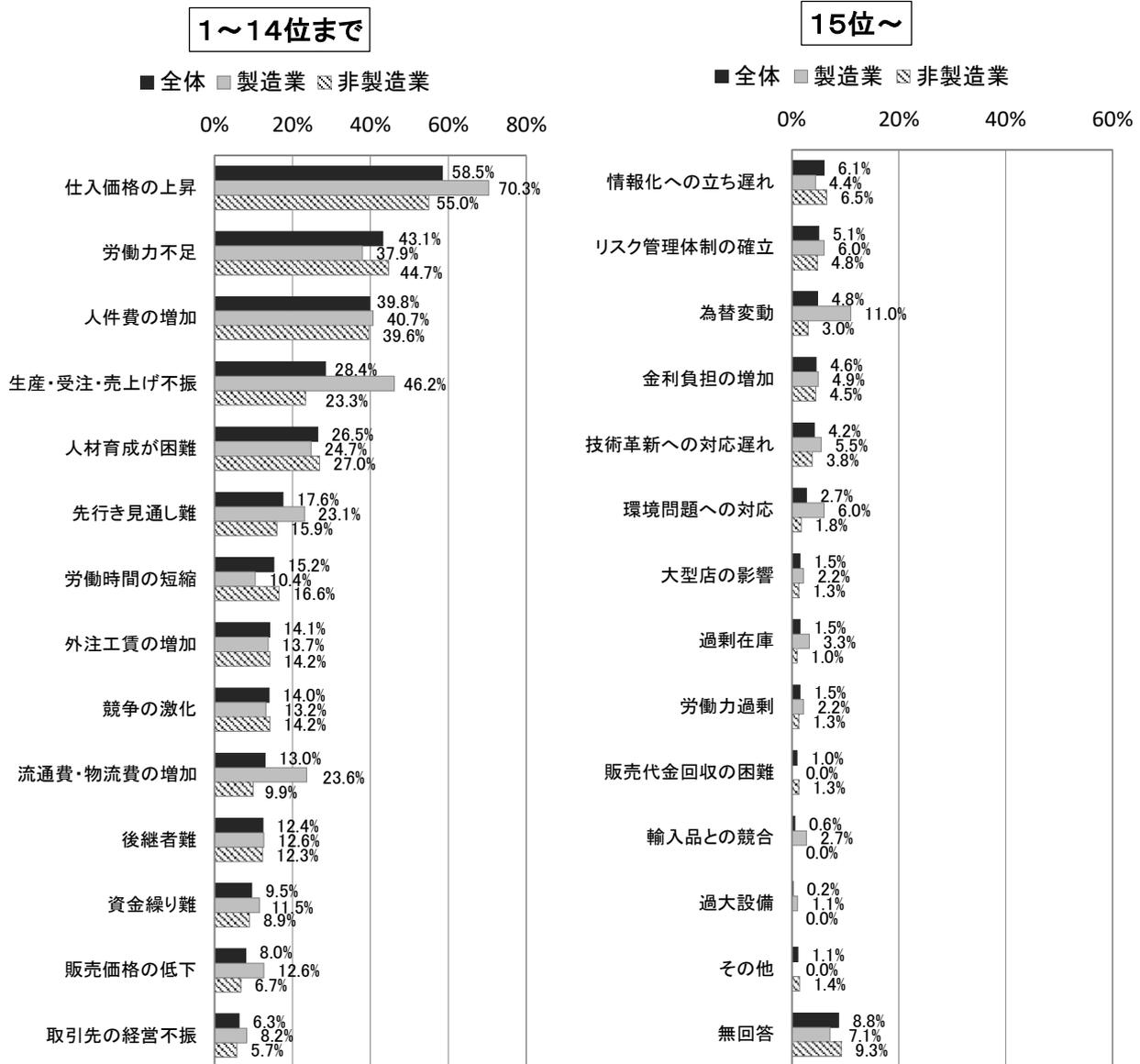
図9-2-1 設備投資の目的（複数回答）



## 10. 経営上の問題

**ポイント**  
 経営上の問題（複数回答）についてみると、全体では「仕入価格の上昇」（58.5%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（43.1%）、「人件費の増加」（39.8%）、「生産・受注・売上げ不振」（28.4%）と続いている。

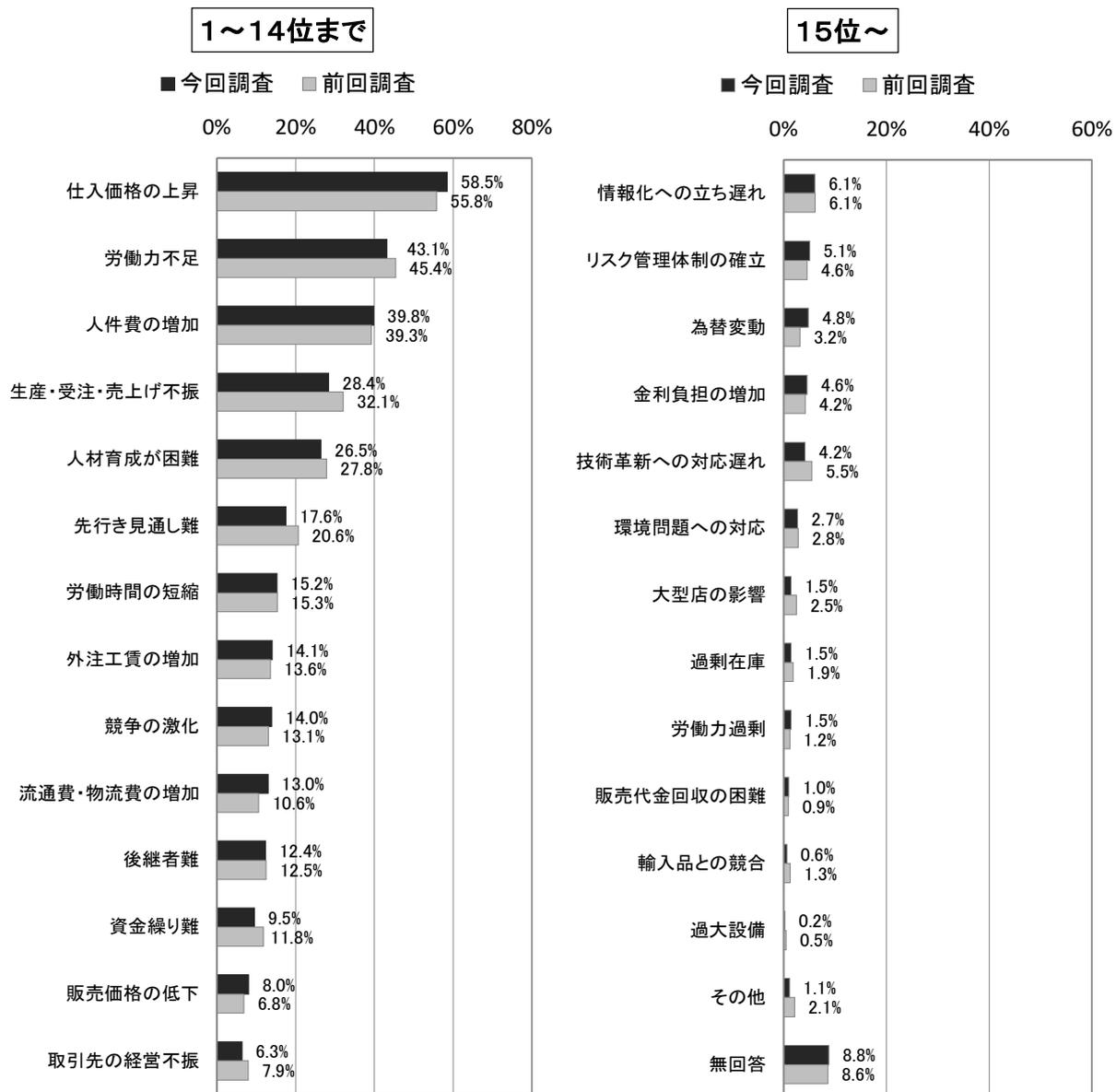
図10-1 経営上の問題（業種別）（複数回答）



○ 従業者規模別にみると、4人以下の規模では「仕入価格の上昇」（53.3%）の割合が最も高く、以下「生産・受注・売上げ不振」（31.7%）、「先行き見通し難」（24.7%）と続いている。5人～19人の規模では「仕入価格の上昇」（61.7%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（48.0%）、「人件費の増加」（44.1%）と続いている。20人以上の規模では「仕入価格の上昇」（60.4%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（58.8%）、「人件費の増加」（56.3%）となっている。（表10-1）

○ 業種別にみると、製造業では「仕入価格の上昇」（70.3%）の割合が特に高くなっている。続いて「生産・受注・売上げ不振」（46.2%）、「人件費の増加」（40.7%）と続いている。非製造業では「仕入価格の上昇」（55.0%）の割合が最も高く、以下「労働力不足」（44.7%）、「人件費の増加」（39.6%）となっている。（図10-1, 表10-1）

図10-2 経営上の問題（今回調査結果・前回調査結果別）（複数回答）



○ 今回の調査結果において、前回調査結果（令和5年度下期調査）と比較して上昇した項目をみると、「仕入価格の上昇」が2.7ポイントと最も上昇しており、以下「流通費・物流費の増加」（2.4ポイント上昇）、「為替変動」（1.6ポイント上昇）と続いている。（図10-2）

○ 今回の調査結果において、前回調査結果と比較して低下した項目をみると、「生産・受注・売上げ不振」が3.7ポイントと最も低下しており、以下「先行き見通し難」（3.0ポイント低下）、「労働力不足」と「資金繰り難」（ともに2.3ポイント低下）となっている。（図10-2、その他と無回答は順位から除外）

表10-1 経営上の問題（従業者規模別・業種別）（複数回答）

	全体	【従業者規模別】			【業種別】						
		4人以下	5人～19人	20人以上	製造業	非製造業	建設業	運輸・通信業	卸・小売業	飲食・宿泊業	サービス業
有効回収数（単位：者）	809	259	227	323	182	627	167	108	92	83	177
項目（単位：%）											
仕入価格の上昇	58.5%	53.3%	61.7%	60.4%	70.3%	55.0%	65.9%	42.6%	58.7%	81.9%	37.9%
労働力不足	43.1%	19.3%	48.0%	58.8%	37.9%	44.7%	59.9%	41.7%	41.3%	30.1%	40.7%
人件費の増加	39.8%	15.4%	44.1%	56.3%	40.7%	39.6%	41.3%	38.0%	40.2%	44.6%	36.2%
生産・受注・売上げ不振	28.4%	31.7%	26.4%	27.2%	46.2%	23.3%	30.5%	19.4%	33.7%	20.5%	14.7%
人材育成が困難	26.5%	14.7%	30.4%	33.1%	24.7%	27.0%	34.7%	25.9%	17.4%	16.9%	29.9%
先行き見通し難	17.6%	24.7%	19.4%	10.5%	23.1%	15.9%	14.4%	14.8%	16.3%	22.9%	14.7%
労働時間の短縮	15.2%	2.3%	19.8%	22.3%	10.4%	16.6%	25.7%	25.0%	5.4%	10.8%	11.3%
外注工賃の増加	14.1%	9.3%	14.1%	18.0%	13.7%	14.2%	34.1%	7.4%	6.5%	1.2%	9.6%
競争の激化	14.0%	12.0%	13.7%	15.8%	13.2%	14.2%	14.4%	17.6%	16.3%	7.2%	14.1%
流通費・物流費の増加	13.0%	8.9%	11.5%	17.3%	23.6%	9.9%	7.8%	10.2%	22.8%	3.6%	7.9%
後継者難	12.4%	12.0%	18.1%	8.7%	12.6%	12.3%	16.8%	14.8%	7.6%	8.4%	10.7%
資金繰り難	9.5%	13.1%	11.0%	5.6%	11.5%	8.9%	9.6%	7.4%	12.0%	15.7%	4.5%
販売価格の低下	8.0%	11.2%	8.4%	5.3%	12.6%	6.7%	8.4%	4.6%	9.8%	3.6%	6.2%
取引先の経営不振	6.3%	8.9%	5.7%	4.6%	8.2%	5.7%	5.4%	9.3%	6.5%	0.0%	6.2%
情報化への立ち遅れ	6.1%	6.6%	4.0%	7.1%	4.4%	6.5%	4.8%	2.8%	9.8%	8.4%	7.9%
リスク管理体制の確立	5.1%	2.3%	3.1%	8.7%	6.0%	4.8%	4.2%	3.7%	6.5%	3.6%	5.6%
為替変動	4.8%	3.1%	2.6%	7.7%	11.0%	3.0%	0.6%	1.9%	5.4%	6.0%	3.4%
金利負担の増加	4.6%	4.6%	3.5%	5.3%	4.9%	4.5%	3.0%	2.8%	8.7%	9.6%	2.3%
技術革新への対応遅れ	4.2%	3.9%	1.8%	6.2%	5.5%	3.8%	4.2%	3.7%	2.2%	3.6%	4.5%
環境問題への対応	2.7%	2.3%	3.1%	2.8%	6.0%	1.8%	3.6%	0.9%	1.1%	1.2%	1.1%
大型店の影響	1.5%	3.1%	1.3%	0.3%	2.2%	1.3%	0.0%	0.0%	2.2%	2.4%	2.3%
過剰在庫	1.5%	1.5%	1.8%	1.2%	3.3%	1.0%	0.0%	0.0%	3.3%	1.2%	1.1%
労働力過剰	1.5%	1.2%	1.8%	1.5%	2.2%	1.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
販売代金回収の困難	1.0%	0.8%	1.3%	0.9%	0.0%	1.3%	2.4%	0.0%	1.1%	1.2%	1.1%
輸入品との競合	0.6%	0.8%	0.9%	0.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
過大設備	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1.1%	1.9%	1.3%	0.3%	0.0%	1.4%	1.2%	0.0%	1.1%	2.4%	2.3%
無回答	8.8%	14.3%	8.4%	4.6%	7.1%	9.3%	7.2%	9.3%	6.5%	12.0%	11.3%

## 11. 事業所、業界の動向

### 1. 製造業

#### <食料品・飲料>

- ・物価上昇による節約志向の高まりから嗜好品の需要が減少している状況にある。客数・客単価も低下しており売上は減少傾向にある。（食料品製造）
- ・設備投資として毎年1,000万円前後の機械を購入している。これにともない生産量,アイテム数を増やすことができ業況は安定している。（食料品製造）
- ・円安要因による原材料価格の上昇が続き,採算は悪化している。値上げをしても追いつかず,業況は厳しい状況にある。（食料品製造）
- ・昨年9月に実施した商品価格の改定と,それに合わせた過剰在庫にならないような生産調整によりキャッシュフローが改善,業況は安定して推移している。（食料品製造）
- ・労働力不足が深刻化しており,今後も現状の生産・販売体制を維持できるか懸念される。（食料品製造）
- ・原材料価格,資材価格の高騰から,採算面は厳しい状況が続いている。（食料品製造）
- ・昨年度,大規模な設備投資を実施し,生産能力を大幅に向上させたことにより,需要拡大にも何とか対応できている。（食料品製造）
- ・輸出量は増加しているものの,国内の景気低迷や可処分所得の減少による嗜好品に対する需要減少から,業況は厳しい状況にある。（食料品製造）

#### <繊維・衣服>

- ・シニアの婦人向け商品が主力のため,新型コロナウイルス感染症の影響から昨年までは売上は減少していたが,5類に引下げられて以降は外出機会が増えたことなどから,売上は増加しつつある。（婦人服製造）

#### <木材・木製品>

- ・円安の影響などから今年の前半は売上が減少した。先行きは採算が悪化する見通しにあり,業況は厳しい状況が続くものと思われる。（木材・木製品製造）
- ・少人数ながら技術を要する業種であるため,仕事量は安定して推移している。（木材・木製品製造）

#### <家具・装備品>

- ・消費者の宗教離れから,足元の業況は厳しい状況にある。（仏壇製造販売）
- ・主要な顧客がホテルであるため相応の需要があり,売上は安定して推移している。業況は今後も改善傾向が続くものと思われる。（家具製造）
- ・インバウンドの影響により,関東圏・関西圏のホテルなどの増築が増えてきているため,受注量は増加傾向にある。しかし,資材価格や人件費の上昇から利益を確保しにくい状況にある。（オーダー家具製造）

#### <窯業・土石>

- ・競合他社の工場新設による生産体制の強化などから,今後はこれまで以上に競争激化が予想される。（窯業・土石製造）
- ・労働力不足による生産量の低下に加え,原材料の価格高騰分の販売価格への転嫁が追いつかず,採算面は厳しい状況にある。

#### <印刷・同関連>

- ・社内の組織改革により,採算ベースに合わない業務や部門について,予実管理・経費管理の適正化を徹底して進めたことから利益率が改善した。（印刷・同関連業）
- ・原材料費,光熱費,物流費は上昇しているものの,製品価格への転嫁が進まず採算面は厳しい状況が続いている。（印刷・同関連業）
- ・ペーパーレス化が進み,紙製品の需要が減少傾向にあることから,先行きの業況悪化が懸念される。（印刷・同関連業）

#### <金属製品>

- ・営業努力により新たな顧客を開拓し,販路を拡大できていることから僅かながら売上の増加がみられる。（金属製品製造業）
- ・仕入価格の上昇から採算面は改善に向けた動きが鈍いが,新規顧客を開拓できたことから受注量は増加傾向にある。（金属製品製造業）
- ・原材料価格の上昇分について,これまでの販売価格への転嫁が困難であった。ただし,最近では得意先からの理解が得やすくなり,採算面は改善傾向にある。（金属製品製造業）
- ・原材料価格の上昇分を販売価格への転嫁や販売先の見直し等により吸収できていることから,採算は前年同水準の維持が見込まれる。（金属製品製造業）
- ・取引先の経営不振により,当社の受注および売上が減少傾向にある。加えて人件費を含む物価上昇等のコスト増加のため,先行きの業況は悪化が見込まれる。（金属製品製造業）
- ・原材料価格の高騰により採算は悪化している。また人件費の上昇もあり業況は厳しい状況にある。（金属製品製造業）
- ・鋼材需要の減少が続いているほか,安価な海外鋼材などとの競合から,受注・売上は厳しい状況にある。（金属製品製造業）
- ・自動車のEV化が進み,エンジン周りの部品の新規受注が取れず,業況は厳しい状況にある。（金属製品製造業）

#### <はん用・生産用・業務用機械>

- ・昨年の大口受注により,今期の売上は好調に推移しているが,足元では新たな設備案件が低調にあることから,先行きの業況は懸念される。（生産用機械器具製造業）

<p><b>&lt;電気機械&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取引先企業が取扱品目を増加させたため、当社の売上も増加しているが、原材料価格が以前の2倍近く上昇しており利益の確保が難しい状況にある。（電気機械器具製造業）</li> <li>昨年好調だった修理サービス事業が不調にあることから売上は全体的に減少傾向にある。（電気機械器具製造業）</li> <li>足元の受注は好調に推移している。また原材料価格や光熱費、人件費の上昇分を販売価格に転嫁できているため、採算面は堅調に推移している。一方、繁忙のため求人募集を行うが人は集まらず、慢性的な人手不足が続いている。（電気機械器具製造業）</li> <li>円安の影響で原材料価格が高騰しており、採算面は悪化している。（電気機械器具製造業）</li> </ul>
<p><b>&lt;輸送用機械&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円安による原材料価格、エネルギー価格の上昇などから採算は悪化する見通しにある。（輸送用機械器具製造業）</li> <li>足元では売上は回復基調にあるが、今後は生産が減少し売上は低調に推移する見通しである。（輸送用機械器具製造業）</li> </ul>
<p><b>&lt;その他製造業&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活様式の変化による和室の減少から畳の需要は低調にあり、業況は厳しい状況にある。（畳製造業）</li> <li>消費者の買い控え等による受注減少から売上は低調に推移している。（段ボール箱製造業）</li> <li>受注低調により売上は減少していたが、新規の保険収載品により先行きの業況は改善が見込まれる。（医療機器製造業）</li> <li>客数が減少しており、売上は低調な状況が続いている。（手芸用品製造業）</li> <li>売上は増加傾向にあるが、原材料価格の上昇分を販売価格に転嫁できず、採算は悪化している。（工業用ブラシ製造業）</li> <li>売上は前期並みを維持している。原材料などの仕入価格の上昇も一時期よりは落ち着き、先行きの業況は改善が見込まれる。（看板製造業）</li> <li>定期的に交換需要があるため、売上は安定して推移している。（計量器製造業）</li> <li>仕入価格の上昇分を販売価格へ転嫁できないため、先行きの採算悪化が見込まれる。（重包装袋製造業）</li> </ul>
<p><b>2.非製造業</b></p>
<p><b>&lt;建設業&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建築資材価格の高騰が続いている。加えて新規受注に結びつかず、先行きは業況の悪化が見込まれる。（建築設計施工業）</li> <li>受注量は増加傾向にあり、単価も上昇しつつあるため売上は改善傾向にある。ただし、人件費の上昇分の負担が大きく採算面は厳しい状況にある。（鉄筋工事業）</li> <li>能登半島地震により被災した建物の修理・リフォーム需要が増加した。（住宅建築業）</li> <li>顧客から工事単価の値上げを受け入れてもらったことから利益率は改善している。ただし人手不足が受注量の抑制につながっている。（建築内装工事業）</li> <li>道路関連の発注量は減少しているが、当社の従業員の施工能力が評価され施工量が増加傾向にある。（防護柵・フェンス工事業）</li> <li>大型案件を受注できていることから業況は堅調に推移している。ただし、人材確保もままならない状況のなか、人材流出対策のため、賃金は上昇基調にある。（建設業）</li> <li>人手不足から売上は減少傾向であるが、工事ごとの利益率を高めることにより、何とか利益を確保している。（土木工事業）</li> <li>労働力不足のため、受注を増やすことができず機会損失が生じている。（建設業）</li> <li>正社員の退職による人手不足などから、案件があっても、受注できない状況が続いている。（建設業）</li> <li>家電量販店や大手流通企業がリフォーム業界に参入してきたことにより、これまで以上に競争が激化している。また、インボイスやアスベストの申告などが業務を圧迫している。（建築リフォーム工事業）</li> <li>大型物件を受注したことから今期は売上が増加したが、受注単価が安く、遠方の現場のため外注費、宿泊経費がかさみ採算は悪化している。（型枠工事業）</li> <li>主要原材料であるストレートアスファルトの仕入価格が上昇しており、採算の悪化につながっている。（舗装工事業）</li> <li>セキュリティ強化を図る企業の増加にともない、先行きはセキュリティ関連工事の受注増加が見込める。（電気通信工事業）</li> <li>従業員の高齢化にともないマンパワー不足が顕著となっている。人手不足から受注できない案件が増えてきており、業況は厳しい状況にある。（造園・土木工事業）</li> </ul>
<p><b>&lt;卸売業&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新設住宅着工数の減少から受注量が減少傾向にある。また仕入価格の上昇分の販売価格への転嫁が難しいため採算面も厳しい状況にある。（木材卸売業）</li> <li>仕入価格の上昇や販売価格の低下により、他社との競争が激化しており、受注は減少傾向にある。（住宅設備機器卸売業）</li> <li>昨年は仕入価格上昇分の価格転嫁が間に合わず利益率を落とす厳しい時期があったものの、足元ではタイムラグなく価格転嫁を行い、適正利益を確保できている。（食料品卸売業）</li> <li>印刷を控えるといった紙需要の減少から、売上は低調に推移している。（紙卸売業）</li> <li>同業他社の廃業により新たに取引先が増えたことから、販売量は増加しており、業況は堅調に推移している。（果物・野菜卸売業）</li> </ul>

<p>＜小売業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨今の夏の猛暑が影響し、エアコン等の冷房機器の販売が好調に推移している。（家電小売業）</li> <li>・ 自動車メーカーの認証問題を背景に自動車生産がストップしていたが、生産再開を受けて除々にはあるが注文台数が増加している。（自動車小売業）</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の収束にともない売上は改善された。一方、薬価の引き下げや調剤報酬改定などから業況は厳しくなると思われる。（その他の小売業）</li> <li>・ 売上は好調に推移しているが、今年4月より人件費（時給）アップを実施したことから、採算面は厳しい状況にある。経費削減が今後の課題となっている。（飲食料品小売業）</li> <li>・ 新聞購読者が年々減少しており、先行きは売上減少による業況の悪化が見込まれる。（新聞販売業）</li> <li>・ 高齢化の進展、新規顧客の開拓などにもない医療機器の需要が増えているため、当面売上は堅調に推移するものと思われる。（機械器具小売業）</li> <li>・ 健康志向の高まりのなかで、酒やたばこを愉しむ人が減少しており業況は低調に推移している。（酒たばこ販売業）</li> <li>・ 暖冬やスキー場の早期閉鎖により、ウインター用品の売上が不振であったが、ランニングシューズとサッカー用品の販売が通年で好調に推移しており、ウインター用品の売上不振をある程度カバーしている。（スポーツ用品小売業）</li> <li>・ 人手不足のなか、人材の定着を図るため人件費が増加しており、業況は厳しい状況にある。（コンビニエンスストア）</li> </ul>
<p>＜飲食業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原材料費、光熱費、人件費の上昇分を価格転嫁できずにいることから、今後も採算悪化が続くと思われる。（飲食店）</li> <li>・ 原材料など仕入価格の上昇が続いており、販売価格の更なる見直しが必要になっている。客離れによる売上減少を懸念している。（飲食店）</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の収束により、客数も増え、業況は改善している。（飲食店）</li> <li>・ 仕入価格の上昇と水道光熱費の値上げに対して、「一部メニューの値上げ」を実施することにより、少しづつではあるが業況は回復している。（飲食店）</li> <li>・ 新潟名物を提供しているため、県外からのお客様が増えており、業況は安定して推移している。（飲食店）</li> <li>・ 仕入価格の上昇、電気代なども値上がりしており、採算面は厳しい状況にある。商品の値上げも行っているが、限界を感じている。（飲食店）</li> <li>・ 人手不足のため、定休日を増加させるなどの対応を行っている。そのため客数は減少傾向にあり、想定した売上が見込めないため、このまま経営を維持できるか非常に不安である。（飲食店）</li> <li>・ 原材料の仕入価格上昇から販売価格を値上げせざるを得ない状況となったが、客数は減少することなく、むしろ微増で推移している。（飲食店）</li> <li>・ 商品の値上げにより売上は増加したが、客数は減少している。仕入価格と人件費の上昇が利益を圧迫している。（飲食店）</li> <li>・ 来店数の増加から売上は堅調に推移しているが、仕入価格などの上昇分を販売価格に転嫁できないため、採算面は低調となっている。（飲食店）</li> <li>・ 仕入価格の上昇から採算面は厳しい状況にある。従業員の確保が難しく人繰りが経営課題となっている。（飲食店）</li> </ul>
<p>＜宿泊業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北陸応援割で一時的に売上は増加したものの、その後は予約が少なく売上は減少している。（宿泊業）</li> <li>・ 清掃人員の不足で予約可能な部屋数の確保が難しい日があり、機会損失となってしまうケースが生じている。（宿泊業）</li> <li>・ 昨年、敷地内に食堂を開業したことで、売上が安定し資金繰りも改善しつつある。宿泊部門も前年より好調に推移しており業況は安定している。（宿泊業）</li> <li>・ 昨年度からビジネス関連の宴会場利用とレジャー客の宿泊需要が安定している。客単価も上昇傾向にあることから業況は堅調に推移している。（宿泊業）</li> </ul>
<p>＜運輸業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドライバーの高齢化から労働力不足が顕著となっている。新規採用に向けてインターネット媒体などを活用し人員を募集しているが集まりが悪い。（旅客運送業）</li> <li>・ 2024年問題への対応として大半の荷主から運賃値上げを了解いただけたが、燃料価格の上昇により採算面は低調となっている。（道路貨物運送業）</li> <li>・ 今年の4月以降、運賃の値上げにより売上が増加したことから、業況は堅調に推移している。（道路貨物運送業）</li> <li>・ 2024年問題において運賃値上げの交渉がスムーズに行えた。希望額には遠いが、ある程度は業況の改善が見込まれる。（道路貨物運送業）</li> <li>・ 2024年問題もあり運送料金の値上げ交渉については各荷主から一定の理解を得ることができた。ただし、値上げした分でも回収できない程の原材料・車両価格等の仕入価格が上昇している。（道路貨物運送業）</li> <li>・ 従業員の高齢化、人材不足が経営課題となっている。（道路貨物運送業）</li> <li>・ 2024年問題において運賃はある程度値上げすることができた。ドライバーの労働時間の短縮を図るため、高速道路を多用することにより経費が増加している。（道路貨物運送業）</li> </ul>

<p>＜情報通信業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年、営業活動を注力した広告代理店からの仕事を受注できてきている。営業強化が奏功し、売上が増加し業況は安定している。（情報サービス業）</li> <li>・ 昨年と変わらず受注を確保できているが、なかなか人材が集まらず人繰りに苦心している。（情報サービス業）</li> <li>・ 通信手段の多様化と他業者の事業参入により需要が激減しており、業況は厳しい状況にある。（情報サービス業）</li> <li>・ 既存取引先からの安定した受注および新規取引先の開拓が奏功し、僅かではあるが売上・利益が増加している。（情報サービス業）</li> <li>・ 今年前半は昨年比で売上げが減少したが、後半は大型の新規案件が獲得でき、ある程度売上増加を見込める模様である。WEBサイトやシステム利用等、デジタル化の流れは引き続きあるので、先行きも安定した売上は確保できる見込みである。（情報サービス業）</li> </ul>
<p>＜その他サービス業＞</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法律改正により義務化されたことから相続手続の増加が見込める。不動産取引および登記手続が堅調に推移している。（専門サービス業）</li> <li>・ 取引先（工事現場）の時短化により労働環境が改善している。一方、新規の求人が低調で受注が困難となっており、機会損失が生じている。（その他の事業サービス業）</li> <li>・ 消費者から価格改定（値上げ）を受け入れてもらえたことから売上は増加しているが、人件費、光熱費の上昇で売上増の割に利益は増加しておらず、採算面は低調となっている。（娯楽業）</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の影響により客単価が減少していたが、仕入価格の上昇に合わせて価格転嫁をある程度実施できたことから足元の業況は改善しつつある。（その他の生活関連サービス業）</li> <li>・ 客数の減少を懸念し、僅かな値上げにとどまったが、客数は減らず売上は安定している。（洗濯・理容・美容・浴場業）</li> <li>・ 物件の転出退去がほぼ無く、売上は安定して推移している。（不動産賃貸・管理業）</li> <li>・ 昨年より売上は減少したが、残業時間の削減により人件費を抑制できたことから採算面は改善している。（自動車整備業）</li> <li>・ 賃上げの動きにより派遣単価の上昇から業況は堅調に推移している。人材不足による派遣ニーズが高まっており、今後も安定した業況が見込まれる。（職業紹介・労働者派遣業）</li> </ul>



## IV テーマ別調査結果

テーマ別調査結果

—事業継続計画(BCP)策定状況等に関する実態について—

大規模な自然災害や感染症の拡大、不安定な海外情勢など企業経営を取り巻くリスクの高まりに対する危機管理の重要性が高まっている中、新潟市内企業における事業継続計画(BCP)への取組状況についてアンケート調査を実施し、有効回答について集計を行った。

【テーマ別調査回答数】

	標本数	有効回収数	従業者規模区分			回収率
			1～4人	5～19人	20人以上	
総数	2,000	724	208	211	305	36.2%
製造業	333	167	47	53	67	50.2%
非製造業	1,667	557	161	158	238	33.4%
建設業	333	150	35	50	65	45.0%
運輸・通信業	333	97	17	31	49	29.1%
卸・小売業	334	85	25	18	42	25.4%
飲食・宿泊業	333	69	27	22	20	20.7%
サービス業	334	156	57	37	62	46.7%

【テーマ別調査結果の概要】

[1. 事業継続計画(BCP)の策定状況]

- 事業継続計画(BCP)の策定状況については、「BCPを策定済み」が11.3%となっており、「BCPを策定中」「今後、BCPを策定する予定」「防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」を含めても3割弱にとどまっている。一方、「BCPは知らなかった」が53.6%と過半数を占めている。
- 平成26年度上期に実施した同テーマの調査（以下、前回調査）と比較すると、「BCPは知らなかった」とする割合は前回調査とほぼ変わらず、認知状況に変化はみられない状況となった。

[2. BCP策定のメリット]

- BCP策定のメリットについては、「事業継続力の向上」が77.2%で最も高く、次いで「リスクに対する役職員の意識向上」「従業員や協力会社との連携強化」「企業の社会的責任(CSR)、企業イメージ向上」などとなっている。
- 前回調査と比較すると、「事業継続力の向上」「リスクに対する役職員の意識向上」「経営改善・業務改善・職場改善」の割合が増加している一方、「企業の社会的責任(CSR)、企業イメージ向上」「取引先からの信用力向上」の割合がやや減少している。

[3. BCPを策定しない理由]

- BCPを策定しない理由については、「BCP策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP策定に必要なノウハウ・スキルがない」の割合が特に高くなっている。
- 前回調査と比較すると、「BCP策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP策定に必要なノウハウ・スキルがない」「取引先や親会社等からの要請が無い」などの割合が増加している。

[4. BCP策定に際し必要な支援]

- BCP策定に際し必要な支援については、「BCPを簡単に策定するためのツール等の提供」の割合が最も高く、以下「BCP導入によるメリットの事例紹介」「具体的にBCPを策定している企業の事例紹介」などがとなっている。また、『今後、BCPを策定する予定』とした事業所では「BCP策定や取り巻く環境に関する研修・勉強会の実施」「BCP策定の費用に関する助成」「BCP策定に関する専門家の派遣」の割合がやや高くなっている。

## 1. 事業継続計画(BCP)の策定状況

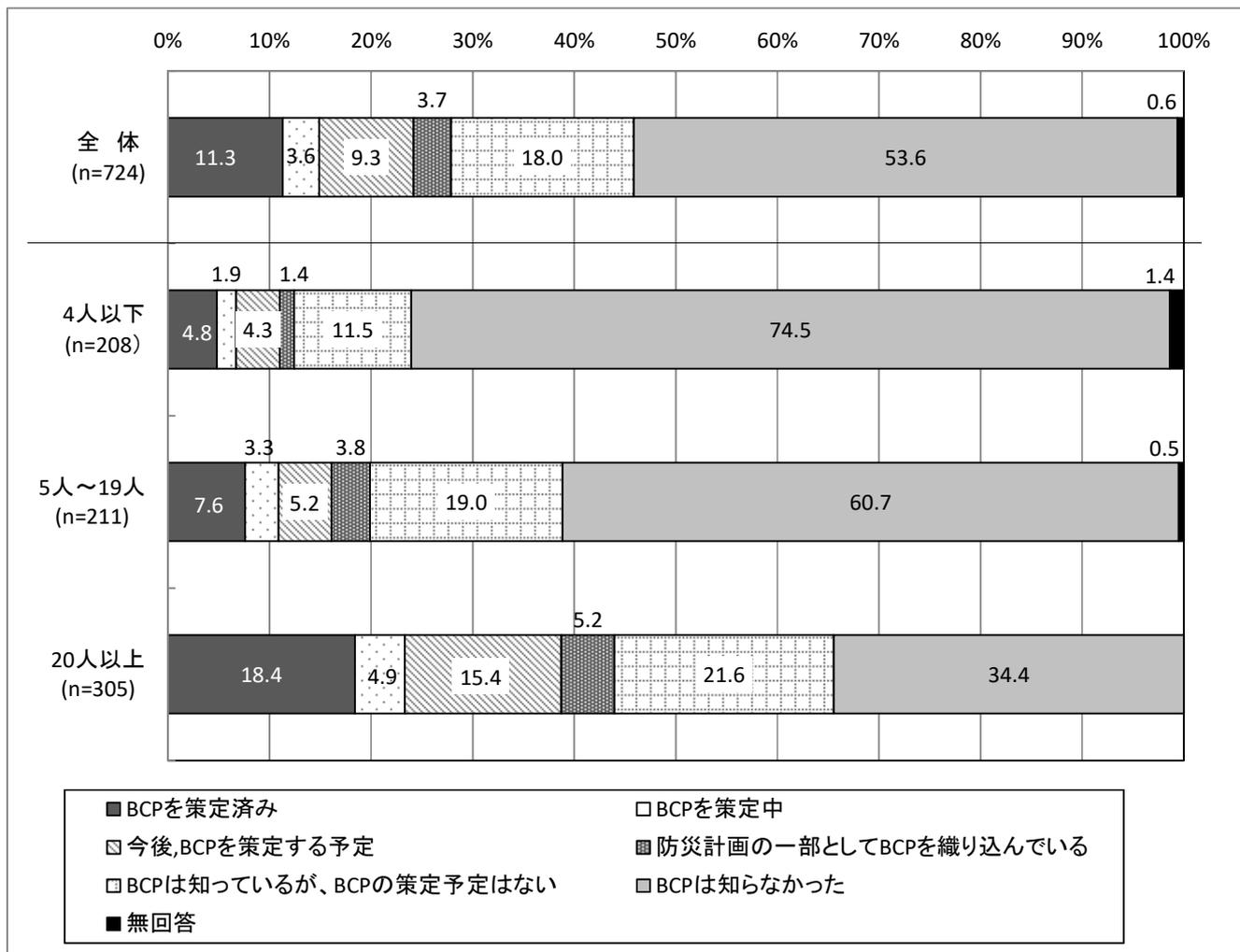
### ポイント

- 事業継続計画(以下、BCP)の策定状況については、「BCPを策定済み」が11.3%、「BCPを策定中」「今後、BCPを策定する予定」「防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」を含めても3割弱にとどまっている。一方、「BCPは知らなかった」が53.6%と過半数を占めている。
- 従業員規模別にみると、規模が小さいほどBCPへの取り組み割合は低く、特に『4人以下』の事業所では「BCPは知らなかった」が7割台半ばを占めている。
- 平成26年度上期に実施した同テーマの調査(以下、前回調査)と比較すると、「BCPを策定済み」の割合が2.7ポイント増とやや増加した一方、「BCPは知らなかった」の割合は前回調査とほぼ変わらず、認知状況に変化は見られない状況となった。

BCPの策定状況について尋ねたところ、「BCPを策定済み」が11.3%、「BCPを策定中」が3.6%、「今後、BCPを策定する予定」が9.3%、「防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」が3.7%となり、策定状況は今後の予定等を含めても3割弱にとどまっている。一方、「BCPは知っているが、BCPの策定予定はない」は18.0%、「BCPは知らなかった」は53.6%と過半数を占めている。(図1-1、表1-1)

従業員規模別にみると、今後の予定等も含めたBCP策定事業所の割合は、『20人以上』の事業所では43.9%に対し、『4人以下』の事業所で12.4%と規模が小さいほど低くなっている。特に、『4人以下』の事業所では「BCPは知らなかった」が74.5%と7割台半ばを占めている。

図1-1 BCP策定状況（全体・従業員規模別 回答割合）



業種別にみると、「BCPを策定済み」の割合は『製造業』が12.6%と、『非製造業』（11.0%）に比べやや高くなっているが、「BCPを策定中」「今後、BCPを策定する予定」や「防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」まで含めると、『製造業』が27.6%、『非製造業』が28.0%でほぼ差がない状況となっている。（図1-2、表1-1）

『非製造業』の個別業種についてみると、今後の予定等も含めたBCP策定事業所の割合は、『運輸・通信業』（38.1%）で最も高く、『飲食・宿泊業』（12.9%）で低くなっている。特に、『飲食・宿泊業』では「BCPは知らなかった」の割合が75.4%と、他の業種に比べ極めて高くなっている。

図1-2 BCP策定状況（全体・業種別 回答割合）

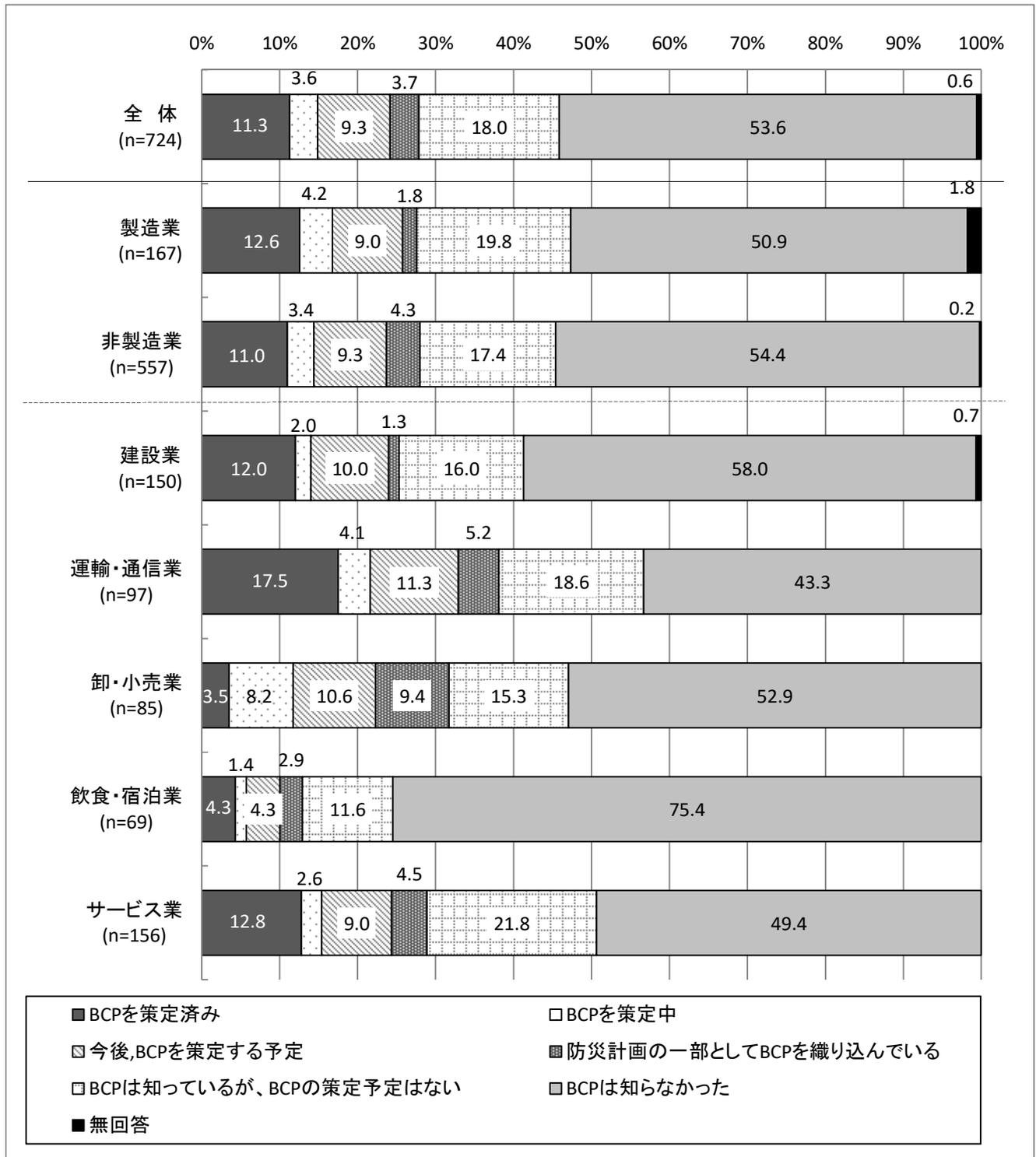


表 1-1 BCP 策定状況（全体・従業者規模別・業種別 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業所数	BCPを策定済み	BCPを策定中	今後、BCPを策定する予定	防災計画の一部としてBCPを織り込んでいる	BCPIは知っているが、BCPの策定予定はない	BCPIは知らなかった	無回答
全 体	724	82 11.3%	26 3.6%	67 9.3%	27 3.7%	130 18.0%	388 53.6%	4 0.6%
<b>【従業者規模別】</b>								
4人以下	208	10 4.8%	4 1.9%	9 4.3%	3 1.4%	24 11.5%	155 74.5%	3 1.4%
5人～19人	211	16 7.6%	7 3.3%	11 5.2%	8 3.8%	40 19.0%	128 60.7%	1 0.5%
20人以上	305	56 18.4%	15 4.9%	47 15.4%	16 5.2%	66 21.6%	105 34.4%	0 0.0%
<b>【業種別】</b>								
製造業	167	21 12.6%	7 4.2%	15 9.0%	3 1.8%	33 19.8%	85 50.9%	3 1.8%
非製造業計	557	61 11.0%	19 3.4%	52 9.3%	24 4.3%	97 17.4%	303 54.4%	1 0.2%
建設業	150	18 12.0%	3 2.0%	15 10.0%	2 1.3%	24 16.0%	87 58.0%	1 0.7%
運輸・通信業	97	17 17.5%	4 4.1%	11 11.3%	5 5.2%	18 18.6%	42 43.3%	0 0.0%
卸・小売業	85	3 3.5%	7 8.2%	9 10.6%	8 9.4%	13 15.3%	45 52.9%	0 0.0%
飲食・宿泊業	69	3 4.3%	1 1.4%	3 4.3%	2 2.9%	8 11.6%	52 75.4%	0 0.0%
サービス業	156	20 12.8%	4 2.6%	14 9.0%	7 4.5%	34 21.8%	77 49.4%	0 0.0%

### 【参考】今回調査と前回調査（平成 26 年度上期）との比較①

新潟市内事業所を対象とした BCP 策定状況に関する調査は、平成 26 年度上期調査（以下、前回調査）においても実施している。以下では、参考までに令和 6 年度上期に実施した調査結果（以下、今回調査）と前回調査の比較を行う。なお、前回調査とは質問の方法等完全に一致していない場合もある。

今回調査における BCP 策定状況を前回調査と比べてみると、「BCP を策定済み」の割合が前回調査比 2.7 ポイント増とやや増加した一方、「BCP は知っているが、BCP の策定予定はない」の割合が減少した。また、「BCP は知らなかった」の割合は前回調査とほぼ変わらず、認知状況に変化はみられない状況となった。（図 1-3、表 1-2）

図 1-3 BCP 策定状況（前回調査との比較 回答割合）

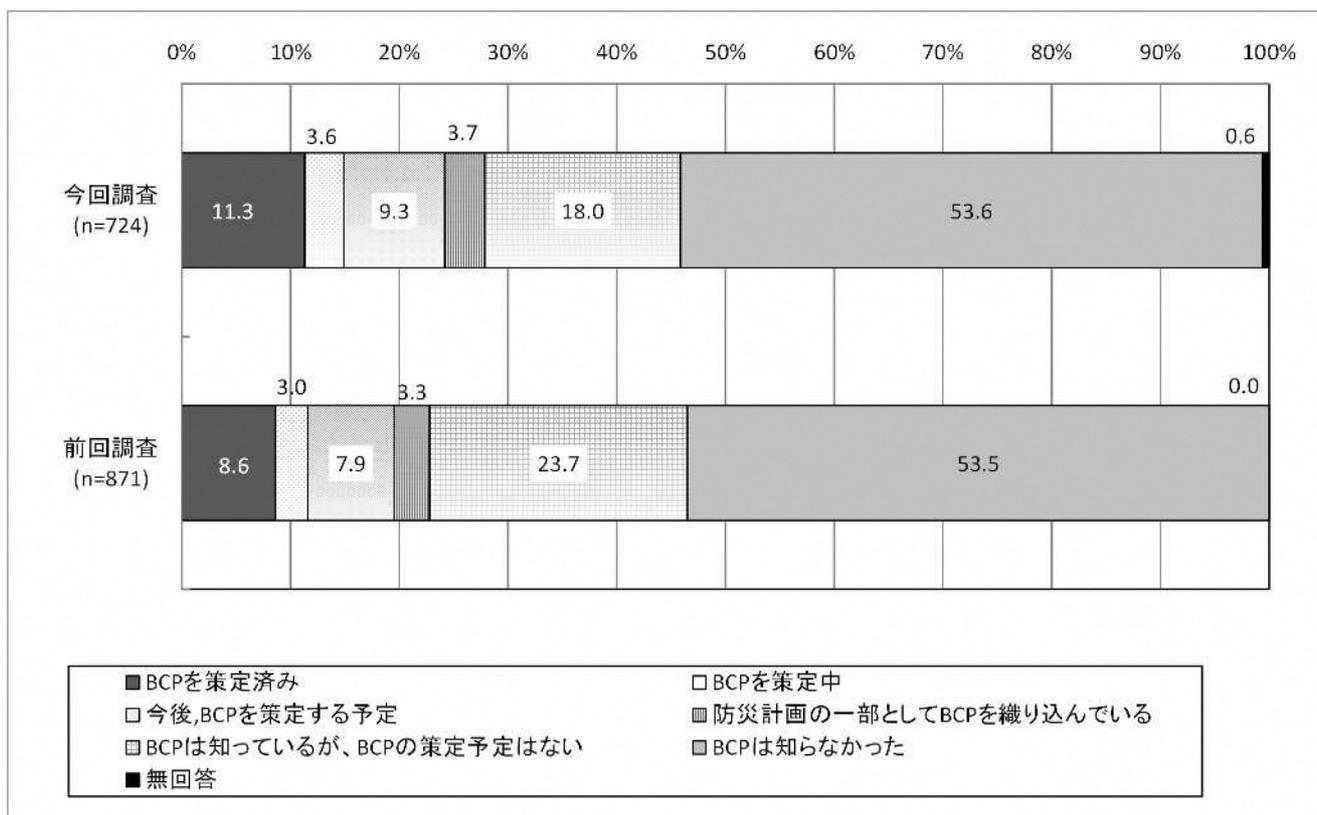


表 1-2 BCP 策定状況（前回調査との比較 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業所数	BCPを策定済み	BCPを策定中	今後、BCPを策定する予定	防災計画の一部としてBCPを織り込んでいる	BCPは知っているが、BCPの策定予定はない	BCPは知らなかった	無回答
今回調査	724	82	26	67	27	130	388	4
		11.3%	3.6%	9.3%	3.7%	18.0%	53.6%	0.6%
前回調査	871	75	26	69	29	206	466	0
		8.6%	3.0%	7.9%	3.3%	23.7%	53.5%	0.0%

## 2. BCP 策定のメリット

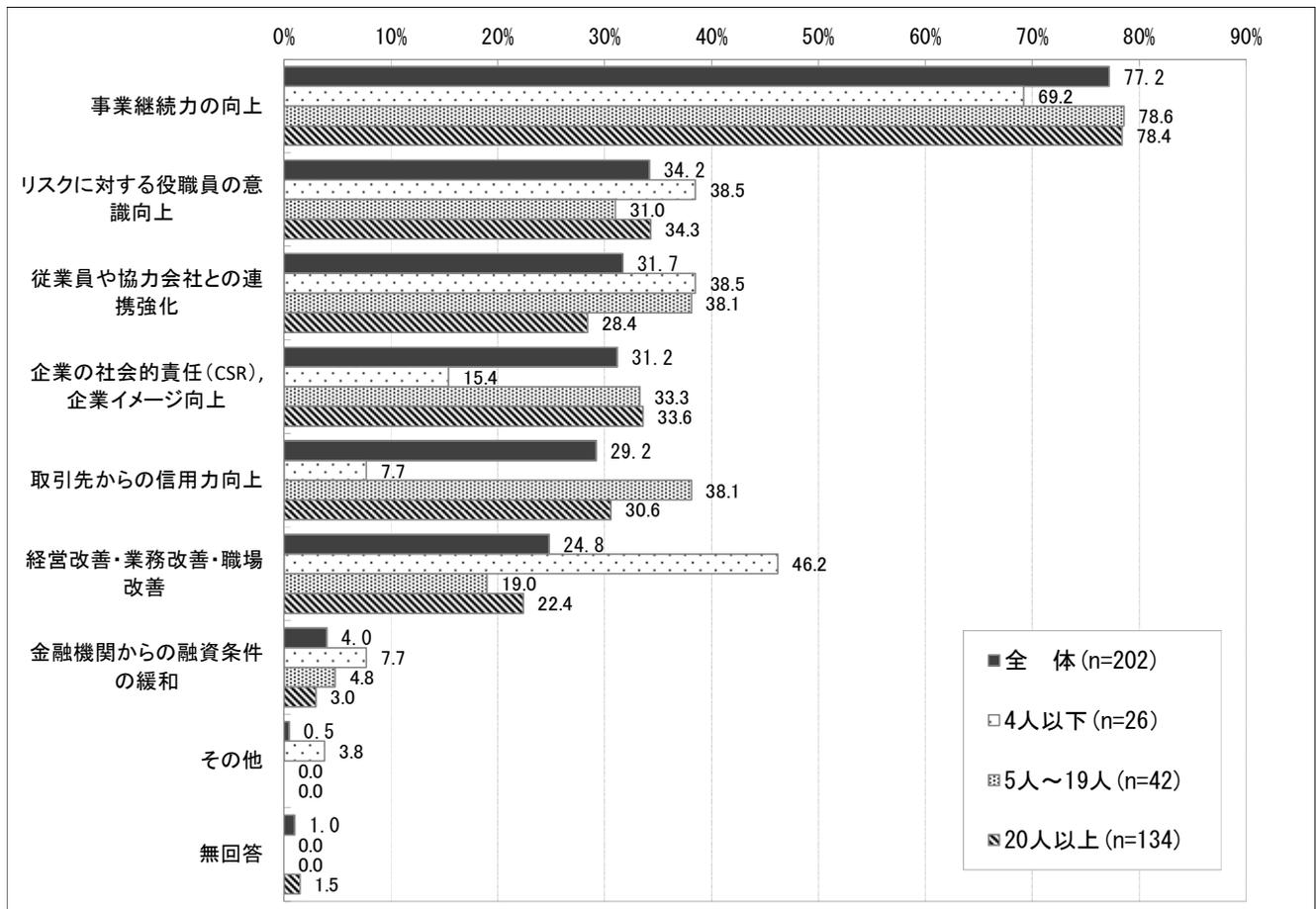
### ポイント

- BCP 策定のメリットを尋ねたところ（複数回答）、「事業継続力の向上」が77.2%で最も高く、次いで「リスクに対する役職員の意識向上」「従業員や協力会社との連携強化」「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージ向上」などとなっている。
- 「1. BCP 策定状況」との関連をみると、『BCP を策定済み』とする事業所では、「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージの向上」の割合が全体に比べ高く、『BCP を策定中』とする事業所では「従業員や協力会社との連携強化」「取引先からの信用力向上」「経営改善・業務改善・職場改善」を期待する割合が高くなっている。
- 前回調査と比較すると、「事業継続力の向上」「リスクに対する役職員の意識向上」「経営改善・業務改善・職場改善」の割合が小幅に増加している一方、「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージ向上」「取引先からの信用力向上」の割合がやや減少している。

「1. BCP 策定状況」で「BCP を策定済み」「BCP を策定中」「今後、BCP を策定予定」「防災計画等の一部として、BCP を織り込んでいる」と回答した事業所を対象に BCP 策定によるメリットを尋ねたところ（複数回答）、「事業継続力の向上」が77.2%で最も高く、次いで「リスクに対する役職員の意識向上」が34.2%、「従業員や協力会社との連携強化」が31.7%、「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージ向上」が31.2%などとなっている。（図2-1、表2-1）

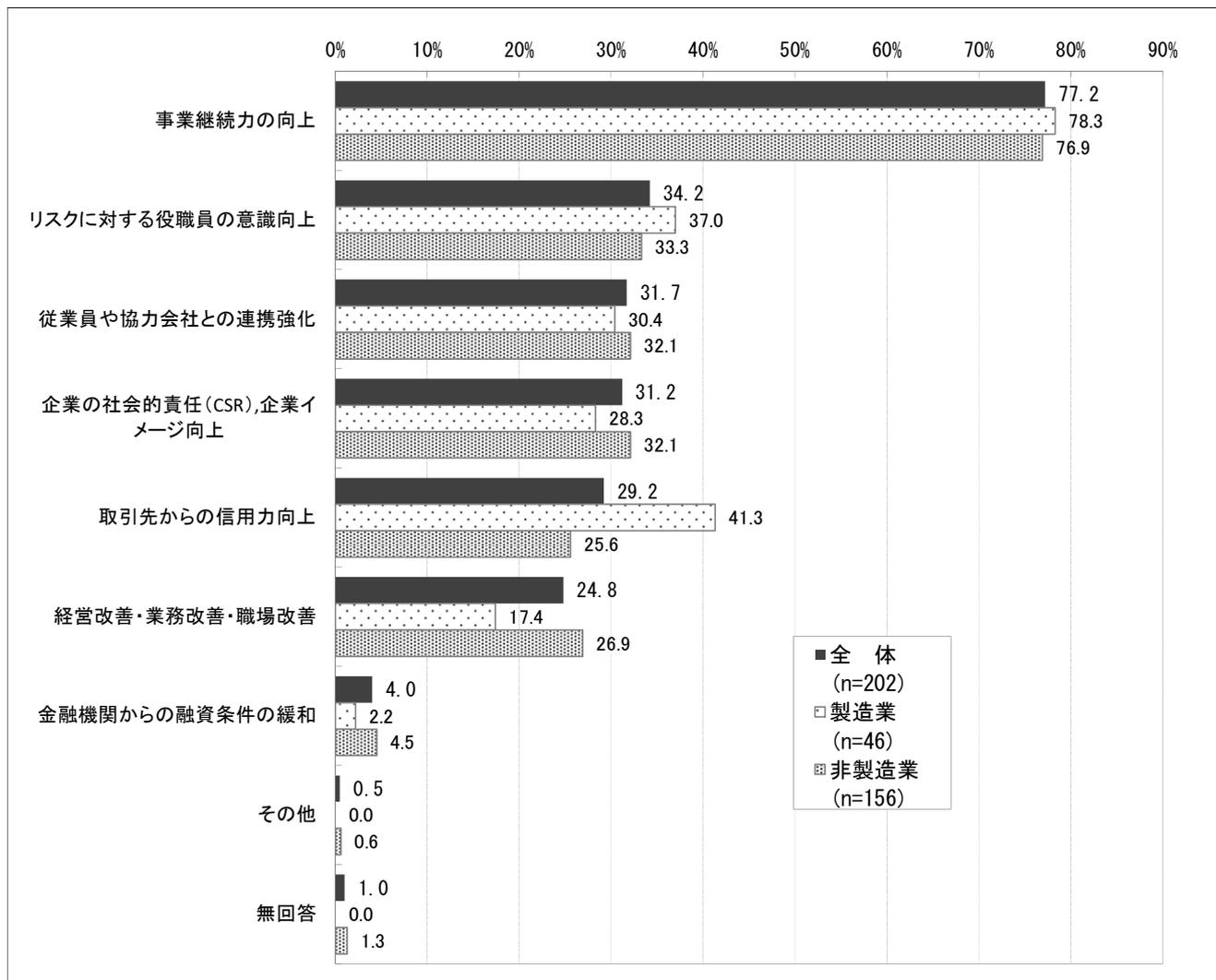
従業者規模別にみると、『4人以下』の事業所では「経営改善・業務改善・職場改善」の回答割合が全体に比べ高くなっている一方、「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージ向上」「取引先からの信用力向上」の割合が低くなっている。

図2-1 BCP 策定のメリット <複数回答>（全体・従業者規模別 回答割合）



業種別にみると、『製造業』『非製造業』ともに「事業継続力の向上」の割合が7割台後半を占め最も高くなっている。また、『製造業』では「取引先からの信用力向上」の割合が『非製造業』に比べて高く、「経営改善・業務改善・職場改善」の割合がやや低くなっている。（図2-2，表2-1）

図2-2 BCP策定のメリット＜複数回答＞（全体・業種別 回答割合）



「1. BCP 策定状況」との関連をみると、『BCPを策定済み』とする事業所では、「企業の社会的責任(CSR)、企業イメージの向上」の割合が全体に比べ高く、「経営改善・業務改善・職場改善」の割合がやや低くなっている。一方、『BCPを策定中』とする事業所では「従業員や協力会社との連携強化」「取引先からの信用力向上」「経営改善・業務改善・職場改善」を期待する割合が高くなっている。(図2-3、表2-1)

図2-3 BCP 策定のメリット<複数回答> (全体・BCP 策定状況別 回答割合)

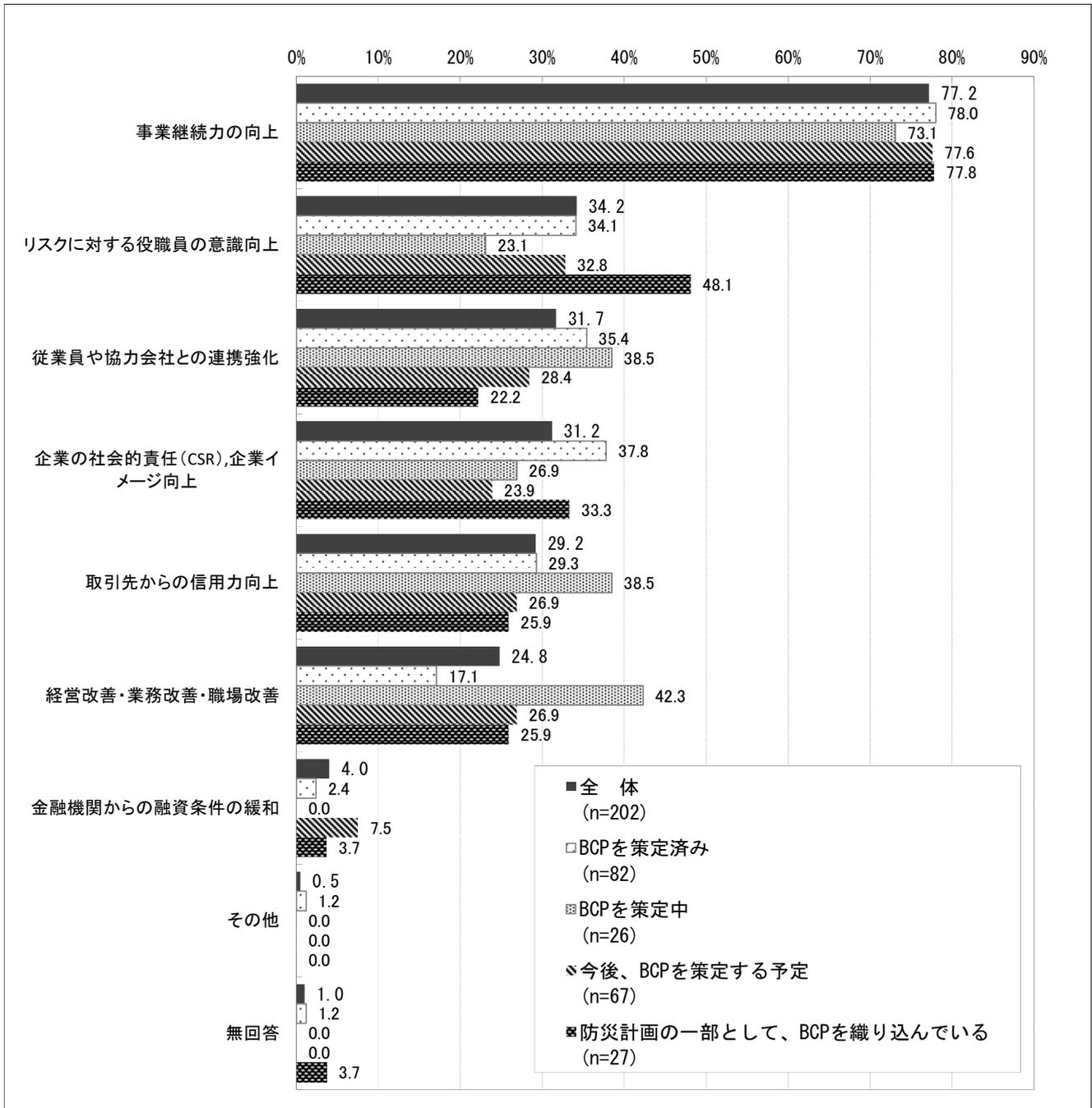


表2-1 BCP策定のメリット＜複数回答＞

（全体・従業員規模別・業種別・BCP策定状況別 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業所数	事業継続力の向上	取引先からの信用力向上	従業員や協力会社との連携強化	金融機関からの融資条件の緩和	リスクに対する従業員の意識向上	企業の社会的責任（CSR）・企業イメージ向上	経営改善・業務改善・職場改善	その他	不明
全体	202	156 77.2%	59 29.2%	64 31.7%	8 4.0%	69 34.2%	63 31.2%	50 24.8%	1 0.5%	2 1.0%
<b>【従業員規模別】</b>										
4人以下	26	18 69.2%	2 7.7%	10 38.5%	2 7.7%	10 38.5%	4 15.4%	12 46.2%	1 3.8%	0 0.0%
5人～19人	42	33 78.6%	16 38.1%	16 38.1%	2 4.8%	13 31.0%	14 33.3%	8 19.0%	0 0.0%	0 0.0%
20人以上	134	105 78.4%	41 30.6%	38 28.4%	4 3.0%	46 34.3%	45 33.6%	30 22.4%	0 0.0%	2 1.5%
<b>【業種別】</b>										
製造業	46	36 78.3%	19 41.3%	14 30.4%	1 2.2%	17 37.0%	13 28.3%	8 17.4%	0 0.0%	0 0.0%
非製造業計	156	120 76.9%	40 25.6%	50 32.1%	7 4.5%	52 33.3%	50 32.1%	42 26.9%	1 0.6%	2 1.3%
建設業	38	30 78.9%	9 23.7%	14 36.8%	3 7.9%	13 34.2%	19 50.0%	7 18.4%	0 0.0%	0 0.0%
運輸・通信業	37	30 81.1%	16 43.2%	13 35.1%	0 0.0%	12 32.4%	8 21.6%	7 18.9%	0 0.0%	0 0.0%
卸・小売業	27	22 81.5%	6 22.2%	7 25.9%	0 0.0%	5 18.5%	10 37.0%	6 22.2%	1 3.7%	1 3.7%
飲食・宿泊業	9	5 55.6%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	3 33.3%	2 22.2%	5 55.6%	0 0.0%	1 11.1%
サービス業	45	33 73.3%	9 20.0%	15 33.3%	3 6.7%	19 42.2%	11 24.4%	17 37.8%	0 0.0%	0 0.0%
<b>【BCP策定状況別】</b>										
BCPを策定済み	82	64 78.0%	24 29.3%	29 35.4%	2 2.4%	28 34.1%	31 37.8%	14 17.1%	1 1.2%	1 1.2%
BCPを策定中	26	19 73.1%	10 38.5%	10 38.5%	0 0.0%	6 23.1%	7 26.9%	11 42.3%	0 0.0%	0 0.0%
今後、BCPを策定する予定	67	52 77.6%	18 26.9%	19 28.4%	5 7.5%	22 32.8%	16 23.9%	18 26.9%	0 0.0%	0 0.0%
防災計画の一部として、BCPを織り込んでいる	27	21 77.8%	7 25.9%	6 22.2%	1 3.7%	13 48.1%	9 33.3%	7 25.9%	0 0.0%	1 3.7%

【参考】今回調査と前回調査（平成26年度上期）との比較②

今回調査におけるBCP策定のメリット（複数回答）を前回調査と比べてみると、「事業継続力の向上」「リスクに対する役職員の意識向上」「経営改善・業務改善・職場改善」の割合が増加している一方、「従業員や協力会社との連携強化」「企業の社会的責任（CSR）、企業イメージ向上」「取引先からの信用力向上」の割合がやや減少している。（図2-4、表2-2）

図2-4 BCP策定のメリット〈複数回答〉（前回調査との比較 回答割合）

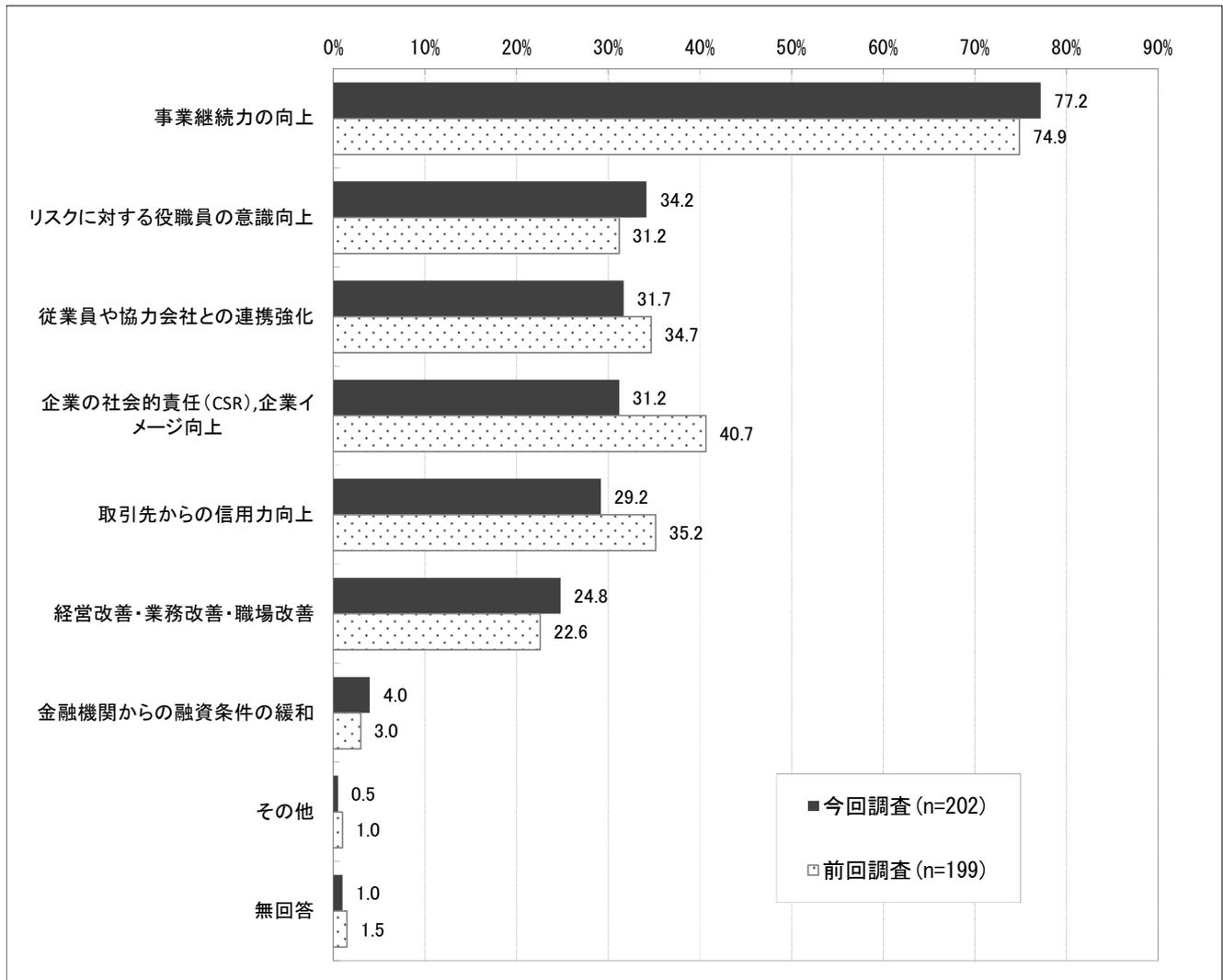


表2-2 BCP策定のメリット〈複数回答〉（前回調査との比較 回答割合）

	回答事業所数	事業継続力の向上	リスクに対する役職員の意識向上	従業員や協力会社との連携強化	企業の社会的責任(CSR)、企業イメージ向上	取引先からの信用力向上	経営改善・業務改善・職場改善	金融機関からの融資条件の緩和	その他	無回答
今回調査	202	156 77.2%	69 34.2%	64 31.7%	63 31.2%	59 29.2%	50 24.8%	8 4.0%	1 0.5%	2 1.0%
前回調査	199	149 74.9%	62 31.2%	69 34.7%	81 40.7%	70 35.2%	45 22.6%	6 3.0%	2 1.0%	3 1.5%

### 3. BCP を策定しない理由

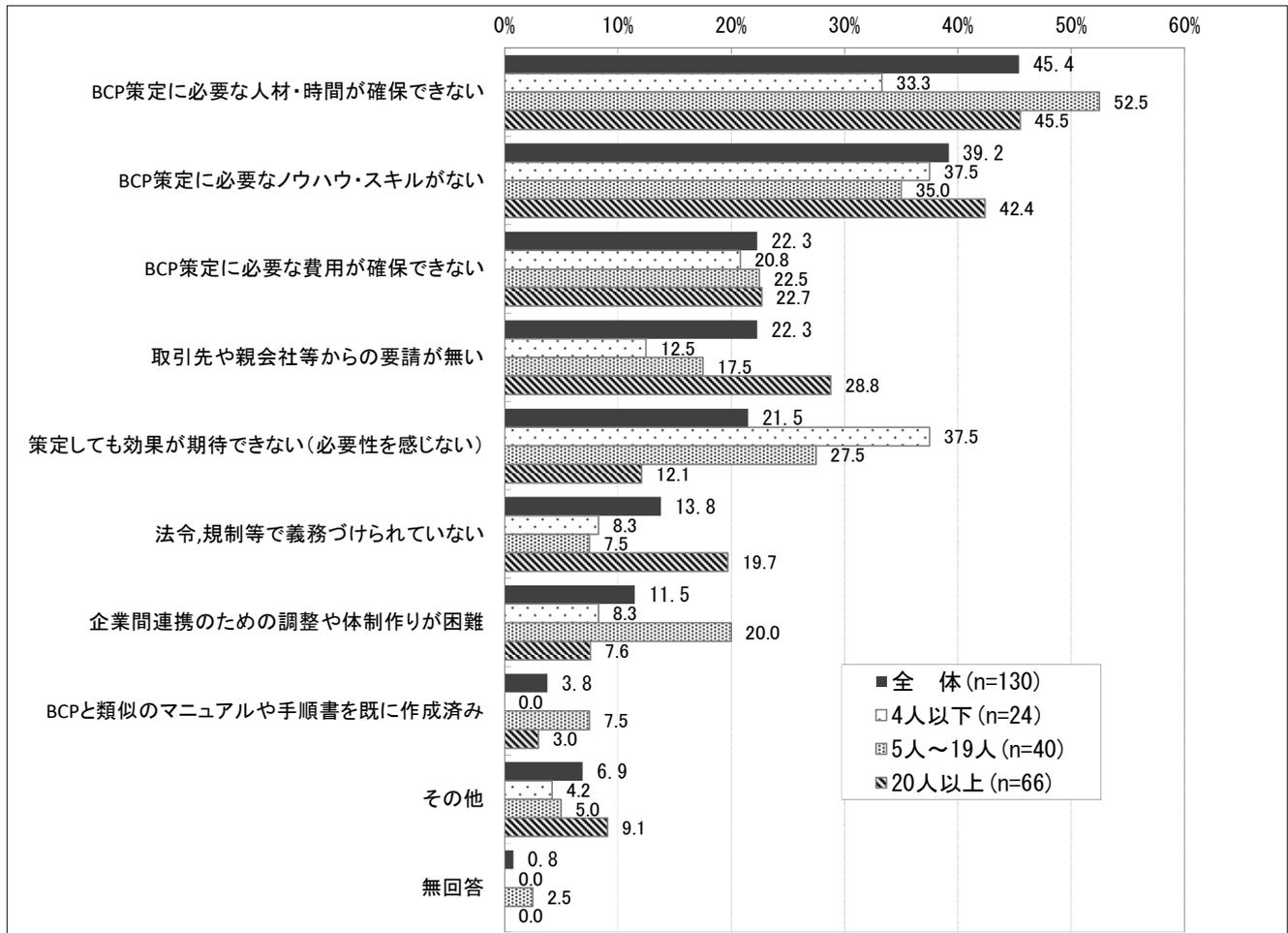
#### ポイント

- 「BCP の策定予定はない」とした事業所に策定しない理由を尋ねたところ（複数回答）、「BCP 策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP 策定に必要なノウハウ・スキルがない」の割合が特に高くなっている。
- 従業者規模別にみると、『4 人以下』の事業所では「策定しても効果が期待できない（必要性を感じない）」の割合が他の規模に比べ高くなっている。
- 前回調査と比較すると、「BCP 策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP 策定に必要なノウハウ・スキルがない」「取引先や親会社等からの要請が無い」などの割合が増加し、「策定しても効果が期待できない（必要性を感じない）」の割合が低下している。

「1. BCP 策定状況」で「BCP は知っているが、BCP の策定予定はない」と回答した事業所を対象に策定しない理由を尋ねたところ（複数回答）、全体では「BCP 策定に必要な人材・時間が確保できない」が 45.4%で最も高く、次いで「BCP 策定に必要なノウハウ・スキルがない」が 39.2%で、この 2 項目の割合が特に高くなっている。以下、「BCP 策定に必要な費用が確保できない」「取引先や親会社からの要請がない」がいずれも 22.3%、「策定しても効果が期待できない（必要性を感じない）」が 21.5%などとなっている。（図 3-1、表 3-1）

従業員規模別にみると、『4 人以下』の事業所では「策定しても効果が期待できない（必要性を感じない）」の割合が他の規模に比べて高くなっている。一方、『5 人～19 人』の事業所では「BCP に必要な人材・時間が確保できない」「企業間連携のための調整や体制作りが困難」が、『20 人以上』の事業所では「BCP 策定に必要なノウハウ・スキルがない」「取引先や親会社からの要請が無い」「法令規制等で義務づけられていない」が高くなっている。

図 3-1 BCP を策定しない理由<複数回答>（全体・従業者規模別 回答割合）



業種別にみると、『製造業』では「BCP策定に必要なノウハウ・スキルがない」「取引先や親会社等からの要請が無い」が『非製造業』に比べて高く、『非製造業』では「BCP策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP策定に必要な費用が確保できない」「策定しても効果が期待できない（必要性を感じない）」などの割合が『製造業』に比べて高くなっている。（図3-2，表3-1）

図3-2 BCPを策定しない理由<複数回答>（全体・業種別 回答割合）

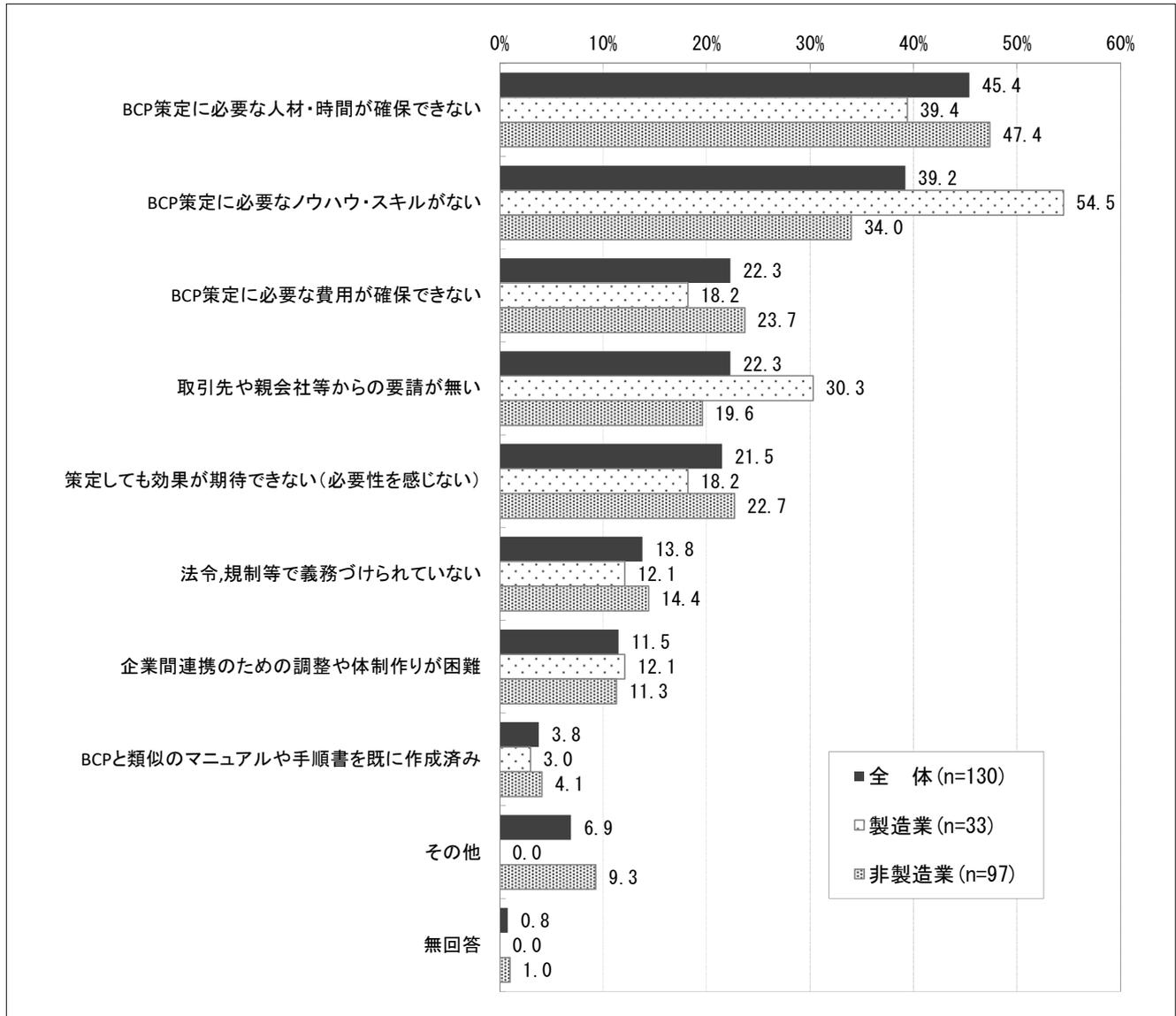


表3-1 BCPを策定しない理由〈複数回答〉

（全体・従業員規模別・業種別 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答 事業所数	BCP策定に 必要なノウ ハウ・ス キルが ない	BCP策定に 必要な費 用が確保 できない	BCP策定に 必要な人 材・時間 が確保で きない	取引先や 親会社等 からの要 請が無い	企業間連 携のため の調整や 体制作り が困難	法令、規制 等で義務 づけられ ていない	策定して も効果が 期待でき ない（必 要性を感 じない）	BCPと類似 のマニユ アルや手 順書を既 に作成済 み	その他	無回答
全 体	130	51	29	59	29	15	18	28	5	9	1
	100	39.2%	22.3%	45.4%	22.3%	11.5%	13.8%	21.5%	3.8%	6.9%	0.8%
<b>【従業員規模別】</b>											
4人以下	24	9	5	8	3	2	2	9	0	1	0
	100	37.5%	20.8%	33.3%	12.5%	8.3%	8.3%	37.5%	0.0%	4.2%	0.0%
5人～19人	40	14	9	21	7	8	3	11	3	2	1
	100	35.0%	22.5%	52.5%	17.5%	20.0%	7.5%	27.5%	7.5%	5.0%	2.5%
20人以上	66	28	15	30	19	5	13	8	2	6	0
	100	42.4%	22.7%	45.5%	28.8%	7.6%	19.7%	12.1%	3.0%	9.1%	0.0%
<b>【業種別】</b>											
製造業	33	18	6	13	10	4	4	6	1	0	0
	100	54.5%	18.2%	39.4%	30.3%	12.1%	12.1%	18.2%	3.0%	0.0%	0.0%
非製造業計	97	33	23	46	19	11	14	22	4	9	1
	100	34.0%	23.7%	47.4%	19.6%	11.3%	14.4%	22.7%	4.1%	9.3%	1.0%
建設業	24	11	5	18	3	4	4	2	1	0	0
	100	45.8%	20.8%	75.0%	12.5%	16.7%	16.7%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%
運輸・通信業	18	7	6	10	4	0	3	5	1	1	0
	100	38.9%	33.3%	55.6%	22.2%	0.0%	16.7%	27.8%	5.6%	5.6%	0.0%
卸・小売業	13	3	3	4	4	0	4	3	0	3	0
	100	23.1%	23.1%	30.8%	30.8%	0.0%	30.8%	23.1%	0.0%	23.1%	0.0%
飲食・宿泊業	8	2	2	4	0	2	1	6	0	0	0
	100	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
サービス業	34	10	7	10	8	5	2	6	2	5	1
	100	29.4%	20.6%	29.4%	23.5%	14.7%	5.9%	17.6%	5.9%	14.7%	2.9%

### 【参考】今回調査と前回調査(平成 29 年度下期)との比較③

BCP を策定しない理由（複数回答）を前回調査と比較すると、「BCP 策定に必要な人材・時間が確保できない」「BCP 策定に必要なノウハウ・スキルがない」「取引先や親会社等からの要請が無い」などの割合が増加し、「策定しても効果が期待できない(必要性を感じない)」の割合が低下している。（図 3-3、表 3-2）

図 3-3 BCP を策定しない理由<複数回答>（前回調査との比較 回答割合）

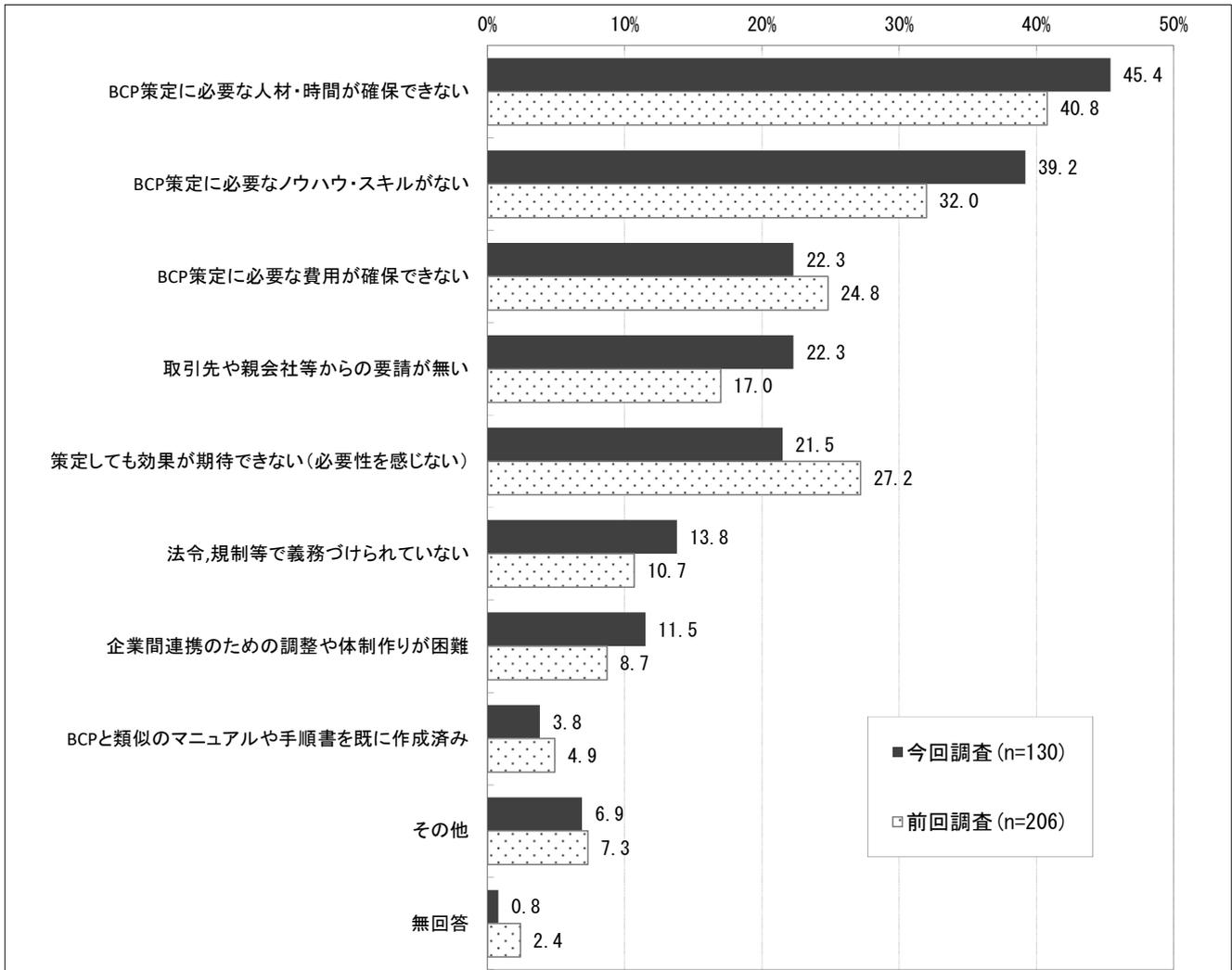


表 3-2 BCP を策定しない理由（前回調査との比較 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業所数	BCP策定に必要な人材・時間が確保できない	BCP策定に必要なノウハウ・スキルがない	BCP策定に必要な費用が確保できない	取引先や親会社等からの要請が無い	策定しても効果が期待できない(必要性を感じない)	法令,規制等で義務づけられていない	企業間連携のための調整や体制作りが困難	BCPと類似のマニュアルや手順書を既に作成済み	その他	無回答
今回調査	130	59	51	29	29	28	18	15	5	9	1
		45.4%	39.2%	22.3%	22.3%	21.5%	13.8%	11.5%	3.8%	6.9%	0.8%
前回調査	206	84	66	51	35	56	22	18	10	15	5
		40.8%	32.0%	24.8%	17.0%	27.2%	10.7%	8.7%	4.9%	7.3%	2.4%

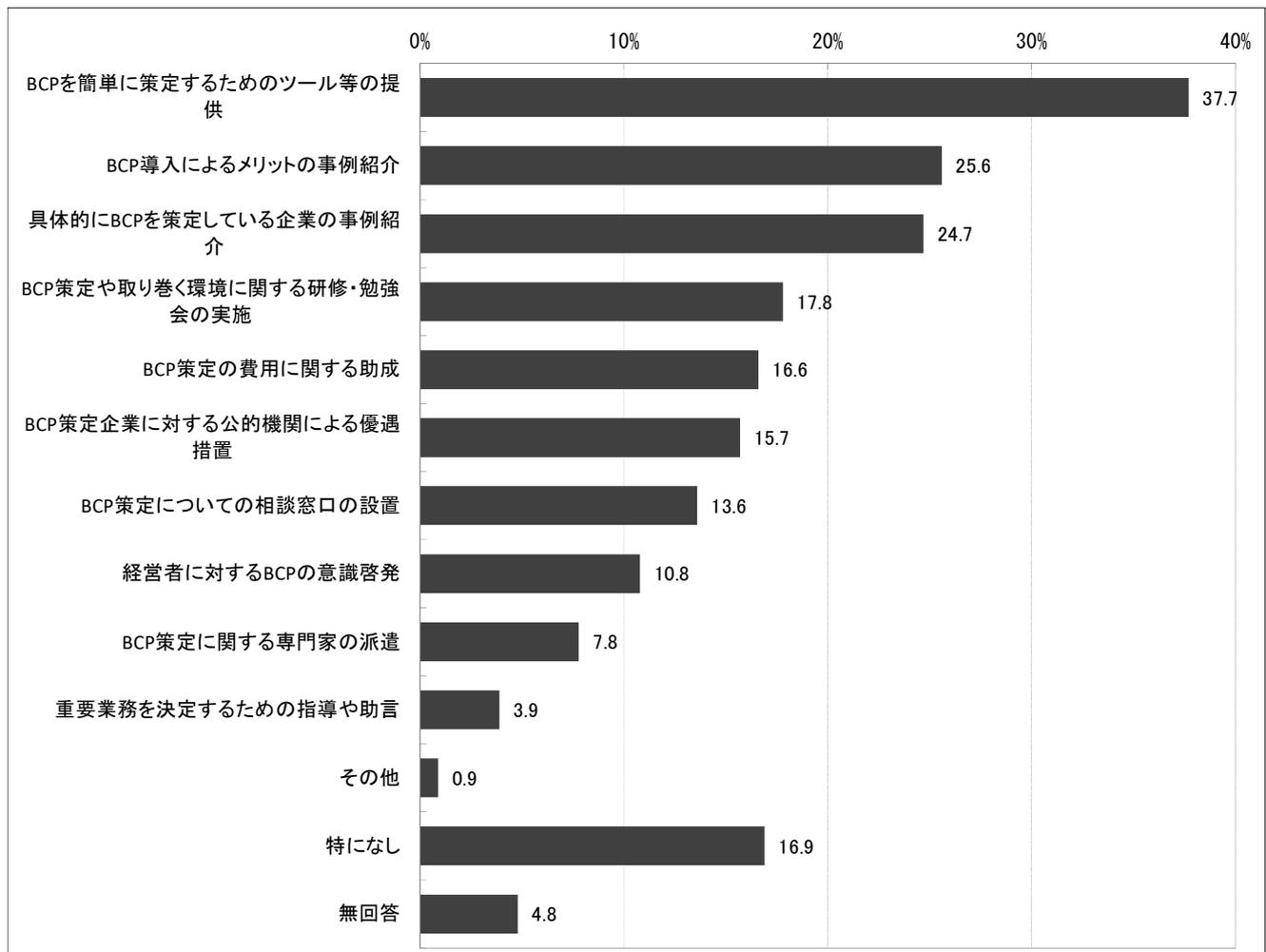
## 4. BCP 策定に際し必要な支援

### ポイント

- BCP 策定に際し必要な支援を尋ねたところ（複数回答）、「BCP を簡単に策定するためのツール等の提供」の割合が最も高く、以下「BCP 導入によるメリットの事例紹介」「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」などとなっている。
- BCP 策定状況別にみると、『BCP を策定中』『防災計画の一部として、BCP を織り込んでいる』とした事業所で「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」「BCP 策定企業に対する公的機関による優遇措置」を求める割合が高くなっているほか、『今後、BCP を策定する予定』とした事業所では「BCP 策定や取り巻く環境に関する研修・勉強会の実施」「BCP 策定の費用に関する助成」「BCP 策定に関する専門家の派遣」の割合がやや高くなっている。
- 前回調査と比較すると、「BCP を簡単に策定するためのツール等の提供」「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」「BCP 策定についての相談窓口の設置」などの割合が増加している。

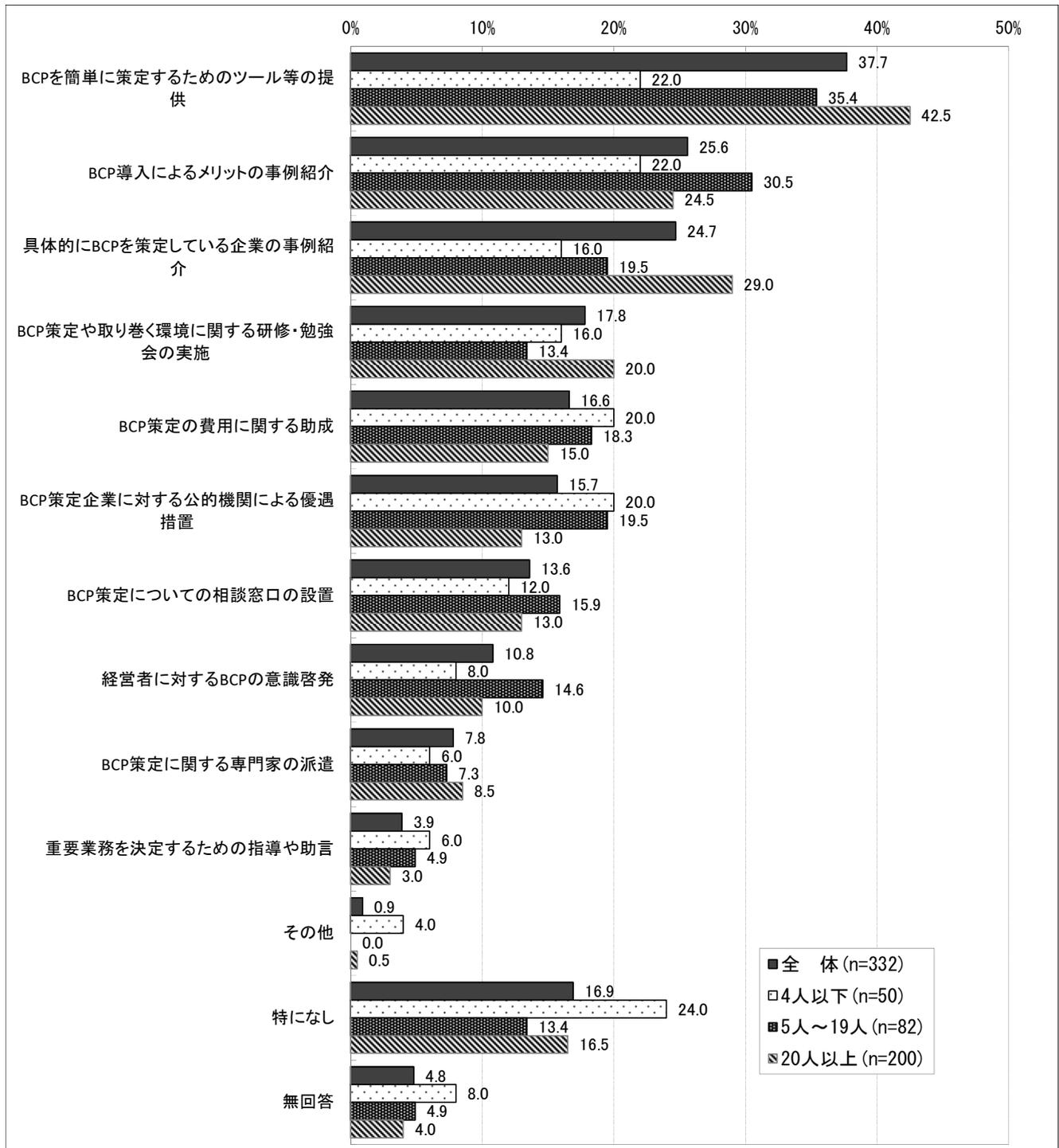
「1. BCP 策定状況」で、「BCP を策定済み」「BCP を策定中」「今後、BCP を策定する予定」「防災計画等の一部として、BCP を織り込んでいる」「BCP は知っているが、BCP の策定予定はない」と回答した事業所を対象に BCP 策定に際し必要な支援を尋ねたところ（複数回答）、「BCP を簡単に策定するためのツール等の提供」の割合が 37.7%で最も高く、以下「BCP 導入によるメリットの事例紹介」が 25.6%、「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」が 24.7%などとなっている。（図 4-1、表 4-1）

図 4-1 BCP 策定に際し必要な支援〈複数回答〉（全体 回答割合）



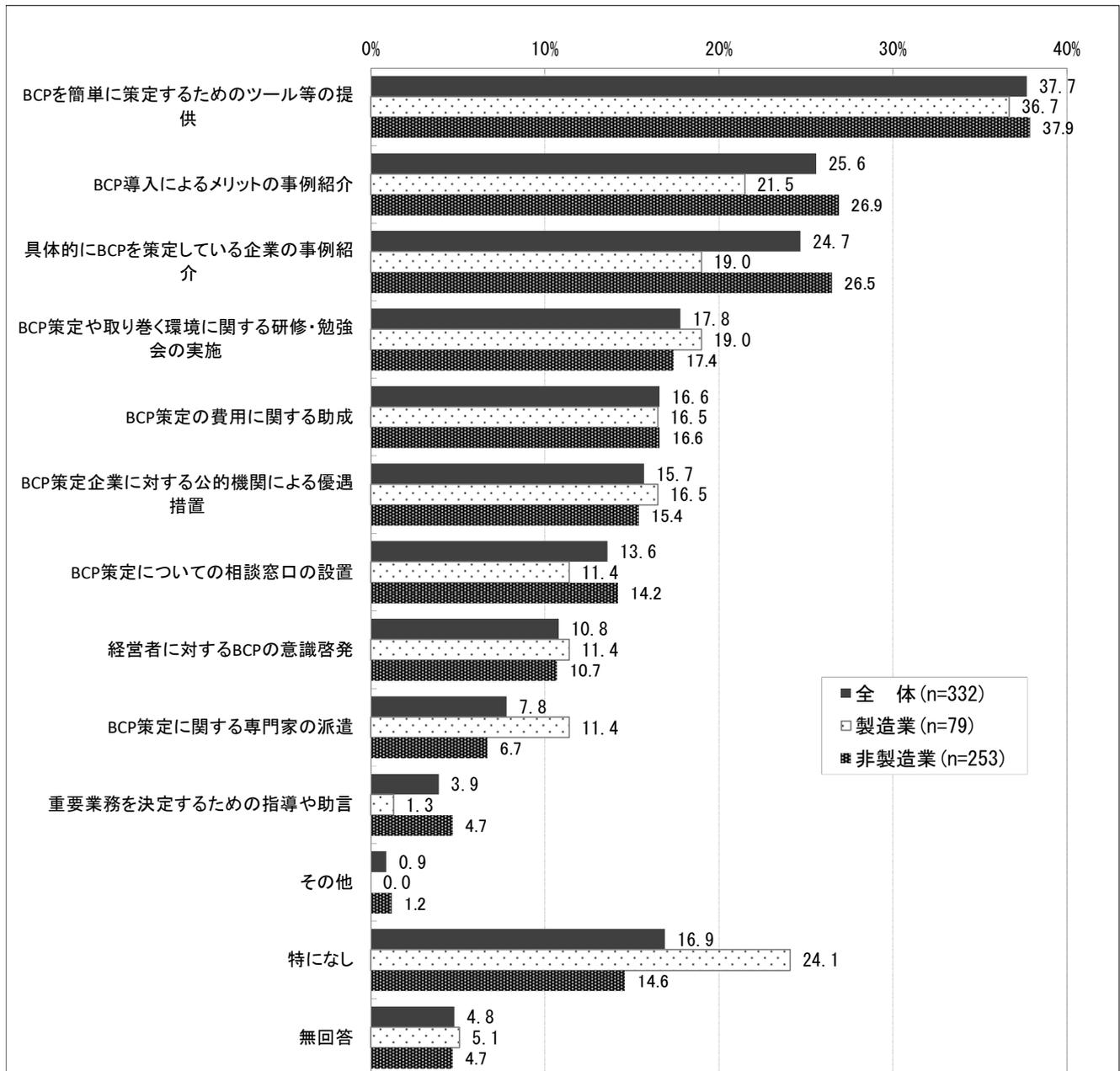
従業員規模別にみると、『20人以上』の事業所では「BCPを簡単に策定するためのツール等の提供」「具体的にBCPを策定している企業の事例紹介」の割合が他の規模に比べ高くなっている。一方、『4人以下』の事業所では「BCP策定の費用に関する助成」「BCP策定企業に対する公的機関による優遇措置」の割合がやや高くなっているほか、「特になし」の割合も高くなっている。（図4-2、表4-1）

図4-2 BCP策定に際し必要な支援〈複数回答〉（全体・従業員規模別 回答割合）



業種別にみると、『非製造業』では「BCP 導入によるメリットの事例紹介」「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」の割合が『製造業』に比べ高くなっている。一方、『製造業』では「BCP 策定に関する専門家の派遣」が『非製造業』に比べ高くなっているほか、「特になし」とする回答もやや高くなっている。（図 4-3、表 4-1）

図 4-3 BCP 策定に際し必要な支援<複数回答>（全体・業種別 回答割合）



BCP 策定状況別にみると、『BCP を策定中』『防災計画の一部として、BCP を織り込んでいる』とした事業所で「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」「BCP 策定企業に対する公的機関による優遇措置」を求める割合が高くなっている。また『今後、BCP を策定する予定』とした事業所では「BCP 策定や取り巻く環境に関する研修・勉強会の実施」「BCP 策定の費用に関する助成」「BCP 策定に関する専門家の派遣」の割合がやや高くなっている。（図 4-4、表 4-1）

図 4-4 BCP 策定に際し必要な支援〈複数回答〉（全体・BCP 策定状況別 回答割合）

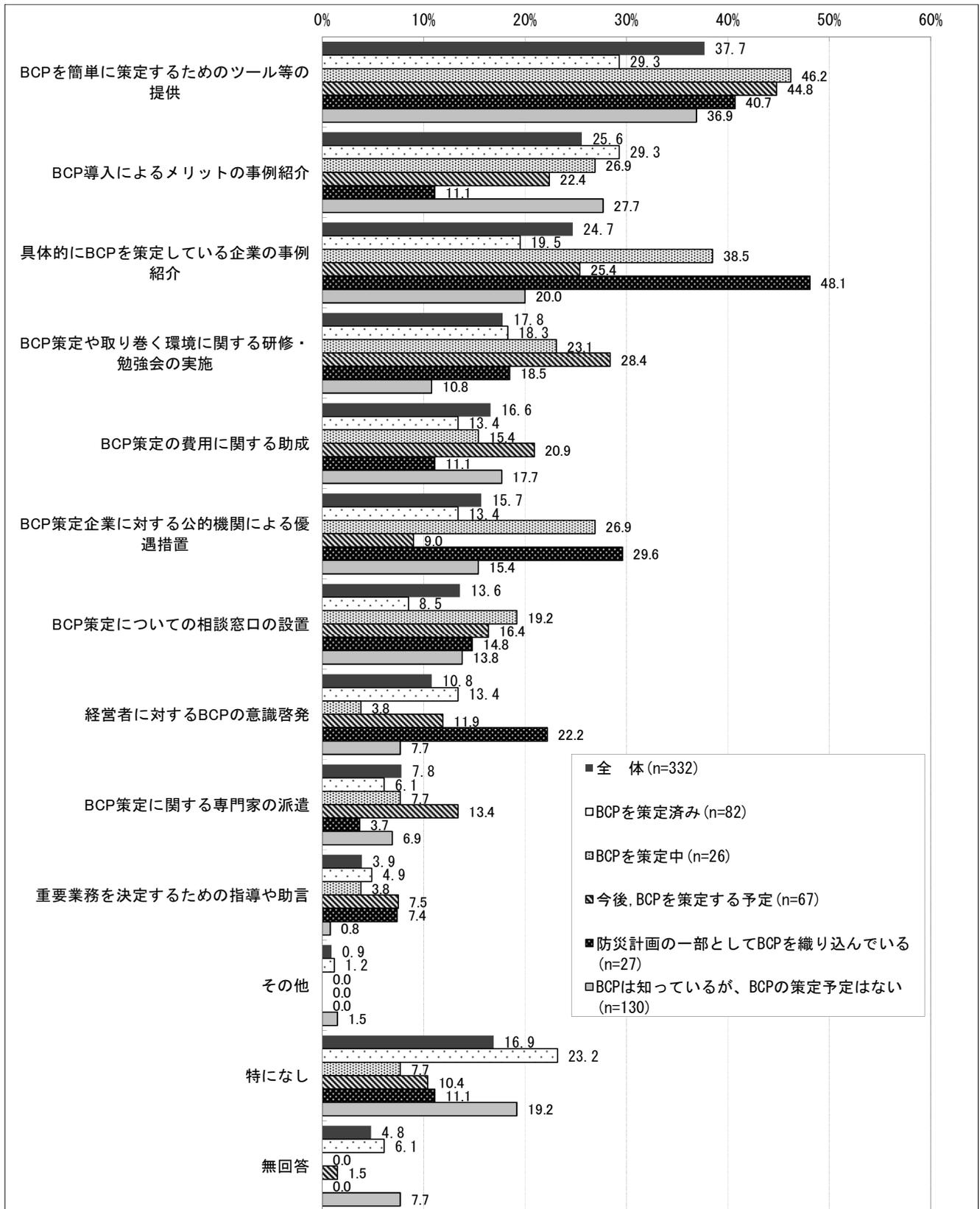


表 4-1 BCP 策定に際し必要な支援〈複数回答〉

（全体・従業者規模別・業種別・BCP 策定状況別 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業 所数	BCP導入に よるメリ ットの事 例紹介	BCPを簡単 に策定す るための ツール等 の提供	BCP策定に ついての 相談窓口 の設置	BCP策定に 関する専 門家の派 遣	具体的に BCPを策定 している 企業の事 例紹介	BCP策定や 取り巻く 環境に関 する研 修・勉強 会の実施	BCP策定企 業に対す る公的機 関による 優遇措置	経営者に 対するBCP の意識啓 発	重要業務 を決定す るための 指導や助 言	BCP策定の 費用に関 する助成	特になし	その他	無回答	
全 体	332	85 25.6%	125 37.7%	45 13.6%	26 7.8%	82 24.7%	59 17.8%	52 15.7%	36 10.8%	13 3.9%	55 16.6%	56 16.9%	3 0.9%	16 4.8%	
<b>【従業者規模別】</b>															
4人以下	50	11 22.0%	11 22.0%	6 12.0%	3 6.0%	8 16.0%	8 16.0%	10 20.0%	4 8.0%	3 6.0%	10 20.0%	12 24.0%	2 4.0%	4 8.0%	
5人～19人	82	25 30.5%	29 35.4%	13 15.9%	6 7.3%	16 19.5%	11 13.4%	16 19.5%	12 14.6%	4 4.9%	15 18.3%	11 13.4%	0 0.0%	4 4.9%	
20人以上	200	49 24.5%	85 42.5%	26 13.0%	17 8.5%	58 29.0%	40 20.0%	26 13.0%	20 10.0%	6 3.0%	30 15.0%	33 16.5%	1 0.5%	8 4.0%	
<b>【業種別】</b>															
製造業	79	17 21.5%	29 36.7%	9 11.4%	9 11.4%	15 19.0%	15 19.0%	13 16.5%	9 11.4%	1 1.3%	13 16.5%	19 24.1%	0 0.0%	4 5.1%	
非製造業計	253	68 26.9%	96 37.9%	36 14.2%	17 6.7%	67 26.5%	44 17.4%	39 15.4%	27 10.7%	12 4.7%	42 16.6%	37 14.6%	3 1.2%	12 4.7%	
建設業	62	22 35.5%	24 38.7%	9 14.5%	5 8.1%	23 37.1%	14 22.6%	7 11.3%	4 6.5%	4 6.5%	13 21.0%	5 8.1%	0 0.0%	1 1.6%	
運輸・通信業	55	13 23.6%	23 41.8%	4 7.3%	3 5.5%	11 20.0%	11 20.0%	7 12.7%	5 9.1%	2 3.6%	10 18.2%	12 21.8%	2 3.6%	2 3.6%	
卸・小売業	40	13 32.5%	17 42.5%	7 17.5%	4 10.0%	12 30.0%	3 7.5%	6 15.0%	6 15.0%	1 2.5%	5 12.5%	3 7.5%	0 0.0%	2 5.0%	
飲食・宿泊業	17	5 29.4%	5 29.4%	4 23.5%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	3 17.6%	2 11.8%	1 5.9%	3 17.6%	3 17.6%	0 0.0%	2 11.8%	
サービス業	79	15 19.0%	27 34.2%	12 15.2%	5 6.3%	19 24.1%	15 19.0%	16 20.3%	10 12.7%	4 5.1%	11 13.9%	14 17.7%	1 1.3%	5 6.3%	
<b>【BCP策定状況別】</b>															
BCPを策定済み	82	24 29.3%	24 29.3%	7 8.5%	5 6.1%	16 19.5%	15 18.3%	11 13.4%	11 13.4%	4 4.9%	11 13.4%	19 23.2%	1 1.2%	5 6.1%	
BCPを策定中	26	7 26.9%	12 46.2%	5 19.2%	2 7.7%	10 38.5%	6 23.1%	7 26.9%	1 3.8%	1 3.8%	4 15.4%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	
今後、BCPを策定する予定	67	15 22.4%	30 44.8%	11 16.4%	9 13.4%	17 25.4%	19 28.4%	6 9.0%	8 11.9%	5 7.5%	14 20.9%	7 10.4%	0 0.0%	1 1.5%	
防災計画の一部として、BCPを織り込んでいる	27	3 11.1%	11 40.7%	4 14.8%	1 3.7%	13 48.1%	5 18.5%	8 29.6%	6 22.2%	2 7.4%	3 11.1%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	
BCPは知っているが、BCPの策定予定はない	130	36 27.7%	48 36.9%	18 13.8%	9 6.9%	26 20.0%	14 10.8%	20 15.4%	10 7.7%	1 0.8%	23 17.7%	25 19.2%	2 1.5%	10 7.7%	

【参考】今回調査と前回調査（平成26年度上期）との比較④

BCP 策定に際し必要な支援（複数回答）を前回調査と比較すると、「BCP を簡単に策定するためのツール等の提供」「具体的に BCP を策定している企業の事例紹介」「BCP 策定についての相談窓口の設置」などの割合が増加している。（図 4-5，表 4-2）

図 4-5 BCP 策定に際し必要な支援〈複数回答〉  
（前回調査との比較 回答割合）

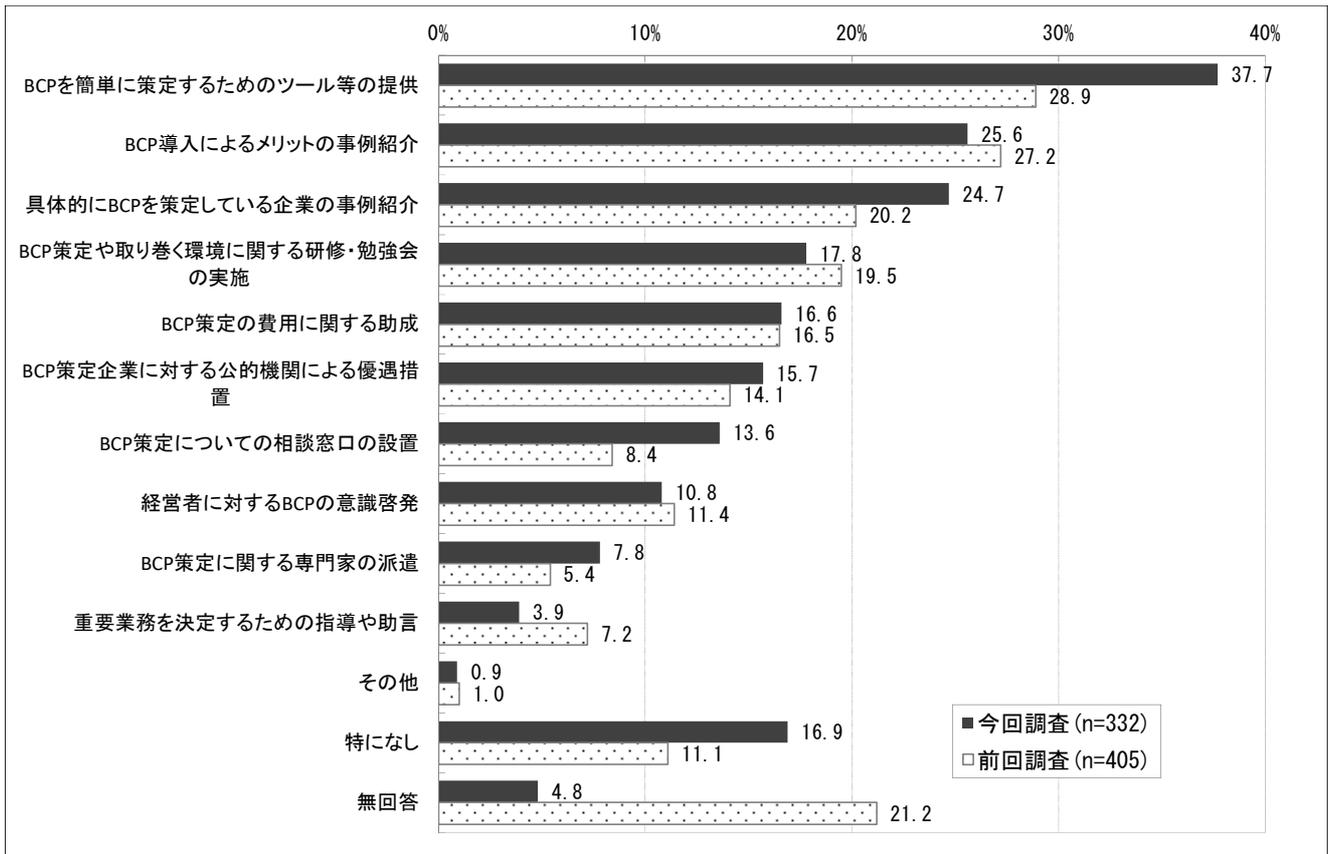


表 4-2 BCP 策定に際し必要な支援〈複数回答〉  
（前回調査との比較 上段：回答数 下段：回答割合）

	回答事業所数	BCPを簡単に策定するためのツール等の提供	BCP導入によるメリットの事例紹介	具体的にBCPを策定している企業の事例紹介	BCP策定や取り巻く環境に関する研修・勉強会の実施	BCP策定の費用に関する助成	BCP策定企業に対する公的機関による優遇措置	BCP策定についての相談窓口の設置	経営者に対するBCPの意識啓発	BCP策定に関する専門家の派遣	重要業務を決定するための指導や助言	その他	特になし	無回答
今回調査	332	125	85	82	59	55	52	45	36	26	13	3	56	16
		37.7%	25.6%	24.7%	17.8%	16.6%	15.7%	13.6%	10.8%	7.8%	3.9%	0.9%	16.9%	4.8%
前回調査	405	117	110	82	79	67	57	34	46	22	29	4	45	86
		28.9%	27.2%	20.2%	19.5%	16.5%	14.1%	8.4%	11.4%	5.4%	7.2%	1.0%	11.1%	21.2%



# V 調 査 票

**秘** 令和6年度上期 新潟市景況調査票  
 新潟市経済部産業政策・イノベーション推進課

整理番号	
市記入欄	

← 貴事業所名及び所在地に誤りがございましたら  
 大変恐縮ですが訂正をお願いします。  
 （普段ご使用のゴム印等を押していただいて結構です）

ご記入者	部課名	
	役職	ご芳名
	電話番号	
	FAX番号	

資本金	※新潟市外に本社がある場合は企業全体の金額 百万円	主要製品・サービス	
従業者数	該当の番号に○を付けてください(パート・臨時を含む) (貴事業所が本社・本店の場合は全事業所を通じての人数を、支店・工場等の場合は貴事業所のみ的人数をご回答ください) 1. 1人                      2. 2～4人                      3. 5～9人                      4. 10～19人                      5. 20～29人 6. 30～49人                      7. 50～99人                      8. 100～199人                      9. 200～299人                      10. 300人以上		
業種	該当業種の番号1つに○を付けてください。その他の場合は( )内に具体的にご記入ください。 なお、複数の業種区分に該当する場合は、最も売上ウエイトの高い業種をご回答ください。		
	製造業	1. 食料品・飲料                      2. 繊維・衣服                      3. 木材・木製品 4. 家具・装備品                      5. 窯業・土石                      6. 印刷・同関連 7. 金属製品                      8. 汎用・生産用・業務用機械 9. 電気機械                      10. 輸送用機械                      11. その他製造業 ( )	
	非製造業	12. 建設業                      13. 卸売業                      14. 小売業                      15. 飲食業                      16. 宿泊業 17. 運輸業                      18. 情報通信業                      19. その他サービス業 ( )	

・貴事業所が本社・本店の場合は、新潟市内の全事業所を通じての判断をご記入ください。支社・支店等の場合は、貴事業所についての判断をご記入ください。

・今期(令和6年1月～6月)と今年度の状況を聞く設問には、ご回答いただく時点での判断を、来期(令和6年7月～12月)と来年度の状況を聞く設問には、現時点での見通し・計画をご記入ください。

・業種により、貴事業所にあてはまらない設問がある場合は、お答えいただける設問のみご記入いただければ結構です。

・季節変動がある場合には、季節要因を取り除いた実勢でご判断ください。

・ご記入いただいた本調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて**令和6年7月19日(金)**までにご返送願います。

・本調査は、新潟市が第四北越りサーチ&コンサルティング株式会社<sup>（株）</sup>に業務を委託して実施するものです。

1. 貴事業所の「業況」について、①各期の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。  
 また、各期で「1. 良い」もしくは「3. 悪い」と回答された場合は、その理由を右側の選択肢一覧から選び、  
 番号を「②判断理由」に重要度の高い順に左詰めでご記入ください(3つまで複数回答可)。

	①貴事業所の業況 (1～3のいずれか1つに○)			②判断理由 (左記①において1又は3と回答した場合のみ、右欄から選択して記入)	判断理由 選択肢一覧
令和6年 1～3月 実績	1.良い	2.普通	3.悪い		1.国内需要(売上)の動向 2.海外需要(売上)の動向 3.販売価格の動向 4.仕入れ価格の動向 5.仕入れ以外のコストの動向 6.資金繰り・資金調達の動向 7.為替レート 8.税制・会計制度等の動向 9.その他( )
令和6年 4～6月 実績	1.良い	2.普通	3.悪い		
令和6年 7～9月 見込み	1.良い	2.普通	3.悪い		
令和6年 10～12月 見通し	1.良い	2.普通	3.悪い		

2. 貴事業所の「生産・売上」及び「受注状況」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「受注状況」については**製造業・建設業の方のみ**お答えください)。

	生産・売上 (1期前と比較して)			受注状況【製造業・建設業のみ】 (1期前と比較して)		
	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年1月～6月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年7月～12月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

3. (**製造業の方のみ**お答えください) 貴事業所の「出荷量」、「出荷額」について、各期の1期前と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	出荷量【製造業のみ】 (1期前と比較して)			出荷額【製造業のみ】 (1期前と比較して)		
	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年1月～6月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年7月～12月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

4. 貴事業所の「製・商品在庫」、「原材料在庫」について、月商比・金額ベースで、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください(但し、「原材料在庫」については**製造業の方のみ**お答えください)。

	製・商品在庫 (月商比・金額ベース)			原材料在庫【製造業のみ】 (月商比・金額ベース)		
	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足
令和6年1月～6月 実績	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足
令和6年7月～12月 見込み	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足

5. 貴事業所の「仕入価格」、「販売価格」、「資金繰り」、「従業者数」、「所定外労働時間」、「1人当たり人件費」について、各期の1期前(「従業者数」は前年度)と比較した上で、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	仕入価格 (1期前と比較して)			販売価格 (1期前と比較して)			資金繰り (1期前と比較して)		
	1.上昇	2.不変	3.低下	1.上昇	2.不変	3.低下	1.好転	2.不変	3.悪化
令和6年1月～6月 実績	1.上昇	2.不変	3.低下	1.上昇	2.不変	3.低下	1.好転	2.不変	3.悪化
令和6年7月～12月 見込み	1.上昇	2.不変	3.低下	1.上昇	2.不変	3.低下	1.好転	2.不変	3.悪化

	正社員の数 (前年度と比較して)			臨時・パート社員等の数 (前年度と比較して)		
	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年度(令和6年4月～令和7年3月) 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和7年度(令和7年4月～令和8年3月) 見通し	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

	所定外労働時間 (1期前と比較して)			1人当たり人件費 (1期前と比較して)		
	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年1月～6月 実績	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少
令和6年7月～12月 見込み	1.増加	2.不変	3.減少	1.増加	2.不変	3.減少

6. 貴事業所の設備能力及び投資動向についてお伺いします。

(1) 貴事業所における「生産設備(製造業のみ)」、「営業用設備」について、各項目の1～3のうち該当するものを1つ選び、番号に○を付けてください。

	生産設備【製造業のみ】			営業用設備		
	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足
令和6年1月～6月 実績	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足
令和6年7月～12月 見込み	1.過剰	2.適正	3.不足	1.過剰	2.適正	3.不足

(2)新潟市内における貴事業所の「設備投資の有無」及び「設備投資額」をご記入ください（土地投資を含みます）。

	設備投資		→	設備投資額 (左記で「2.実施」と回答の方のみ)
	1.実施せず	2.実施		万円
令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)実績	1.実施せず	2.実施	→	万円
令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)実績見込み	1.実施せず	2.実施	→	万円
令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)計画	1.実施せず	2.実施	→	万円

(3)上記の各年度において「2. 実施」とご回答の方は、「設備投資の目的」を下欄【選択肢】から選び、該当する番号すべてに○を付けてください。

	設備投資の目的 (下欄【選択肢】から該当する番号に○)
	令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)実績
令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)実績見込み	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10
令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)計画	1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 . 10

【選択肢】

- |                  |                    |             |
|------------------|--------------------|-------------|
| 1.店舗・工場等の新設, 増改築 | 2.生産能力増大の為の機械・設備導入 | 3.省力化・合理化   |
| 4.既存機械・設備の入れ替え   | 5.技術革新・研究開発・新製品開発  | 6.情報化(IT)投資 |
| 7.経営多角化・新分野進出    | 8.省エネルギー, 環境問題への対応 | 9.土地購入      |
| 10.その他( )        |                    |             |

7. 経営上の問題として、該当する番号すべてに○を付けてください。

1. 生産・受注・売上不振	2. 仕入価格の上昇	3. 販売価格の低下
4. 人件費の増加	5. 労働力不足	6. 労働力過剰
7. 人材育成が困難	8. 外注工賃の増加	9. 流通費・物流費の増加
10. 金利負担の増加	11. 販売代金回収の困難	12. 資金繰り難
13. 為替変動	14. 輸入品との競合	15. 大型店の影響
16. 競争の激化	17. 環境問題への対応(廃棄物の処理等)	18. 先行き見通し難
19. 過剰在庫	20. 過大設備	21. 情報化への立ち遅れ
22. 技術革新への対応遅れ	23. 後継者難	24. 労働時間の短縮
25. 取引先の経営不振	26. リスク管理体制の確立	27. その他( )

8. 最近の貴事業所の業況、業界の動向等について、良い・悪い点に分けてできるだけ具体的にご記入ください。

【良い】 記載例) ●●の要因により○月までは売上が減少していたが、▲▲の販売好調で今期は業況が改善した。  
業界の動向としては、■■の影響により、業況の改善が見込まれる。

---



---

【悪い】 記載例) ●●の要因により、今期は売上が増加したが、▲▲の影響で先行きは採算が悪化する見通しである。  
業界の動向としては、■■の影響で業況の悪化が見込まれる。

---



---

【その他】

---



---

## 令和6年度上期 新潟市景況調査票〔テーマ別調査〕

## 事業継続計画（BCP）策定状況等に関する実態について

【参考】BCPとは（出典：中小企業庁ホームページ「中小企業BCP策定運用指針」）

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

問1. 貴社は、事業継続計画（以下、BCP）を策定されていますか。該当する番号1つに○を付けてください。

1.BCPを策定済み	}	【「問2」「問4」にお進みください】
2.BCPを策定中		
3.今後、BCPを策定する予定		
4.防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる		
5.BCPは知っているが、BCPの策定予定はない ●	→	【「問3」「問4」にお進みください】
6.BCPは知らなかった ●	→	【調査は終了となります。ご協力ありがとうございました】

問2.（問1で「1.BCPを策定済み」「2.BCPを策定中」「3.今後、BCPを策定する予定」「4.防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」のいずれかを回答した方にお伺いします）

BCPの策定には、どのようなメリットがあるとお考えですか。該当する番号に○（最大3つまで）を付けてください。

1.事業継続力の向上	2.取引先からの信用力向上
3.従業員や協力会社との連携強化	4.金融機関等からの融資条件の緩和
5.リスクに対する役職員の意識向上	6.企業の社会的責任(CSR)、企業イメージ向上
7.経営改善・業務改善・職場改善	8.その他( )

問3.（問1で「5.BCPは知っているが、BCPの策定予定はない」と回答した方にお伺いします）

BCPを策定しない理由について、該当する番号に○（最大3つまで）を付けてください。

1.BCP策定に必要なノウハウ・スキルが無い	2.BCP策定に必要な費用が確保できない
3.BCP策定に必要な人材・時間が確保できない	4.取引先や親会社等からの要請が無い
5.企業間連携のための調整や体制作りが困難な	6.法令、規制等で義務づけられていない
7.策定しても効果が期待できない(必要性を感じない)	8.BCPと類似のマニュアルや手順書を既に作成済みのため
9.その他( )	

問4.（問1で「1.BCPを策定済み」「2.BCPを策定中」「3.今後、BCPを策定する予定」「4.防災計画等の一部として、BCPを織り込んでいる」「5.BCPは知っているが、BCPの策定予定はない」のいずれかを回答した方にお伺いします）

BCPを策定する際に、どのような支援が必要とお考えですか。該当する番号に○（最大3つまで）を付けてください。

※すでにBCPを策定済の方は、実際に利用して良かった支援やあったら良かった支援をご回答ください。

1.BCP導入によるメリットの事例紹介	2.BCPを簡単に策定するためのツール等の提供
3.BCP策定についての相談窓口の設置	4.BCP策定に関する専門家の派遣
5.具体的にBCPを策定している企業の事例紹介	6.BCP策定や取り巻く環境に関する研修・勉強会の実施
7.BCP策定企業に対する公的機関による優遇措置	8.経営者に対するBCPの意識啓発
9.重要業務を決定するための指導や助言	10.BCP策定の費用に関する助成
11.特になし	12.その他( )

・・・ご協力ありがとうございました・・・

令和6年度上期 新潟市景況調査  
(令和6年1月～令和6年6月期)

発行 令和6年9月  
新潟市経済部産業政策・イノベーション推進課  
新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル5階  
電話 025-226-1610